

中央区

子育て支援に関するニーズ調査

報告書

平成 31（2019）年 3 月



目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の種類と実施方法	1
3. 配布と回収状況	1
4. 調査結果の見方	2
II 就学前児童保護者調査	3
1. お子さんご家族の状況について	3
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	6
3. 保護者の就労状況について	9
4. 平日の定期的な施設・事業の利用状況について	14
5. 平日夜間・土曜・休日などの「定期的」な施設・事業の利用希望について	39
6. 地域の子育て支援事業の利用状況について	45
7. 病気やケガの際の対応について	50
8. 不定期の子育て支援事業の利用について	54
9. 小学校就学後における放課後の過ごし方について【5歳児限定】	61
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	68
11. 子育てに関する意識について	76
III 小学校児童保護者調査	87
1. お子さんご家族の状況について	87
2. 保護者の就労状況について	92
3. 地域の子育て支援事業の利用状況について	97
4. 病気やケガの際の対応について	100
5. 不定期の子育て支援事業の利用について	104
6. 放課後の過ごし方について	110
7. 子育てに関する意識について	119
アンケート調査票	129
就学前児童保護者調査	129
小学校児童保護者調査	140

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、平成 32 年度（2020 年度）から 5 年間を計画期間とする「第 2 期 中央区子ども・子育て支援事業計画」策定にあたり、区民の子育てニーズや確保を図るべき教育・保育施設や子育て支援サービスの量の見込みなどを算定する基礎資料とするため実施したものです。

2. 調査の種類と実施方法

本調査においては、対象者別に次の 2 種類の調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象（母集団）	実施方法
就学前児童保護者調査	区内の就学前児童（0～5 歳）の保護者	無作為抽出 5,500 人 郵送による配布・回収
小学校児童保護者調査	区内の就学児童（小学 1～6 年生）の保護者	無作為抽出 3,500 人 郵送による配布・回収

【調査基準日】平成 30 年 10 月 1 日

【調査期間】平成 30 年 10 月 25 日～11 月 15 日

3. 配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりです。

	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者調査	5,460 票	2,970 票	54.4%
小学校児童保護者調査	3,490 票	1,905 票	54.6%
合 計	8,950 票	4,875 票	54.5%

アンケート対象母集団規模に対して、信頼度 95%の条件の下で今回の回収数（標本数）での標本誤差について検証してみると就学前児童アンケートの最大標本誤差は±1.5%、小学生アンケートでは±1.9%、一般的に許容される最大標本誤差±5.0%の範囲内にあることから、統計的有意性は十分に確保されていると言えます。

4. 調査結果の見方

- ・ 各設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。
- ・ タイトルの横には、次の2つのデータを並べています。

①当該設問の回答対象者（限定設問である場合）

②質問形態（単回答、複数回答、数量回答、自由回答等）

単 回 答：「1 つに○」など選択肢を1つ選ぶ質問形態

複数回答：「あてはまるものすべてに○」など2つ以上の選択を選ぶ質問形態

数量回答：日数や時間、回数などの数値を記入してもらう質問形態

自由回答：文章や単語などを自由に記載する質問形態

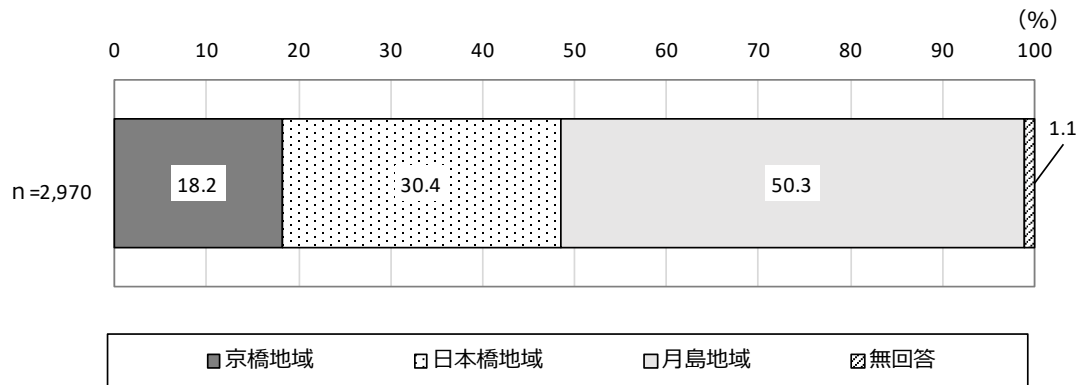
- ・ 集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答のほか、回答方法の誤り等を含んでいます。
- ・ 表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- ・ 集計は、小数点第二位以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ・ 各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- ・ クロス集計表は、トップ一項目のセルに  で着色しています。

II 就学前児童保護者調査

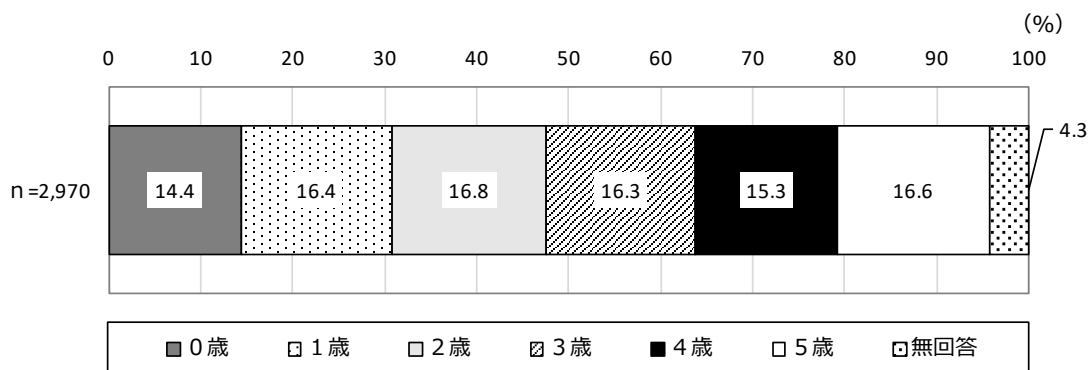
II 就学前児童保護者調査

1. お子さんご家族の状況について

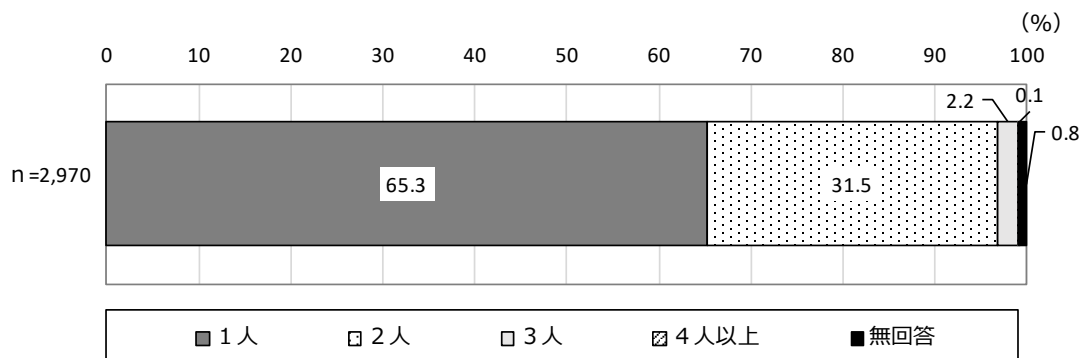
問1 住まいの地域（単回答）



問2 子どもの年齢（数量回答）

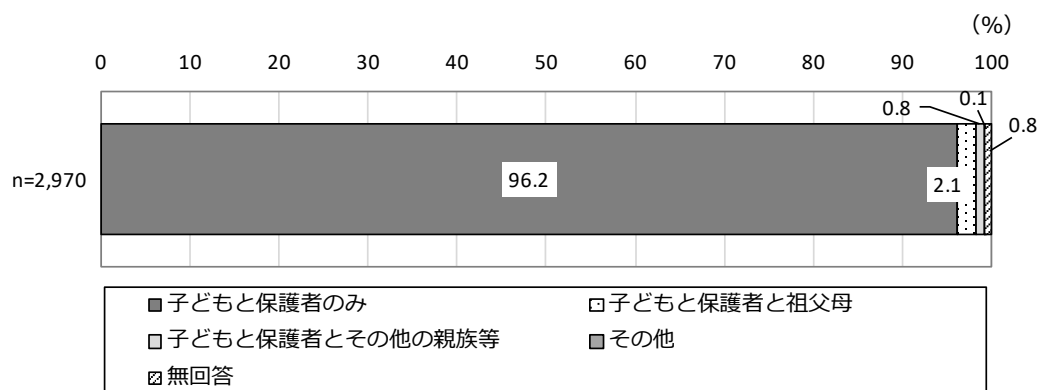


問3 子どもの人数（数量回答）

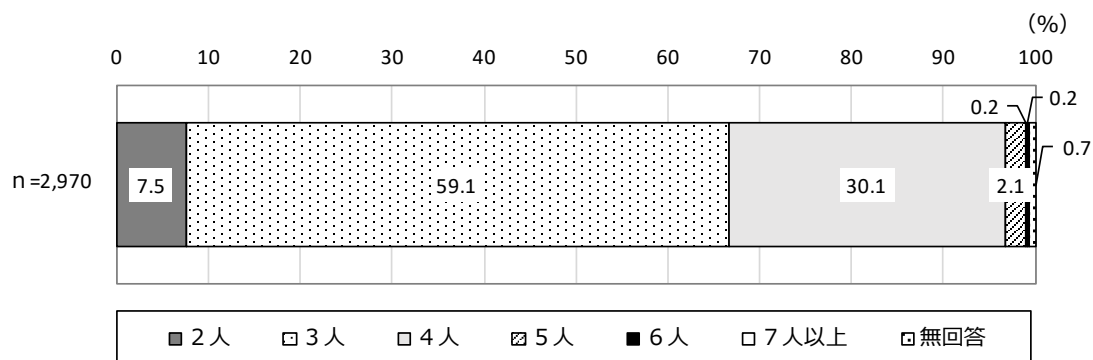


II 就学前児童保護者調査

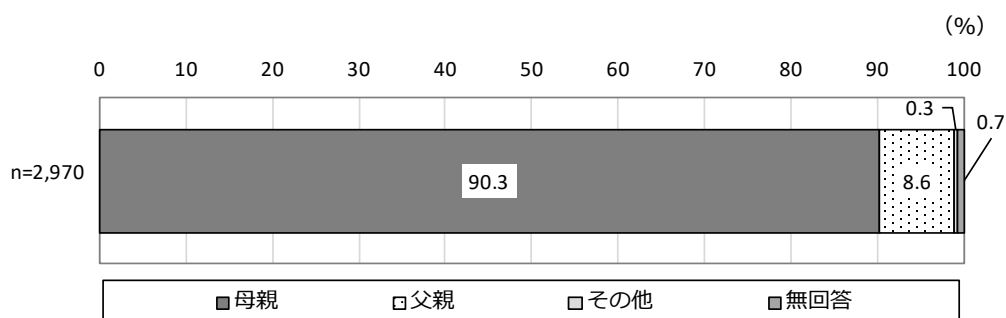
問4 家族構成（単回答）



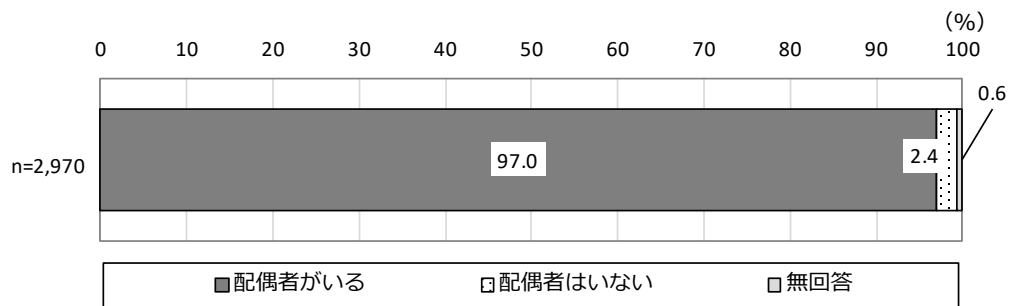
問5 世帯員の人数（数量回答）



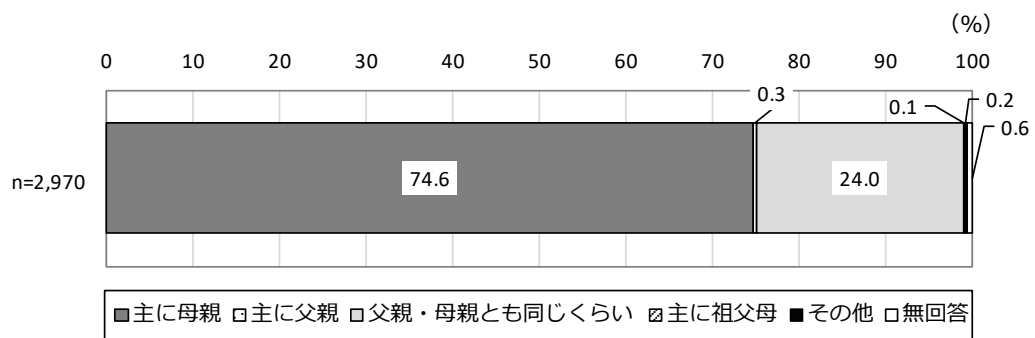
問6 回答者（単回答）



問7 回答者の配偶関係（単回答）



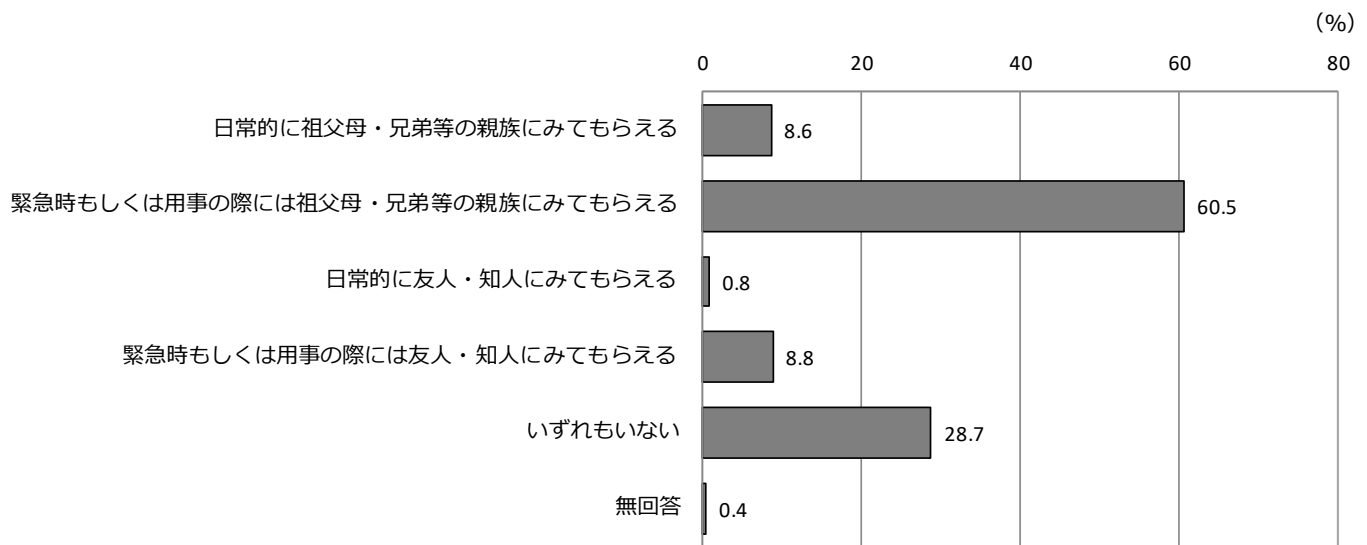
問8 子育てを主に行っている人（単回答）



2. 子どもの育ちをめぐる環境について

問9 子どもを保護者に代わってみてる親族・知人の有無（複数回答）

- ・「緊急時もしくは用事の際には祖父母・兄弟等の親族にみてもらえる」が 60.5%で最も高く、次いで「いずれもない」が 28.7%、「緊急時もしくは用事の際には友人・知人にみてもらえる」が 8.8%の順となっています。
- ・「いずれもない」については、子どもの年齢別にみると“0歳”の 36.1%が最も高くなっています。

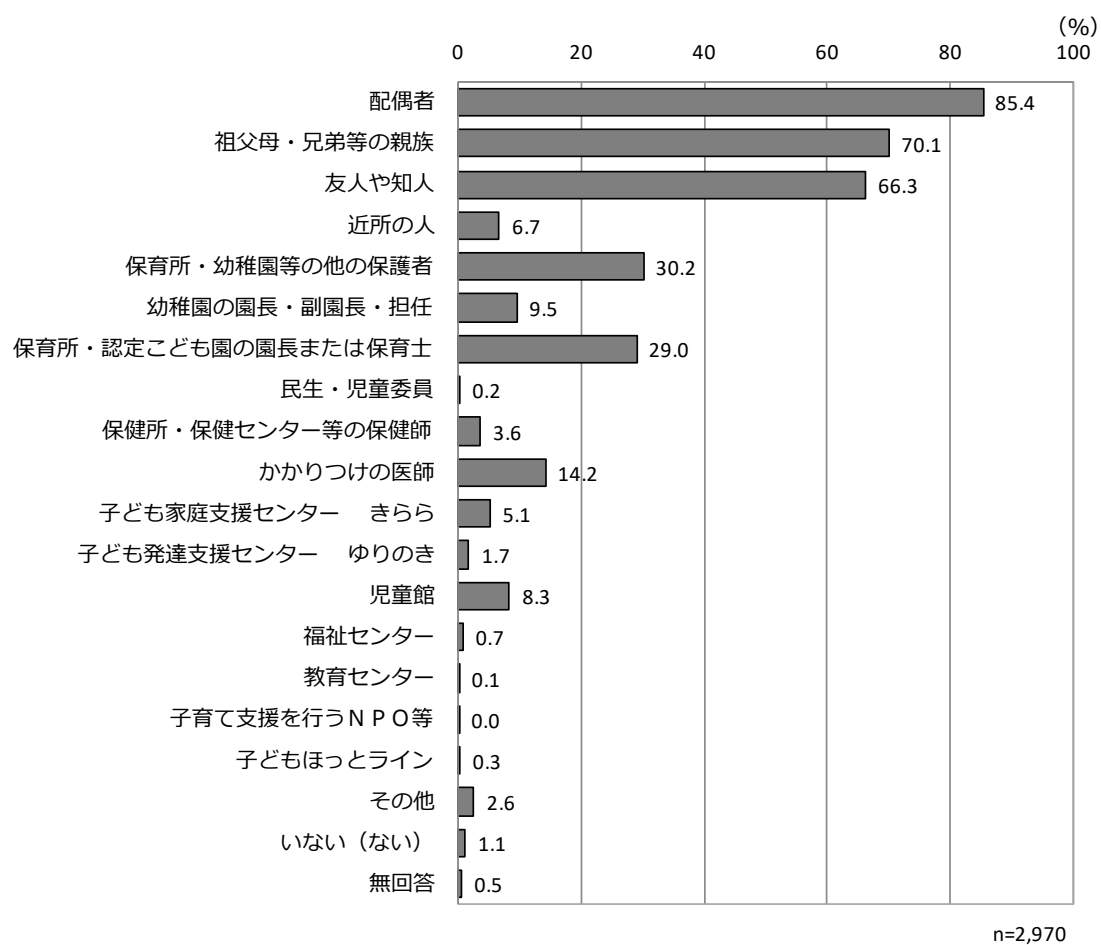


n=2,970

		合 計	問 9 子どもを保護者に代わってみてくれる親族・知人の有無					
			日常的に 祖父母・ 兄弟等の 親族にみ てもらえ る	緊急時も しくは用 事の際に は祖父 母・兄弟 等の親族 にみても らえる	日常的に 友人・知 人にみて もらえる	緊急時も しくは用 事の際に は友人・ 知人にみ てもらえ る	いずれも いない	無回答
全体		2,970 100.0	255 8.6	1,797 60.5	24 0.8	261 8.8	852 28.7	12 0.4
子 ど も の 年 齢	0 歳	427 100.0	27 6.3	244 57.1	2 0.5	18 4.2	154 36.1	1 0.2
	1 歳	486 100.0	39 8.0	301 61.9	4 0.8	19 3.9	152 31.3	0 0.0
	2 歳	498 100.0	44 8.8	313 62.9	2 0.4	24 4.8	139 27.9	1 0.2
	3 歳	485 100.0	42 8.7	294 60.6	3 0.6	54 11.1	128 26.4	0 0.0
	4 歳	454 100.0	47 10.4	261 57.5	4 0.9	50 11.0	129 28.4	1 0.2
	5 歳	492 100.0	49 10.0	310 63.0	8 1.6	85 17.3	113 23.0	0 0.0

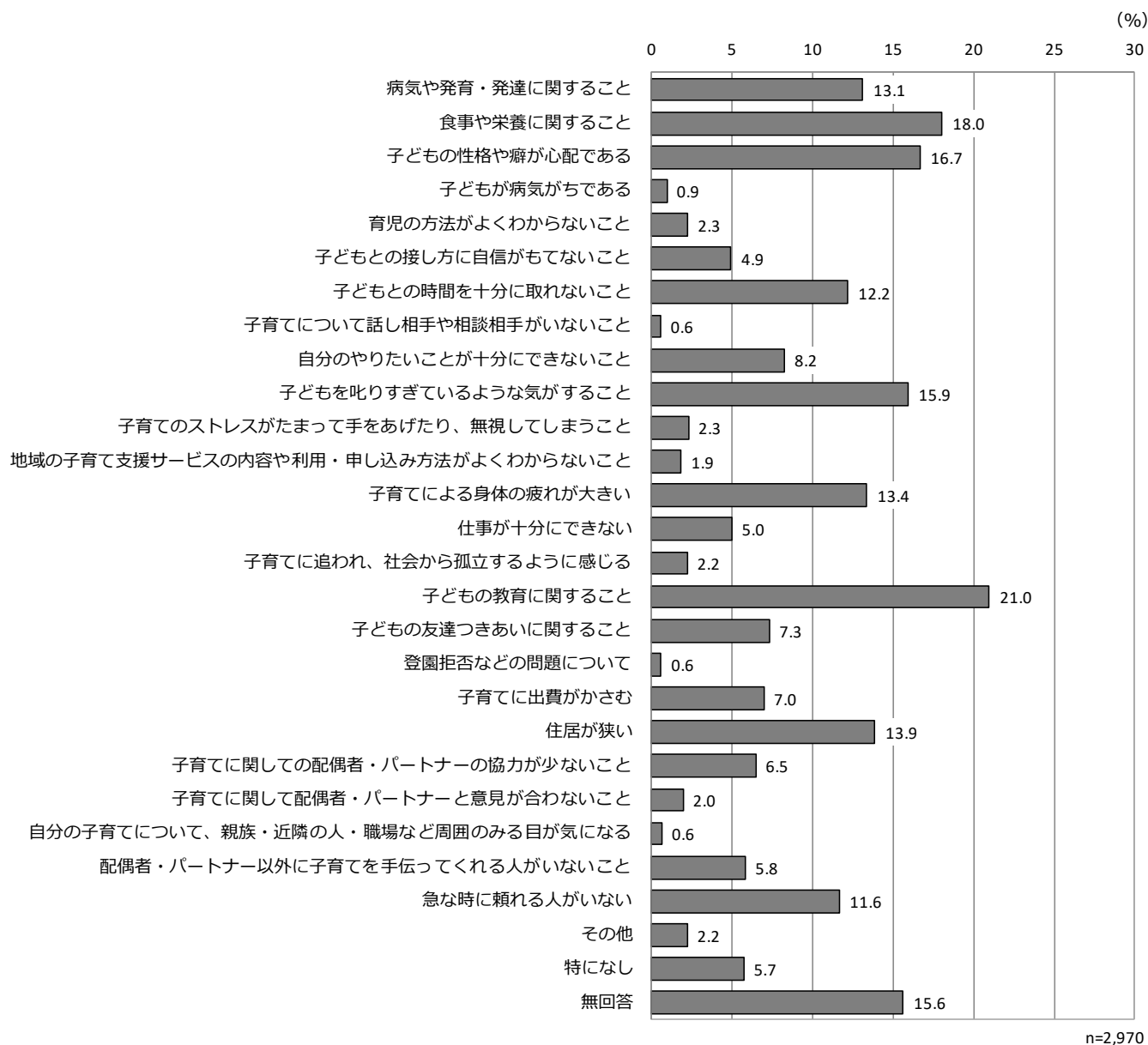
問 10 子育てに関して気軽に相談できる人や場所（複数回答）

・「配偶者」が 85.4%で最も高く、次いで「祖父母・兄弟等の親族」が 70.1%、「友人や知人」が 66.3%の順となっています。



問 11 子育てに関する悩みや気になること（複数回答）

・「子どもの教育に関すること」が21.0%で最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」が18.0%、「子どもの性格や癖が心配である」が16.7%の順となっています。



3. 保護者の就労状況について

(1) 家庭類型について

保護者の就労状況については、内閣府が提示する「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」をもとにした「家庭類型の分類」を行い、8タイプに分類しています。

母親 タイプA ひとり親		父親	1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中		3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中			5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない
			120 時間以上	48 時間以上 120 時間未満	48 時間未満			
1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中			タイプB	タイプC	タイプC'			
3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中	120 時間以上	タイプC	タイプE	タイプE'				
	48 時間以上 120 時間未満							
	48 時間未満	タイプC'						
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない			タイプD				タイプF	

※ 3～5歳：平日定期的に利用している教育・保育の事業で「幼稚園」を利用しており、今後の希望でも「認可保育所」「認定こども園」を選択していない方をタイプC'・E'に分類し、それ以外をタイプC・Eとした。

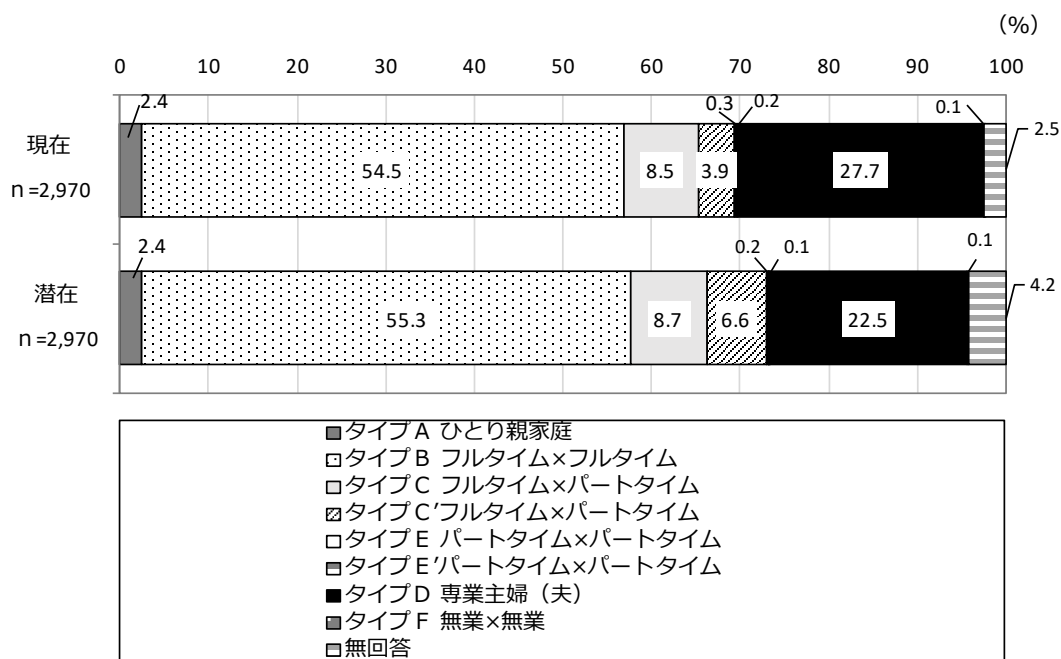
0～2歳：定期的に教育・保育の事業を利用している方については、「保育の事業」を利用している方をタイプC・Eとし、現在利用していない方は、今後の希望で「保育の事業」を希望した方について、タイプC・Eとし、それ以外をタイプC'・E'とした。

II 就学前児童保護者調査

(2) 家庭類型割合

ニーズ調査の結果から、年齢区分ごとの家庭類型を分類すると、以下のとおりで、現在の共働き家庭（タイプB、C、C'、E、E'）が67.4%から、1年後に70.9%と3.5ポイント増加しています。

家庭類型		現在		潜在(1年後)	
		実数	割合(%)	実数	割合(%)
タイプA	ひとり親	70	2.4	70	2.4
タイプB	フルタイム×フルタイム	1,619	54.5	1,641	55.3
タイプC	フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋月48時間～120時間の一部)	253	8.5	259	8.7
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月48時間未満＋月48時間～120時間の一部)	115	3.9	195	6.6
タイプD	専業主婦(夫)	824	27.7	667	22.5
タイプE	パートタイム×パートタイム(双方が月120時間以上＋月48時間～120時間の一部)	8	0.3	7	0.2
タイプE'	パートタイム×パートタイム(いずれかが月48時間未満＋月48時間～120時間の一部)	5	0.2	3	0.1
タイプF	無業×無業	3	0.1	2	0.1
無回答		73	2.5	126	4.2
全 体		2,970	100.0	2,970	100.0

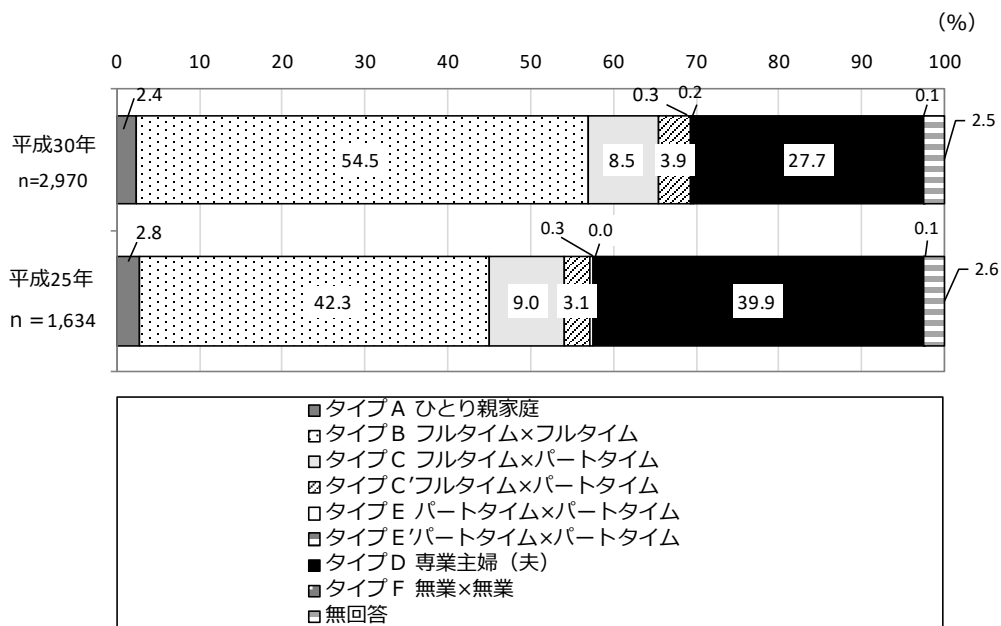


(3) 平成 25 年調査との比較

現在の家庭類型は、共働き家庭（タイプB、C、C'、E、E'）が平成 25 年調査に比べ、54.7%から 67.4%へと 12.7 ポイント増加しています。

特に、「タイプB」は、5年間で 42.3%から 54.5%へと 12.2 ポイント増加しており、「タイプD」は、39.9%から 27.7%へと 12.2 ポイント減少しています。

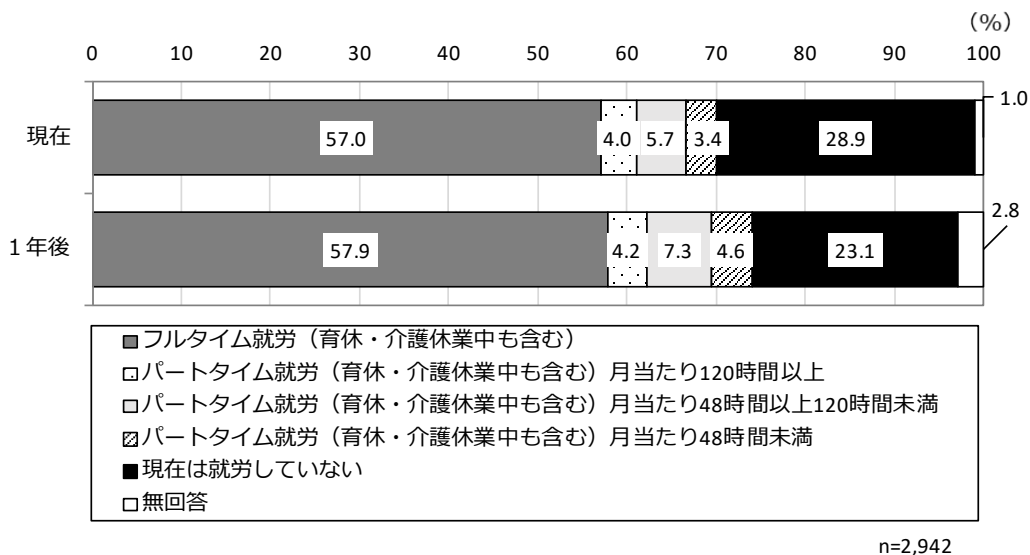
家庭類型		平成 30 年調査		平成 25 年調査	
		実数	割合 (%)	実数	割合 (%)
タイプA	ひとり親	70	2.4	45	2.8
タイプB	フルタイム×フルタイム	1,619	54.5	691	42.3
タイプC	フルタイム×パートタイム(月 120 時間以上＋月 48 時間～120 時間の一部)	253	8.5	147	9.0
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月 48 時間未満＋月 48 時間～120 時間の一部)	115	3.9	51	3.1
タイプD	専業主婦(夫)	824	27.7	652	39.9
タイプE	パートタイム×パートタイム(双方が月 120 時間以上＋月 48 時間～120 時間の一部)	8	0.3	5	0.3
タイプE'	パートタイム×パートタイム(いずれかが月 48 時間未満＋月 48 時間～120 時間の一部)	5	0.2	0	0.0
タイプF	無業×無業	3	0.1	1	0.1
無回答		73	2.5	42	2.6
全 体		2,970	100.0	1,634	100.0



II 就学前児童保護者調査

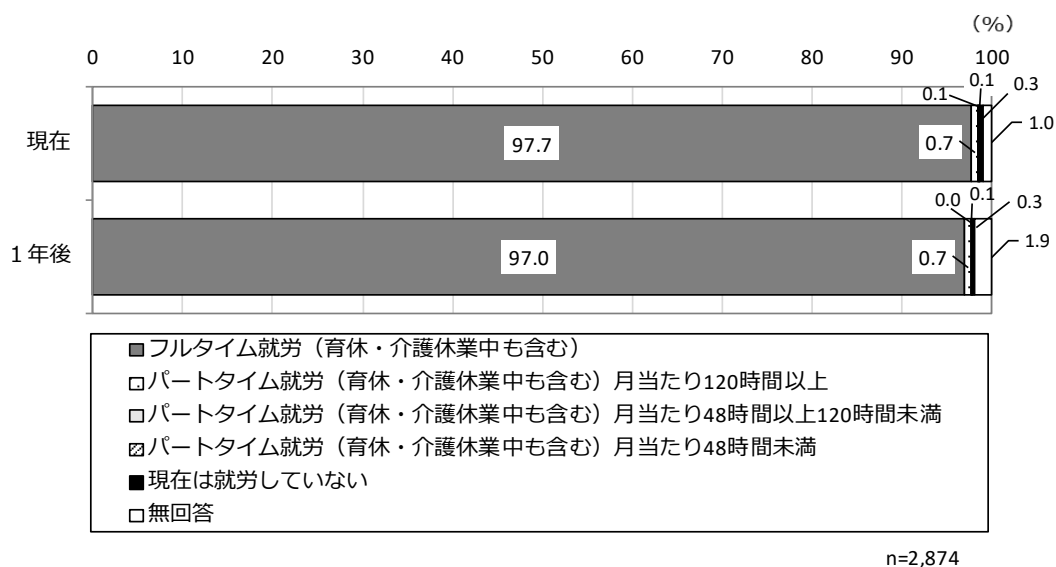
問 12(1) 母親の現在の就労状況と今後の就労予定（単回答）

- ・現在は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 57.0%、1 年後は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 57.9%で最も高くなっています。
- ・就業率は、現在の 70.1%に比べ、1 年後の就業率は 74.0%で 3.9 ポイント増加しています。



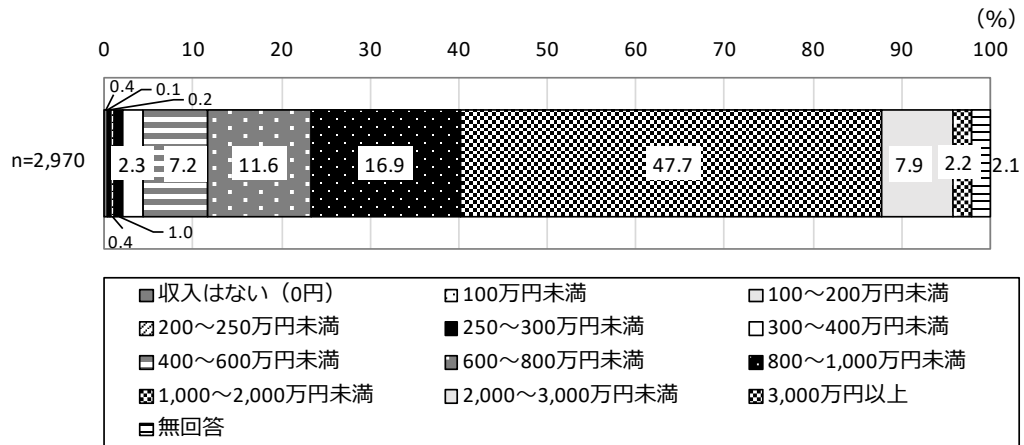
問 12(2) 父親の現在の就労状況と今後の就労予定（単回答）

- ・現在は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 97.7%、1 年後は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 97.0%で最も高くなっています。



問 13 世帯の年間収入（税込）（単回答）

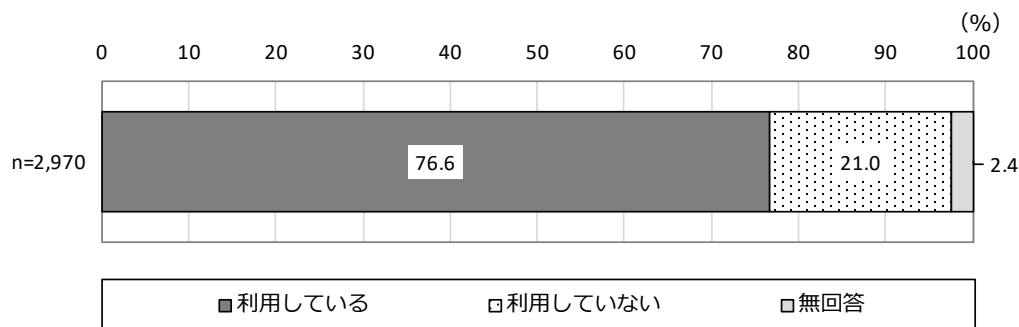
- ・「1,000～2,000万円未満」が47.7%で最も高く、次いで「800～1,000万円未満」が16.9%、「600～800万円未満」が11.6%の順となっています。



4. 平日の定期的な施設・事業の利用状況について

問 14 幼稚園や保育所などの施設・事業の定期的利用の有無（単回答）

- ・「利用している」が76.6%となっています。
- ・子どもの年齢別にみると、3歳～5歳は9割以上の利用率となっています。

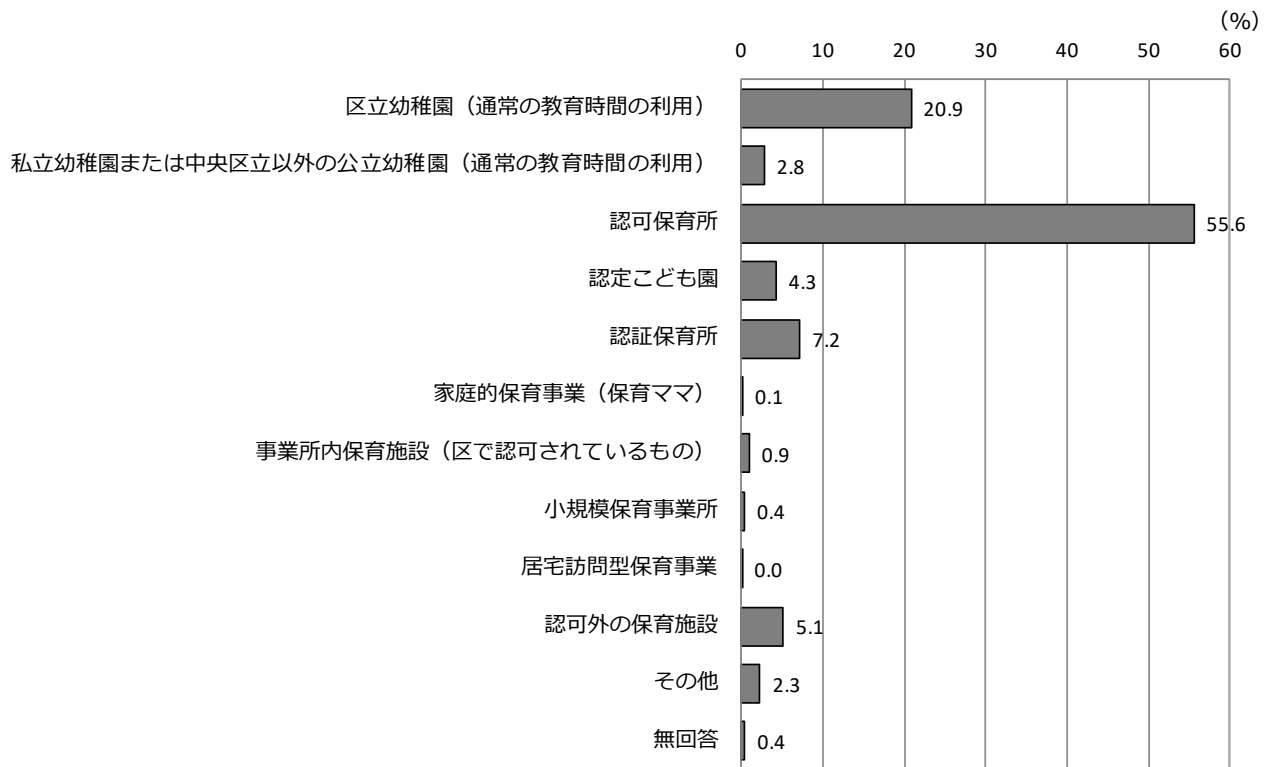


		合計	問14 幼稚園や保育所などの施設・事業の定期的利用の有無		
			利用している	利用していない	無回答
全体		2,970 100.0	2,276 76.6	624 21.0	70 2.4
子どもの年齢	0歳	427 100.0	176 41.2	245 57.4	6 1.4
	1歳	486 100.0	322 66.3	157 32.3	7 1.4
	2歳	498 100.0	353 70.9	129 25.9	16 3.2
	3歳	485 100.0	470 96.9	7 1.4	8 1.6
	4歳	454 100.0	437 96.3	2 0.4	15 3.3
	5歳	492 100.0	472 95.9	5 1.0	15 3.0
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	70 100.0	55 78.6	13 18.6	2 2.9
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,619 100.0	1,387 85.7	195 12.0	37 2.3
	タイプC フルタイム×パートタイム	350 100.0	309 88.3	30 8.6	11 3.1
	タイプC' フルタイム×パートタイム	18 100.0	17 94.4	1 5.6	0 0.0
	タイプD 専業主婦(夫)	824 100.0	448 54.4	363 44.1	13 1.6
	タイプE パートタイム×パートタイム	11 100.0	7 63.6	3 27.3	1 9.1
	タイプE' パートタイム×パートタイム	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0

問 14-1 定期的に利用している施設・事業（単回答）

【問 14 で「1. 利用している」と回答した方限定】

- ・「認可保育所」が 55.6% で最も高く、次いで「区立幼稚園（通常の教育時間の利用）」が 20.9% となっています。
- ・現在の家庭類型別にみると、“タイプA”、“タイプB”、“タイプC”、“タイプE”で、「認可保育所」が最も高くなっています。



n = 2,276

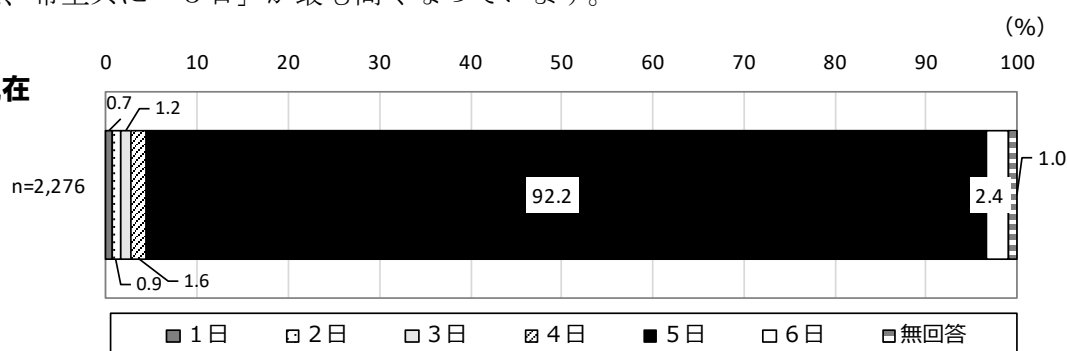
		問14-1 定期的に利用している施設・事業												
		合計	区立幼稚園 （通常の 教育時 間の利 用）	私立幼稚園 または 中央区立 以外の公 立幼稚園	認可保育 所	認定こ ども園	認証保育 所	家庭的保 育事業 （保育マ マ）	事業所内 保育施設 （区で認 可されて いるも の）	小規模保 育事業所	居宅訪問 型保育事 業	認可外の 保育施設	その他	無回答
全体		2,276 100.0	476 20.9	63 2.8	1,266 55.6	97 4.3	163 7.2	3 0.1	21 0.9	8 0.4	1 0.0	117 5.1	52 2.3	9 0.4
子どもの 年齢	0歳	176 100.0	2 1.1	1 0.6	97 55.1	11 6.3	26 14.8	3 1.7	7 4.0	2 1.1	0 0.0	22 12.5	4 2.3	1 0.6
	1歳	322 100.0	4 1.2	1 0.3	222 68.9	7 2.2	34 10.6	0 0.0	8 2.5	2 0.6	1 0.3	31 9.6	12 3.7	0 0.0
	2歳	353 100.0	7 2.0	9 2.5	233 66.0	14 4.0	39 11.0	0 0.0	3 0.8	3 0.8	0 0.0	29 8.2	14 4.0	2 0.6
	3歳	470 100.0	144 30.6	17 3.6	246 52.3	17 3.6	23 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 2.8	8 1.7	2 0.4
	4歳	437 100.0	139 31.8	20 4.6	218 49.9	20 4.6	21 4.8	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	11 2.5	7 1.6	0 0.0
	5歳	472 100.0	171 36.2	13 2.8	225 47.7	27 5.7	18 3.8	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	8 1.7	5 1.1	4 0.8
現在の 家庭類型	タイプA ひとり親家庭	55 100.0	8 14.5	2 3.6	33 60.0	3 5.5	3 5.5	0 0.0	3 5.5	0 0.0	0 0.0	1 1.8	2 3.6	0 0.0
	タイプB フルタイム ×フルタイム	1,387 100.0	29 2.1	16 1.2	1,047 75.5	69 5.0	121 8.7	2 0.1	14 1.0	5 0.4	0 0.0	66 4.8	12 0.9	6 0.4
	タイプC フルタイム ×パートタイム	228 100.0	15 6.6	4 1.8	138 60.5	8 3.5	25 11.0	1 0.4	3 1.3	3 1.3	1 0.4	25 11.0	5 2.2	0 0.0
	タイプC' フルタイ ム×パートタイム	98 100.0	57 58.2	8 8.2	4 4.1	7 7.1	5 5.1	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	7 7.1	8 8.2	1 1.0
	タイプD 専業主婦 （夫）	448 100.0	348 77.7	29 6.5	18 4.0	6 1.3	4 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 3.8	24 5.4	2 0.4
	タイプE パートタイ ム×パートタイム	6 100.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
	タイプE' パートタイ ム×パートタイム	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	タイプF 無業×無業	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 14-2 定期的に利用している施設・事業の現在と希望の利用日数・時間
(数量回答)【問 14 で「1. 利用している」と回答した方限定】

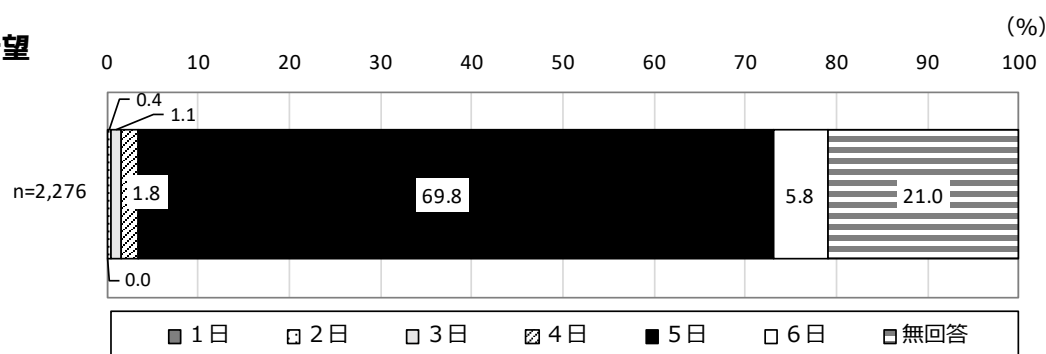
【利用日数】

・現在、希望共に「5 日」が最も高くなっています。

(1) 現在



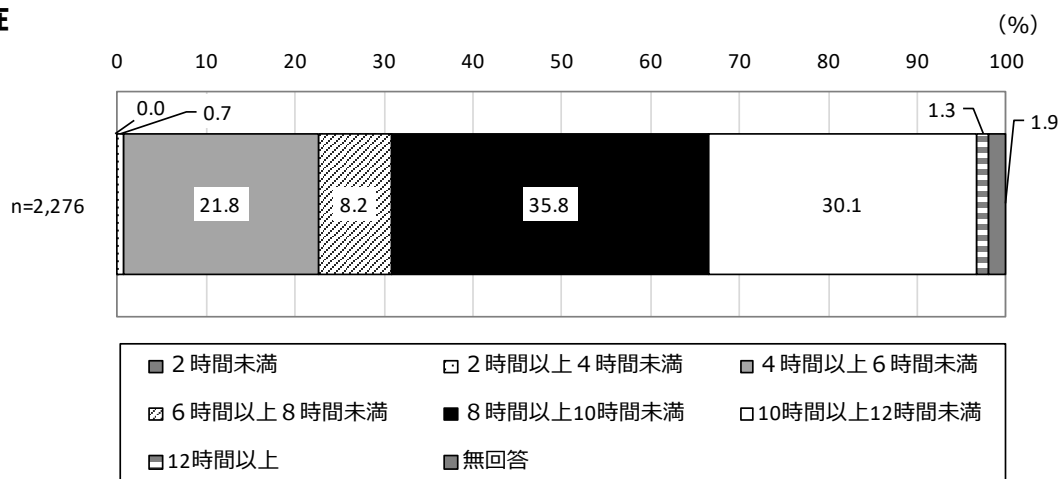
(2) 希望



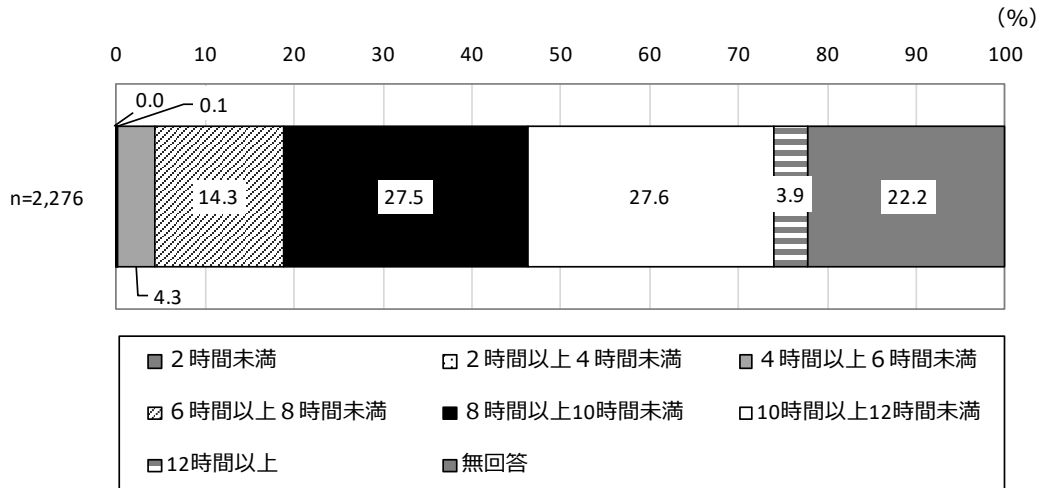
【利用時間】

・現在は、「8 時間以上 10 時間未満」が最も高く、希望は、「10 時間以上 12 時間未満」が最も高くなっています。

(1) 現在

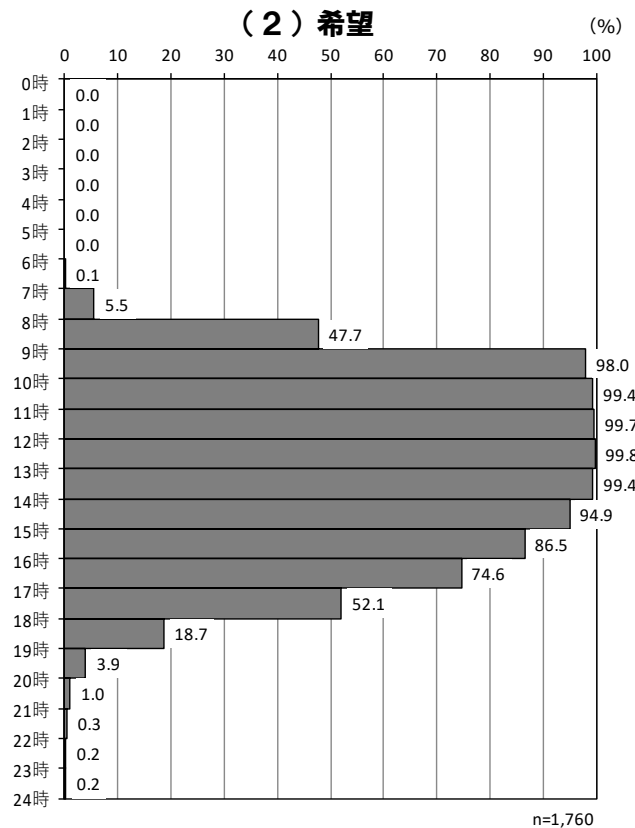
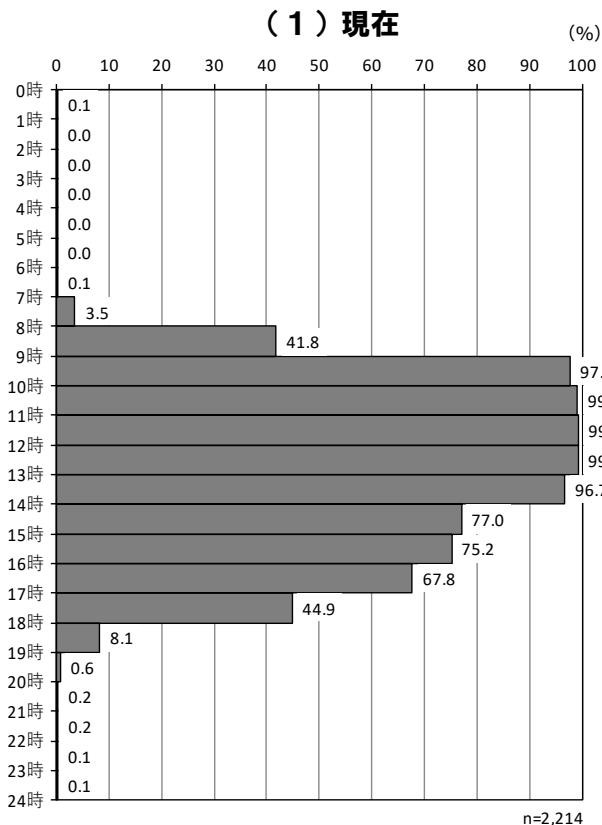


(2) 希望



【利用時間帯】

- ・現在は9時～14時までが9割以上、希望は9時～15時までが9割以上となっており、希望は現在に比べ、9時前の時間帯や14時以降の時間帯が高くなっています。



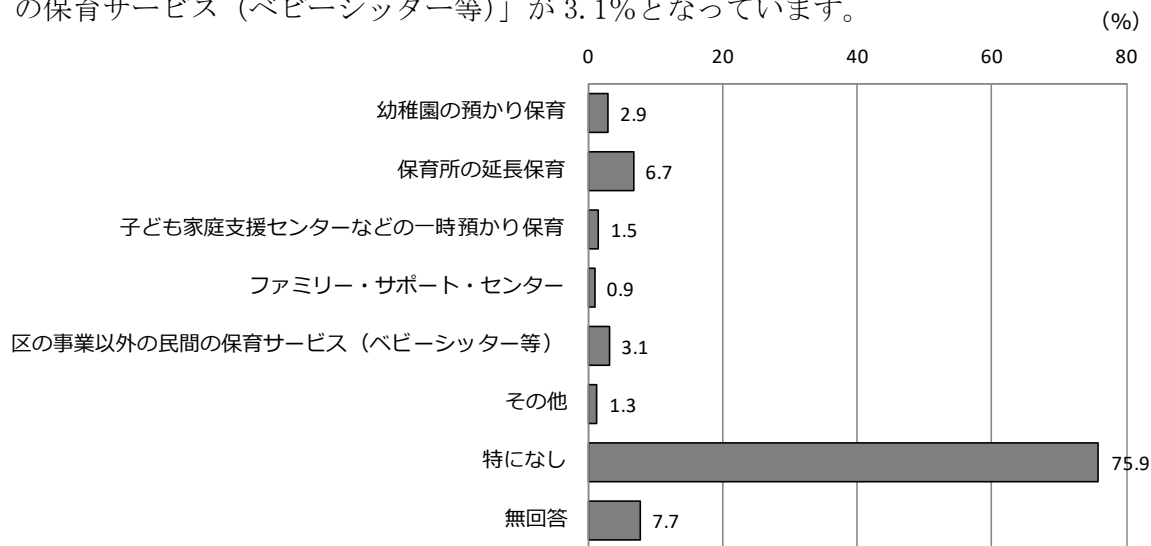
II 就学前児童保護者調査

問 14-3 定期的利用の施設・事業に加えて利用している事業の有無（単回答）

【問 14 で「1. 利用している」と回答した方限定】

・「特になし」が 75.9%となっています。

・利用している事業は、「保育所の延長保育」が 6.7%で最も高く、次いで「区の事業以外の民間の保育サービス（ベビーシッター等）」が 3.1%となっています。



n=2,276

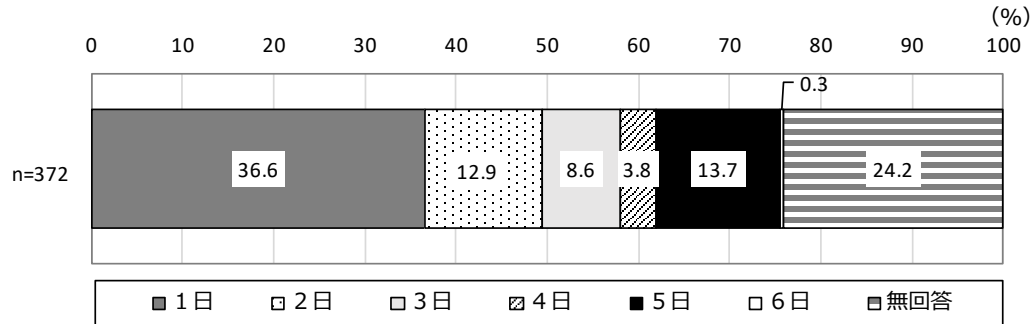
	合計	問14-3 他に利用している施設・事業							
		幼稚園の預かり保育	保育所の延長保育	子ども家庭支援センターなどの一時預かり保育	ファミリー・サポート・センター	区の事業以外の民間の保育サービス（ベビーシッター等）	その他	特になし	無回答
全体	2,276	66	152	34	21	71	30	1,727	175
	100.0	2.9	6.7	1.5	0.9	3.1	1.3	75.9	7.7
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	55	1	6	1	0	7	0	34
		100.0	1.8	10.9	1.8	0.0	12.7	0.0	61.8
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,387	10	124	13	17	46	10	1,055
		100.0	0.7	8.9	0.9	1.2	3.3	0.7	76.1
	タイプC フルタイム×パートタイム	228	3	13	5	0	8	2	183
		100.0	1.3	5.7	2.2	0.0	3.5	0.9	80.3
	タイプC' フルタイム×パートタイム	98	13	1	5	2	4	1	62
		100.0	13.3	1.0	5.1	2.0	4.1	1.0	63.3
	タイプD 専業主婦（夫）	448	38	4	9	2	5	12	348
		100.0	8.5	0.9	2.0	0.4	1.1	2.7	77.7
定期的に利用している施設・事業	タイプE パートタイム×パートタイム	6	0	1	0	0	1	0	4
		100.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	66.7
	タイプE' パートタイム×パートタイム	3	0	0	0	0	0	2	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	タイプF 無業×無業	3	0	1	0	0	0	0	2
		100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	区立幼稚園（通常の教育時間の利用）	476	55	2	6	2	4	12	362
		100.0	11.6	0.4	1.3	0.4	0.8	2.5	76.1
	私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園	63	8	0	2	1	5	1	40
		100.0	12.7	0.0	3.2	1.6	7.9	1.6	63.5
定期的に利用している施設・事業	認可保育所	1,266	0	114	10	13	45	7	977
		100.0	0.0	9.0	0.8	1.0	3.6	0.6	77.2
	認定こども園	97	2	13	2	0	2	3	68
		100.0	2.1	13.4	2.1	0.0	2.1	3.1	70.1
	認証保育所	163	0	14	3	2	4	0	130
		100.0	0.0	8.6	1.8	1.2	2.5	0.0	79.8
	家庭的保育事業（保育ママ）	3	0	0	0	1	0	0	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7
	事業所内保育施設（区で認可されているもの）	21	0	2	0	0	2	0	15
		100.0	0.0	9.5	0.0	0.0	9.5	0.0	71.4
定期的に利用している施設・事業	小規模保育事業所	8	0	0	0	0	0	0	8
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	居宅訪問型保育事業	1	0	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	認可外の保育施設	117	1	5	6	1	3	4	87
		100.0	0.9	4.3	5.1	0.9	2.6	3.4	74.4
	その他	52	0	2	4	0	5	3	33
		100.0	0.0	3.8	7.7	0.0	9.6	5.8	63.5

問 14-4 定期的利用の施設・事業に加えて利用している事業の現在と希望の利用日数・時間（数量回答）【問 14-3 で「1.」から「6.」のいずれかに回答した方限定】

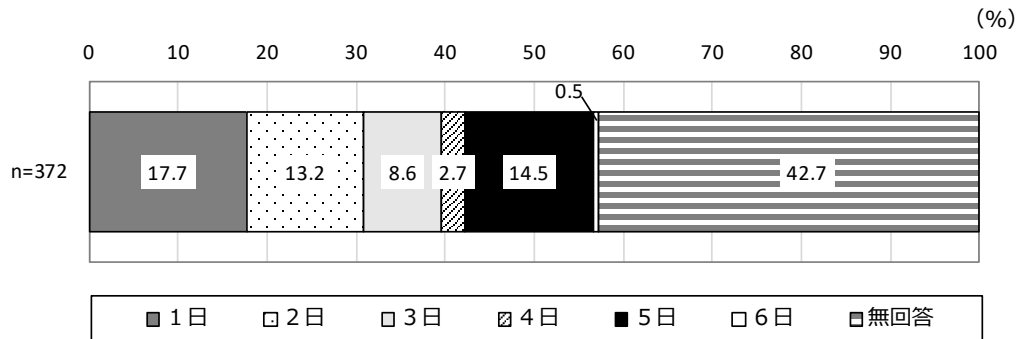
【利用日数】

・現在、希望共に「1日」が最も高くなっています。

（１）現在



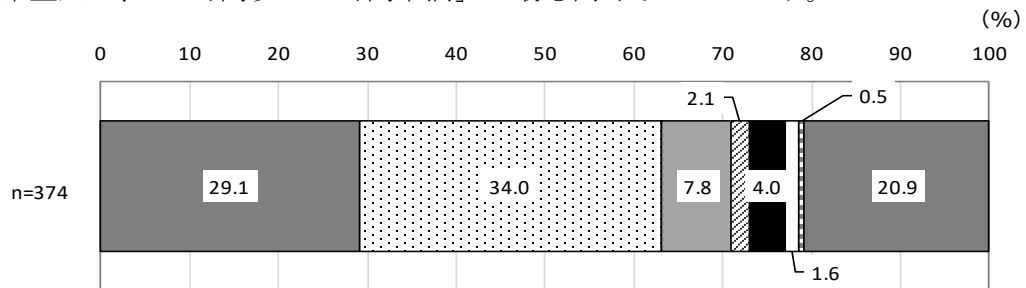
（２）希望



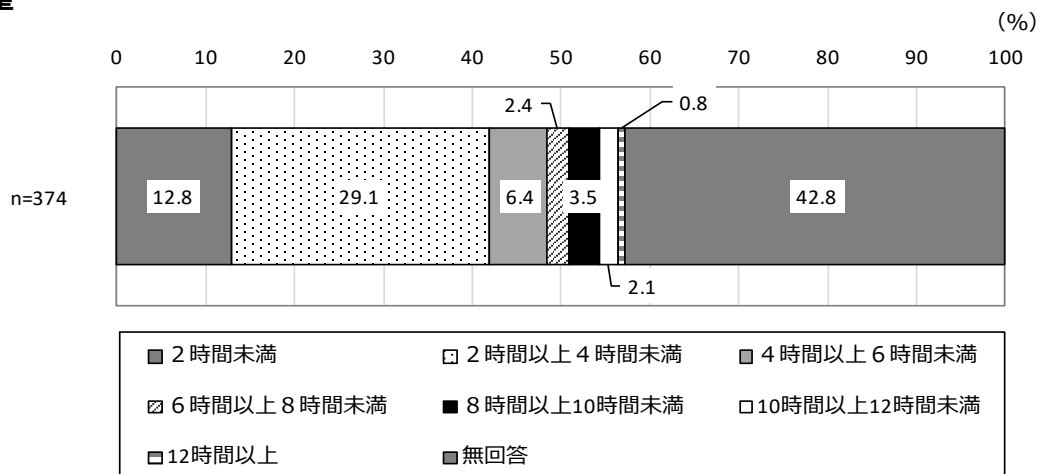
【利用時間】

・現在、希望共に、「2時間以上4時間未満」が最も高くなっています。

（１）現在



（２）希望

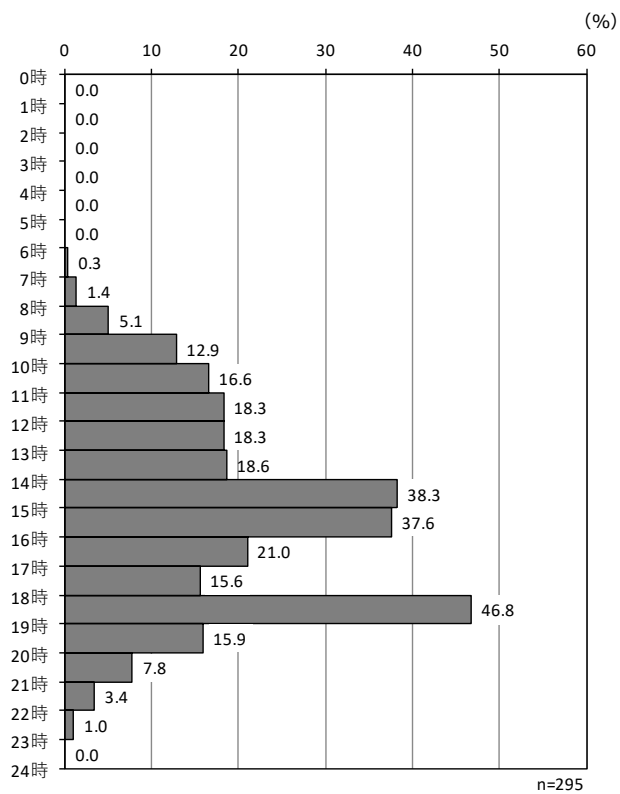


II 就学前児童保護者調査

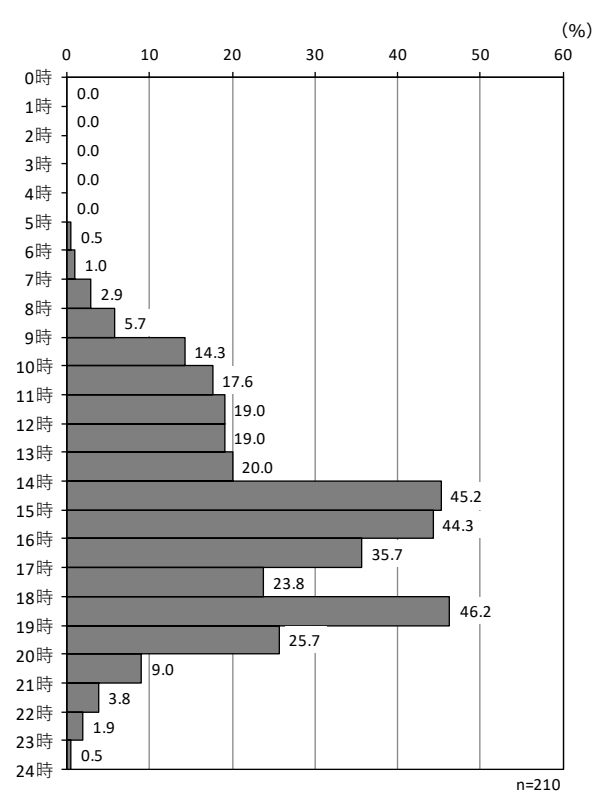
【利用時間帯】

- ・現在、希望共に 18 時～19 時までが最も高くなっています。

(1) 現在



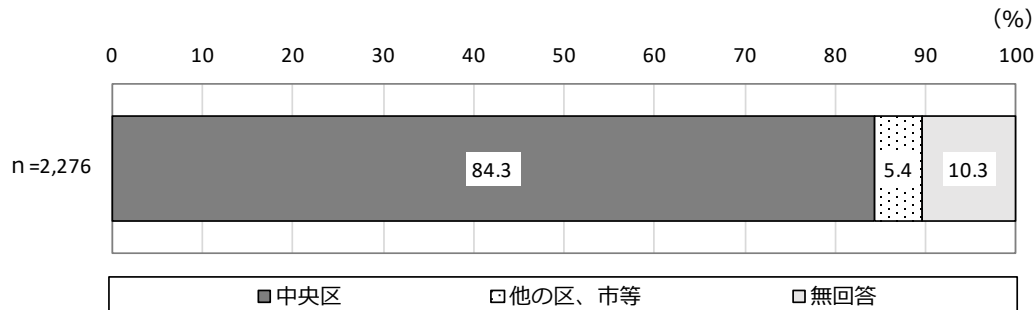
(2) 希望



問 14-5 定期的に利用している施設・事業の実施場所（単回答）

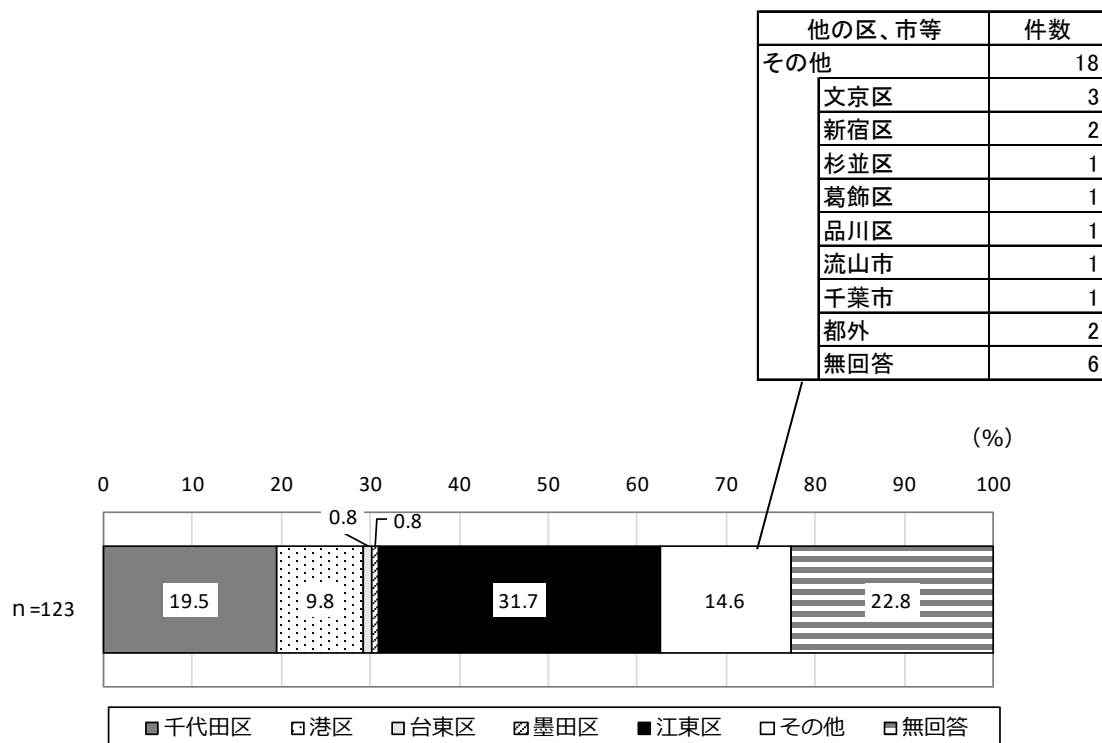
【問 14 で「1. 利用している」と回答した方限定】

・「中央区」が 84.3%、「他の区、市等」が 5.4%となっています。



【他の区、市等の内訳】

- ・「江東区」が 31.7%、次いで「千代田区」が 19.5%となっています。
- ・その他は、「文京区」が 3 件で最も多くなっています。

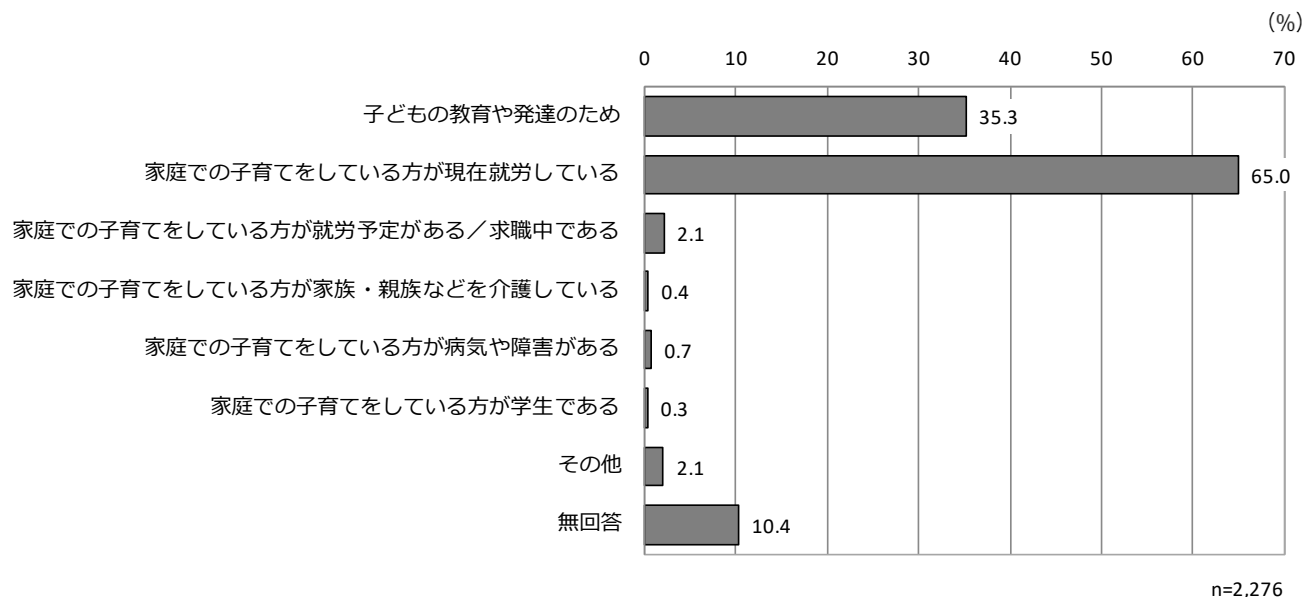


II 就学前児童保護者調査

問 14-6 定期的に施設・事業を利用している理由（複数回答）

【問 14 で「1. 利用している」と回答した方限定】

- ・「家庭での子育てをしている方が現在就労している」が 65.0%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 35.3%となっています。
- ・利用している施設・事業別にみると、“区立幼稚園（通常の教育時間の利用）”と“私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園”では、「子どもの教育や発達のため」が最も高くなっています。

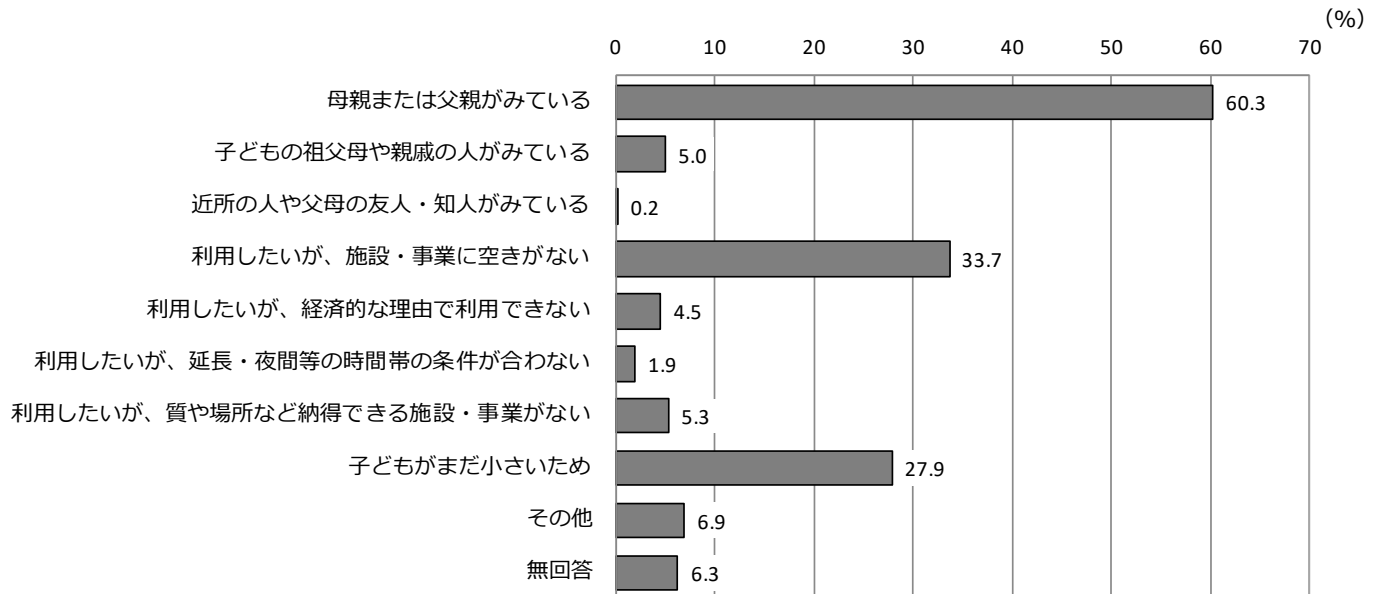


	合計	問14-6 定期的に施設・事業を利用している理由							
		子どもの教育や発達のため	家庭での子育てをしている方が現在就労している	家庭での子育てをしている方が就労予定がある／求職中である	家庭での子育てをしている方が家族・親族などを介護している	家庭での子育てをしている方が病気や障害がある	家庭での子育てをしている方が学生である	その他	無回答
全体	2,276 100.0	803 35.3	1,480 65.0	48 2.1	9 0.4	16 0.7	7 0.3	47 2.1	236 10.4
定期的に利用している施設・事業	区立幼稚園（通常の教育時間の利用）	476 100.0	368 77.3	35 7.4	8 1.7	2 0.4	4 0.8	2 0.4	21 15.8
	私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園	63 100.0	44 69.8	16 25.4	2 3.2	0 0.0	1 1.6	0 0.0	2 9.5
	認可保育所	1,266 100.0	208 16.4	1,086 85.8	23 1.8	7 0.6	7 0.6	4 0.3	10 9.1
	認定こども園	97 100.0	27 27.8	73 75.3	4 4.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.3
	認証保育所	163 100.0	45 27.6	137 84.0	4 2.5	0 0.0	2 1.2	0 0.0	2 8.6
	家庭的保育事業（保育ママ）	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事業所内保育施設（区で認可されているもの）	21 100.0	1 4.8	20 95.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8
	小規模保育事業所	8 100.0	1 12.5	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居宅訪問型保育事業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	認可外の保育施設	117 100.0	68 58.1	76 65.0	5 4.3	0 0.0	0 0.0	1 0.9	7 7.7
	その他	52 100.0	37 71.2	22 42.3	2 3.8	0 0.0	2 3.8	0 0.0	3 9.6

問 14-7 定期的に施設・事業を利用していない理由（複数回答、数量回答）

【問 14 で「2. 利用していない」と回答した方限定】

- ・「母親または父親がみている」が 60.3%で最も高く、次いで「利用したいが、施設・事業に空きがない」が 33.7%となっています。
- ・「利用したいが、施設・事業に空きがない」は、子どもの年齢別にみると“0歳”の 43.7%、家庭類型別にみると、“タイプB”の 52.3%が高くなっています。



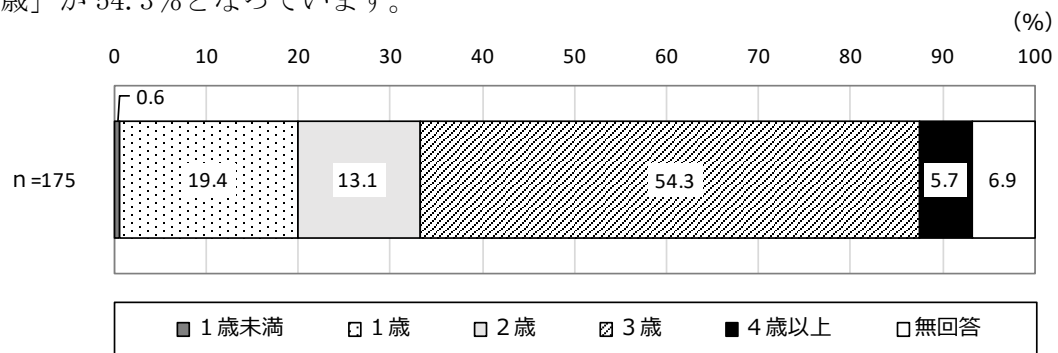
n=624

	合計	問14-7 定期的に施設・事業を利用していない理由									無回答
		母親または父親がみている	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、施設・事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、質や場所など納得できる施設・事業がない	子どもがまだ小さいため	その他	
全体	624	376	31	1	210	28	12	33	174	43	39
	100.0	60.3	5.0	0.2	33.7	4.5	1.9	5.3	27.9	6.9	6.3
子どもの年齢	0歳	245	131	5	0	107	11	6	10	60	12
		100.0	53.5	2.0	0.0	43.7	4.5	2.4	4.1	24.5	4.9
	1歳	157	108	13	0	52	11	4	8	35	16
		100.0	68.8	8.3	0.0	33.1	7.0	2.5	5.1	22.3	10.2
	2歳	129	85	7	1	26	4	2	10	35	8
		100.0	65.9	5.4	0.8	20.2	3.1	1.6	7.8	27.1	6.2
	3歳	7	6	2	0	1	0	0	2	2	1
現在の家庭類型		100.0	85.7	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	28.6	14.3
	4歳	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	5歳	5	2	2	0	0	0	0	2	0	1
		100.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0
	タイプA ひとり親家庭	13	10	0	0	3	2	1	1	2	1
		100.0	76.9	0.0	0.0	23.1	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7
	タイプB フルタイム×フルタイム	195	97	10	0	102	6	4	6	52	6
		100.0	49.7	5.1	0.0	52.3	3.1	2.1	3.1	26.7	3.1
	タイプC フルタイム×パートタイム	16	9	1	0	8	1	1	3	3	2
		100.0	56.3	6.3	0.0	50.0	6.3	6.3	18.8	18.8	12.5
	タイプC' フルタイム×パートタイム	15	11	3	0	5	0	0	0	0	1
		100.0	73.3	20.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
	タイプD 専業主婦(夫)	363	229	13	1	88	19	4	21	112	32
		100.0	63.1	3.6	0.3	24.2	5.2	1.1	5.8	30.9	8.8
	タイプE パートタイム×パートタイム	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	2	2	0	0	1	0	0	0	1	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

II 就学前児童保護者調査

【利用したい年齢】（「8. 子どもがまだ小さいため」と回答した方限定）

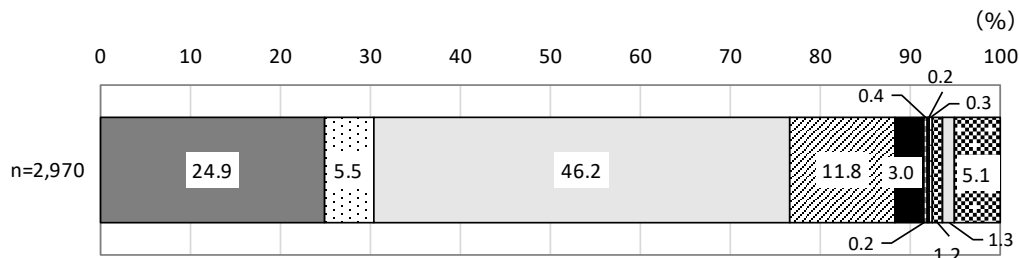
・「3歳」が54.3%となっています。



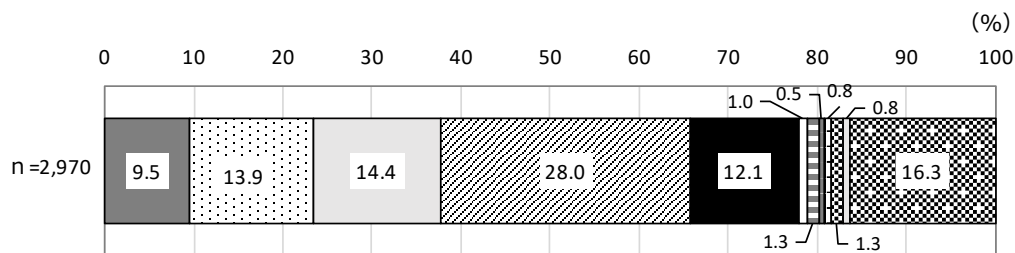
問 15 定期的に利用したい施設・事業（複数回答）

- ・第1希望は「認可保育所」が46.2%で最も高く、次いで「区立幼稚園（通常の教育時間の利用）」が24.9%となっています。
- ・第2希望は、「認定こども園」が28.0%、第3希望は「認証保育所」が18.1%で最も高くなっています。

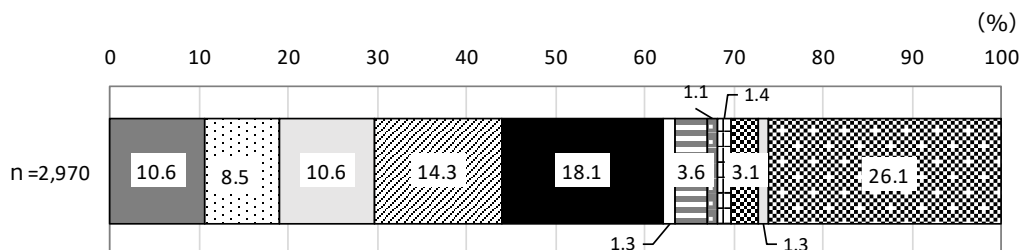
【第1希望】



【第2希望】



【第3希望】



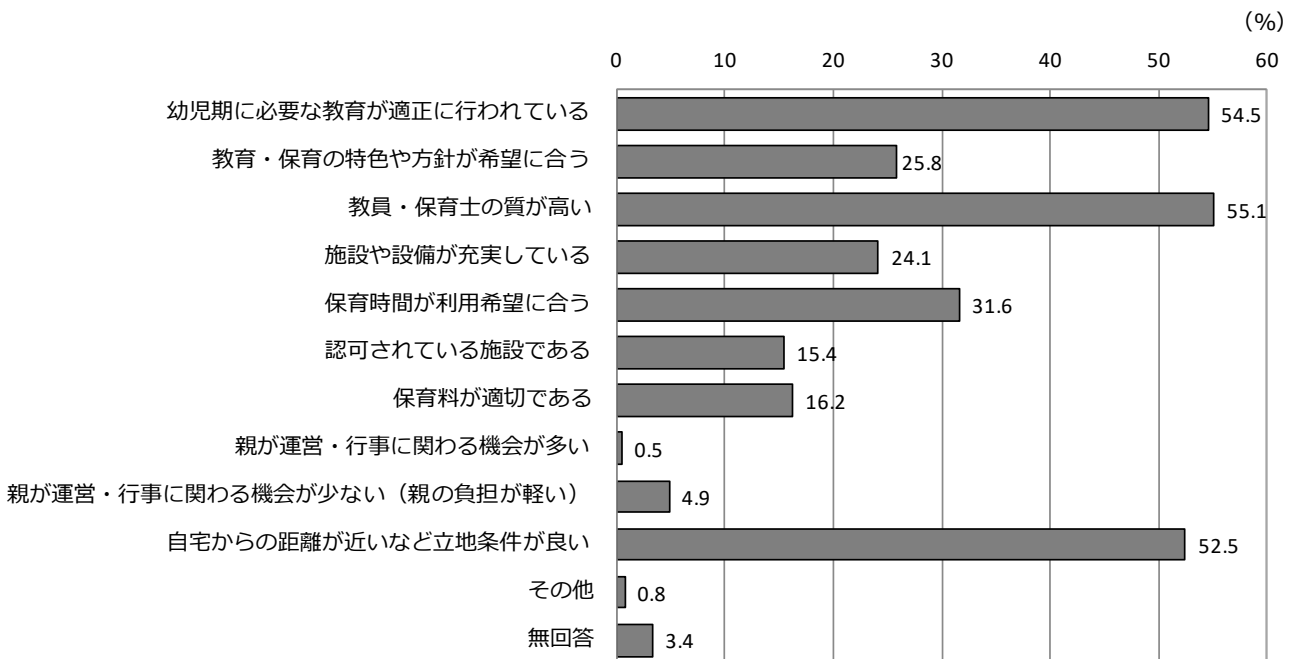
- 区立幼稚園（通常の教育時間の利用）
- 私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園（通常の教育時間の利用）
- 認可保育所
- ▨ 認定こども園
- 認証保育所
- 家庭的保育事業（保育ママ）
- 事業所内保育施設（区で認可されているもの）
- 小規模保育事業所
- 居宅訪問型保育事業
- ▨ 認可外の保育施設
- その他
- ▨ 無回答

II 就学前児童保護者調査

		問15 定期的に利用したい施設・事業 第1希望												
		合計	区立幼稚園 (通常時 間の利用)	私立幼稚園 または 中央区立 以外の公 立幼稚園 (通常時 間の利用)	認可保育 所	認定こ ども園	認証保育 所	家庭的保 育事業 (保育マ マ)	事業所内 保育施設 (区で認 可されて いるもの)	小規模保 育事業所	居宅訪問 型保育事 業	認可外の 保育施設	その他	無回答
全体		2,970 100.0	740 24.9	163 5.5	1,371 46.2	349 11.8	88 3.0	7 0.2	12 0.4	5 0.2	9 0.3	36 1.2	39 1.3	151 5.1
子どもの 年齢	0歳	427 100.0	78 18.3	14 3.3	245 57.4	45 10.5	16 3.7	0 0.0	1 0.2	1 0.2	1 0.0	0 0.7	3 0.7	21 4.9
	1歳	486 100.0	124 25.5	23 4.7	230 47.3	66 13.6	9 1.9	2 0.4	4 0.8	0 0.0	1 0.2	8 1.4	8 1.4	11 2.3
	2歳	498 100.0	124 24.9	32 6.4	208 41.8	68 13.7	20 4.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	1 0.2	7 1.4	7 1.4	30 6.0
	3歳	485 100.0	131 27.0	35 7.2	218 44.9	49 10.1	12 2.5	2 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 1.9	7 1.4	22 4.5
	4歳	454 100.0	118 26.0	28 6.2	204 44.9	53 11.7	13 2.9	0 0.0	3 0.7	1 0.2	1 0.2	4 0.9	6 1.3	23 5.1
	5歳	492 100.0	137 27.8	22 4.5	201 40.9	62 12.6	13 2.6	3 0.6	4 0.8	0 0.0	6 1.2	4 0.8	6 1.2	34 6.9
現在の 家庭 類型	タイプA ひとり親家庭	70 100.0	13 18.6	3 4.3	39 55.7	3 4.3	2 2.9	1 1.4	2 2.9	0 0.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0	5 7.1
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,619 100.0	128 7.9	54 3.3	1,032 63.7	224 13.8	58 3.6	3 0.2	7 0.4	1 0.1	4 0.2	18 1.1	15 0.9	75 4.6
	タイプC フルタイム×パートタイム	253 100.0	31 12.3	12 4.7	137 54.2	33 13.0	13 5.1	0 0.0	1 0.4	0 0.0	2 0.8	10 4.0	2 0.8	12 4.7
	タイプC' フルタイム×パートタイム	115 100.0	60 52.2	10 8.7	17 14.8	13 11.3	2 1.7	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.6	9 7.8
	タイプD 専業主婦(夫)	824 100.0	480 58.3	77 9.3	121 14.7	61 7.4	10 1.2	3 0.4	1 0.1	3 0.4	1 0.1	7 0.8	19 2.3	41 5.0
	タイプE パートタイム×パートタイム	8 100.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5
	タイプE' パートタイム×パートタイム	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
	タイプF 無業×無業	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3

問 15-1 施設・事業を選ぶうえで重視する条件（複数回答）

- ・「教員・保育士の質が高い」が 55.1% で最も高く、次いで「幼児期に必要な教育が適正に行われている」が 54.5%、「自宅からの距離が近いなど立地条件が良い」が 52.5% の順となっています。
- ・利用している施設・事業別にみると、“区立幼稚園（通常の教育時間の利用）”と“私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園”等は、「幼児期に必要な教育が適正に行われている」が最も高く、“認可保育所”や“事業所内保育施設”等は「自宅からの距離が近いなど立地条件が良い」が最も高くなっています。



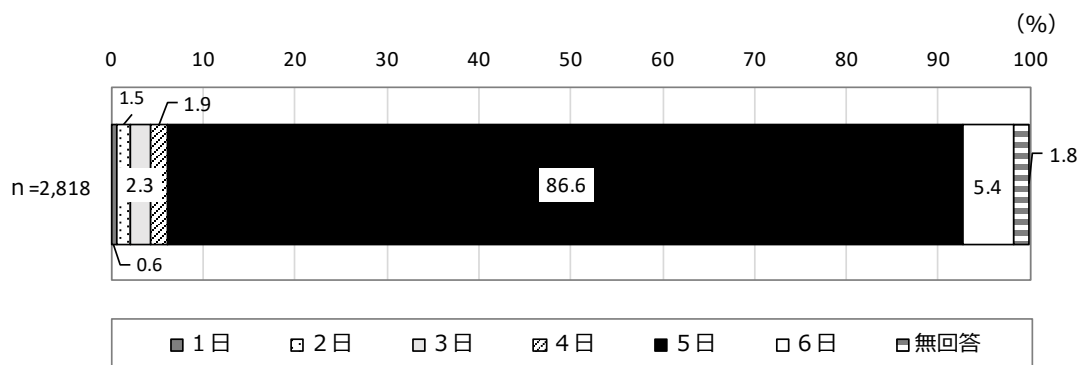
n=2,970

		合計	問15-1 施設・事業を選ぶうえで重視する条件											
			幼児期に必要な教育が行われている	教育・保育の特色や方針が希望に合う	教員・保育士の質が高い	施設や設備が充実している	保育時間が利用希望に合う	認可されている施設である	保育料が適切である	親が運営・行事に関わる機会が多い	親が運営・行事に関わる機会が少ない（親の負担が軽い）	自宅からの距離が近いなど立地条件が良い	その他	無回答
全体		2,970 100.0	1,620 54.5	767 25.8	1,635 55.1	717 24.1	938 31.6	458 15.4	482 16.2	15 0.5	145 4.9	1,558 52.5	23 0.8	100 3.4
定期的に利用している施設・事業	区立幼稚園（通常の教育時間の利用）	476 100.0	359 75.4	122 25.6	235 49.4	96 20.2	94 19.7	30 6.3	114 23.9	3 0.6	29 6.1	247 51.9	0 0.0	16 3.4
	私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園	63 100.0	53 84.1	40 63.5	33 52.4	13 20.6	14 22.2	2 3.2	5 7.9	1 1.6	2 3.2	15 23.8	0 0.0	1 1.6
	認可保育所	1,266 100.0	551 43.5	267 21.1	684 54.0	324 25.6	523 41.3	267 21.1	176 13.9	6 0.5	66 5.2	689 54.4	8 0.6	45 3.6
	認定こども園	97 100.0	52 53.6	25 25.8	56 57.7	28 28.9	35 36.1	16 16.5	8 8.2	1 1.0	3 3.1	52 53.6	1 1.0	4 4.1
	認証保育所	163 100.0	74 45.4	41 25.2	106 65.0	26 16.0	75 46.0	17 10.4	27 16.6	1 0.6	12 7.4	91 55.8	2 1.2	2 1.2
	家庭的保育事業（保育ママ）	3 100.0	2 66.7	0 0.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事業所内保育施設（区で認可されているもの）	21 100.0	10 47.6	2 9.5	12 57.1	7 33.3	10 47.6	3 14.3	0 0.0	0 0.0	2 9.5	14 66.7	1 4.8	0 0.0
	小規模保育事業所	8 100.0	4 50.0	0 0.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	6 75.0	0 0.0	0 0.0
	居宅訪問型保育事業	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	認可外の保育施設	117 100.0	68 58.1	50 42.7	54 46.2	16 13.7	41 35.0	1 0.9	16 13.7	0 0.0	3 2.6	58 49.6	1 0.9	10 8.5
	その他	52 100.0	32 61.5	23 44.2	24 46.2	14 26.9	12 23.1	3 5.8	11 21.2	0 0.0	3 5.8	18 34.6	0 0.0	2 3.8

II 就学前児童保護者調査

問 15-2 定期的に利用したい施設・事業の希望利用日数・時間（数量回答）

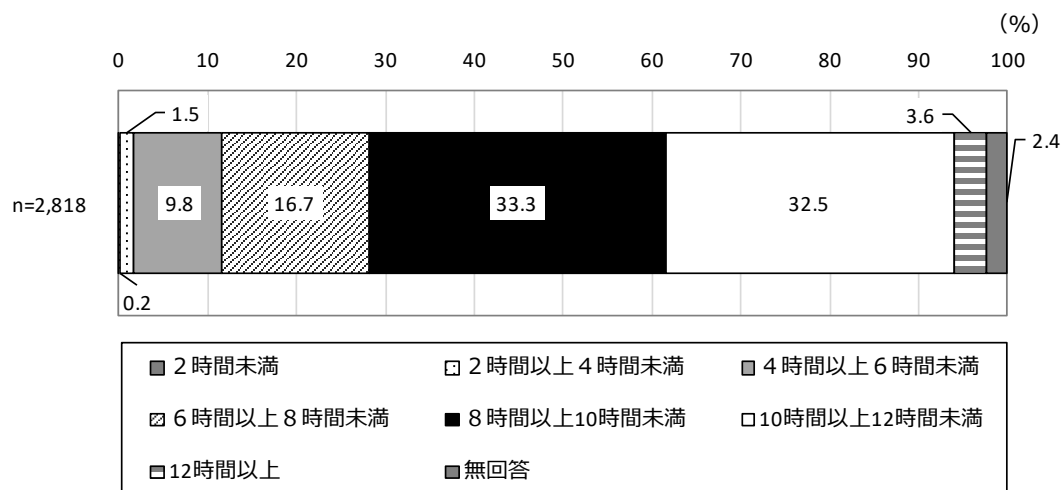
・「5日」が86.6%と最も高くなっています。



		合計	問15-2 第1希望の1週当たりの利用希望日数						
			1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
全体		2,818	16	42	64	53	2,439	153	51
		100.0	0.6	1.5	2.3	1.9	86.6	5.4	1.8
定期的に 利用 したい 施設 第1希望	区立幼稚園（通常の教育 時間の利用）	740	8	18	25	16	638	18	17
		100.0	1.1	2.4	3.4	2.2	86.2	2.4	2.3
	私立幼稚園または中央区 立以外の公立幼稚園	163	4	3	6	4	141	3	2
		100.0	2.5	1.8	3.7	2.5	86.5	1.8	1.2
	認可保育所	1,371	2	7	14	21	1,206	99	22
		100.0	0.1	0.5	1.0	1.5	88.0	7.2	1.6
	認定こども園	349	0	5	8	6	311	16	3
		100.0	0.0	1.4	2.3	1.7	89.1	4.6	0.9
	認証保育所	88	0	1	0	1	74	11	1
		100.0	0.0	1.1	0.0	1.1	84.1	12.5	1.1
	家庭的保育事業（保育マ マ）	7	0	0	3	0	4	0	0
		100.0	0.0	0.0	42.9	0.0	57.1	0.0	0.0
	事業所内保育施設（区で 認可されているもの）	12	0	2	0	0	9	0	1
		100.0	0.0	16.7	0.0	0.0	75.0	0.0	8.3
	小規模保育事業所	5	0	1	2	0	1	0	1
		100.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0
	居宅訪問型保育事業	9	1	2	1	0	3	2	0
		100.0	11.1	22.2	11.1	0.0	33.3	22.2	0.0
	認可外の保育施設	35	1	1	1	1	30	1	0
		100.0	2.9	2.9	2.9	2.9	85.7	2.9	0.0
	その他	39	0	2	4	4	22	3	4
		100.0	0.0	5.1	10.3	10.3	56.4	7.7	10.3

【利用時間】

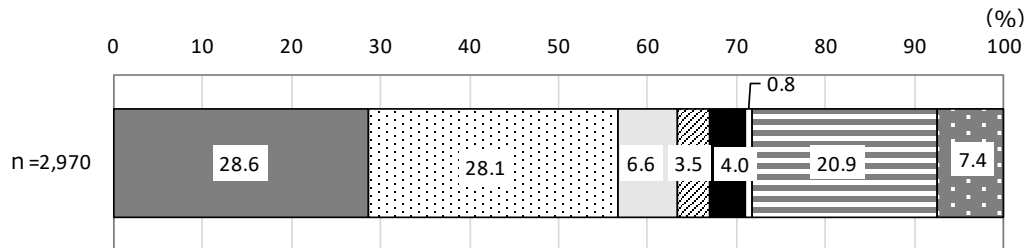
・「8時間以上10時間未満」が33.3%と最も高くなっています。



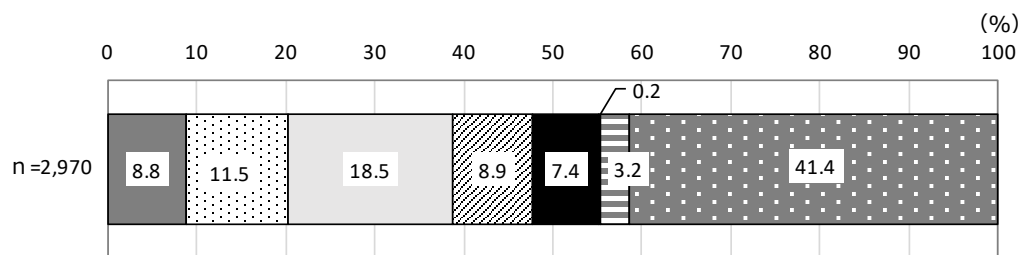
問 15-3 定期的に利用したい施設・事業に加えて利用したい事業の有無と 希望利用日数・時間（複数回答、数量回答）

- ・第1希望は、「幼稚園の預かり保育」が28.6%で最も高く、次いで「保育所の延長保育」が28.1%となっています。
- ・第2希望、第3希望共に、「子ども家庭支援センターなどの一時預かり保育」が最も高くなっています。

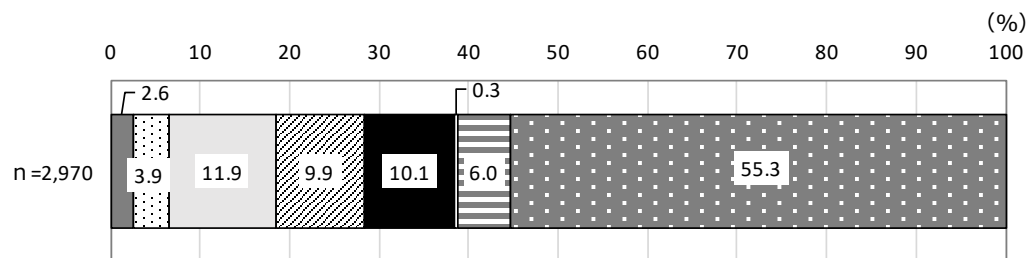
【第1希望】



【第2希望】



【第3希望】



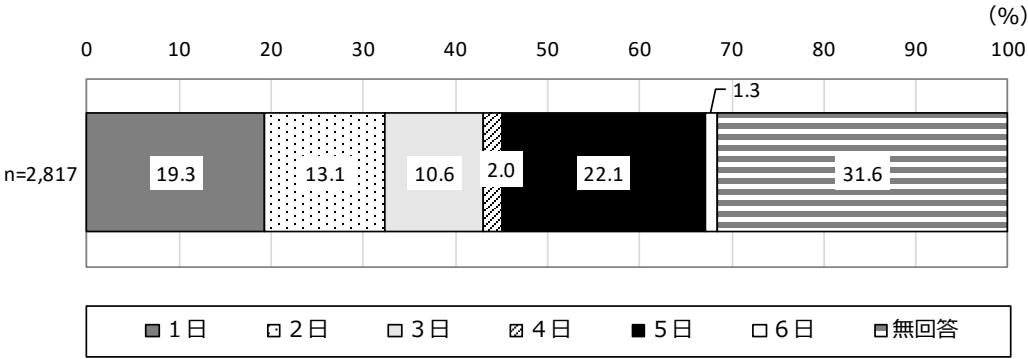
- 幼稚園の預かり保育
- 保育所の延長保育
- 子ども家庭支援センターなどの一時預かり保育
- ▨ ファミリー・サポート・センター
- 区の事業以外の民間の保育サービス（ベビーシッター等）
- その他
- 特になし
- 無回答

II 就学前児童保護者調査

		合計	問15-3 他に利用したい事業 第1希望							
			幼稚園の 預かり保 育	保育所の 延長保 育	子ども家 庭支援セ ンターな どの一時 預かり保 育	ファミ リー・サ ポート・ センター	区の事業 以外の民 間の保育 サービス (ベビー シッター 等)	その他	特になし	無回答
全体		2,970 100.0	849 28.6	836 28.1	197 6.6	105 3.5	118 4.0	24 0.8	620 20.9	221 7.4
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	70 100.0	15 21.4	27 38.6	3 4.3	2 2.9	3 4.3	0 0.0	15 21.4	5 7.1
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,619 100.0	206 12.7	644 39.8	98 6.1	86 5.3	72 4.4	13 0.8	392 24.2	108 6.7
	タイプC フルタイム×パートタイム	253 100.0	41 16.2	81 32.0	13 5.1	10 4.0	16 6.3	2 0.8	69 27.3	21 8.3
	タイプC' フルタイム×パートタイム	115 100.0	70 60.9	9 7.8	5 4.3	1 0.9	5 4.3	1 0.9	12 10.4	12 10.4
	タイプD 専業主婦(夫)	824 100.0	486 59.0	57 6.9	71 8.6	4 0.5	19 2.3	6 0.7	123 14.9	58 7.0
	タイプE パートタイム×パートタイム	8 100.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
	タイプF 無業×無業	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	施設・事業を選ぶうえで重視する条件	幼児期に必要な教育が適正に行われている	1,620 100.0	616 38.0	378 23.3	106 6.5	42 2.6	65 4.0	14 0.9	300 18.5
教育・保育の特色や方針が希望に合う		767 100.0	242 31.6	178 23.2	52 6.8	28 3.7	46 6.0	8 1.0	167 21.8	46 6.0
教員・保育士の質が高い		1,635 100.0	460 28.1	463 28.3	109 6.7	65 4.0	74 4.5	17 1.0	337 20.6	110 6.7
施設や設備が充実している		717 100.0	203 28.3	220 30.7	48 6.7	16 2.2	30 4.2	2 0.3	148 20.6	50 7.0
保育時間が利用希望に合う		938 100.0	188 20.0	371 39.6	52 5.5	39 4.2	35 3.7	6 0.6	195 20.8	52 5.5
認可されている施設である		458 100.0	79 17.2	153 33.4	32 7.0	16 3.5	12 2.6	3 0.7	134 29.3	29 6.3
保育料が適切である		482 100.0	162 33.6	135 28.0	41 8.5	18 3.7	16 3.3	5 1.0	78 16.2	27 5.6
親が運営・行事に関わる機会が多い		15 100.0	6 40.0	2 13.3	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7	5 33.3
親が運営・行事に関わる機会が少ない		145 100.0	44 30.3	45 31.0	5 3.4	6 4.1	7 4.8	0 0.0	25 17.2	13 9.0
自宅からの距離が近いなど立地条件が良い		1,558 100.0	403 25.9	468 30.0	110 7.1	56 3.6	57 3.7	14 0.9	347 22.3	103 6.6
その他		23 100.0	2 8.7	5 21.7	2 8.7	0 0.0	2 8.7	0 0.0	9 39.1	3 13.0

【第1希望事業の1週当たりの利用希望日数】

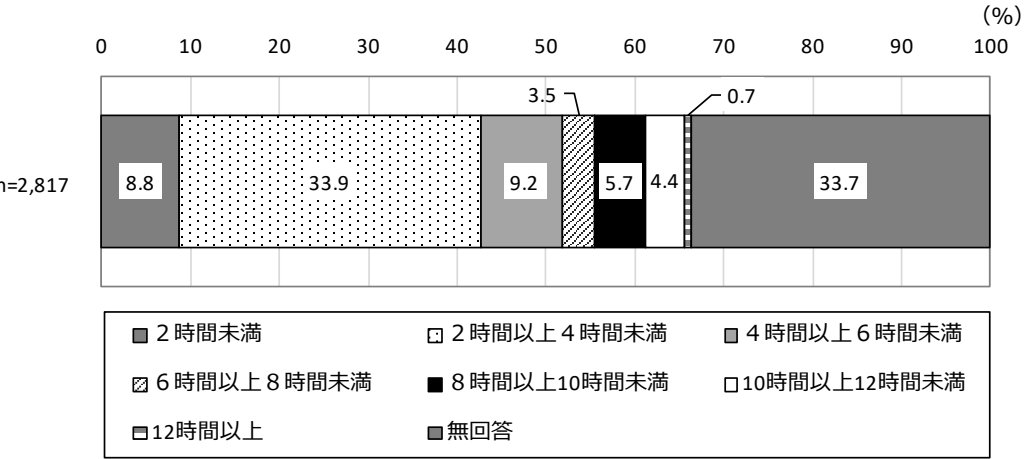
- ・「5日」が22.1%で最も高く、次いで「1日」が19.3%となっています。
- ・利用したい事業別にみると、“幼稚園の預かり保育”と“保育所の延長保育”は「5日」が最も高くなっています。



		合計	問15-3 第1希望の1週当たりの利用希望日数						
			1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
全体		2,817	544	369	300	55	623	37	889
		100.0	19.3	13.1	10.6	2.0	22.1	1.3	31.6
他に利用したい事業第1希望	幼稚園の預かり保育	823	140	153	138	30	312	10	40
		100.0	17.0	18.6	16.8	3.6	37.9	1.2	4.9
	保育所の延長保育	809	177	147	112	15	269	27	62
		100.0	21.9	18.2	13.8	1.9	33.3	3.3	7.7
	子ども家庭支援センターなどの一時預かり保育	186	117	24	21	3	4	0	17
		100.0	62.9	12.9	11.3	1.6	2.2	0.0	9.1
	ファミリー・サポート・センター	98	50	19	11	3	10	0	5
		100.0	51.0	19.4	11.2	3.1	10.2	0.0	5.1
第1希望	区の事業以外の民間の保育サービス	114	48	21	13	4	19	0	9
		100.0	42.1	18.4	11.4	3.5	16.7	0.0	7.9
	その他	22	1	3	5	0	4	0	9
		100.0	4.5	13.6	22.7	0.0	18.2	0.0	40.9
特になし		607	11	2	0	0	5	0	589
		100.0	1.8	0.3	0.0	0.0	0.8	0.0	97.0

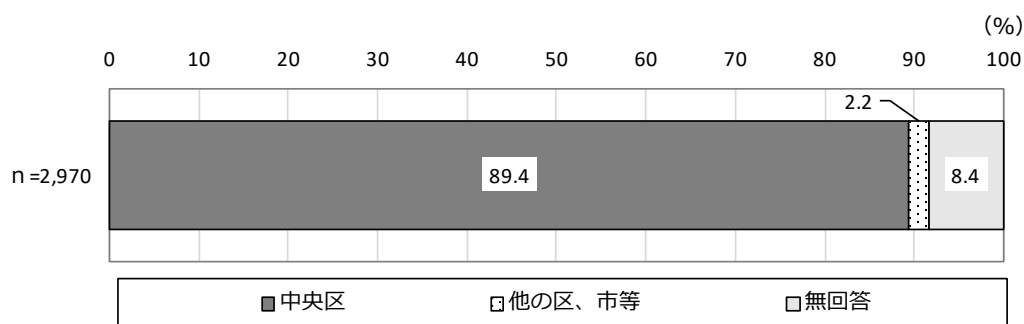
【第1希望事業の1日当たりの利用希望時間】

- ・「2時間以上4時間未満」が33.9%と最も高くなっています。



問 15-4 定期的に利用したい施設・事業の実施場所（単回答）

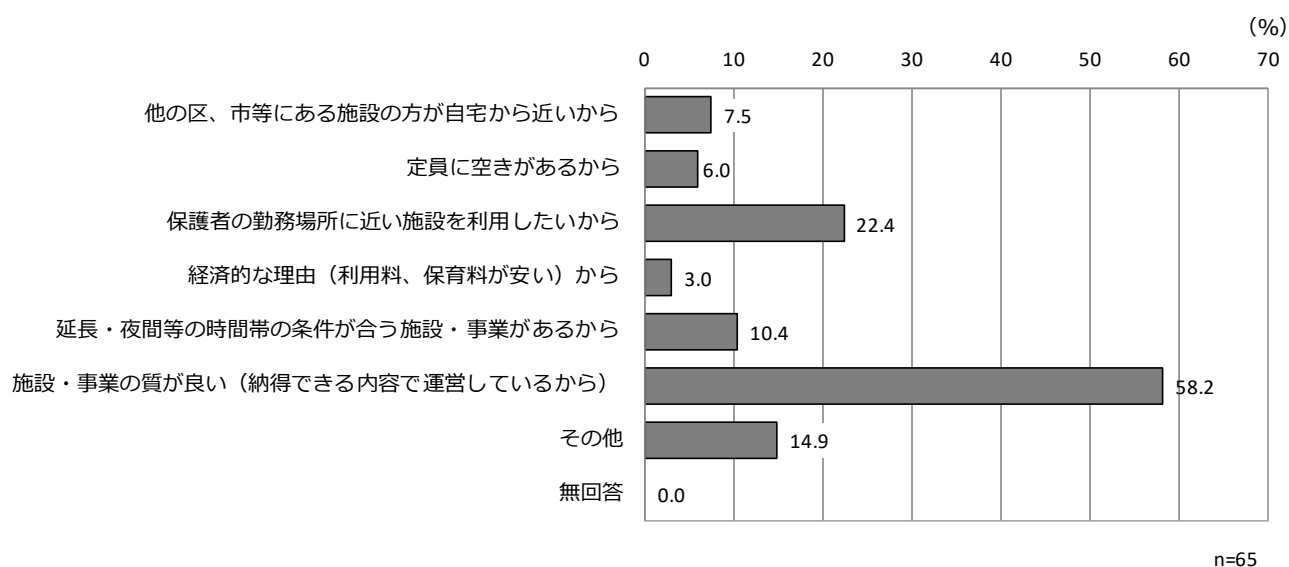
・「中央区」が 89.4%となっています。



問 15-5 他の区、市等を利用したい理由（複数回答）

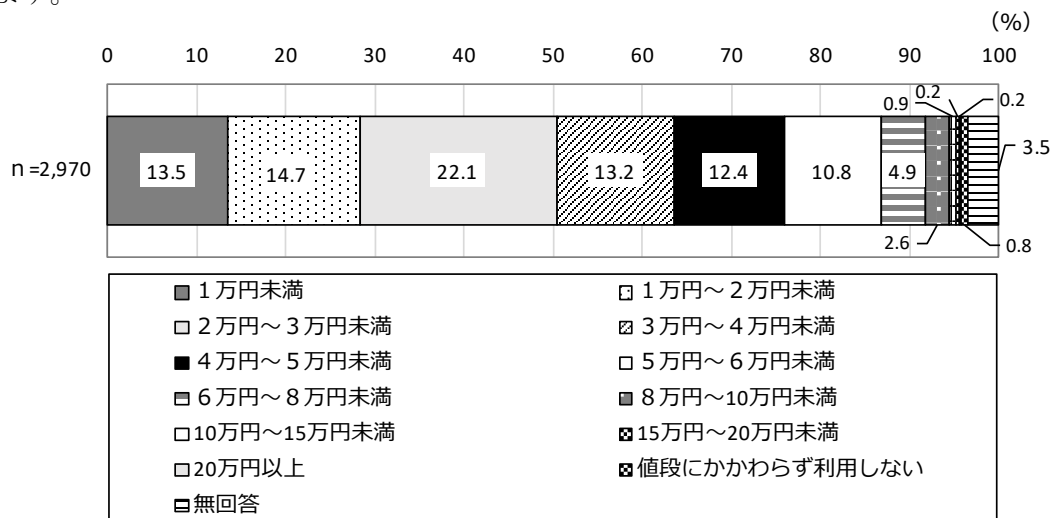
【問 15-4 で「2. 他の区、市等」と回答した方限定】

・「施設・事業の質が良い（納得できる内容で運営しているから）」が 58.2%で最も高く、次いで「保護者の勤務場所に近い施設を利用したいから」が 22.4%となっています。



問 16 保育料について適当だと思う最大限の金額（単回答）

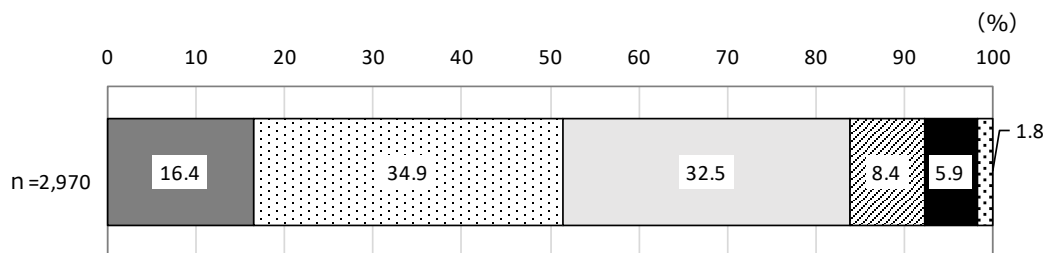
・「2万円～3万円未満」が22.1%で最も高く、次いで「1万円～2万円未満」が14.7%となっています。



II 就学前児童保護者調査

問 17 子どもの施設入所の望ましいありかた（単回答）

- ・「0歳は家庭で、1歳児（育児休業明け）から保育所や認定こども園を利用することが良いと思う」が34.9%、「2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用することが良いと思う」が32.5%となっています。
- ・現在の家庭類型別にみると、“タイプA”、は「0歳から就学前まで保育所や認定こども園を利用することが良いと思う」が30.0%で最も高く、“タイプC”と“タイプD”、“タイプE”は「2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用することが良いと思う」が最も高くなっています。

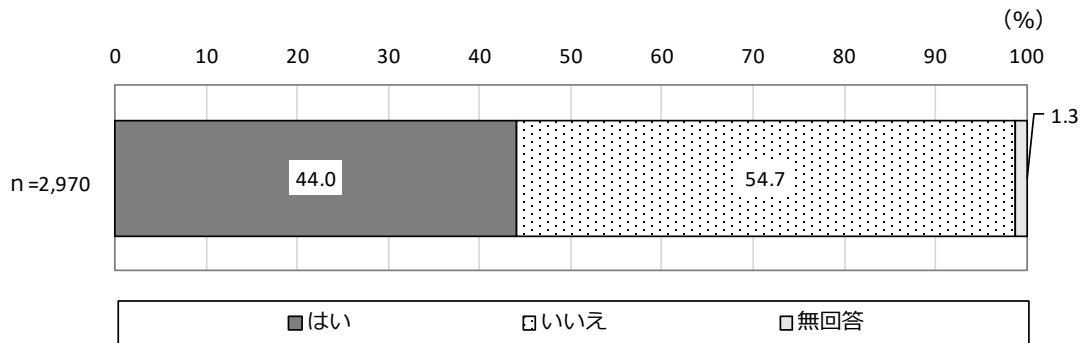


- ☒ 0歳から就学前まで保育所や認定こども園を利用
- ☐ 0歳は家庭で、1歳児（育児休業明け）から保育所や認定こども園を利用
- ☐ 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用
- ☒ 2歳までは少人数の保育事業で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用
- ☒ その他
- ☐ 無回答

	合計	問17 子どもの施設入所の望ましいありかた					
		0歳から就学前まで保育所や認定こども園を利用することが良いと思う	0歳は家庭で、1歳児（育児休業明け）から保育所や認定こども園を利用することが良いと思う	2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用することが良いと思う	2歳までは少人数の保育事業で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用することが良いと思う	その他	無回答
全体	2,970	488	1,038	965	249	176	54
	100.0	16.4	34.9	32.5	8.4	5.9	1.8
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	70	21	17	19	9	3
		100.0	30.0	24.3	27.1	12.9	4.3
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,619	365	724	320	95	91
		100.0	22.5	44.7	19.8	5.9	5.6
	タイプC フルタイム×パートタイム	253	46	99	63	20	21
		100.0	18.2	39.1	24.9	7.9	8.3
	タイプC' フルタイム×パートタイム	115	9	24	56	16	6
		100.0	7.8	20.9	48.7	13.9	5.2
	タイプD 専業主婦（夫）	824	33	150	473	103	50
		100.0	4.0	18.2	57.4	12.5	6.1
現在の家庭類型	タイプE パートタイム×パートタイム	8	2	2	3	0	1
		100.0	25.0	25.0	37.5	0.0	12.5
	タイプE' パートタイム×パートタイム	5	1	2	1	1	0
		100.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0
現在の家庭類型	タイプF 無業×無業	3	0	1	1	1	0
		100.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0

問 18 区の幼稚園の預かり保育の認知度（単回答）

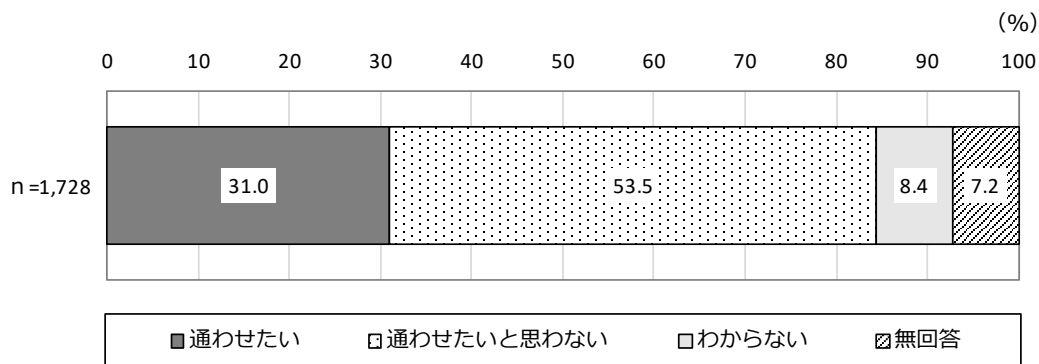
・「はい」が44.0%、「いいえ」が54.7%となっています。



		合計	問18 区の幼稚園の預かり 保育の認知度		
			はい	いいえ	無回答
全体		2,970 100.0	1,306 44.0	1,625 54.7	39 1.3
定期的 に利用 している施設・事業	区立幼稚園（通常の教育時間の利用）	476 100.0	371 77.9	101 21.2	4 0.8
	私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園	63 100.0	26 41.3	34 54.0	3 4.8
	認可保育所	1,266 100.0	440 34.8	810 64.0	16 1.3
	認定こども園	97 100.0	41 42.3	55 56.7	1 1.0
	認証保育所	163 100.0	65 39.9	97 59.5	1 0.6
	家庭的保育事業（保育ママ）	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
	事業所内保育施設（区で認可されているもの）	21 100.0	8 38.1	12 57.1	1 4.8
	小規模保育事業所	8 100.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0
	居宅訪問型保育事業	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	認可外の保育施設	117 100.0	51 43.6	66 56.4	0 0.0
	その他	52 100.0	24 46.2	27 51.9	1 1.9

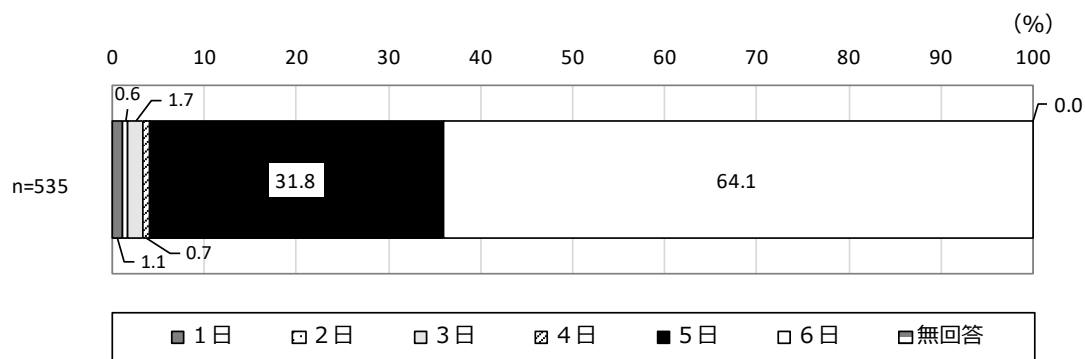
問 19① 幼稚園の預かり保育が利用できる場合の幼稚園の利用意向（単回答）
【保育所利用者限定】

・「通わせたい」が31.0%、「通わせたいと思わない」が53.5%となっています。



問 19② 幼稚園の預かり保育の希望利用日数（数量回答）
【問 19①で「1. 通わせたい」と回答した方限定】

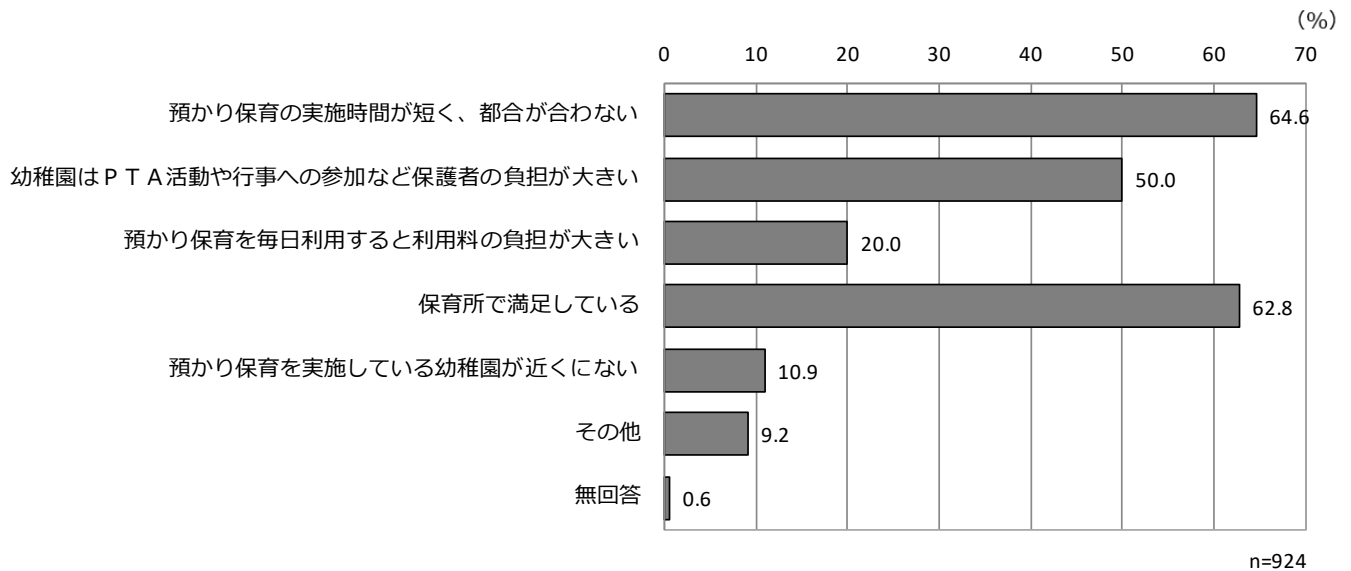
・「6日」が64.1%で最も高く、次いで「5日」が31.8%となっています。



問 19③ 幼稚園の預かり保育に通わせたいと思わない理由（複数回答）

【問 19①で「2. 通わせたいと思わない」と回答した方限定】

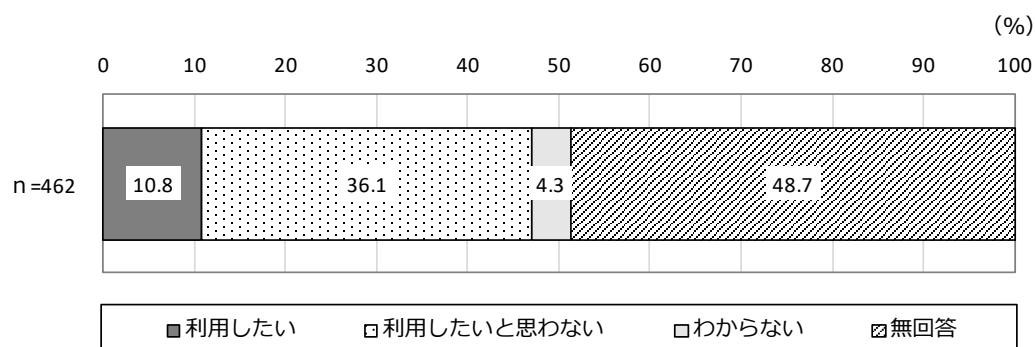
- ・「預かり保育の実施時間が短く、都合が合わない」が 64.6%で最も高く、次いで「保育所で満足している」が 62.8%となっています。



問 20① 保育所の代わりとしてのベビーシッターの利用意向（単回答）

【認可保育所を申し込んだが利用できなかった方限定】

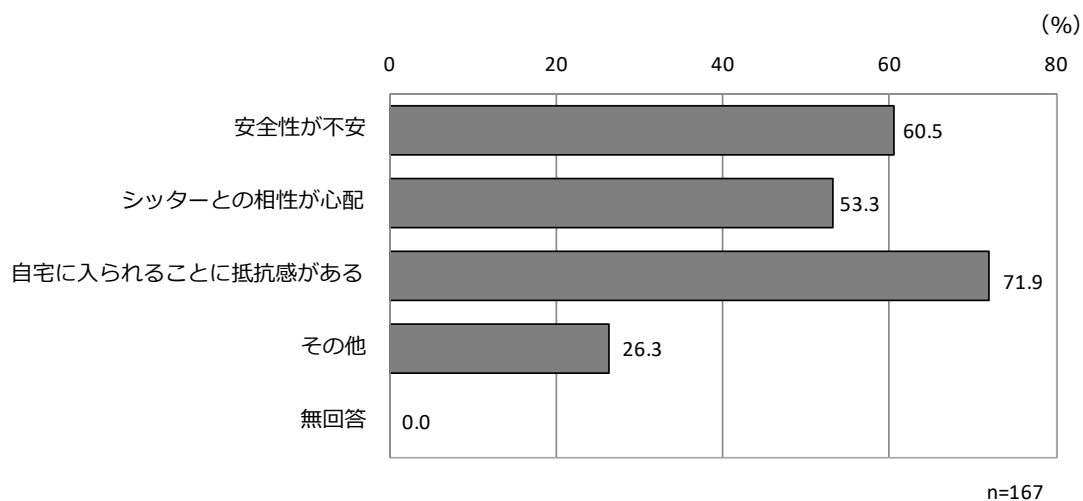
・「利用したいと思わない」が 36.1%、「利用したい」が 10.8%となっています。



問 20② ベビーシッターを利用したいと思わない理由（複数回答）

【問 20①で「2. 利用したいと思わない」と回答した方限定】

・「自宅に入られることに抵抗感がある」が 71.9%で最も高く、次いで、「安全性が不安」が 60.5%となっています。

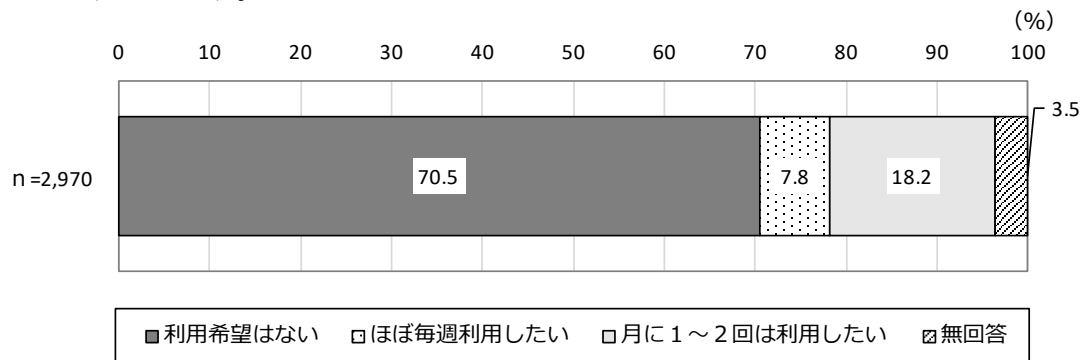


5. 平日夜間・土曜・休日などの「定期的」な施設・事業の利用希望について

問 21(1) 平日夜間の利用希望（単回答、数量回答）

【利用希望】

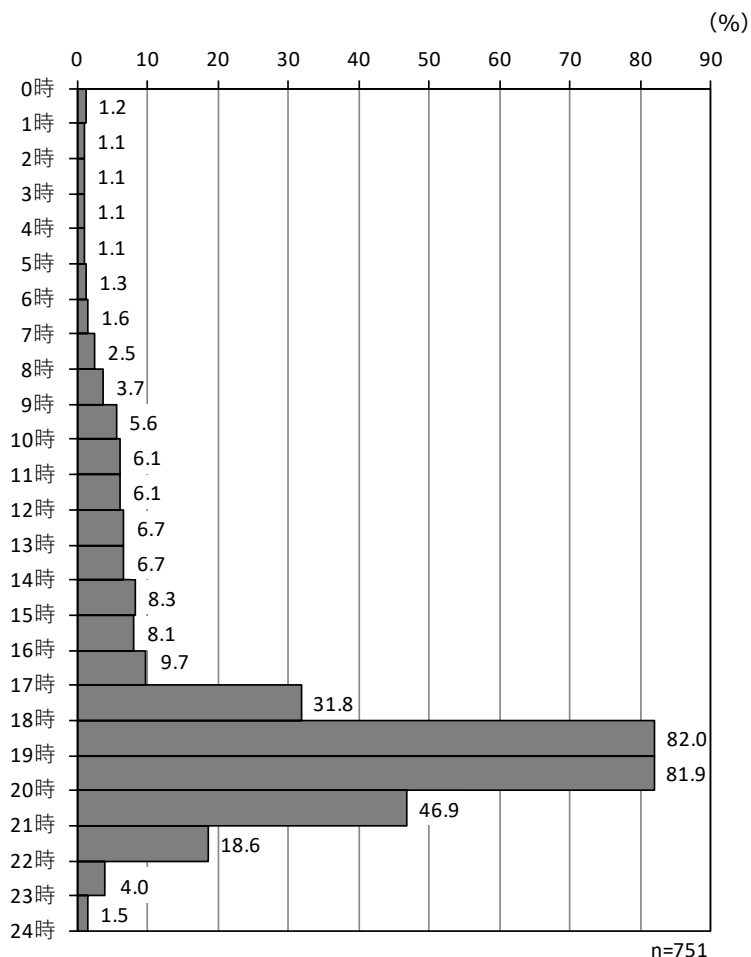
- ・「利用希望はない」が70.5%となっています。
- ・「ほぼ毎週利用したい」が7.8%、「月に1～2回は利用したい」が18.2%で、利用希望が合わせて26.0%あります。



【利用したい時間帯】

（「2. ほぼ毎週利用したい」「3. 月に1～2回利用したい」と回答した方限定）

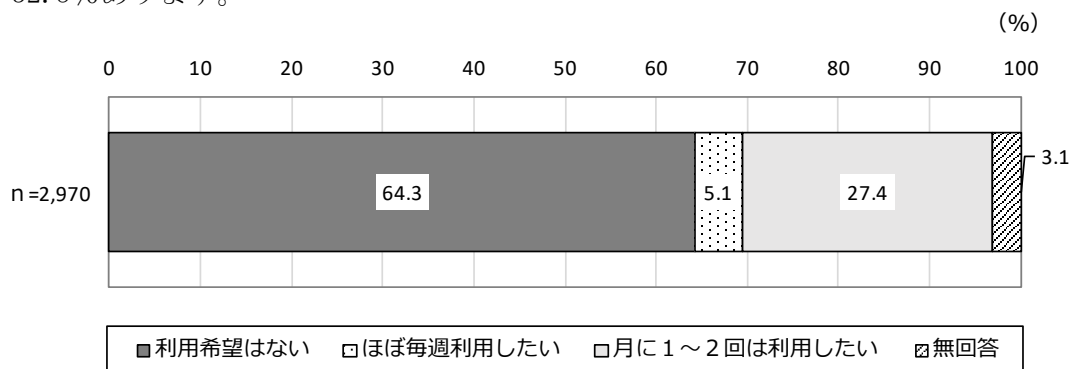
- ・18時～20時に8割以上、20時～21時にも46.9%の利用希望がみられます。



問 21(2) 土曜日の利用希望（単回答、数量回答）

【利用希望】

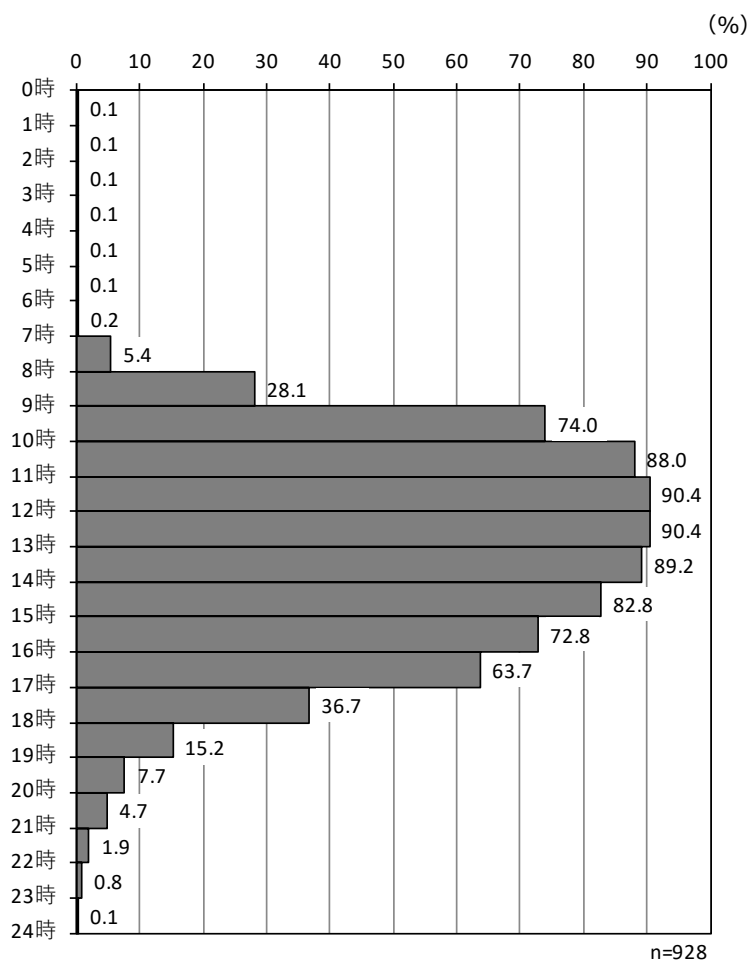
- ・「利用希望はない」が64.3%となっています。
- ・「ほぼ毎週利用したい」が5.1%、「月に1～2回は利用したい」が27.4%で、利用希望が合わせて32.5%あります。



【利用したい時間帯】

（「2. ほぼ毎週利用したい」「3. 月に1～2回利用したい」と回答した方限定）

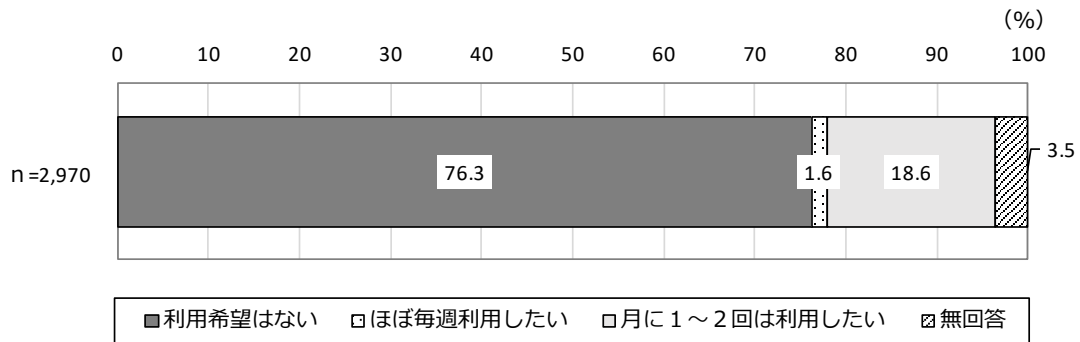
- ・10時～15時に8割以上の利用希望がみられます。



問 21(3) 休日（日曜・祝日）の利用希望（単回答、数量回答）

【利用希望】

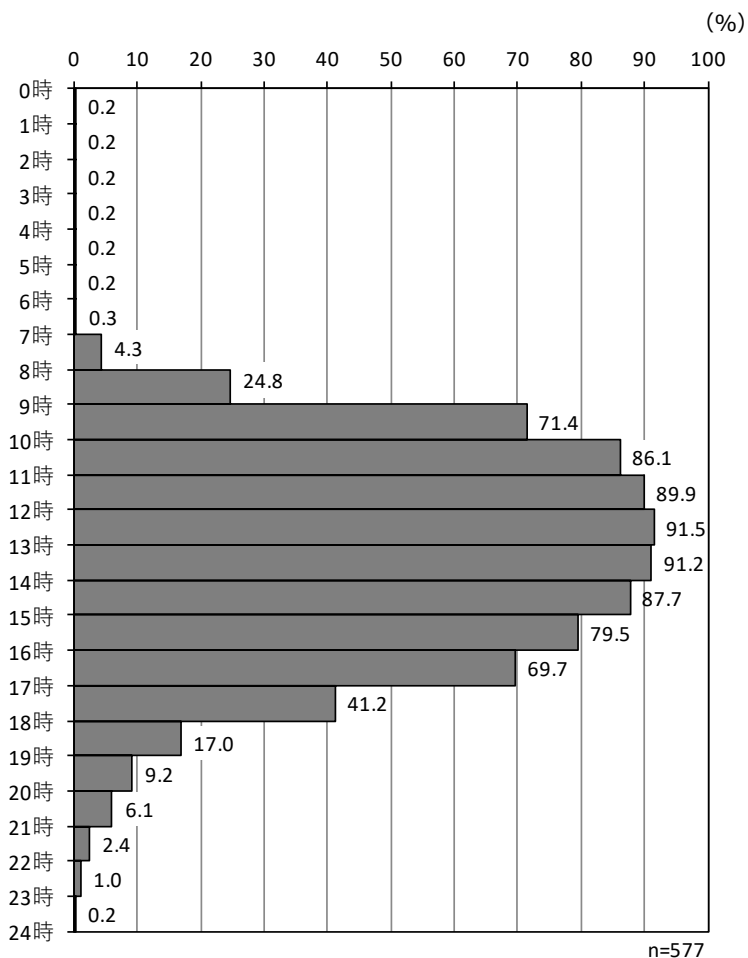
- ・「利用希望はない」が76.3%となっています。
- ・「ほぼ毎週利用したい」が1.6%、「月に1～2回は利用したい」が18.6%で、利用希望が合わせて20.2%あります。



【利用したい時間帯】

（「2. ほぼ毎週利用したい」「3. 月に1～2回利用したい」と回答した方限定）

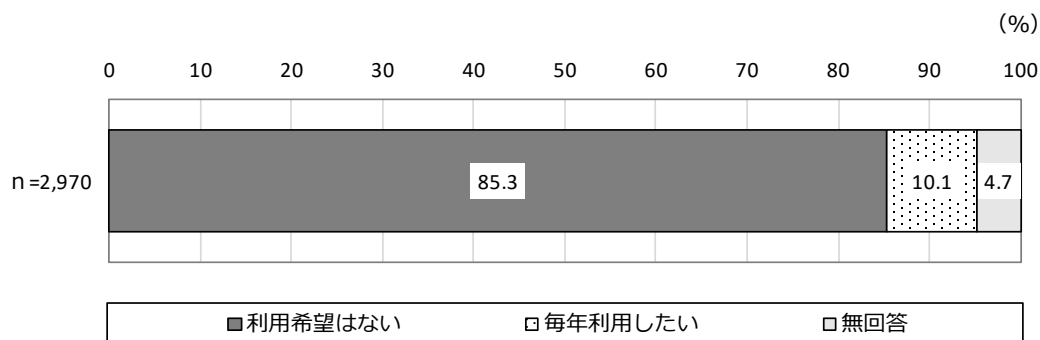
- ・10時～15時に8割以上の利用希望がみられます。



問 21(4) 年末年始の利用意向（単回答、数量回答）

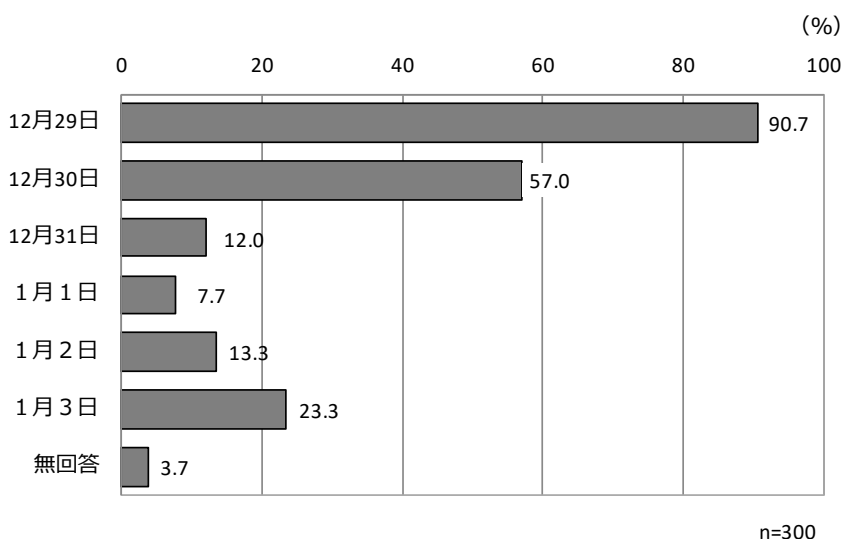
【利用希望】

・「利用希望はない」が85.3%、「毎年利用したい」が10.1%となっています。



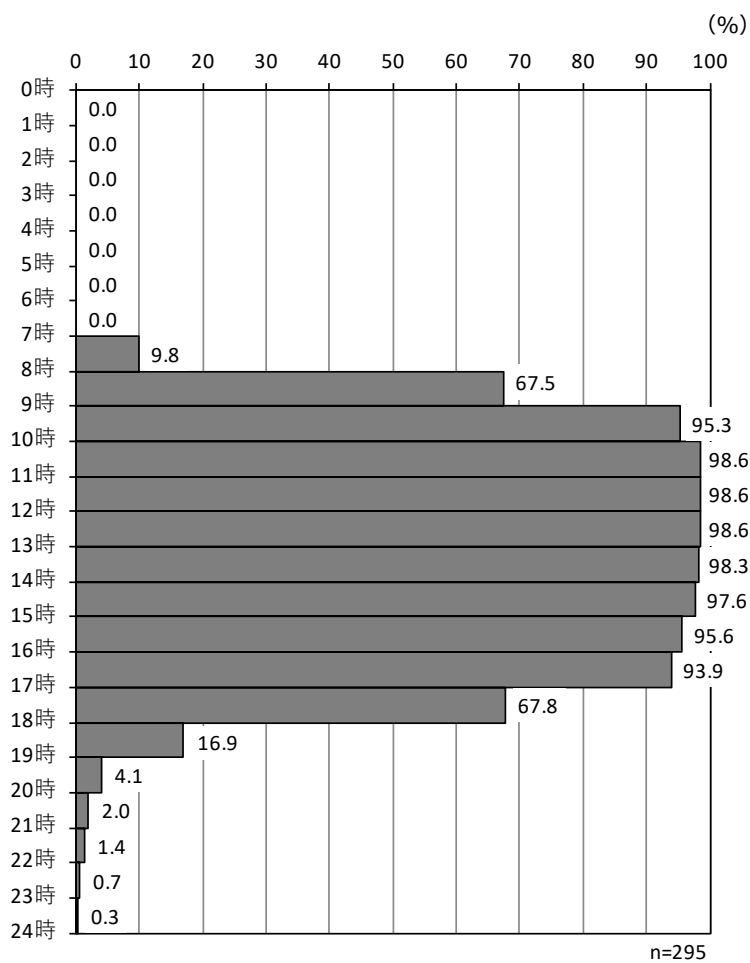
【利用したい日】（「2. 毎年利用したい」と回答した方限定）

・「12月29日」が90.7%、「12月30日」が57.0%となっています。



【利用したい時間帯】（「2. 毎年利用したい」と回答した方限定）

・ 9時～17時に9割以上の利用希望がみられます。

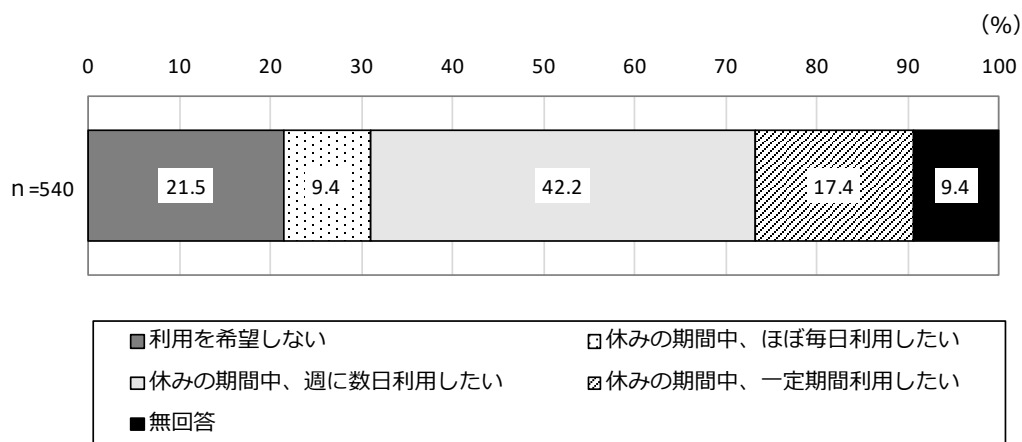


問 22 長期休暇中の利用希望（単回答、数量回答）

【幼稚園利用者限定】

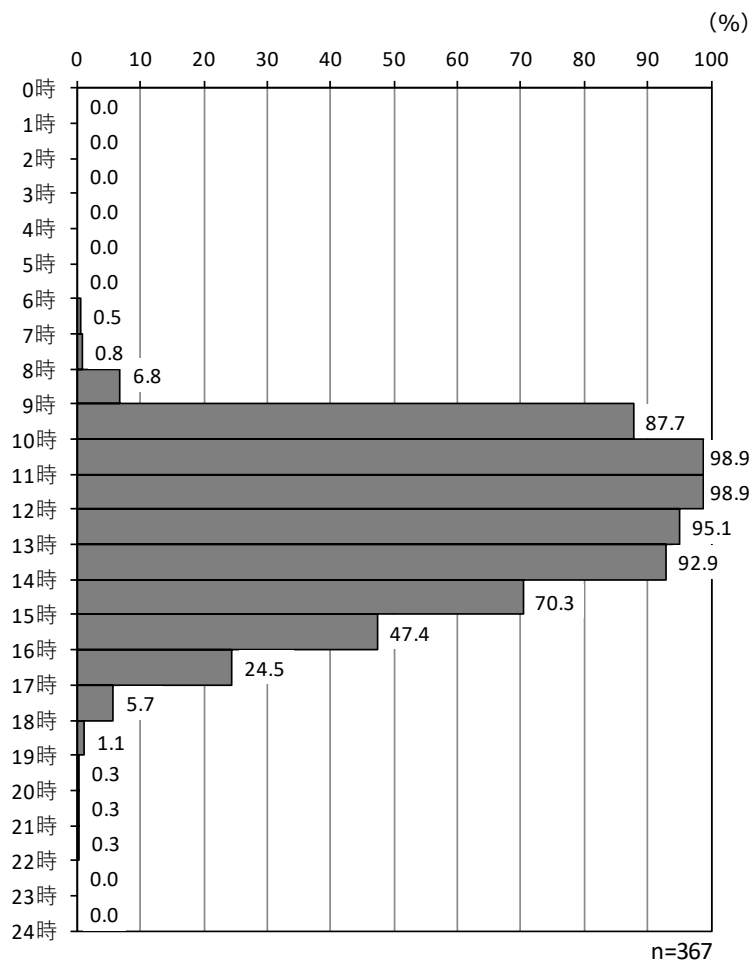
【利用希望】

・「休みの期間中、週に数日利用したい」が 42.2%、「利用を希望しない」が 21.5%となっています。



【利用したい時間帯】（「2.」～「4.」と回答した方限定）

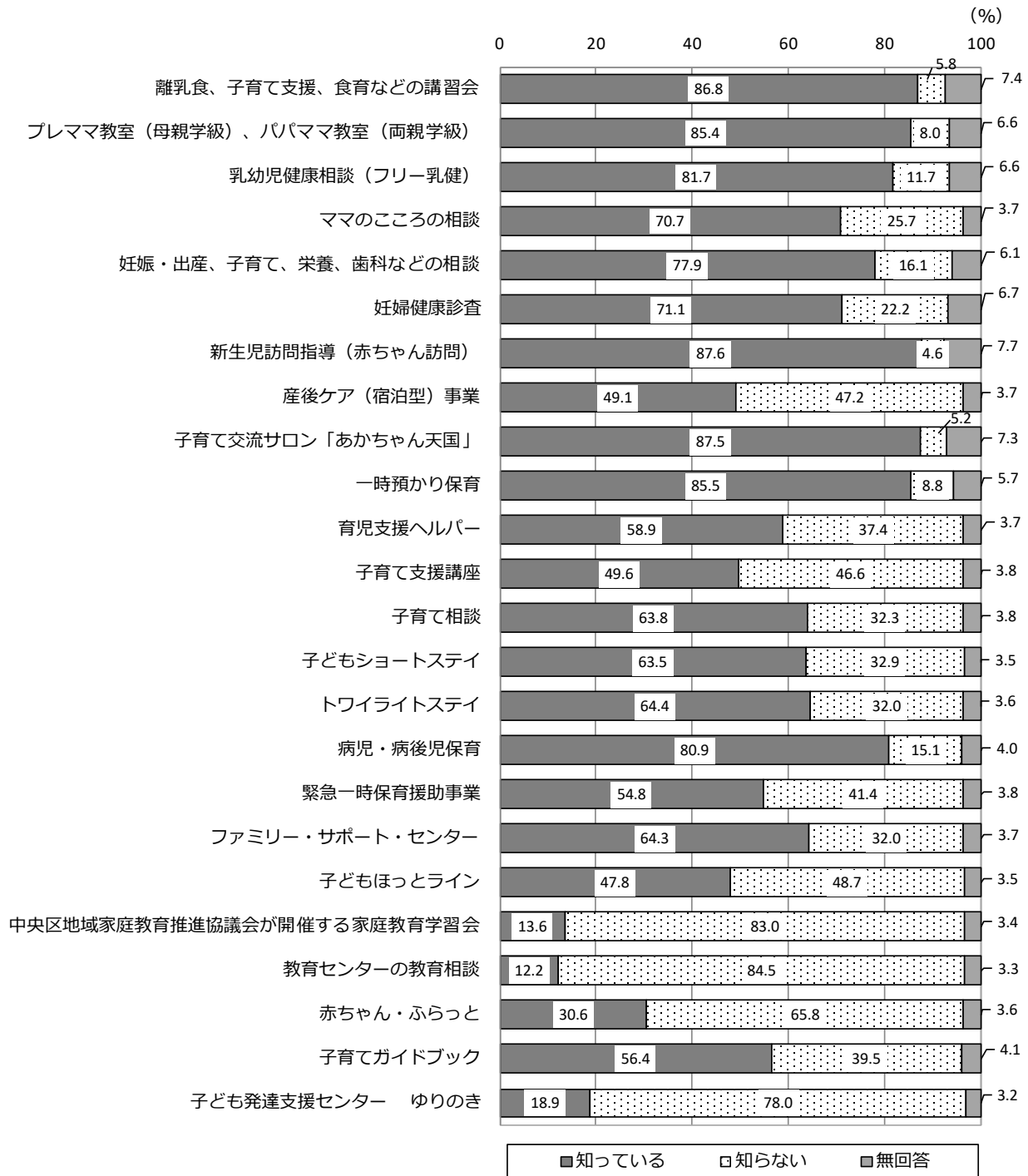
・10 時～14 時に 9 割以上の利用希望がみられます。



6. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 23(1) 地域子育て支援事業の認知度（単回答）

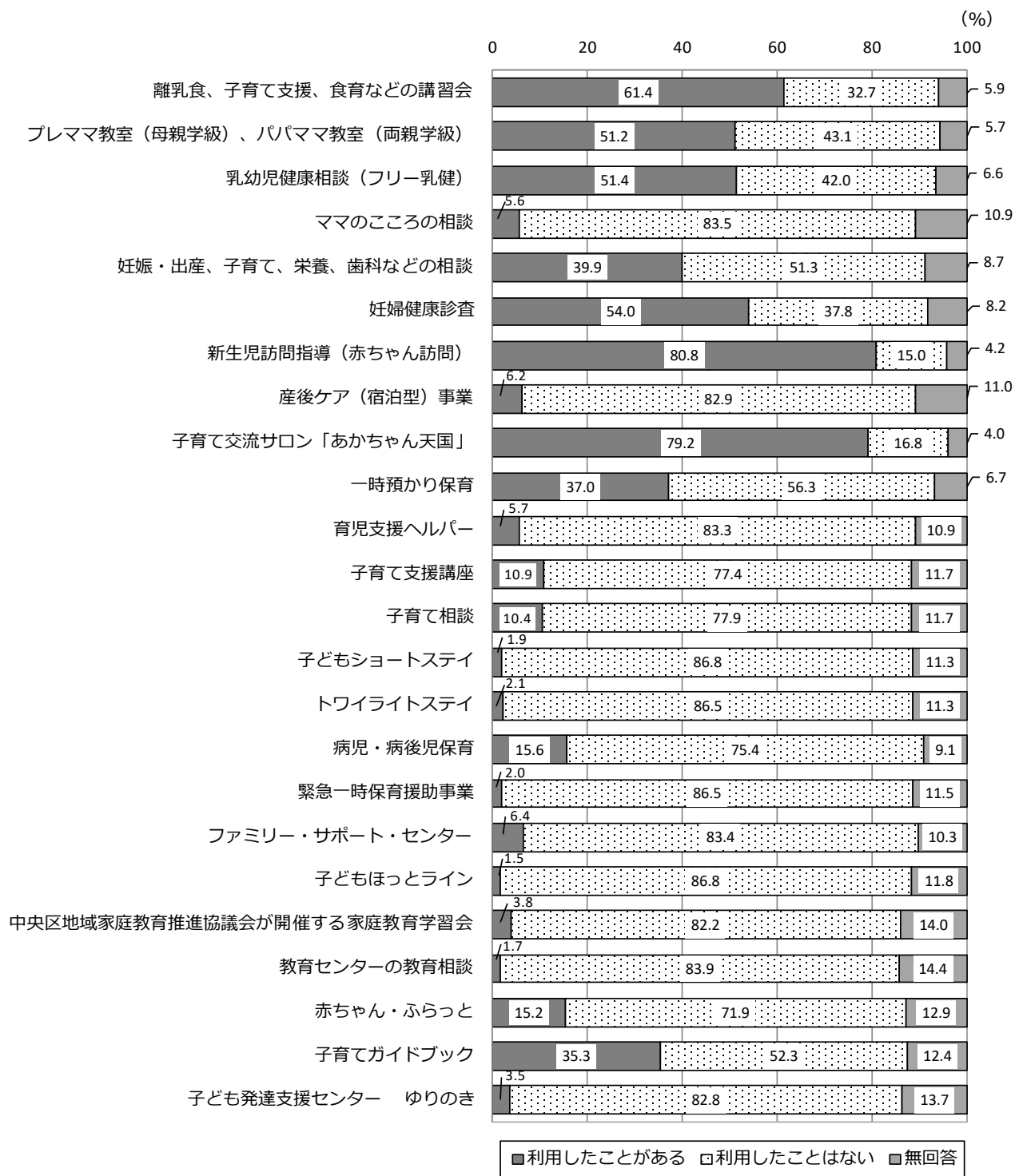
- ・認知度が高い事業は、「新生児訪問指導（赤ちゃん訪問）」が 87.6%で最も高く、次いで「子育て交流サロン「あかちゃん天国」」が 87.5%となっています。



n=2,970

問 23(2) 地域子育て支援事業の利用経験（単回答）

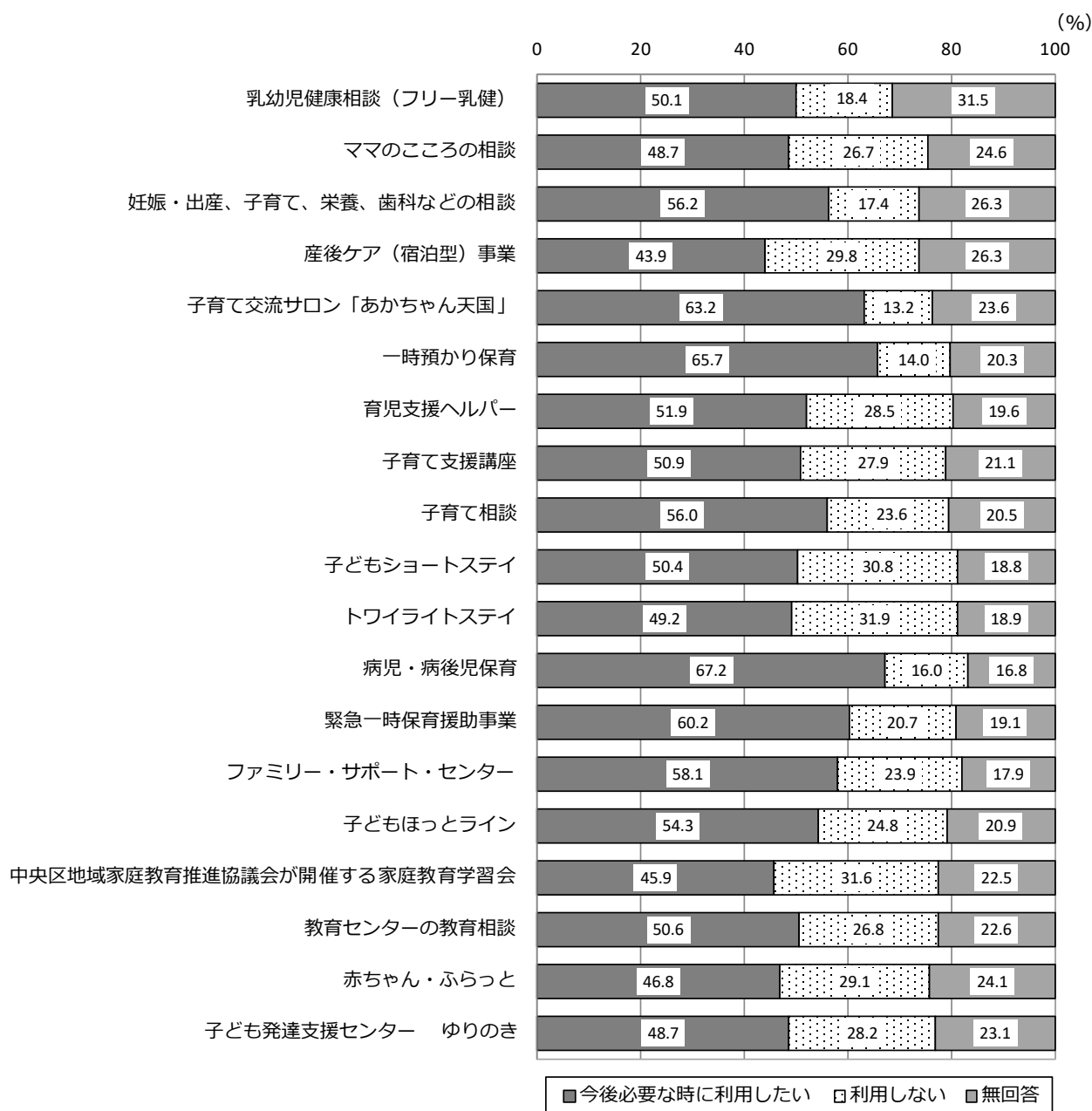
- ・利用経験が高い事業は、「新生児訪問指導（赤ちゃん訪問）」が 80.8%で最も高く、次いで「子育て交流サロン「あかちゃん天国」」が 79.2%となっています。



n=2,970

問 23(3) 地域子育て支援事業の今後の利用意向（単回答）

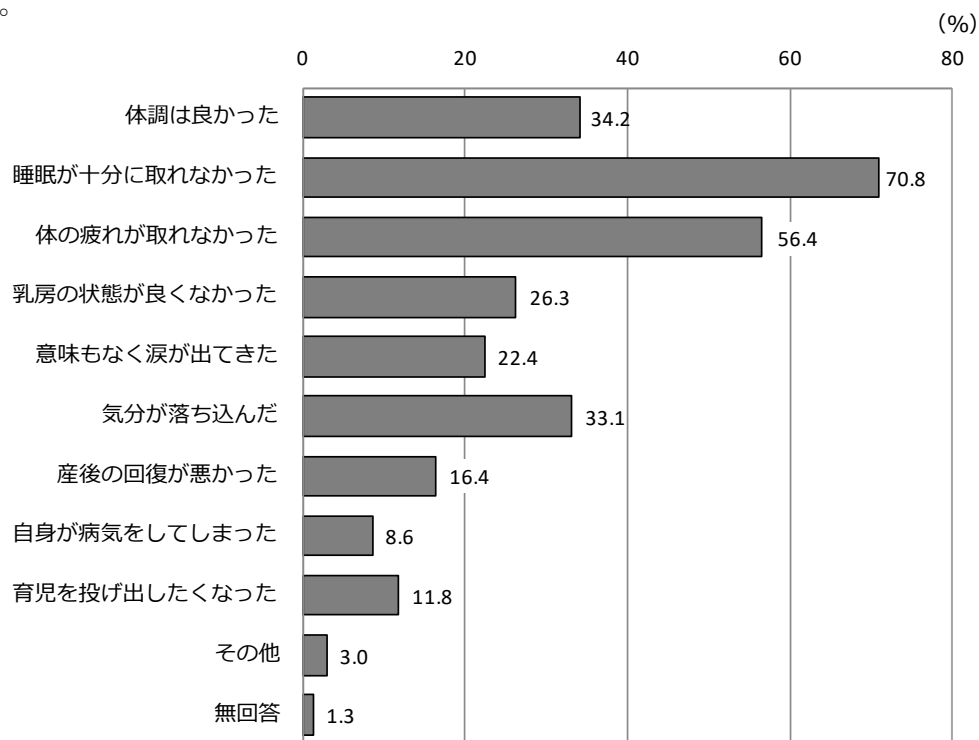
- ・利用意向が高い事業は、「病児・病後児保育」が 67.2%で最も高く、次いで「一時預かり保育」が 65.7%となっています。
- ・利用経験と利用意向を比較すると、「病児・病後児保育」や「ファミリー・サポート・センター」は利用経験に比べ 50 ポイント以上高くなっています。



n=2,970

問 24 産後の母親の身体面、精神面の体調（複数回答）

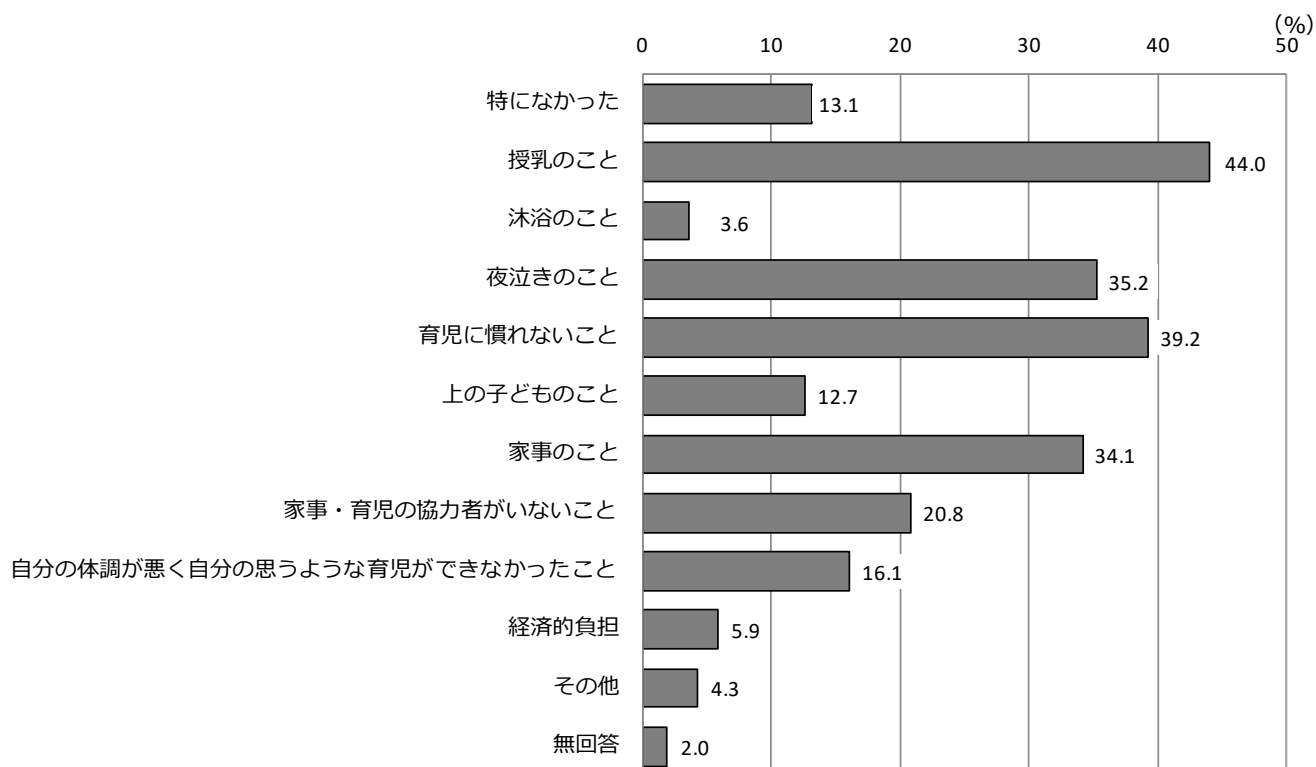
- ・「睡眠が十分に取れなかった」が 70.8%で最も高く、次いで「体の疲れが取れなかった」が 56.4%となっています。



n=2,970

問 25 産後の育児に関して困ったことやつらかったこと（複数回答）

- ・「授乳のこと」が 44.0%で最も高く、次いで「育児に慣れないこと」が 39.2%となっています。

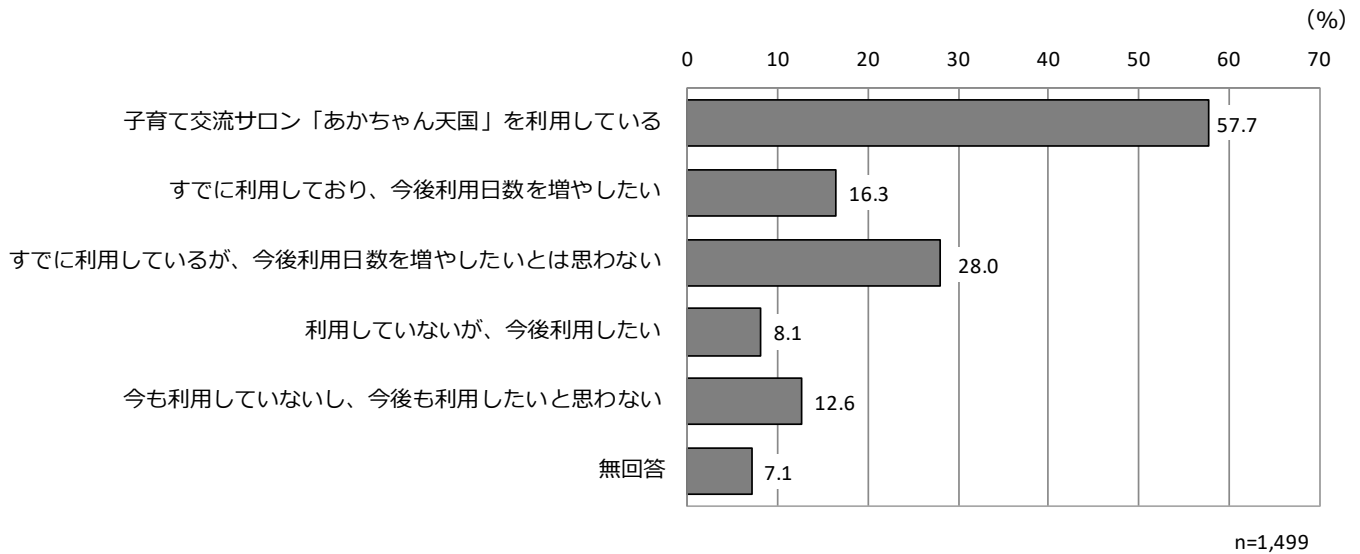


n=2,970

問 26 子育て交流サロン「あかちゃん天国」の利用状況（複数回答、数量回答）

【平成 27 年 4 月 2 日以降に生まれた方限定】

- ・「子育て交流サロン「あかちゃん天国」を利用している」が 57.7%で最も高く、次いで「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたいとは思わない」が 28.0%となっています。



【利用回数】

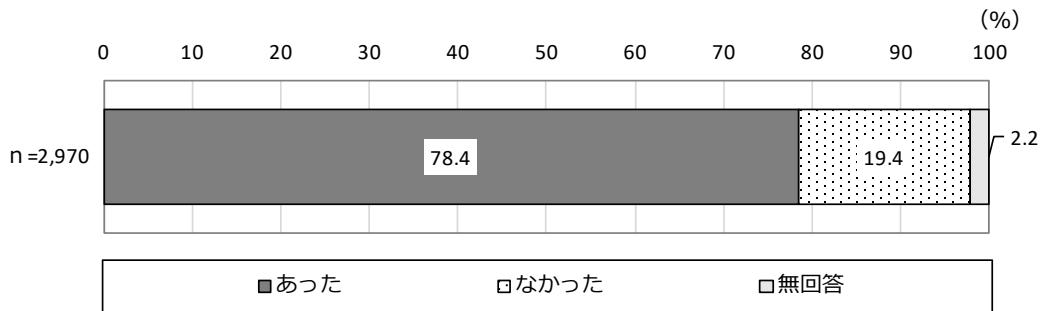
- ・「子育て交流サロン「あかちゃん天国」を利用している」は、平均で 5.7 日／月、「すでに利用しており、今後利用日数を増やしたい」の増やしたい利用回数は、平均で 6.6 回／月、「利用していないが、今後利用したい」の利用回数は平均 3.3 回／月となっています。

No.	利用状況	1カ月当たりの利用回数		
		最大	最小	平均
1	子育て交流サロン「あかちゃん天国」を利用している	30	1	5.7
2	すでに利用しており、今後利用日数を増やしたい	20	4	6.6
3	利用していないが、今後利用したい	12	1	3.3

7. 病気やケガの際の対応について

問 27 この1年間の病気やケガの経験の有無（単回答）

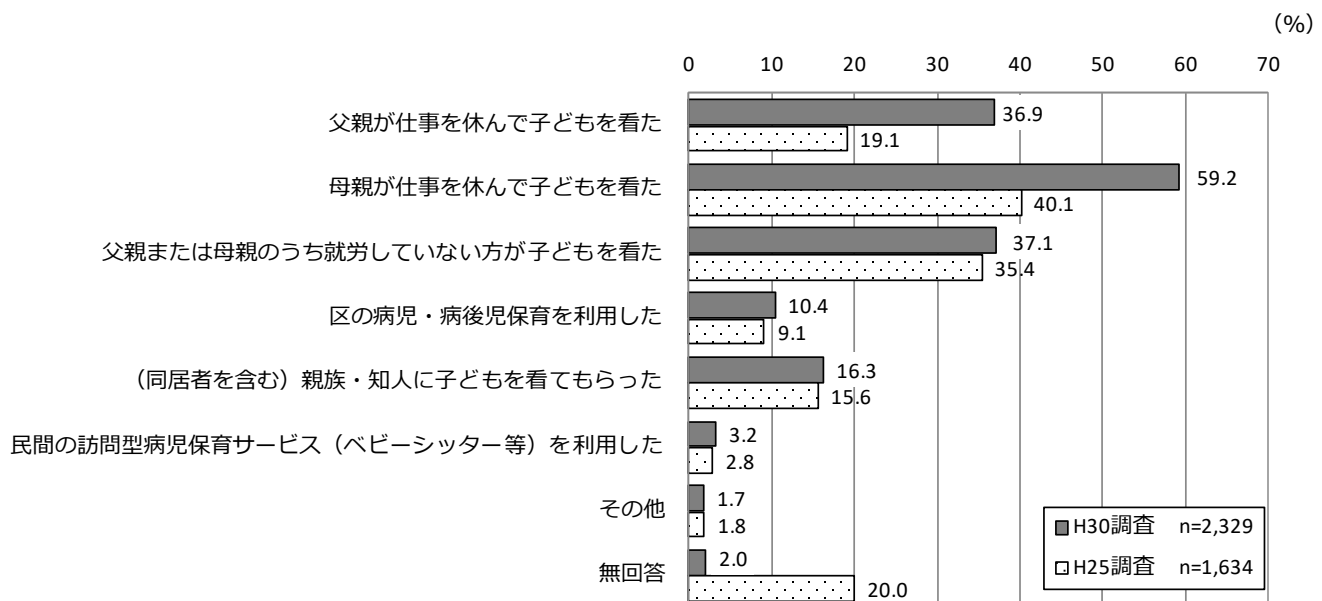
・「あった」が78.4%となっています。



問 27-1 病気やケガの場合の対処方法と日数（複数回答、数量回答）

【問 27 で「1. あった」と回答した方限定】

- ・「母親が仕事を休んで子どもを看た」が59.2%で最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」が37.1%、「父親が仕事を休んで子どもを看た」が36.9%となっています。
- ・平成25年調査と比較すると、「母親が仕事を休んで子どもを看た」は19.1ポイント、「父親が仕事を休んで子どもを看た」は17.8ポイント増加しています。
- ・家庭類型別にみると、「父親が仕事を休んで子どもを看た」については“タイプB”が52.8%と他の家庭類型に比べ高くなっています。



	合計	問27-1 病気やケガの場合の対処方法							
		父親が仕事を休んで子どもを見た	母親が仕事を休んで子どもを見た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	区の病児・病後児保育を利用した	(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	民間の訪問型病児保育サービス(ベビーシッター等)を利用した	その他	無回答
全体	2,329 100.0	859 36.9	1,378 59.2	865 37.1	243 10.4	379 16.3	74 3.2	40 1.7	46 2.0
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	47 100.0	6 12.8	31 66.0	11 23.4	7 14.9	3 6.4	1 2.1	1 2.1
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,357 100.0	717 52.8	1,095 80.7	227 16.7	208 15.3	301 22.2	62 4.6	32 2.4
	タイプC フルタイム×パートタイム	206 100.0	66 32.0	167 81.1	35 17.0	16 7.8	26 12.6	8 3.9	3 1.5
	タイプC' フルタイム×パートタイム	70 100.0	10 14.3	27 38.6	39 55.7	2 2.9	7 10.0	0 0.0	2 2.9
	タイプD 専業主婦(夫)	590 100.0	44 7.5	29 4.9	529 89.7	5 0.8	26 4.4	0 0.0	3 0.5
	タイプE パートタイム×パートタイム	4 100.0	1 25.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	4 100.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

【対処方法別日数】

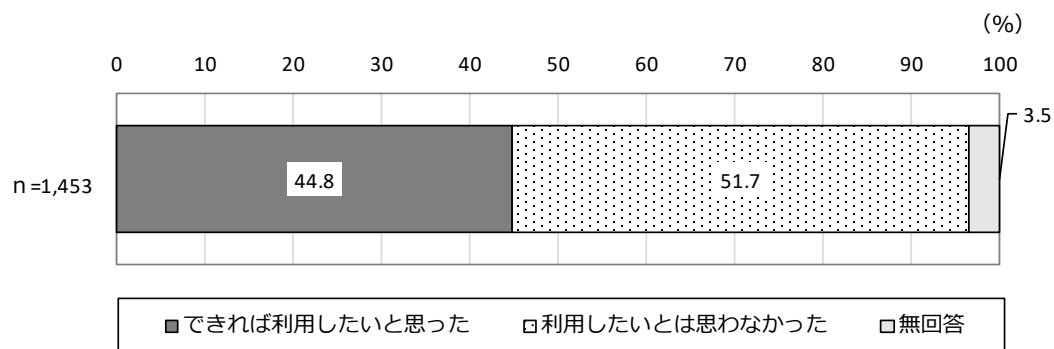
No.	対処方法	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	父親が仕事を休んで子どもを見た	850	50	1	3.6
2	母親が仕事を休んで子どもを見た	1,365	110	1	7.4
3	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	844	100	1	9.5
4	区の病児・病後児保育を利用した	239	40	1	5.0
5	(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	372	50	1	5.0
6	民間の訪問型病児保育サービス(ベビーシッター等)を利用した	73	40	4	4.9
7	その他	35	12	1	3.3

II 就学前児童保護者調査

問 27-2 区の病児・病後児保育の利用希望（単回答、数量回答）

【問 27-1 で「1.」「2.」と回答した方限定】

- ・「できれば利用したいと思った」が 44.8%で、利用しなかった日数は、平均 5.4 日／年となっています。
- ・家庭類型別にみると、「できれば利用したいと思った」については、“タイプ A”が 57.6%と他の家庭類型に比べ高くなっています。

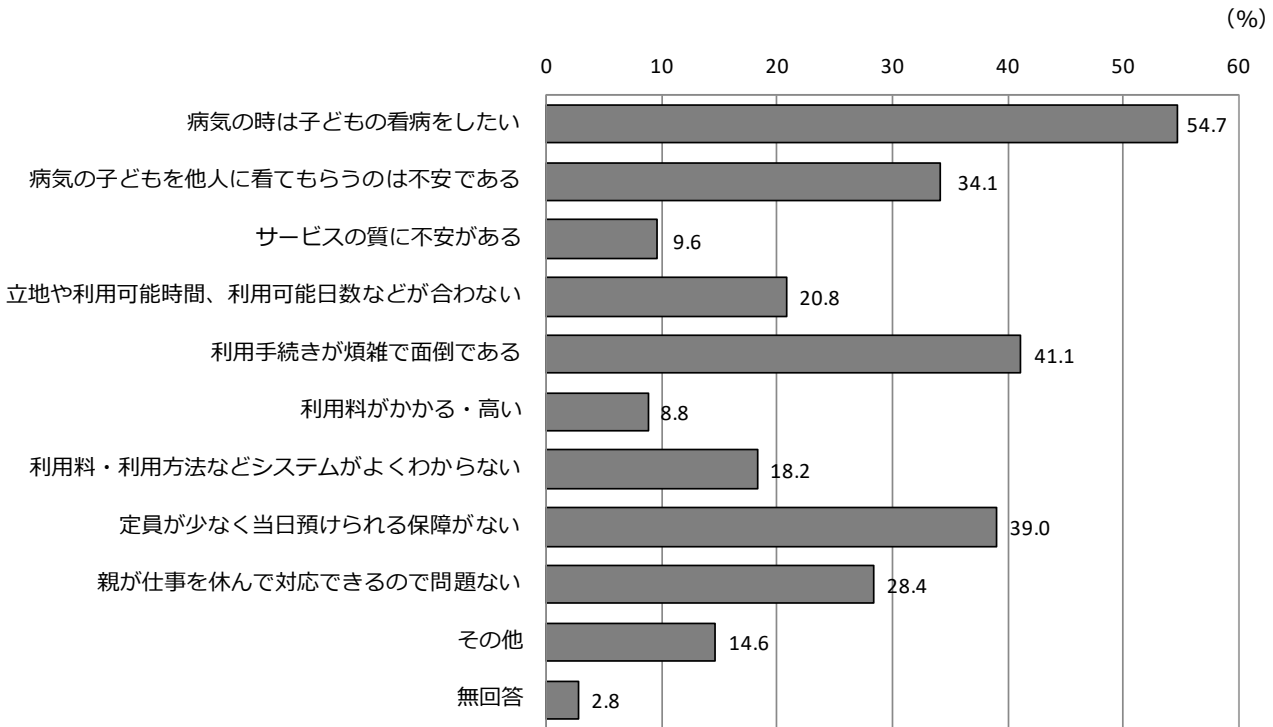


		合計	問27-2 区の病児・病後児 保育の利用希望		
			できれば 利用した いと思っ た	利用した いと思わ なかった	無回答
全体		1,453 100.0	651 44.8	751 51.7	51 3.5
現在の家庭類型	タイプ A ひとり親家庭	33 100.0	19 57.6	13 39.4	1 3.0
	タイプ B フルタイム ×フルタイム	1,119 100.0	529 47.3	552 49.3	38 3.4
	タイプ C フルタイム ×パートタイム	174 100.0	60 34.5	109 62.6	5 2.9
	タイプ C' フルタイ ム×パートタイム	33 100.0	9 27.3	23 69.7	1 3.0
	タイプ D 専業主婦 (夫)	64 100.0	18 28.1	41 64.1	5 7.8
	タイプ E パートタイ ム×パートタイム	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
	タイプ E' パートタ イム×パートタイム	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	タイプ F 無業×無業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

問 27-3 区の病児・病後児保育を利用したいとは思わなかった理由（複数回答）

【問 27-2 で「2. 利用したいとは思わなかった」と回答した方限定】

- ・「病気の時は子どもの看病をしたい」が 54.7%で最も高く、次いで「利用手続きが煩雑で面倒である」が 41.1%となっています。
- ・家庭類型別にみると、「定員が少なく当日預けられる保障がない」については、“タイプB”が 43.5%で他の家庭類型に比べ高くなっています。



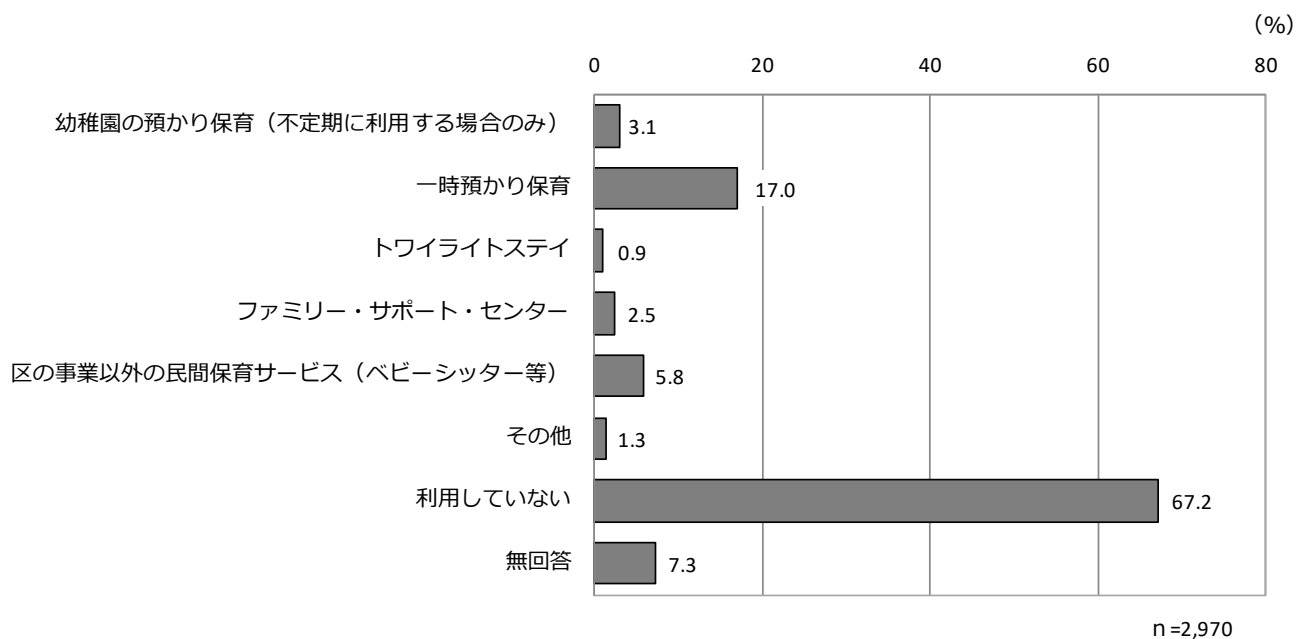
n=751

	合計	問27-3 区の病児・病後児保育を利用したいとは思わなかった理由										
		病気の時は子どもの看病をしたい	病気の子どもの他に見てもらおうのは不安である	サービスの質に不安がある	立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない	利用手続きが煩雑で面倒である	利用料がかかる・高い	利用料・利用方法などシステムがよくわからない	定員が少なく当日預けられる保障がない	親が仕事を休んで対応できるので問題ない	その他	無回答
全体	751 100.0	411 54.7	256 34.1	72 9.6	156 20.8	309 41.1	66 8.8	137 18.2	293 39.0	213 28.4	110 14.6	21 2.8
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	13 100.0	9 69.2	4 30.8	0 0.0	0 0.0	2 15.4	1 7.7	3 23.1	5 38.5	2 15.4	1 7.7
	タイプB フルタイム×フルタイム	552 100.0	294 53.3	184 33.3	53 9.6	131 23.7	242 43.8	40 7.2	91 16.5	240 43.5	142 25.7	16 2.9
	タイプC フルタイム×パートタイム	109 100.0	62 56.9	36 33.0	10 9.2	13 11.9	43 39.4	11 10.1	24 22.0	38 34.9	39 35.8	4 3.7
	タイプC' フルタイム×パートタイム	23 100.0	18 78.3	9 39.1	1 4.3	0 0.0	6 26.1	6 26.1	3 13.0	2 8.7	9 39.1	0 0.0
	タイプD 専業主婦（夫）	41 100.0	20 48.8	18 43.9	6 14.6	7 17.1	10 24.4	6 14.6	15 36.6	8 19.5	13 31.7	4 9.8
	タイプE パートタイム×パートタイム	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

8. 不定期の子育て支援事業の利用について

問 28 不定期に利用した事業（複数回答、数量回答）

- ・「利用していない」が 67.2%となっています。
- ・利用している事業としては、「一時預かり保育」が 17.0%で最も高くなっています。



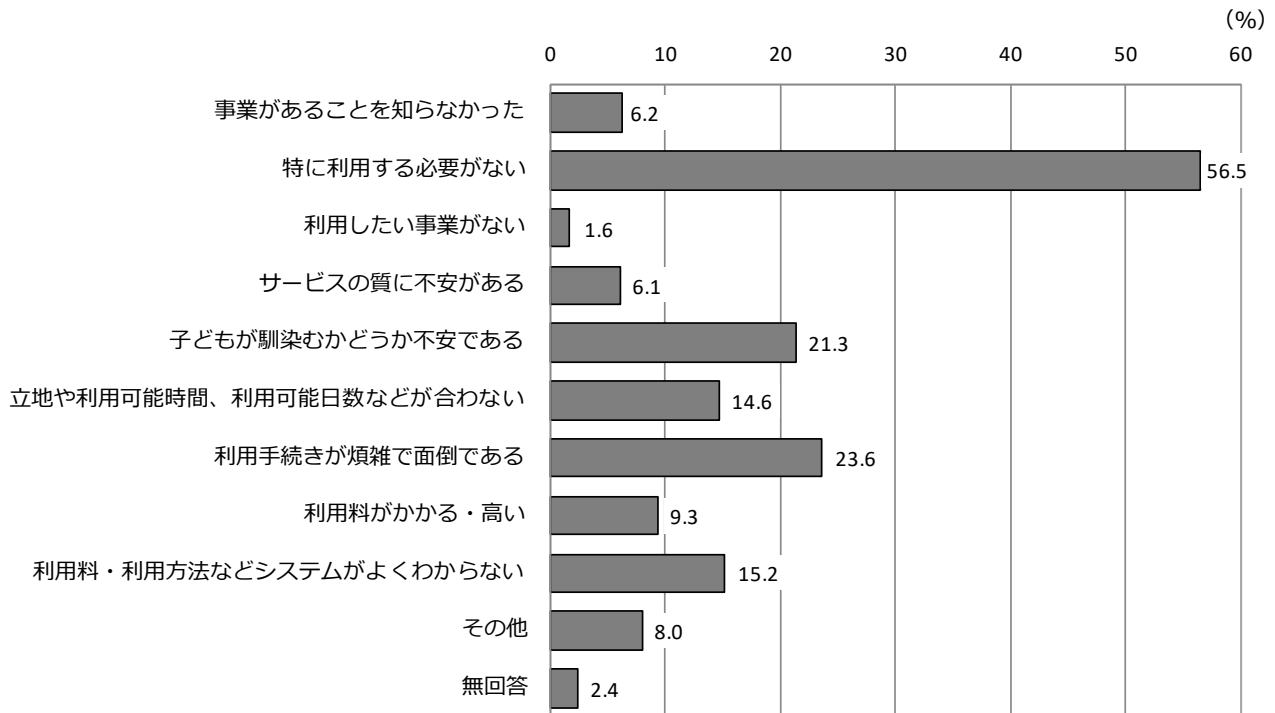
【利用日数】

No.	利用している事業	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	幼稚園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）	90	260	1	28.7
2	一時預かり保育	499	110	1	7.4
3	トワイライトステイ	26	100	1	9.5
4	ファミリー・サポート・センター	71	40	1	5.0
5	区の事業以外の民間保育サービス（ベビーシッター等）	168	50	1	5.0
6	その他	29	40	4	4.9

問 28-1 不定期で事業を利用していない理由（複数回答）

【問 28 で「7. 利用していない」と回答した方限定】

・「特に利用する必要がない」が 56.5%で最も高く、次いで「利用手続きが煩雑で面倒である」が 23.6%となっています。

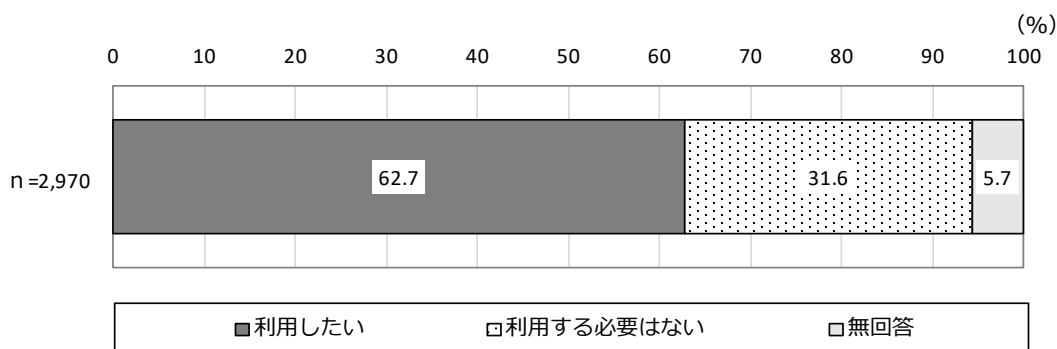


n=1,996

II 就学前児童保護者調査

問 29① 一時的な預かり事業の利用希望（単回答）

- ・「利用したい」が62.7%となっています。
- ・家庭類型別にみると、“タイプD”の「利用したい」が69.4%で最も高くなっています。

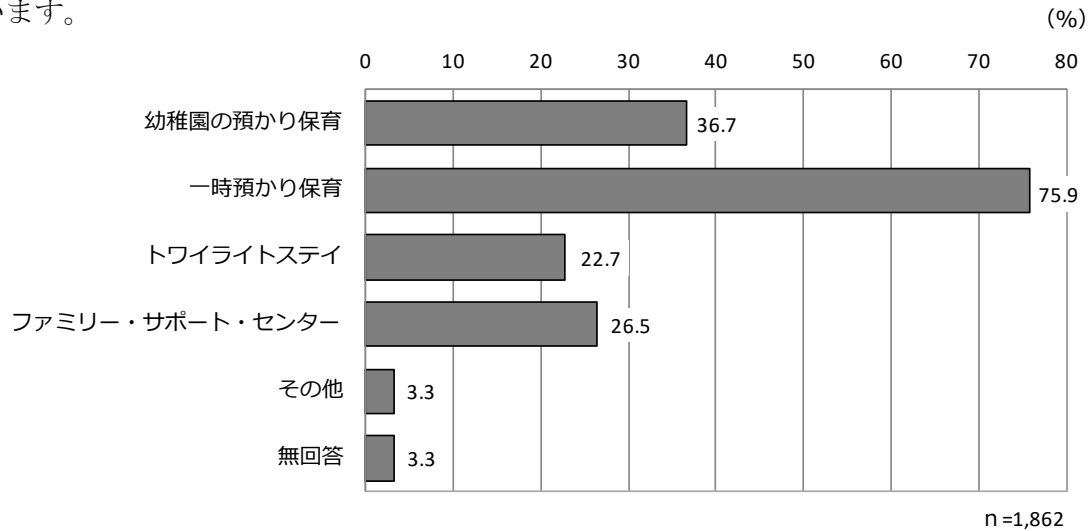


		合計	問29 ①一時的な預かり事業の利用希望		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		2,970 100.0	1,862 62.7	940 31.6	168 5.7
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	70 100.0	44 62.9	19 27.1	7 10.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,619 100.0	979 60.5	549 33.9	91 5.6
	タイプC フルタイム×パートタイム	253 100.0	141 55.7	96 37.9	16 6.3
	タイプC' フルタイム×パートタイム	115 100.0	79 68.7	29 25.2	7 6.1
	タイプD 専業主婦(夫)	824 100.0	572 69.4	212 25.7	40 4.9
	タイプE パートタイム×パートタイム	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5
	タイプE' パートタイム×パートタイム	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0

問 29② 利用したい一時的な預かり事業（複数回答）

【問 29①で「1. 利用したい」と回答した方限定】

- ・「一時預かり保育」が 75.9%で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 36.7%となっています。
- ・家庭類型別にみると、「トワイライトステイ」については、“タイプA”が 52.3%と高くなっています。



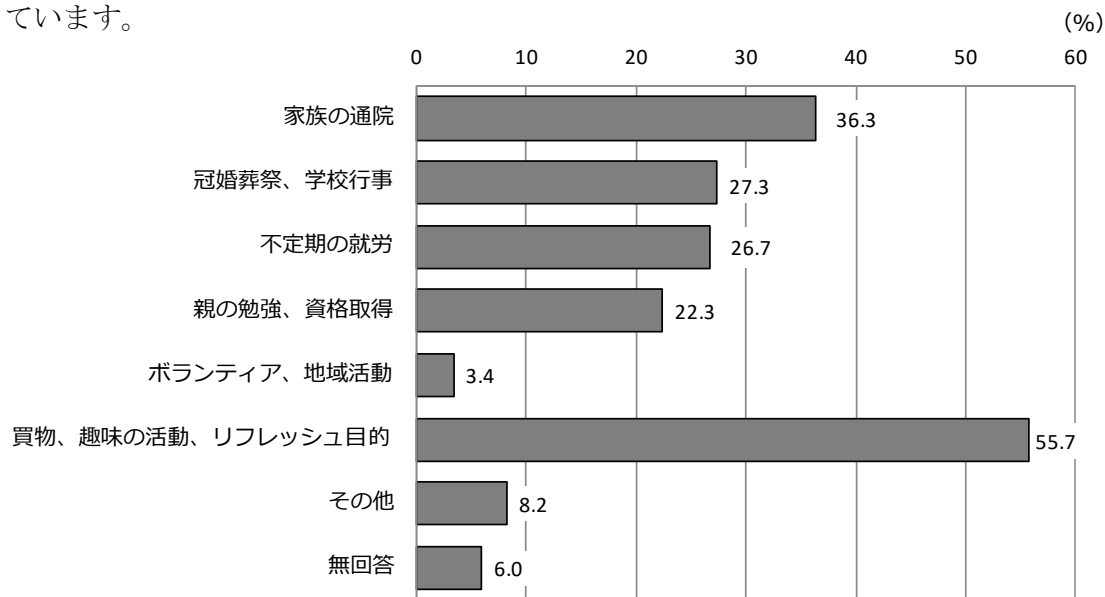
		合計	問29 ②利用したい一時的な預かり事業					
			幼稚園の 預かり保 育	一時預か り保育	トワイラ イトステ イ	ファミ リー・サ ポート・セ ンター	その他	無回答
全体		1,862 100.0	683 36.7	1,413 75.9	423 22.7	493 26.5	61 3.3	62 3.3
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	44 100.0	12 27.3	34 77.3	23 52.3	6 13.6	2 4.5	1 2.3
	タイプB フルタイム×フルタイム	979 100.0	194 19.8	743 75.9	226 23.1	327 33.4	34 3.5	37 3.8
	タイプC フルタイム×パートタイム	141 100.0	42 29.8	101 71.6	39 27.7	47 33.3	5 3.5	6 4.3
	タイプC' フルタイム×パートタイム	79 100.0	55 69.6	55 69.6	15 19.0	16 20.3	2 2.5	1 1.3
	タイプD 専業主婦(夫)	572 100.0	359 62.8	443 77.4	107 18.7	85 14.9	17 3.0	17 3.0
	タイプE パートタイム×パートタイム	4 100.0	2 50.0	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0

II 就学前児童保護者調査

問 29③ 一時的な預かり事業の利用目的（複数回答、数量回答）

【問 29①で「1. 利用したい」と回答した方限定】

・「買物、趣味の活動、リフレッシュ目的」が 55.7% で最も高く、次いで「家族の通院」が 36.3% となっています。



n=1,862

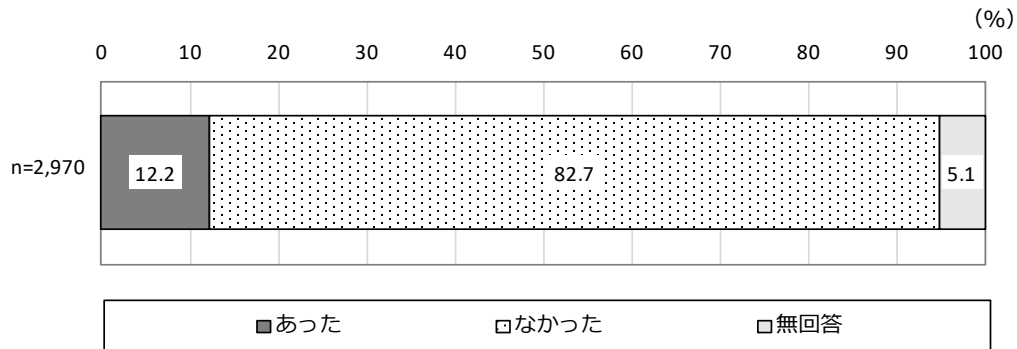
		合計	問29 ③一時的な預かり事業の利用目的						
			家族の通院	冠婚葬祭、学校行事	不定期の就労	親の勉強、資格取得	ボランティア、地域活動	買物、趣味の活動、リフレッシュ目的	その他
全体		1,862	676	509	498	416	63	1,037	153
		100.0	36.3	27.3	26.7	22.3	3.4	55.7	8.2
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	44	13	12	11	12	1	25	2
		100.0	29.5	27.3	25.0	27.3	2.3	56.8	4.5
	タイプB フルタイム×フルタイム	979	306	247	254	259	25	499	88
		100.0	31.3	25.2	25.9	26.5	2.6	51.0	9.0
	タイプC フルタイム×パートタイム	141	44	40	49	25	7	69	17
		100.0	31.2	28.4	34.8	17.7	5.0	48.9	12.1
	タイプC' フルタイム×パートタイム	79	30	22	45	12	3	45	5
		100.0	38.0	27.8	57.0	15.2	3.8	57.0	6.3
	タイプD 専業主婦(夫)	572	263	167	127	97	27	371	41
		100.0	46.0	29.2	22.2	17.0	4.7	64.9	7.2
	タイプE パートタイム×パートタイム	4	2	2	1	2	0	1	0
		100.0	50.0	50.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	3	1	2	1	2	0	2	0
		100.0	33.3	66.7	33.3	66.7	0.0	66.7	0.0
	タイプF 無業×無業	2	1	0	0	1	0	2	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0

【利用目的別日数】

No.	利用目的	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	家族の通院	657	100	1	7.9
2	冠婚葬祭、学校行事	487	60	1	4.2
3	不定期の就労	480	300	1	23.9
4	親の勉強、資格取得	401	365	1	20.3
5	ボランティア、地域活動	58	20	1	6.1
6	買物、趣味の活動、リフレッシュ目的	1,004	160	1	10.8
7	その他	136	245	1	29.3

問 30① 宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無（単回答）

- ・「あった」が 12.2%となっています。
- ・「あった」は、家庭類型別にみると“タイプA”で、高くなっています。



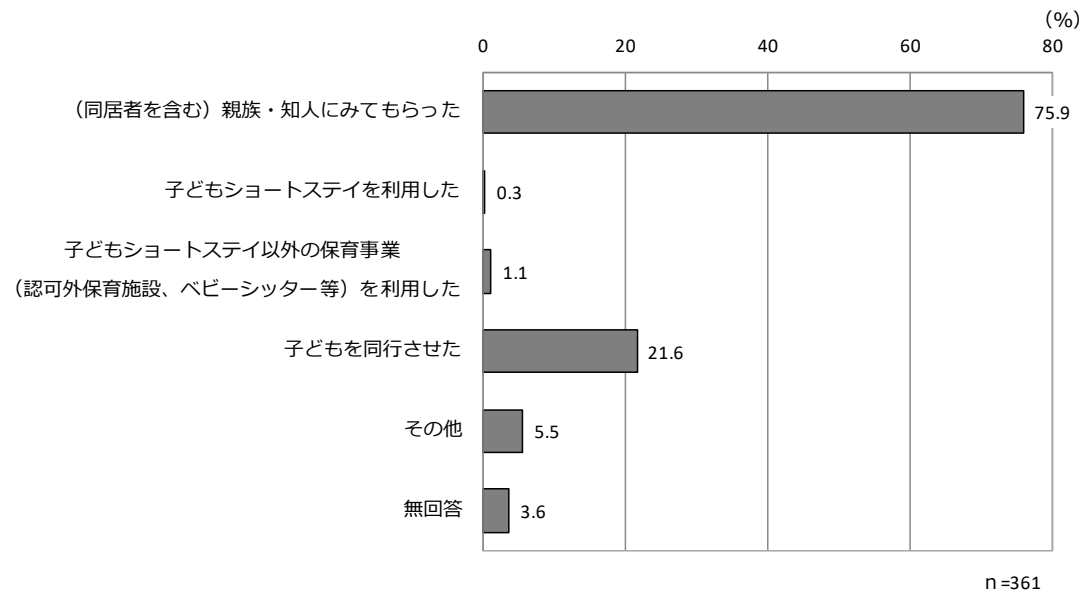
		合計	問30 ①宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無		
			あった	なかった	無回答
全体		2,970 100.0	361 12.2	2,457 82.7	152 5.1
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	70 100.0	18 25.7	47 67.1	5 7.1
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,619 100.0	214 13.2	1,323 81.7	82 5.1
	タイプC フルタイム×パートタイム	253 100.0	26 10.3	212 83.8	15 5.9
	タイプC' フルタイム×パートタイム	115 100.0	10 8.7	100 87.0	5 4.3
	タイプD 専業主婦(夫)	824 100.0	80 9.7	709 86.0	35 4.2
	タイプE パートタイム×パートタイム	8 100.0	1 12.5	7 87.5	0 0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3

II 就学前児童保護者調査

問 30② 宿泊を伴う一時預かりが必要となった場合の対処方法（複数回答、数量回答）

【問 30①で「1. あった」と回答した方限定】

・「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 75.9%で最も高く、次いで「子どもを同行させた」が 21.6%となっています。



		合計	問30 ②宿泊を伴う一時預かりが必要となった場合の対処方法					
			(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	子どもショートステイ	子どもショートステイ以外の保育事業	子どもを同行させた	その他	無回答
全体		361 100.0	274 75.9	1 0.3	4 1.1	78 21.6	20 5.5	13 3.6
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	18 100.0	11 61.1	0 0.0	0 0.0	5 27.8	3 16.7	0 0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	214 100.0	159 74.3	0 0.0	2 0.9	50 23.4	10 4.7	10 4.7
	タイプC フルタイム×パートタイム	26 100.0	24 92.3	0 0.0	0 0.0	3 11.5	0 0.0	0 0.0
	タイプC' フルタイム×パートタイム	10 100.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0
	タイプD 専業主婦(夫)	80 100.0	61 76.3	1 1.3	2 2.5	12 15.0	5 6.3	3 3.8
	タイプE パートタイム×パートタイム	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

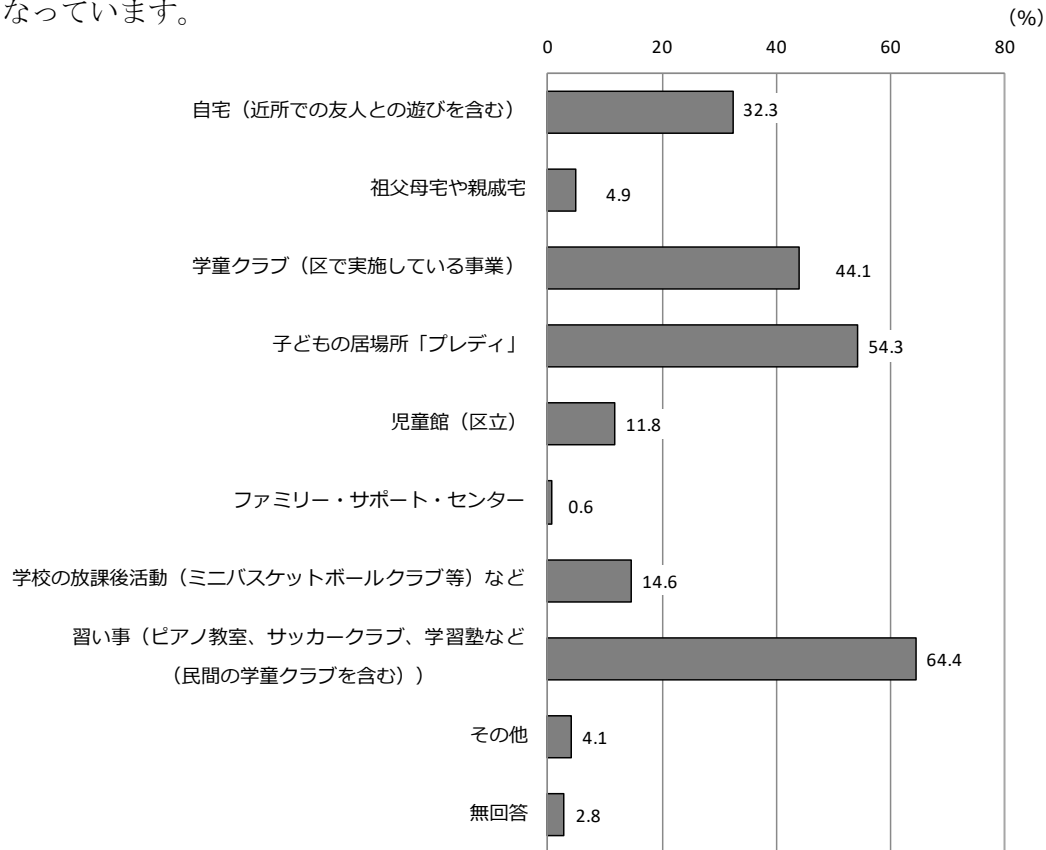
【対処方法別日数】

No.	対処方法	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	272	90	1	7.1
2	子どもショートステイを利用した	0	—	—	—
3	子どもショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	4	12	1	6.0
4	子どもを同行させた	74	20	1	3.8
5	その他	12	80	1	15.8

9. 小学校就学後における放課後の過ごし方について【5歳児限定】

問 31 小学校低学年時の平日の放課後に希望する居場所（複数回答、数量回答）

- ・「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など（民間の学童クラブを含む））」が 64.4% で最も高く、次いで「子どもの居場所「プレディ」」が 54.3% となっています。
- ・家庭類型別にみると、“タイプB”は「学童クラブ（区で実施している事業）」が 63.1% で最も高くなっています。



n=492

		問31 小学校低学年時の平日の放課後に希望する居場所									
合計		自宅 (近所での友人との遊びを含む)	祖父母宅や親戚宅	学童クラブ (区で実施している事業)	子どもの居場所「プレディ」	児童館 (区立)	ファミリー・サポート・センター	学校の放課後活動 (ミニバスケットボールクラブ等) など	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など (民間の学童クラブを含む))	その他	無回答
全体		492	159	24	217	267	58	3	72	317	14
		100.0	32.3	4.9	44.1	54.3	11.8	0.6	14.6	64.4	2.8
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	16	7	1	7	9	1	0	2	8	0
		100.0	43.8	6.3	43.8	56.3	6.3	0.0	12.5	50.0	0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	236	15	7	149	122	25	1	27	128	6
		100.0	6.4	3.0	63.1	51.7	10.6	0.4	11.4	54.2	2.5
	タイプC フルタイム×パートタイム	52	17	3	28	33	6	2	6	37	0
		100.0	32.7	5.8	53.8	63.5	11.5	3.8	11.5	71.2	0.0
	タイプC' フルタイム×パートタイム	35	20	5	3	23	7	0	6	28	1
		100.0	57.1	14.3	8.6	65.7	20.0	0.0	17.1	80.0	2.9
	タイプD 専業主婦 (夫)	139	96	6	22	77	16	0	28	108	7
		100.0	69.1	4.3	15.8	55.4	11.5	0.0	20.1	77.7	5.0
	タイプE パートタイム×パートタイム	2	0	0	2	1	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

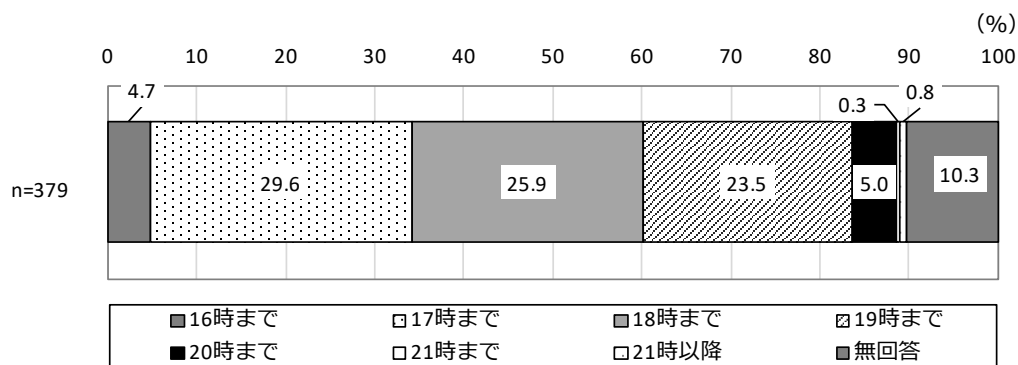
II 就学前児童保護者調査

【利用希望日数】

No.	放課後の過ごし方	n	週当たり希望日数
			平均
1	自宅（近所での友人との遊びを含む）	152	2.3
2	祖父母宅や親戚宅	22	1.9
3	学童クラブ（区で実施している事業）	203	4.3
4	子どもの居場所「プレディ」	248	3.6
5	児童館（区立）	53	2.7
6	ファミリー・サポート・センター	2	1.6
7	学校の放課後活動（ミニバスケットボールクラブ等）など	70	2.2
8	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など（民間の学童クラブを含む））	302	2.7
9	その他	18	4.3

問 32 「学童クラブ」や子どもの居場所「プレディ」の利用希望時間（数量回答） 【問 31 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「プレディ」」と回答した方限定】

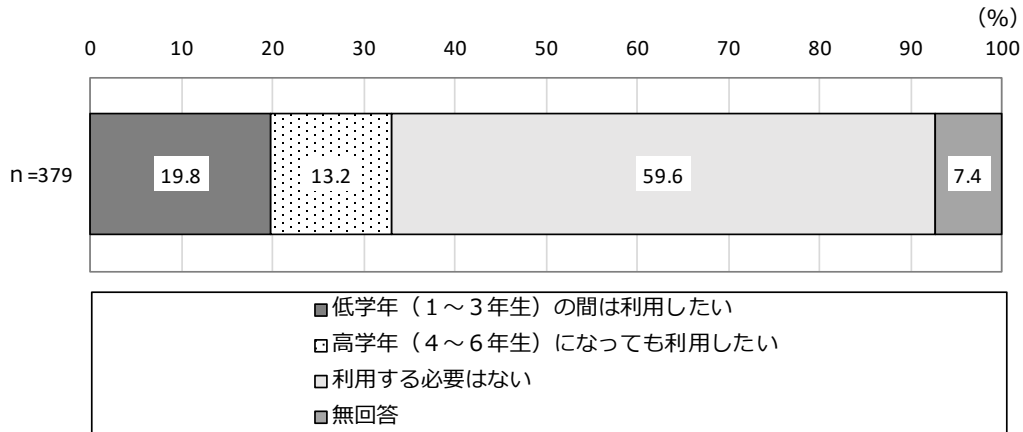
・「17 時」までが 29.6%で最も高く、次いで「18 時」までが 25.9%となっています。



問 33(1) 土曜日の「学童クラブ」や子どもの居場所「ブレディ」の利用意向
(単回答、数量回答)
【問 31 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「ブレディ」」と回答した方限定】

【利用意向】

・「低学年（１～３年生）の間は利用したい」は 19.8%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は 13.2%となっています。

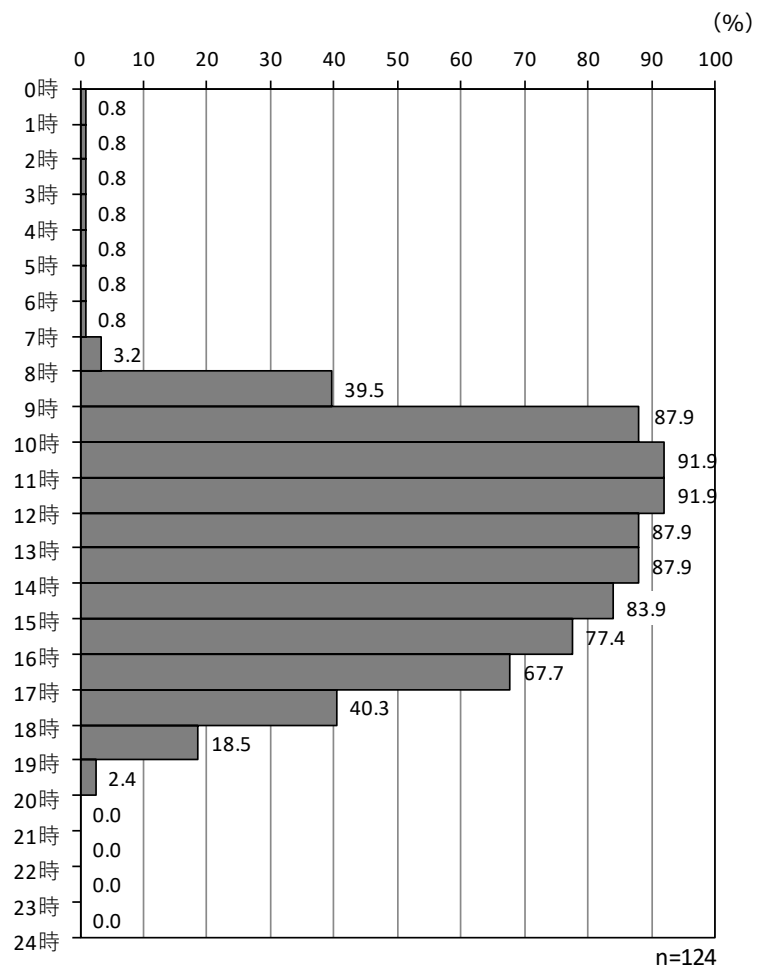


		問33 (1)土曜日の「学童クラブ」や 子どもの居場所「ブレディ」の利用意 向			
		合計	低学年 （１～３ 年生）の 間は利用 したい	高学年 （４～６ 年生）に なっても 利用した い	利用する 必要はな い
					無回答
全体		379	75	50	226
		100.0	19.8	13.2	59.6
居 場 所	学童クラブ（区で実 施している事業）	217	41	27	136
	子どもの居場所「ブ レディ」	267	55	41	150
		100.0	20.6	15.4	56.2

Ⅱ 就学前児童保護者調査

【利用希望時間帯】

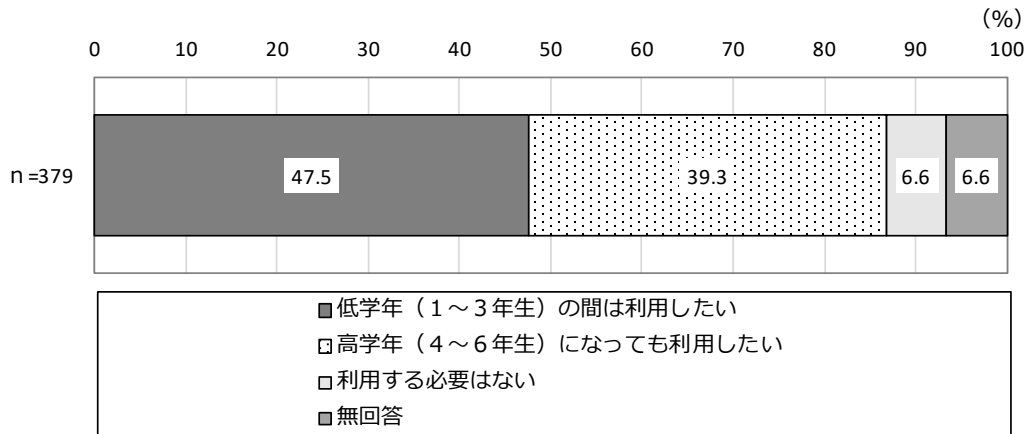
・10 時～12 時に 9 割以上の利用希望がみられます。



問 33(2) 長期の休業期間中の「学童クラブ」や子どもの居場所「ブレディ」の利用意向
(単回答、数量回答)
【問 31 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「ブレディ」」と回答した方限定】

【利用意向】

・「低学年（１～３年生）の間は利用したい」は 47.5%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は 39.3%となっています。

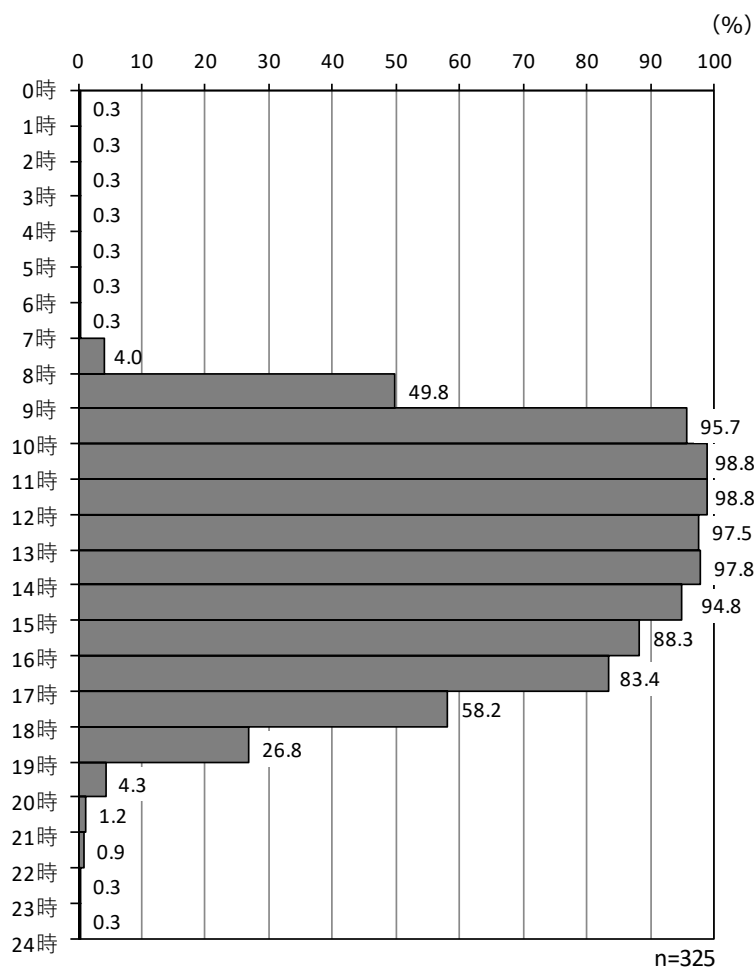


		問33 (2)長期の休業期間中の「学童クラブ」や子どもの居場所「ブレディ」の利用意向			
		合計	低学年 （１～３ 年生）の 間は利用 したい	高学年 （４～６ 年生）に なっても 利用した い	利用する 必要はな い
全体		379 100.0	180 47.5	149 39.3	25 6.6
居 場 所	学童クラブ（区で実施している事業）	217 100.0	99 45.6	96 44.2	10 4.6
	子どもの居場所「ブレディ」	267 100.0	125 46.8	104 39.0	18 6.7

II 就学前児童保護者調査

【利用希望時間帯】

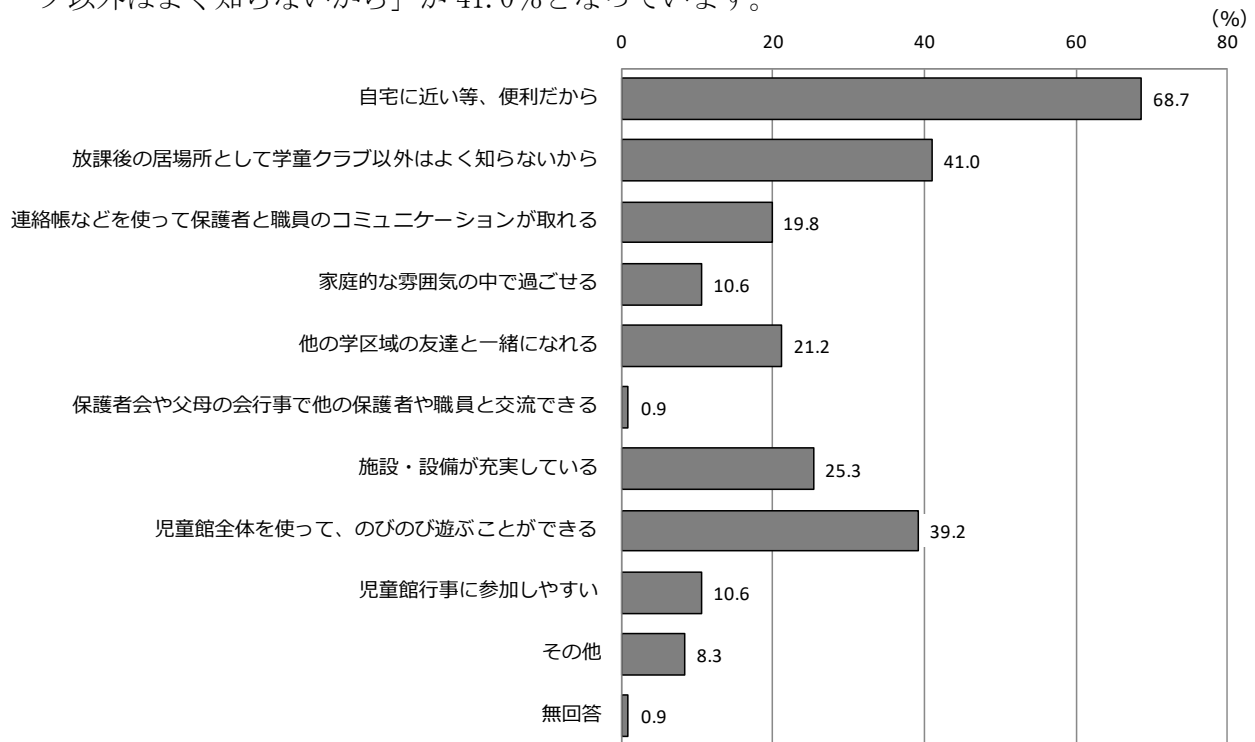
- ・ 9 時～15 時に 9 割以上の利用希望がみられます。



問 34 学童クラブを利用したい理由（複数回答）

【問 31 で「3. 学童クラブ」と回答した方限定】

・「自宅に近い等、便利だから」が 68.7%で最も高く、次いで「放課後の居場所として学童クラブ以外はよく知らないから」が 41.0%となっています。

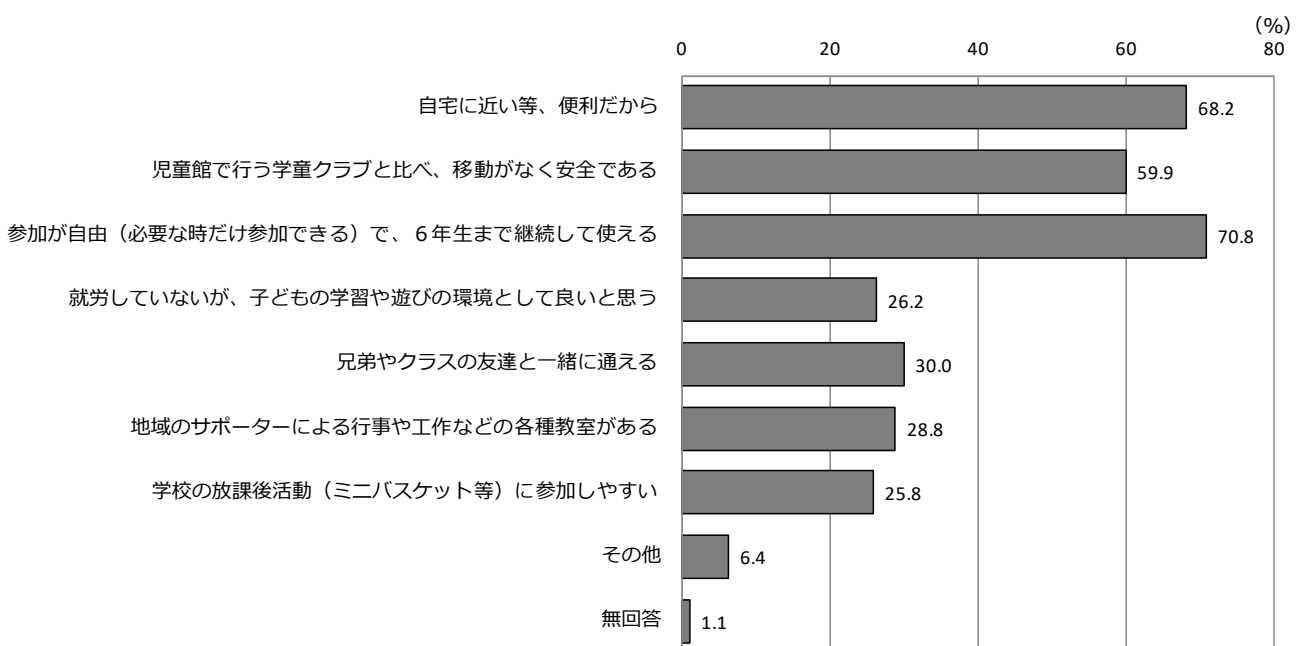


n=217

問 35 子どもの居場所「ブレディ」を利用したい理由（複数回答）

【問 31 で「4. 子どもの居場所「ブレディ」」と回答した方限定】

・「参加が自由（必要な時だけ参加できる）で、6年生まで継続して使える」が 70.8%で最も高く、次いで「自宅に近い等、便利だから」が 68.2%となっています。



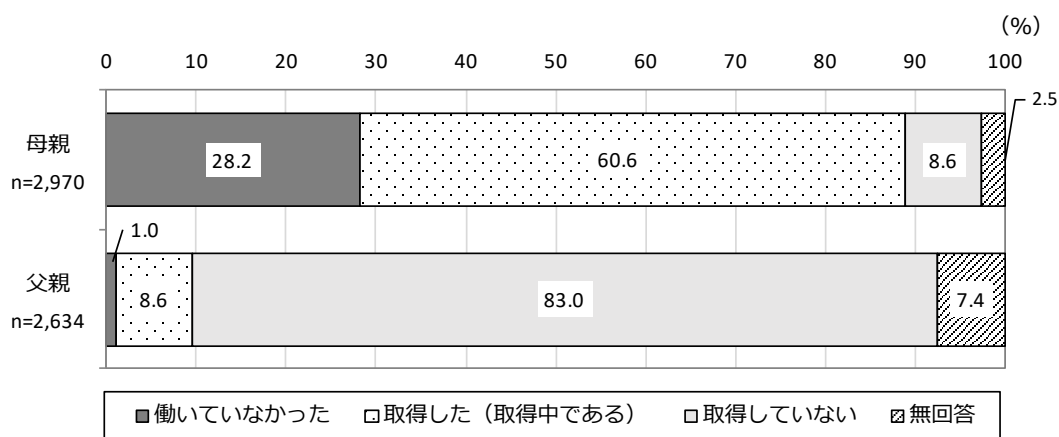
n=267

10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 36 両親の育児休業の取得状況（単回答、数量回答、複数回答）

【取得状況】

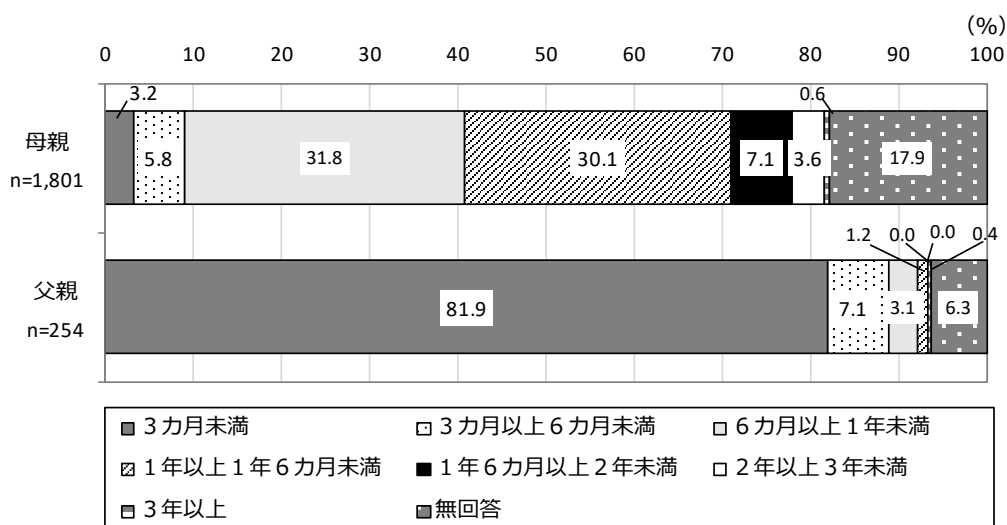
・「取得した（取得中である）」は、“母親”は60.6%、“父親”は8.6%となっています。



【取得日数】

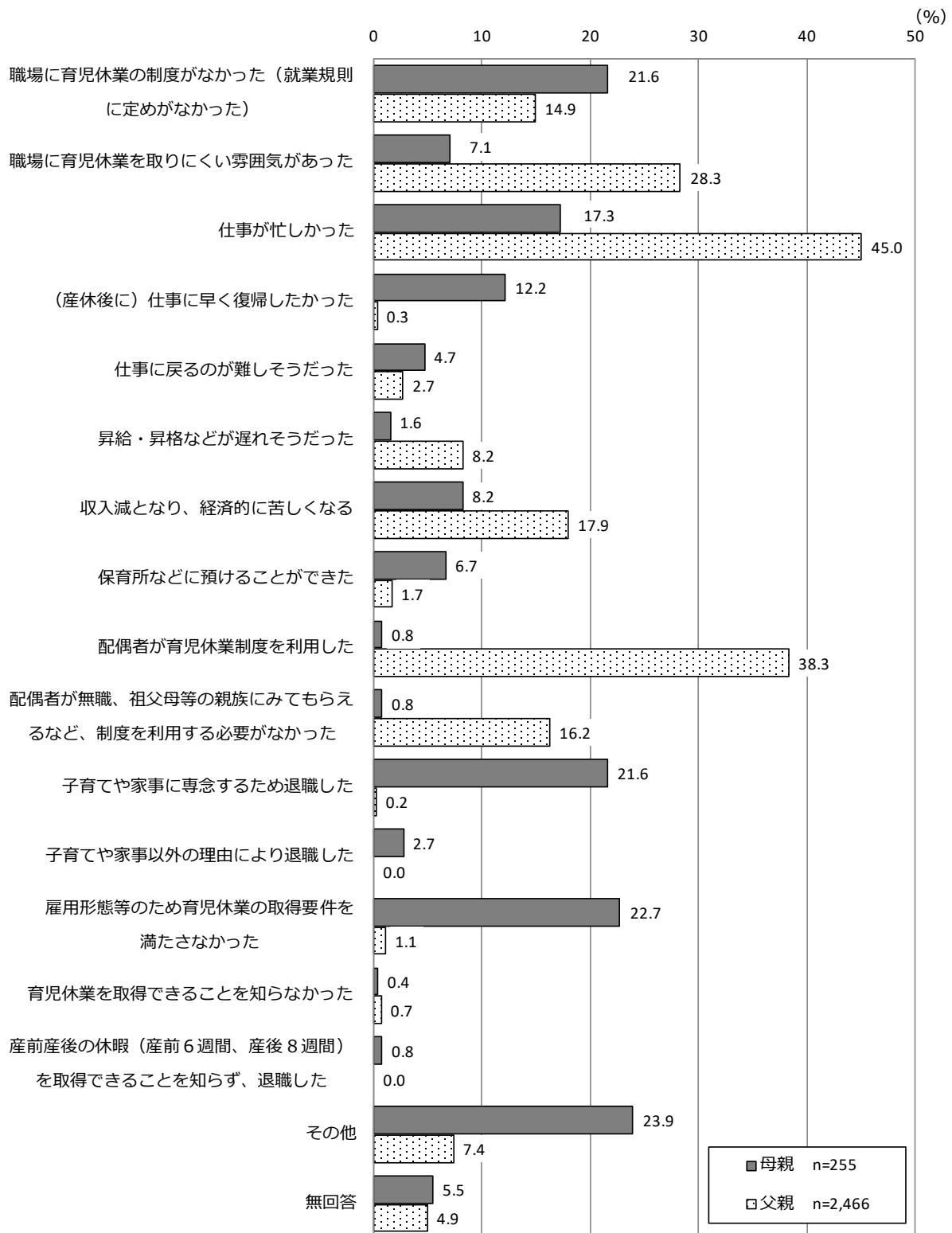
・“母親”は「6カ月以上1年未満」が31.8%で最も高く、次いで「1年以上1年6カ月未満」が30.1%となっています。

・“父親”は「3カ月未満」が81.9%となっています。



【取得していない理由】

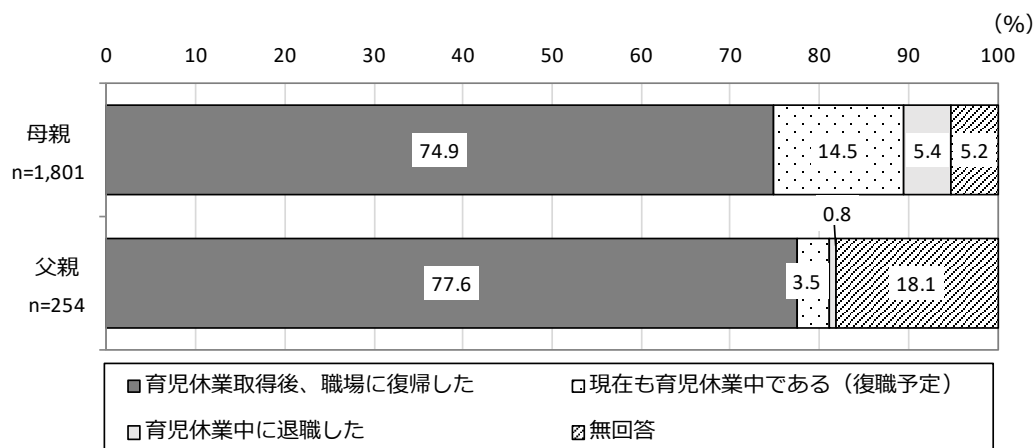
- ・“母親”は、「その他」以外では「雇用形態等のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が22.7%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」と「子育てや家事に専念するため退職した」がそれぞれ21.6%となっています。
- ・“父親”は、「仕事が忙しかった」が45.0%で最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が38.3%となっています。



問 36-1 育児休業後の職場への復帰の状況（単回答）

【問 36 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方限定】

・「育児休業取得後、職場に復帰した」は、“母親”は74.9%、“父親”は77.6%となっています。

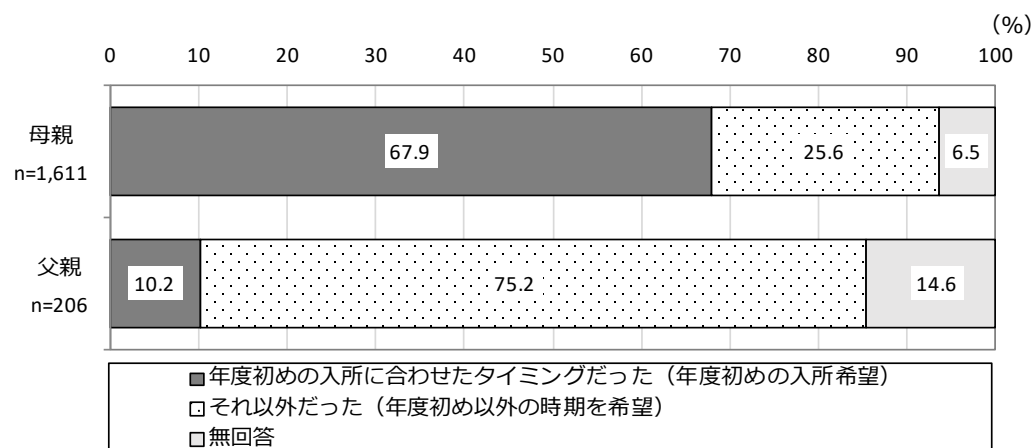


問 36-2 育児休業後の職場への復帰のタイミング（単回答）

【問 36-1 で「1.」「2.」と回答した方限定】

・“母親”は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった（年度初めの入所希望）」が67.9%、“父親”は「それ以外だった（年度初め以外の時期を希望）」が75.2%で最も高くなっています。

・家庭類型別にみると、“母親”の「それ以外だった（年度初め以外の時期を希望）」については、“タイプC”が60.0%と高くなっています。



		合計	問36-2 母親の職場復帰の時期		
			年度初めの入所に合わせたタイミン グだった (年度初めの入所希望)	それ以外だった (年度初め以外の時期を希望)	無回答
全体		1,611 100.0	1,094 67.9	413 25.6	104 6.5
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	30 100.0	17 56.7	11 36.7	2 6.7
	タイプB フルタイム ×フルタイム	1,346 100.0	939 69.8	323 24.0	84 6.2
	タイプC フルタイム ×パートタイム	132 100.0	91 68.9	36 27.3	5 3.8
	タイプC' フルタイ ム×パートタイム	15 100.0	5 33.3	9 60.0	1 6.7
	タイプD 専業主婦 (夫)	61 100.0	26 42.6	25 41.0	10 16.4
	タイプE パートタイ ム×パートタイム	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	タイプE' パートタ イム×パートタイム	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

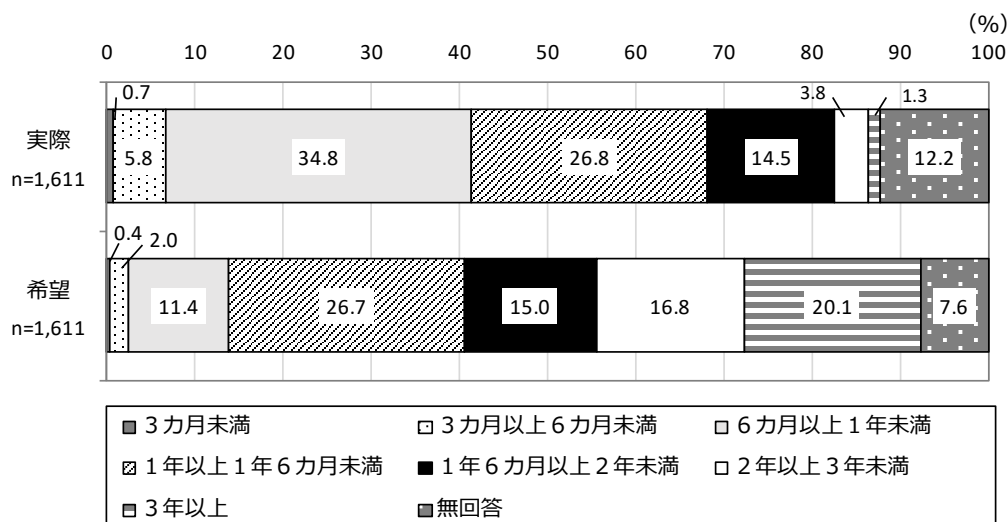
		合計	問36-2 父親の職場復帰の時期		
			年度初めの入所に合わせたタイミン グだった (年度初めの入所希望)	それ以外だった (年度初め以外の時期を希望)	無回答
全体		206 100.0	21 10.2	155 75.2	30 14.6
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプB フルタイム ×フルタイム	127 100.0	16 12.6	96 75.6	15 11.8
	タイプC フルタイム ×パートタイム	16 100.0	3 18.8	12 75.0	1 6.3
	タイプC' フルタイ ム×パートタイム	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	タイプD 専業主婦 (夫)	60 100.0	2 3.3	45 75.0	13 21.7
	タイプE パートタイ ム×パートタイム	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプE' パートタ イム×パートタイム	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 36-3 育児休業後の職場への復帰の実際の時期と希望する時期（数量回答）

【問 36-1 で「1.」「2.」と回答した方限定】

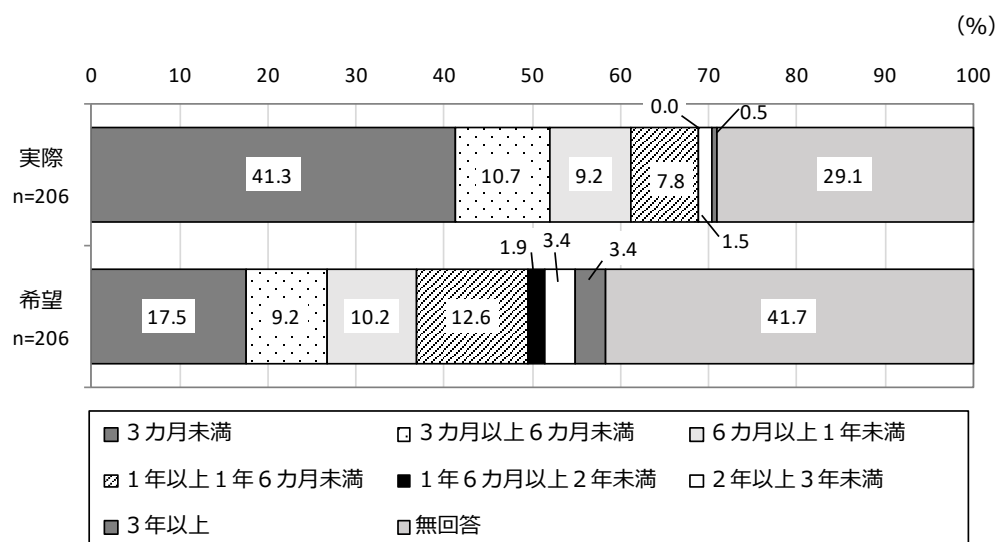
（１）母親

- ・実際は、「6 カ月以上 1 年未満」が 34.8%、希望は「1 年以上 1 年 6 カ月未満」が 26.7% で最も高くなっています。
- ・実際は、1 年以上が 46.4%（内 2 年以上が 5.1%）ですが、希望は 1 年以上が 78.6%（内 2 年以上が 36.9%）となっています。



（２）父親

- ・実際は、「3 カ月未満」が 41.3%、希望も「3 カ月未満」が 17.5% で最も高くなっています。
- ・実際は、1 年以上が 9.8%（内 2 年以上が 2.0%）ですが、希望は 1 年以上が 21.3%（内 2 年以上が 6.8%）となっています。

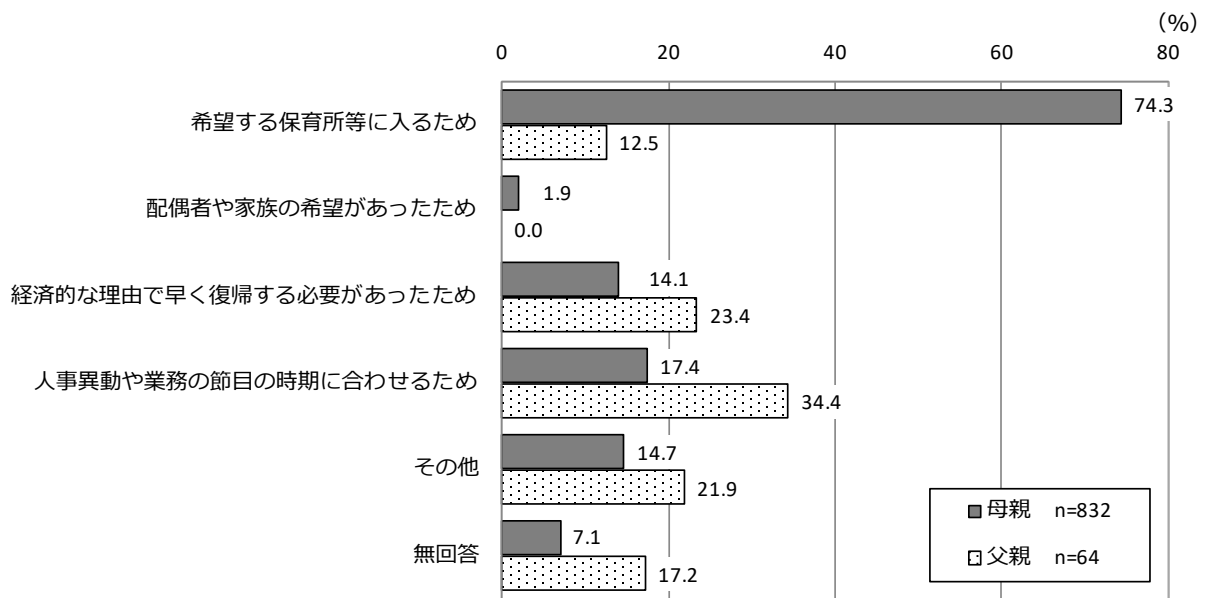


問 36-4 職場復帰の実際の時期と希望する時期が異なる理由（複数回答）

【問 36-3 で実際の時期と希望する時期が異なる方限定】

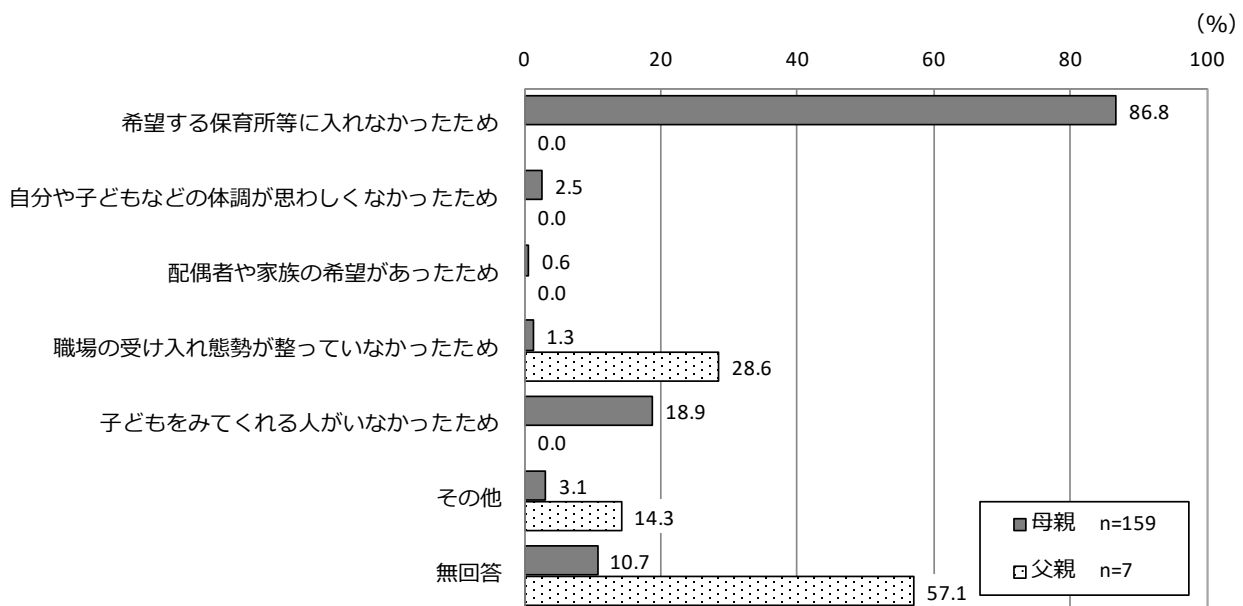
【希望より「早く」復帰した理由】

- ・“母親”は「希望する保育所等に入るため」が74.3%で最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が17.4%となっています。
- ・“父親”は「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が34.4%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が23.4%となっています。



【希望より「遅く」復帰した理由】

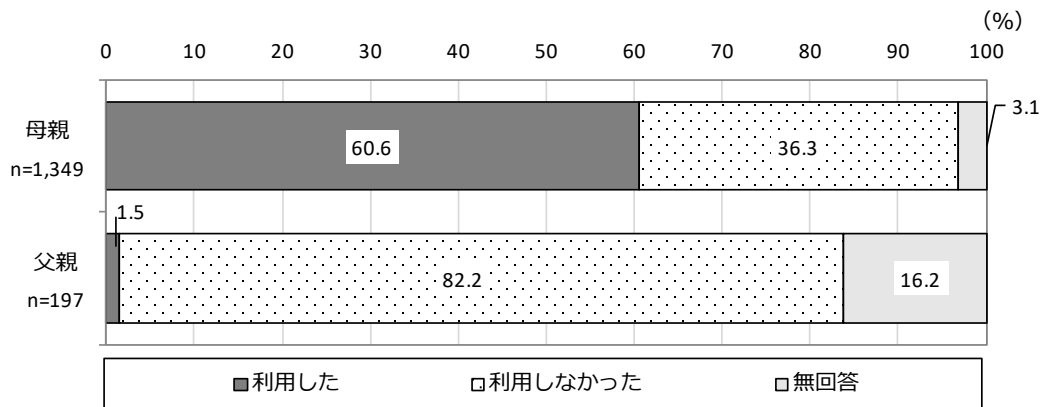
- ・“母親”は「希望する保育所等に入れなかったため」が86.8%で最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が18.9%となっています。
- ・“父親”は「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が28.6%と高くなっています。



問 36-5 育児休業後の職場復帰時の短時間勤務制度の利用の有無（単回答）

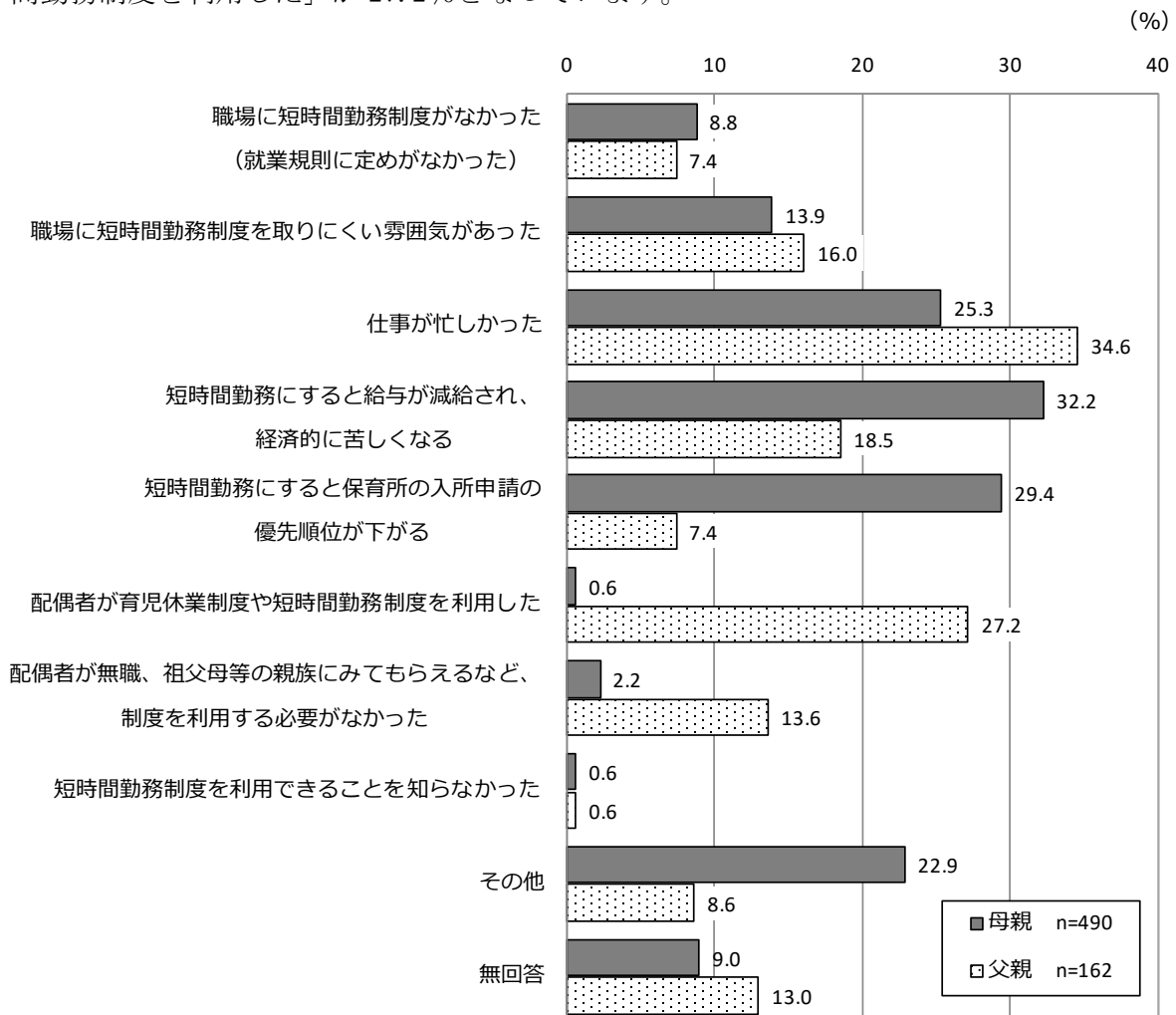
【問 36-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方限定】

・「利用した」は“母親”は60.6%、“父親”は1.5%となっています。



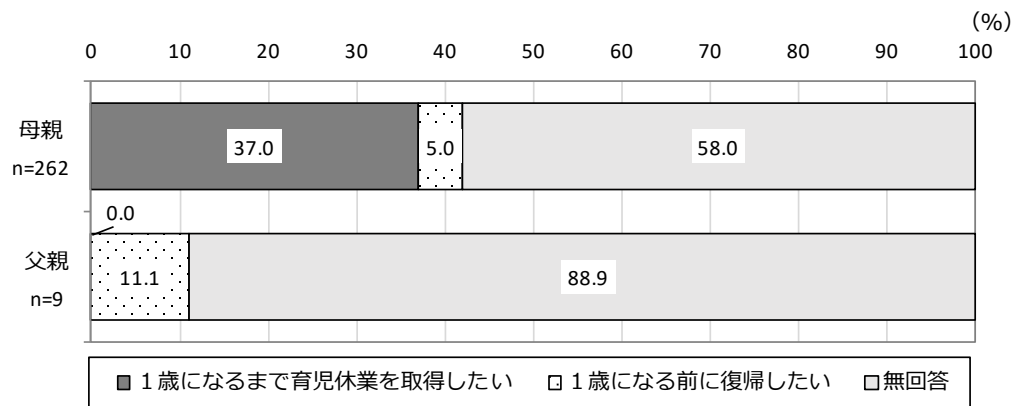
【短時間制度を利用しなかった理由（複数回答）】

- ・“母親”は「短時間勤務にすると給与が減給され、経済的に苦しくなる」が32.2%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」が29.4%となっています。
- ・“父親”は「仕事が忙しかった」が34.6%で最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」が27.2%となっています。



**問 36-6 子どもを必ず預けられる施設がある場合の1歳までの育児休業の取得について
(単回答)【問 36-1 で「2. 現在も育児休業中である(復職予定)」と回答した方限定】**

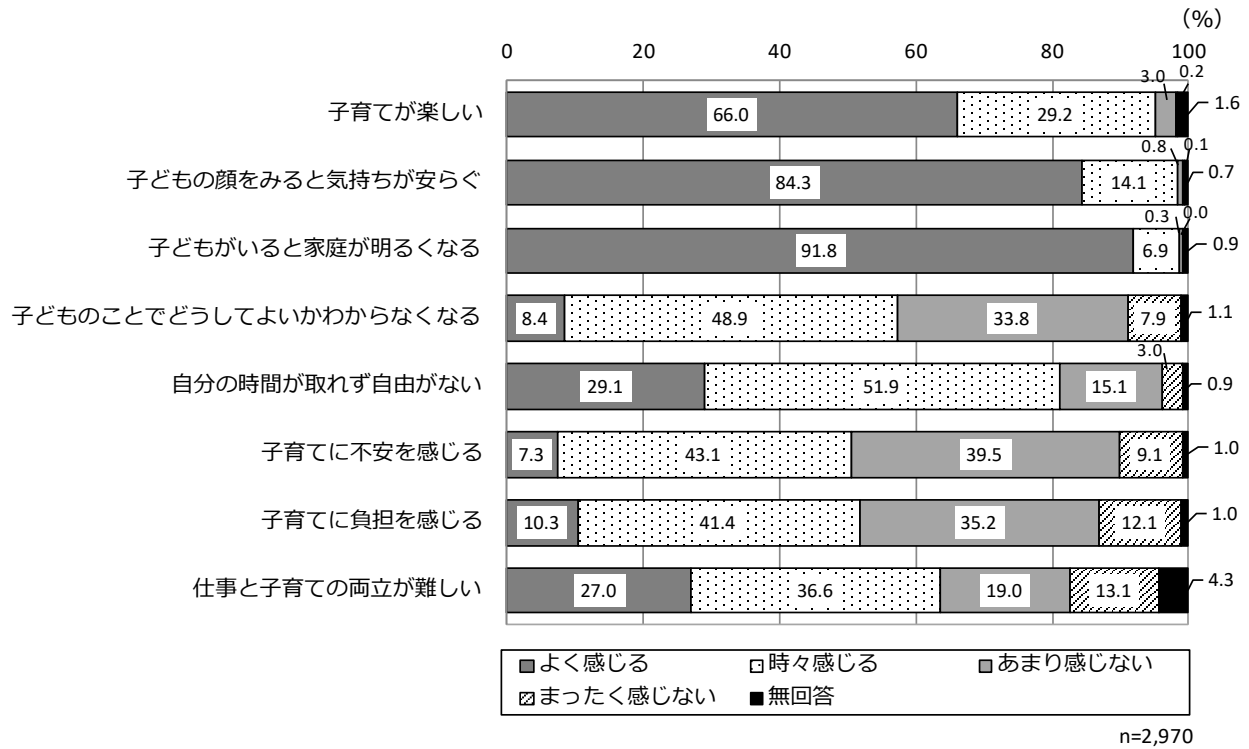
・「1歳になるまで育児休業を取得したい」は“母親”は37.0%となっています。



11. 子育てに関する意識について

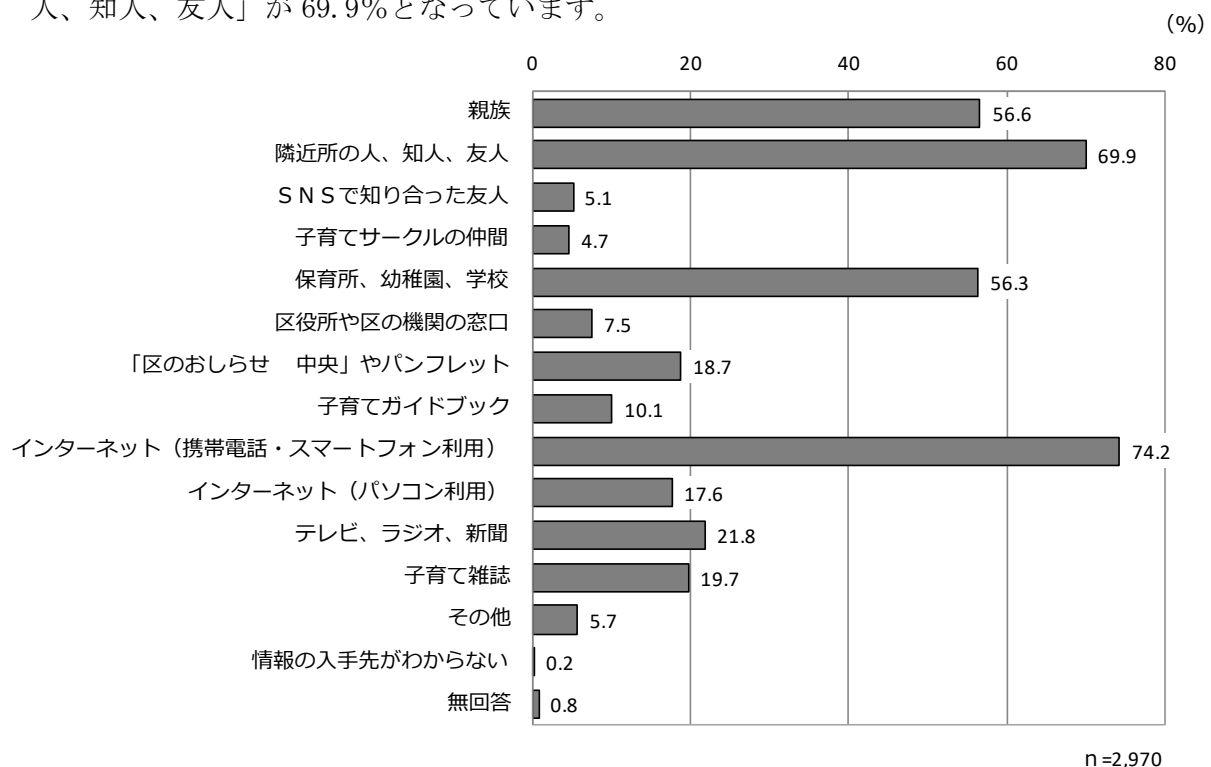
問 37 子育ての感想（単回答）

・「よく感じる」と「時々感じる」を合わせた割合は、「子どもがいると家庭が明るくなる」が 98.7%、「子どもの顔をみると気持ちが安らぐ」が 98.4%、「子育てが楽しい」が 95.2%となっており、「自分の時間が取れず自由がない」は 81.0%となっています。



問 38 子育てに関する情報の入手先（複数回答）

・「インターネット（携帯電話・スマートフォン利用）」が 74.2%で最も高く、次いで「隣近所の人、知人、友人」が 69.9%となっています。



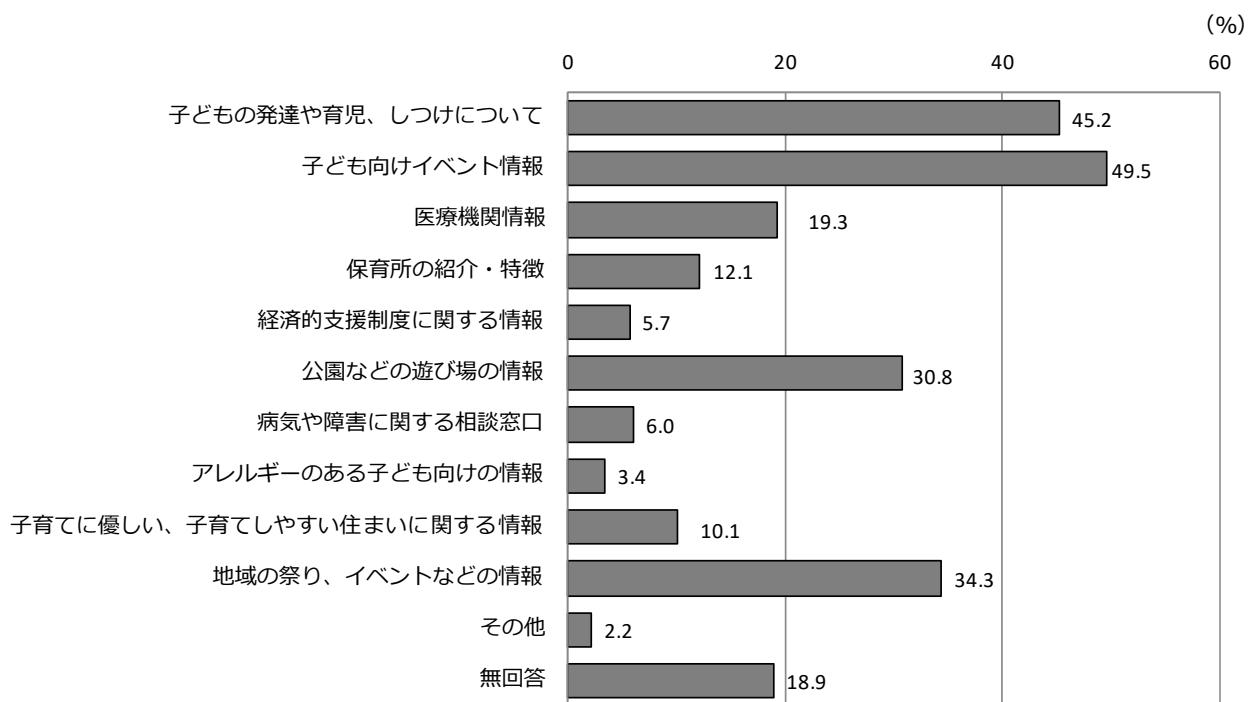
II 就学前児童保護者調査

		合計	問38 子育てに関する情報の入手先														
		親族	隣近所の 人、友人	SNSで 知り合っ た友人	子育て サークル の仲間	保育所、 幼稚園、 学校	区役所や 区の機関 の窓口	「区のお しらせ 中央」や パンフ レット	子育てガ イドブッ ク	インター ネット (携帯電 話・ス マート フォン利 用)	インター ネット (パソコ ン利用)	テレビ、 ラジオ、 新聞	子育て雑 誌	その他	情報の入 手先がわ からない	無回答	
全体		2,970 100.0	1,682 56.6	2,077 69.9	152 5.1	139 4.7	1,673 56.3	224 7.5	556 18.7	299 10.1	2,205 74.2	523 17.6	646 21.8	584 19.7	170 5.7	7 0.2	23 0.8
子 ど も の 年 齢	0歳	427 100.0	279 65.3	301 70.5	38 8.9	36 8.4	131 30.7	45 10.5	75 17.6	69 16.2	359 84.1	68 15.9	82 19.2	128 30.0	30 7.0	0 0.0	6 1.4
	1歳	486 100.0	310 63.8	330 67.9	26 5.3	28 5.8	200 41.2	35 7.2	82 16.9	64 13.2	378 77.8	67 13.8	101 20.8	119 24.5	46 9.5	1 0.2	3 0.6
	2歳	498 100.0	278 55.8	341 68.5	22 4.4	26 5.2	259 52.0	44 8.8	94 18.9	55 11.0	383 76.9	80 16.1	123 24.7	108 21.7	31 6.2	1 0.2	4 0.8
	3歳	485 100.0	261 53.8	345 71.1	25 5.2	13 2.7	352 72.6	27 5.6	91 18.8	30 6.2	359 74.0	89 18.4	116 23.9	68 14.0	27 5.6	1 0.2	3 0.6
	4歳	454 100.0	224 49.3	324 71.4	14 3.1	12 2.6	338 74.4	26 5.7	101 22.2	27 5.9	304 67.0	88 19.4	101 22.2	64 14.1	13 2.9	2 0.4	3 0.7
	5歳	492 100.0	253 51.4	352 71.5	16 3.3	12 2.4	359 73.0	32 6.5	92 18.7	29 5.9	319 64.8	113 23.0	100 20.3	67 13.6	19 3.9	2 0.4	3 0.6
現 在 の 家 庭 類 型	タイプA ひとり親家庭	70 100.0	40 57.1	49 70.0	11 15.7	3 4.3	41 58.6	5 7.1	12 17.1	9 12.9	45 64.3	10 14.3	15 21.4	13 18.6	6 8.6	0 0.0	0 0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	1,619 100.0	901 55.7	1,084 67.0	68 4.2	54 3.3	1,012 62.5	106 6.5	296 18.3	165 10.2	1,222 75.5	297 18.3	310 19.1	298 18.4	91 5.6	4 0.2	9 0.6
	タイプC フルタイム×パートタイム	253 100.0	131 51.8	169 66.8	15 5.9	6 2.4	172 68.0	16 6.3	52 20.6	21 8.3	196 77.5	49 19.4	62 24.5	48 19.0	13 5.1	1 0.4	2 0.8
	タイプC' フルタイム×パートタイム	115 100.0	63 54.8	86 74.8	8 7.0	7 6.1	62 53.9	6 5.2	23 20.0	6 5.2	80 69.6	28 24.3	29 25.2	22 19.1	6 5.2	0 0.0	1 0.9
	タイプD 専業主婦(夫)	824 100.0	503 61.0	626 76.0	43 5.2	67 8.1	340 41.3	80 9.7	162 19.7	86 10.4	610 74.0	132 16.0	212 25.7	187 22.7	50 6.1	2 0.2	6 0.7
	タイプE パートタイム×パートタイム	8 100.0	2 25.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	5 62.5	3 37.5	2 25.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	タイプE' パートタイム×パートタイム	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 20.0	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	3 100.0	2 66.7	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	区立幼稚園(通常の教育時間の利用)	476 100.0	263 55.3	370 77.7	17 3.6	19 4.0	363 76.3	32 6.7	90 18.9	27 5.7	326 68.5	75 15.8	122 25.6	70 14.7	14 2.9	2 0.4	5 1.1
	私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園	63 100.0	33 52.4	52 82.5	2 3.2	3 4.8	43 68.3	2 3.2	15 23.8	4 6.3	42 66.7	13 20.6	16 25.4	3 4.8	2 3.2	0 0.0	0 0.0
定 期 的 に 利 用 し て い る 施 設・ 事 業	認可保育所	1,266 100.0	677 53.5	841 66.4	54 4.3	31 2.4	916 72.4	75 5.9	244 19.3	102 8.1	927 73.2	246 19.4	259 20.5	206 16.3	60 4.7	4 0.3	9 0.7
	認定こども園	97 100.0	54 55.7	68 70.1	3 3.1	4 4.1	67 69.1	9 9.3	21 21.6	9 9.3	67 69.1	18 18.6	18 20.6	20 20.6	6 6.2	1 1.0	0 0.0
	認証保育所	163 100.0	84 51.5	100 61.3	6 3.7	3 1.8	111 68.1	15 9.2	38 23.3	17 10.4	132 81.0	28 17.2	35 21.5	30 18.4	10 6.1	0 0.0	0 0.0
	家庭的保育事業(保育ママ)	3 100.0	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事業所内保育施設(区で認可されているもの)	21 100.0	8 38.1	13 61.9	1 4.8	0 0.0	12 57.1	5 23.8	2 9.5	4 19.0	17 81.0	1 4.8	1 19.0	1 33.3	1 4.8	0 0.0	1 4.8
	小規模保育事業所	8 100.0	4 50.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0	6 75.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	8 100.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居宅訪問型保育事業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	認可外の保育施設	117 100.0	69 59.0	81 69.2	7 6.0	8 6.8	74 63.2	3 2.6	16 13.7	11 9.4	86 73.5	26 22.2	31 26.5	27 23.1	11 9.4	0 0.0	0 0.0
	その他	52 100.0	28 53.8	36 69.2	4 7.7	2 3.8	16 30.8	5 9.6	7 13.5	4 7.7	38 73.1	11 21.2	10 19.2	17 32.7	5 9.6	0 0.0	0 0.0

II 就学前児童保護者調査

問 39 子育てに関して欲しい情報（複数回答）

- ・「子ども向けイベント情報」が 49.5%で最も高く、次いで「子どもの発達や育児、しつけについて」が 45.2%となっています。
- ・子どもの年齢別にみると、“0 歳”、“1 歳”は、「子どもの発達や育児、しつけについて」が最も高くなっています。

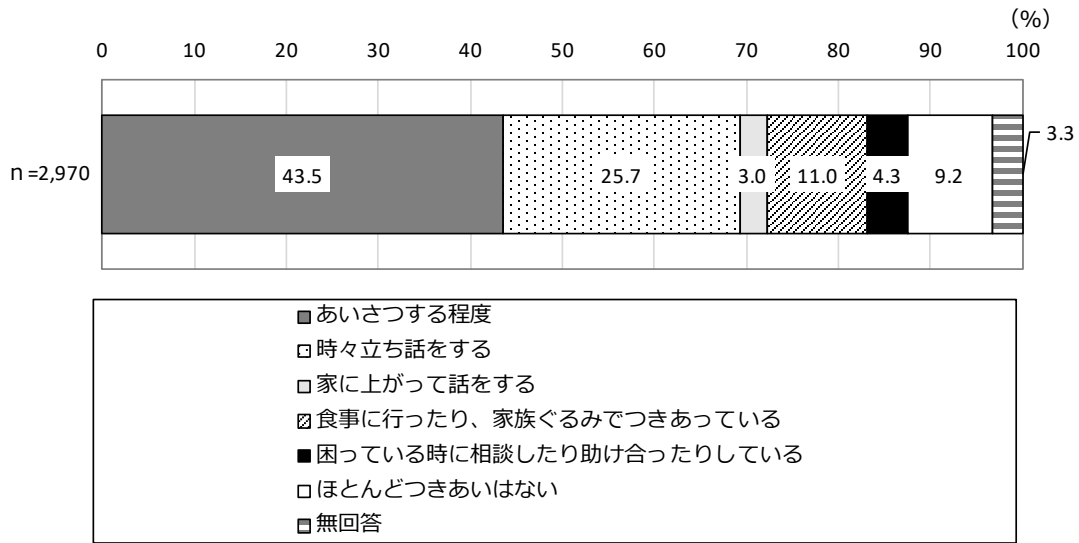


n=2,970

		合計	問39 子育てに関して欲しい情報											
			子どもの発達や育児、しつけについて	子ども向けイベント情報	医療機関情報	保育所の紹介・特徴	経済的支援制度に関する情報	公園などの遊び場の情報	病気や障害に関する相談窓口	アレルギーのある子ども向けの情報	子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報	地域の祭り、イベントなどの情報	その他	無回答
全体		2,970 100.0	1,341 45.2	1,471 49.5	573 19.3	360 12.1	168 5.7	915 30.8	178 6.0	101 3.4	300 10.1	1,019 34.3	64 2.2	560 18.9
子どもの年齢	0歳	427 100.0	208 48.7	203 47.5	72 16.9	106 24.8	27 6.3	126 29.5	28 6.6	17 4.0	41 9.6	92 21.5	3 0.7	92 21.5
	1歳	486 100.0	240 49.4	231 47.5	76 15.6	77 15.8	28 5.8	150 30.9	33 6.8	8 1.6	55 11.3	132 27.2	3 0.6	109 22.4
	2歳	498 100.0	230 46.2	254 51.0	94 18.9	52 10.4	24 4.8	157 31.5	33 6.6	23 4.6	48 9.6	167 33.5	11 2.2	95 19.1
	3歳	485 100.0	215 44.3	238 49.1	95 19.6	28 5.8	28 5.8	159 32.8	26 5.4	16 3.3	46 9.5	218 44.9	14 2.9	83 17.1
	4歳	454 100.0	185 40.7	223 49.1	109 24.0	26 5.7	24 5.3	142 31.3	26 5.7	20 4.4	48 10.6	180 39.6	16 3.5	76 16.7
	5歳	492 100.0	197 40.0	255 51.8	105 21.3	30 6.1	27 5.5	154 31.3	27 5.5	15 3.0	44 8.9	210 42.7	13 2.6	80 16.3

問 40 近所づきあいの程度（単回答）

・「あいさつする程度」が 43.5%で最も高く、次いで「時々立ち話をする」が 25.7%となっています。

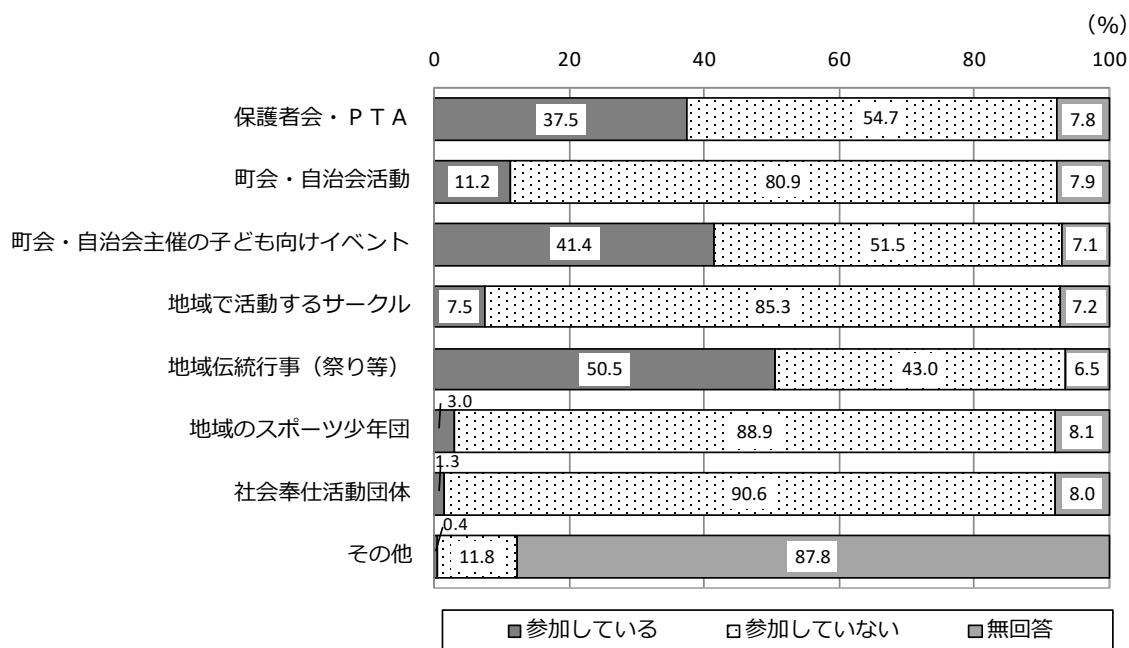


		合計	問40 近所づきあいの程度						
			あいさつ する程度	時々立ち 話をする	家に上 がって話 をする	食事に行 ったり、家族 ぐるみで つきあっ ている	困ってい る時に相 談したり 助け合っ たりして いる	ほとんど つきあい はない	無回答
全体		2,970 100.0	1,292 43.5	764 25.7	88 3.0	327 11.0	128 4.3	272 9.2	99 3.3
子 ど も の 年 齢	0 歳	427 100.0	220 51.5	76 17.8	9 2.1	25 5.9	17 4.0	67 15.7	13 3.0
	1 歳	486 100.0	212 43.6	128 26.3	15 3.1	45 9.3	17 3.5	56 11.5	13 2.7
	2 歳	498 100.0	228 45.8	134 26.9	12 2.4	40 8.0	15 3.0	52 10.4	17 3.4
	3 歳	485 100.0	200 41.2	132 27.2	14 2.9	74 15.3	16 3.3	25 5.2	24 4.9
	4 歳	454 100.0	178 39.2	134 29.5	14 3.1	63 13.9	26 5.7	22 4.8	17 3.7
	5 歳	492 100.0	194 39.4	140 28.5	22 4.5	67 13.6	29 5.9	30 6.1	10 2.0

問 41(1) 親の地域の行事や組織への参加状況と今後の参加意向（単回答）

【参加状況】

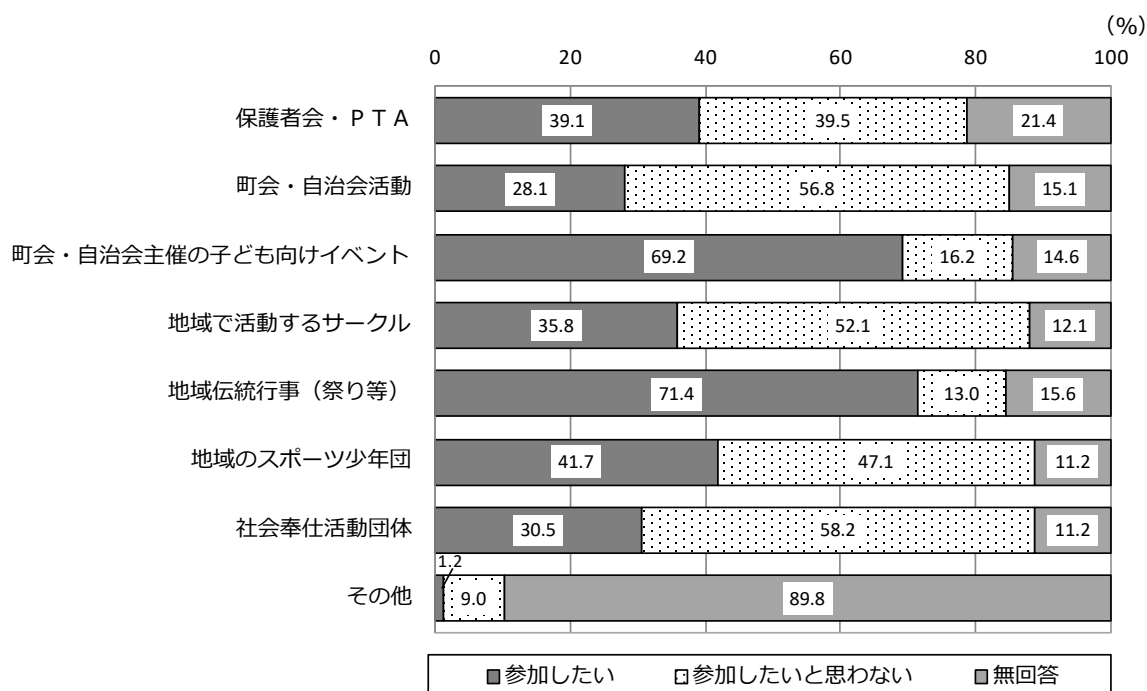
- ・“参加している”は、「地域伝統行事（祭り等）」が50.5%で最も高く、次いで「町会・自治会主催の子ども向けイベント」が41.4%となっています。



n=2,970

【参加意向】

- ・“今後参加したい”は、「地域伝統行事（祭り等）」が71.4%で最も高く、次いで「町会・自治会主催の子ども向けイベント」が69.2%となっています。
- ・参加状況と参加意向を比較すると、「地域のスポーツ少年団」が38.7ポイント、「社会奉仕活動団体」が29.2ポイント、参加状況に比べ参加意向が高くなっています。

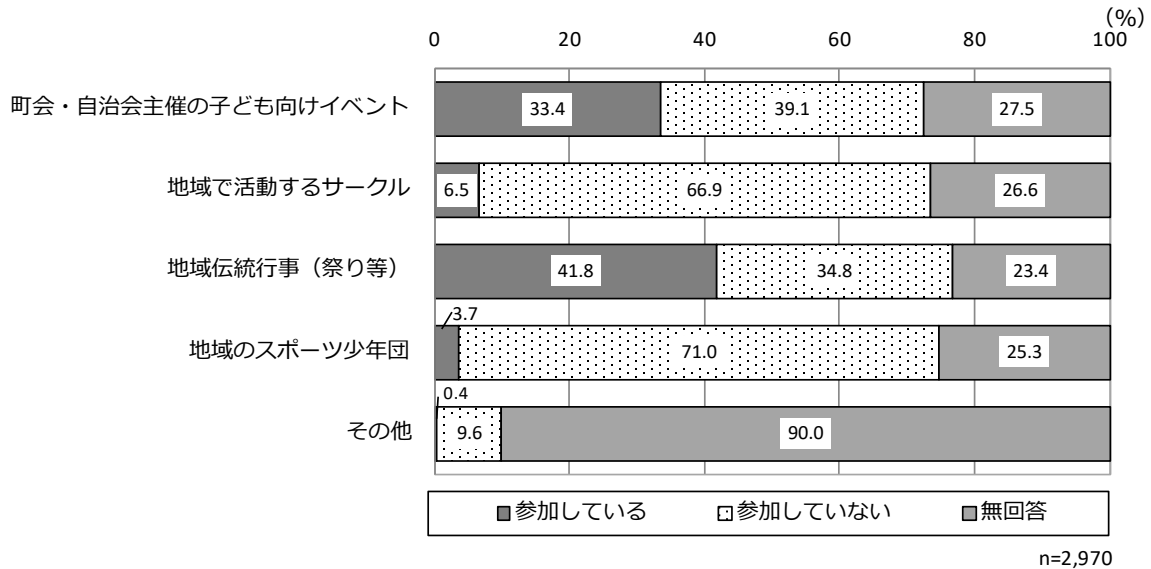


n=2,970

問 41(2) 子どもの地域の行事や組織への参加状況と今後の参加意向（単回答）

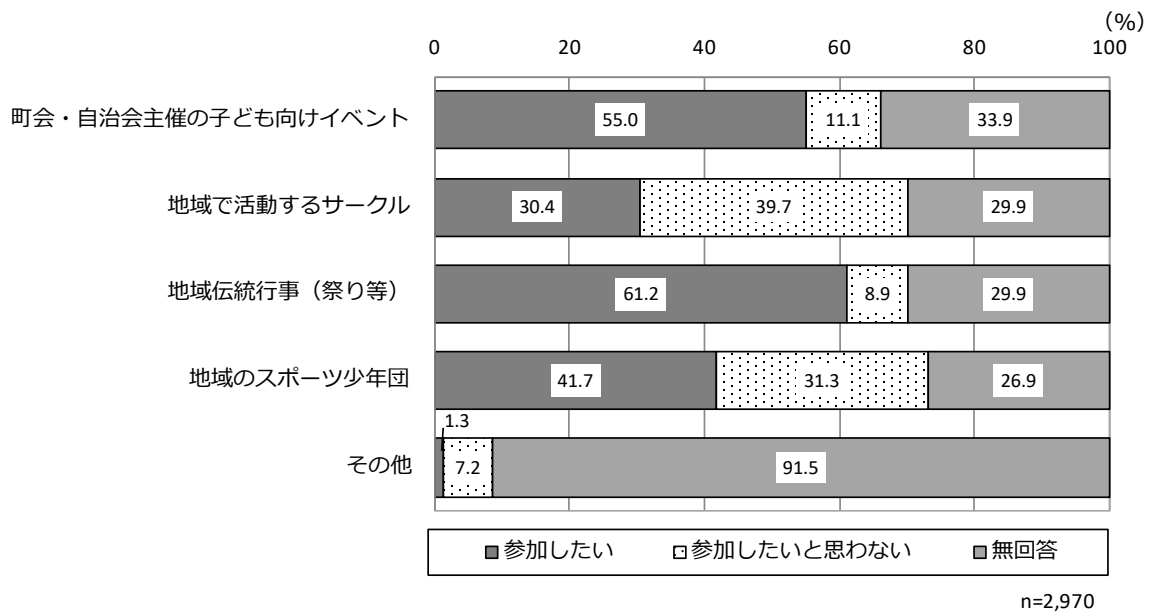
【参加状況】

- ・“参加している”は、「地域伝統行事（祭り等）」が41.8%で最も高く、次いで「町会・自治会主催の子ども向けイベント」が33.4%となっています。



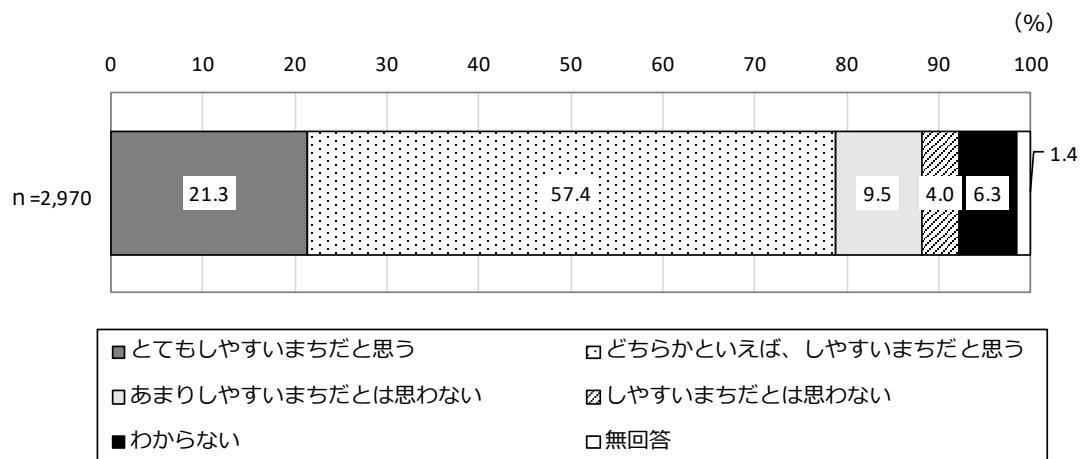
【参加意向】

- ・“今後参加したい”は、「地域伝統行事（祭り等）」が61.2%で最も高く、次いで「町会・自治会主催の子ども向けイベント」が55.0%となっています。
- ・参加状況と参加意向を比較すると、「地域のスポーツ少年団」が38.0ポイント、「地域で活動するサークル」が23.9ポイント、参加状況に比べ参加意向が高くなっています。



問 42 中央区は子育てしやすいまちか（単回答）

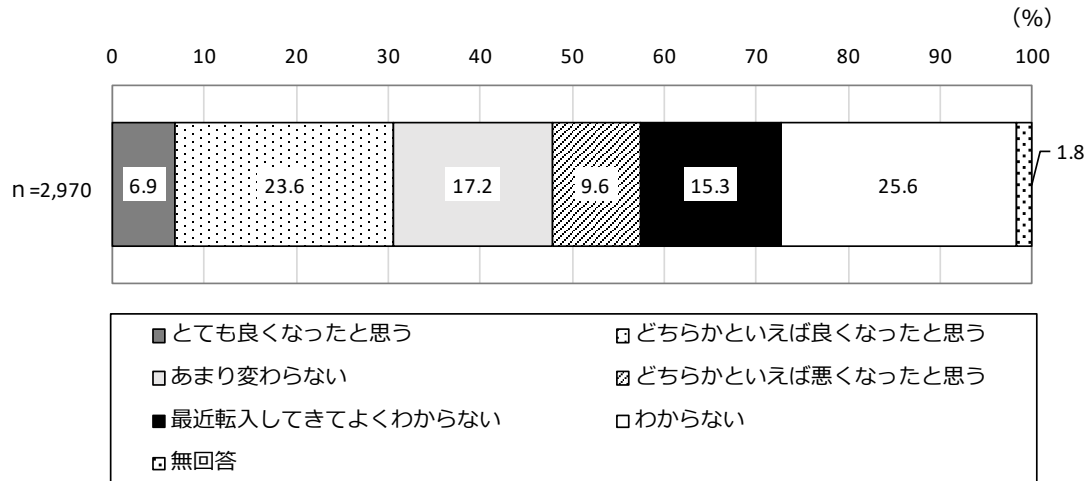
- ・「どちらかといえば、しやすいまちだと思う」が 57.4%、「とてもしやすいまちだと思う」が 21.3%となっています。また、「あまりしやすいまちだとは思わない」が 9.5%、「しやすいまちだとは思わない」が 4.0%となっています。
- ・子どもの年齢別にみると、“5歳”の「どちらかといえば、しやすいまちだと思う」が 60.6%で、最も高くなっています。



		合計	問42 中央区は子育てしやすいまちか					
			とても やすい まちだ と思 う	どちら かとい え、し や す い ま ち だ と 思 う	あ ま り し や す い ま ち だ と は 思 わ な い	し や す い ま ち だ と は 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		2,970	633	1,704	282	120	188	43
		100.0	21.3	57.4	9.5	4.0	6.3	1.4
子 ど も の 年 齢	0歳	427	59	239	52	33	37	7
		100.0	13.8	56.0	12.2	7.7	8.7	1.6
	1歳	486	92	281	49	21	36	7
		100.0	18.9	57.8	10.1	4.3	7.4	1.4
	2歳	498	100	282	49	20	40	7
		100.0	20.1	56.6	9.8	4.0	8.0	1.4
	3歳	485	120	285	38	15	21	6
		100.0	24.7	58.8	7.8	3.1	4.3	1.2
	4歳	454	123	251	43	14	18	5
		100.0	27.1	55.3	9.5	3.1	4.0	1.1
	5歳	492	117	298	38	8	22	9
		100.0	23.8	60.6	7.7	1.6	4.5	1.8

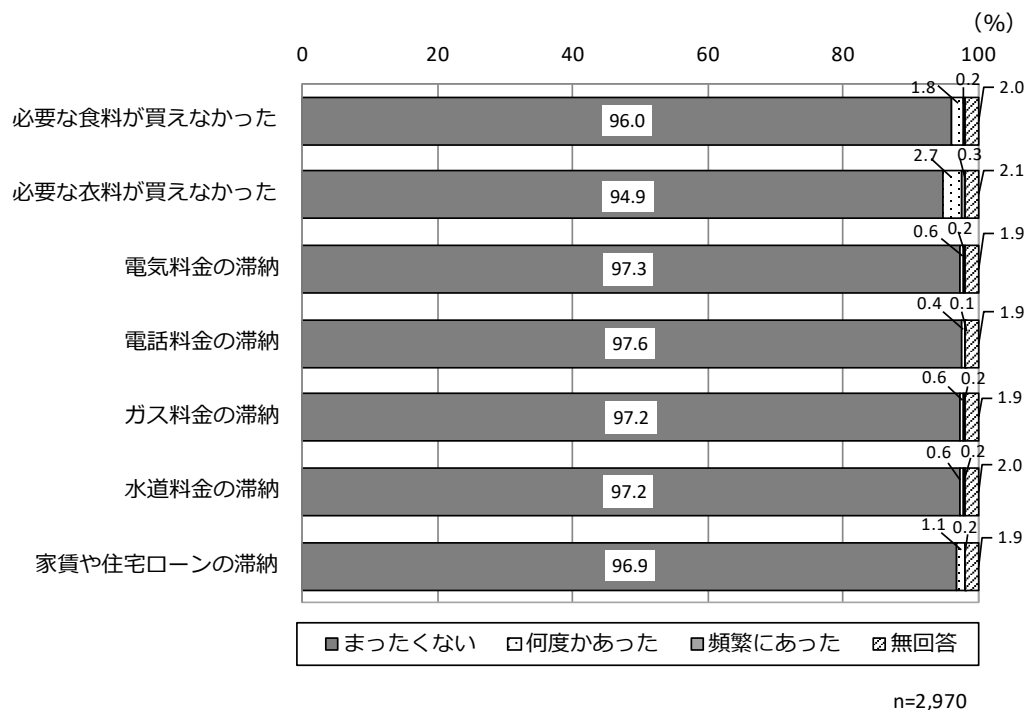
問 43 以前に比べ中央区の子育て環境は良くなったか（単回答）

- ・「どちらかといえば良くなったと思う」が 23.6%で最も高く、「とても良くなったと思う」が 6.9%となっています。
- ・「あまり変わらない」が 17.2%となっています。



問 44 経済的理由による困窮経験（単回答）

- ・「頻繁にあった」と「何度かあった」を合わせた困窮経験は、「必要な衣料が買えなかった」が 3.0%で最も高く、次いで「必要な食料が買えなかった」が 2.0%、「家賃や住宅ローンの滞納」が 1.3%となっており、その他の項目は1%以下となっています。



問 45 区の子育て支援施策に関する意見（自由記述）

- ・自由記述については、1,451人（48.9%）から2,158件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

意見内容	件数
保育サービスの充実について ・待機児童が多いため、安心して子育てしながら仕事ができない。 ・日曜日や祝日の就労でも、子どもが通園している保育所で預かってほしい。 ・保育の必要があるすべての家庭が希望する保育所へ入所することが出来ない。 ・フルタイムでなくても子どもを預けられる保育所が増えてほしい。 ・保育所の開設は地域や町に偏らず、まんべんなく整備してほしい。 ・希望のタイミングで職場に復帰できるよう、年度途中でも保育所へ入所できるようにしてほしい。	594
子育て環境の整備について ・中央区の図書館は絵本が充実している。 ・乳児でも幼児でも子どもがのびのびと遊べる場所をつくってほしい。 ・年齢制限のない児童館の遊び場がほしい。 ・0歳児～未就学児まで同じフロアでいられるような場所がほしい。 ・人口の急増に伴い、教育施設や子ども向けの施設が足りない。 ・遊具を設置した子どもが遊べる公園が少ない。	384
放課後の過ごし方について（学童クラブ、子どもの居場所「プレディ」） ・学童のスタッフの質の向上、内容の改善や人員が増えると良い。 ・学童とプレディの内容の違いが分かりづらいため、さらなる情報の提供を求める。 ・すべての小学校でプレディを実施してほしい。 ・子どもが小学校に上がってからも安心して親が働けるよう、放課後、安全に預かってもらえる場を作してほしい。	326
子育て支援事業について ・病児保育事業を利用しやすくしてほしい。 ・ファミリー・サポート・センター事業を利用したが満足であった。提供会員が増えてほしい。 ・すべての幼稚園で預かり保育を実施してほしい。 ・一時預かり保育がいつも混んでいて予約が取りにくい。 ・いろいろなサービスの予約や申込をインターネットでできるようにしてほしい。 ・あかちゃん天国で友達ができ、先生方にも相談できるので助けられた。	87
情報提供や相談について ・子育て相談は平日の午後5時で終わってしまう窓口が多いため、インターネットや休日等でも相談できる体制を整えてほしい。 ・幼稚園、保育所の入園情報の充実を望む。 ・インターネットやSNSを使った情報提供を充実してほしい。	87

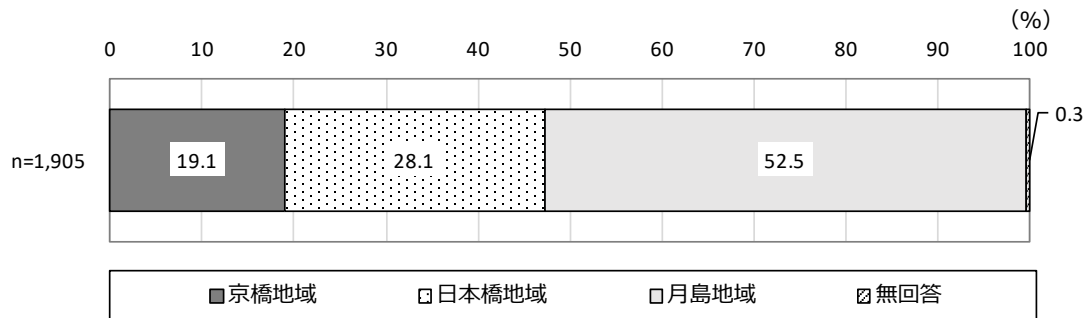
保育の質について	83
・ 保育所の施設整備だけではなく、それに併せて保育の質を確保してほしい。 ・ 保育士の労働環境の改善をして、質の良い保育所を増やしてほしい。	
地域交流や地域における子育て支援・イベントについて	59
・ 子どもの数が増えているため、お祭りやイベントが混雑している。 ・ 子ども向けイベントを充実してほしい。	
経済的支援について	59
・ 子育て世帯の居住支援等を充実してほしい。 ・ 私立幼稚園の就園奨励費を充実してほしい。	
安全等の確保について	54
・ 交通ルールを守らない人がいる。 ・ 喫煙者のマナーが悪く困っている。 ・ 中央区は治安が良いため、これからも治安を維持してほしい。	
小学校について	32
・ 子どもの数と施設の大きさが合っていない小学校がある。 ・ 区立の小中一貫校設立やプログラミング教育など新しい取り組みに取り掛かってほしい。	
その他	393
・ 乳児食講座や歯科検診を土曜日にも実施してほしい。 ・ 小学校や学童クラブをはじめとした様々な施設では、食物アレルギー児への理解を深めるとともに、不測の事態には適切な対応が取れる体制や対策を講じてほしい。 ・ 子ども発達支援センターの様々なサポートに助けられている。	
計	2,158

Ⅲ 小学校児童保護者調査

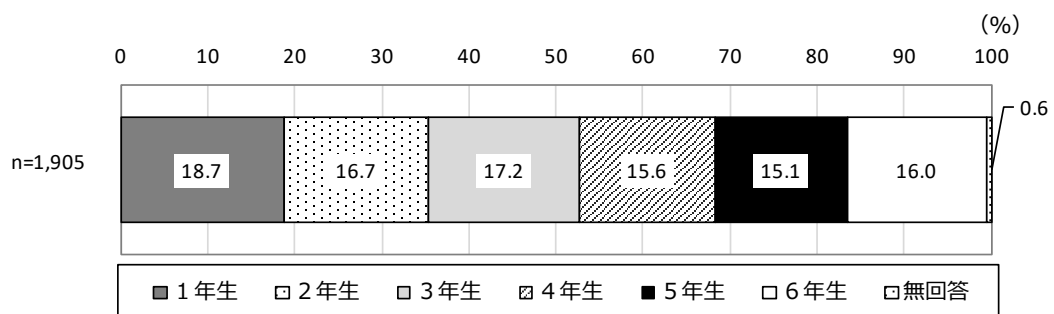
Ⅲ 小学校児童保護者調査

1. お子さんご家族の状況について

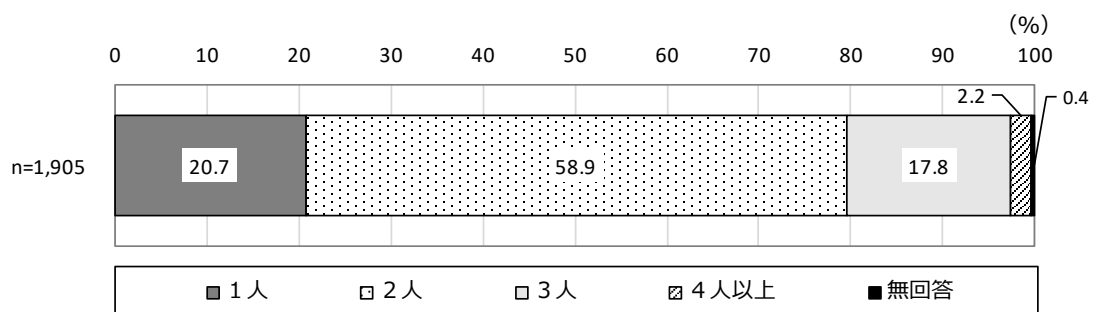
問1 住まいの地域（単回答）



問2 子どもの学年（単回答）

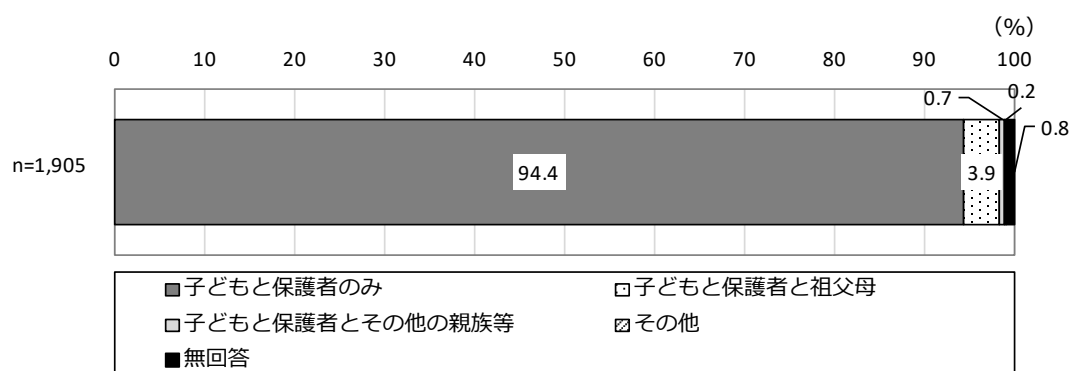


問3 子どもの人数（数量回答）

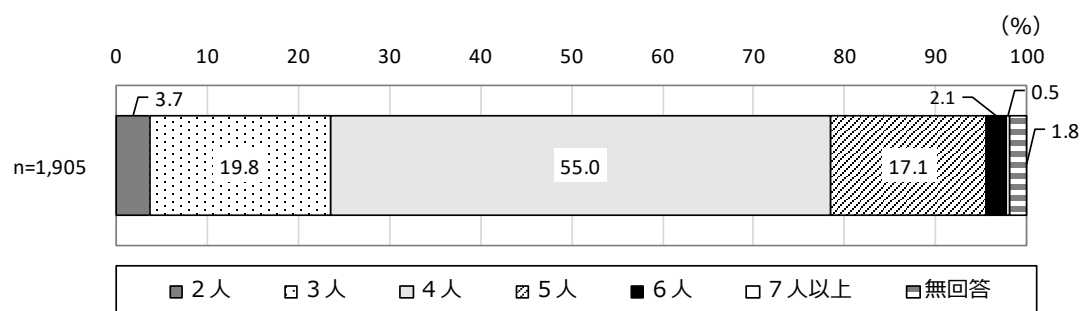


Ⅲ 小学校児童保護者調査

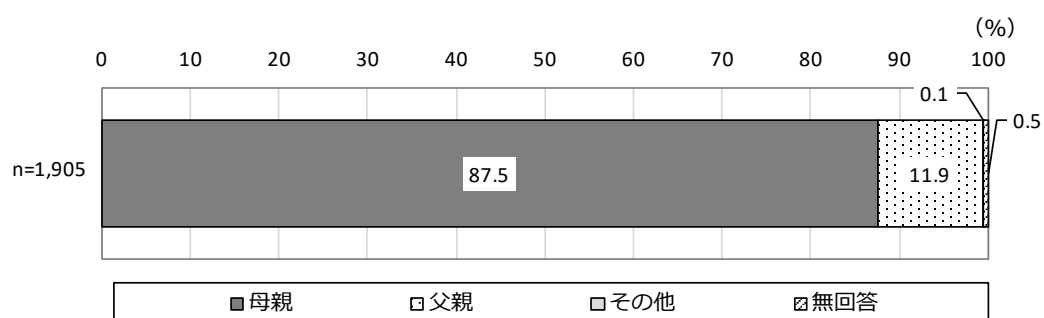
問4 家族構成（単回答）



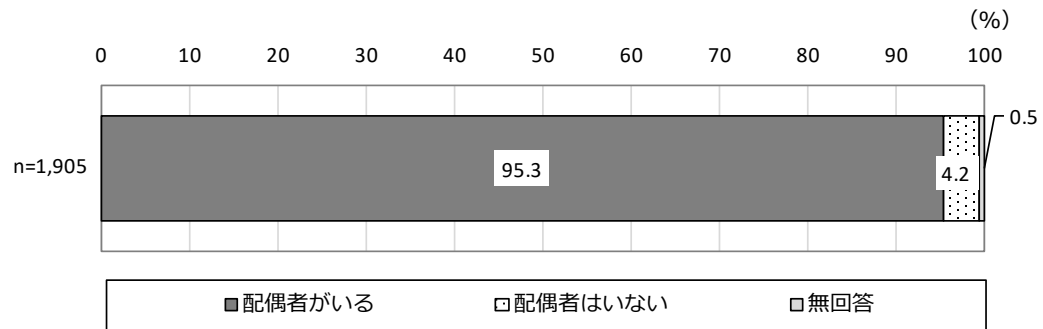
問5 世帯員の人数（数量回答）



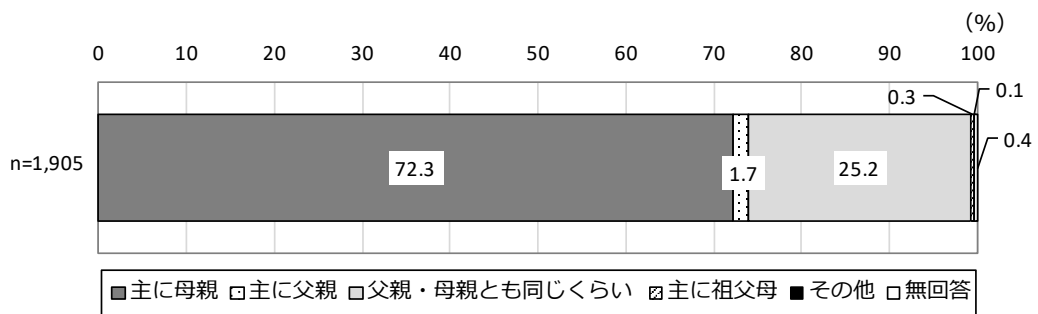
問6 回答者（単回答）



問7 回答者の配偶関係（単回答）

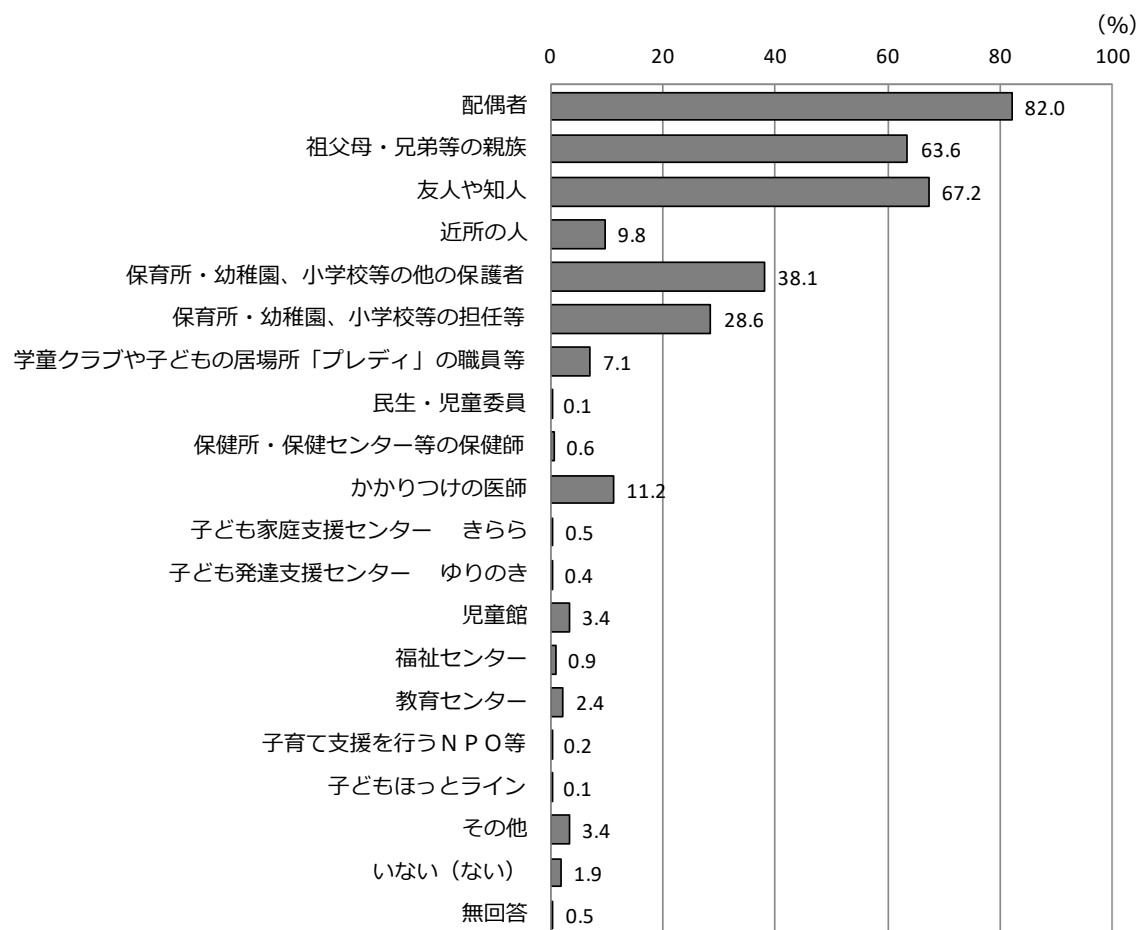


問8 子育てを主に行っている人（単回答）



問9 子育てに関して気軽に相談できる人や場所（複数回答）

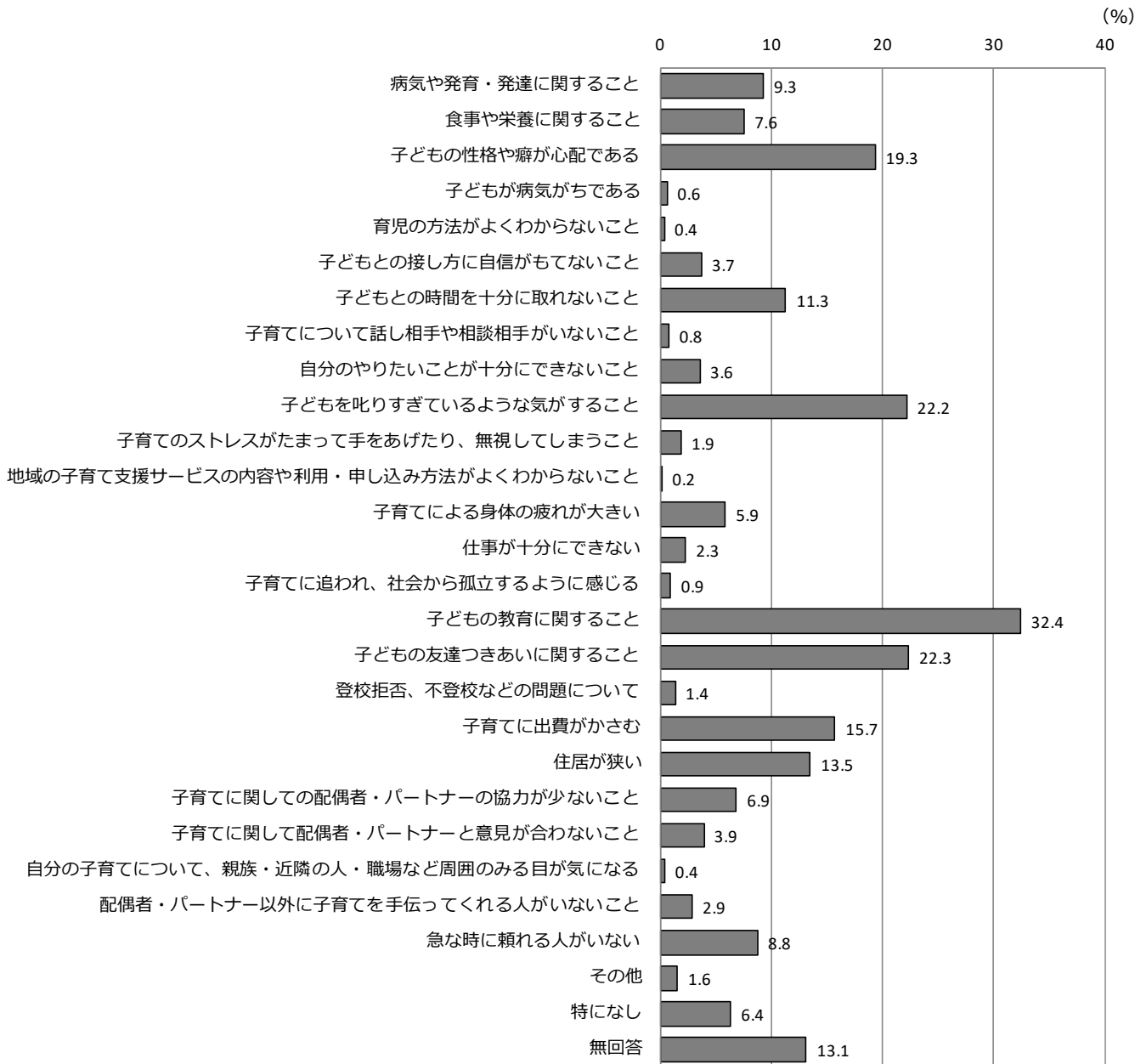
・「配偶者」が 82.0%で最も高く、次いで「友人や知人」が 67.2%、「祖父母・兄弟等の親族」が 63.6%の順となっています。



n=1,905

問 10 子育てに関する悩みや気になること（複数回答）

・「子どもの教育に関すること」が 32.4%で最も高く、次いで「子どもの友達つきあいに関すること」が 22.3%、「子どもを叱りすぎているような気がする」とが 22.2%の順となっています。



n=1,905

2. 保護者の就労状況について

(1) 家庭類型について

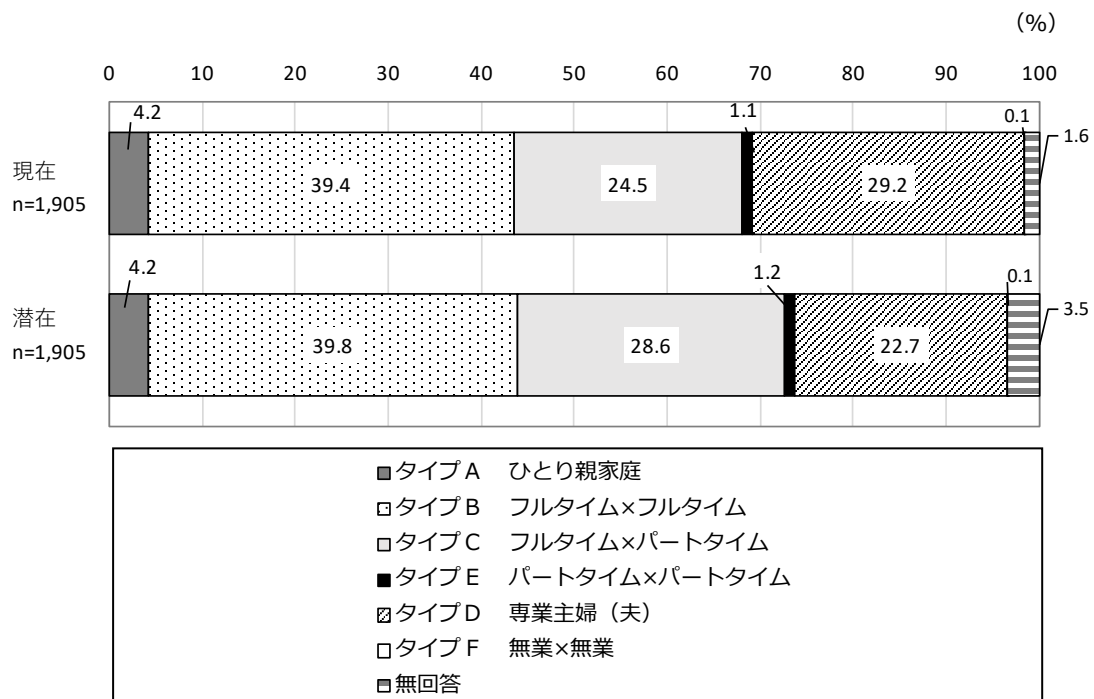
保護者の就労状況については、内閣府が提示する「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」をもとにした「家庭類型の分類」を行い、6タイプに分類しています。

母親		父親	
1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中	3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中	5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない	
1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中	タイプB	タイプC	タイプD
3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中	タイプC	タイプE	
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない	タイプD		タイプF

(2) 家庭類型割合

ニーズ調査の結果から、年齢区分ごとの家庭類型を分類すると、以下のとおりで、現在の共働き家庭（タイプB、C、E）が65.0%から、1年後に69.6%と4.6ポイント高くなっています。

家庭類型		現在		潜在(1年後)	
		実数	割合(%)	実数	割合(%)
タイプA	ひとり親	80	4.2	80	4.2
タイプB	フルタイム×フルタイム	751	39.4	758	39.8
タイプC	フルタイム×パートタイム	466	24.5	545	28.6
タイプD	専業主婦(夫)	556	29.2	433	22.7
タイプE	パートタイム×パートタイム	21	1.1	22	1.2
タイプF	無業×無業	1	0.1	1	0.1
無回答		30	1.6	66	3.5
全 体		1,905	100.0	1,905	100.0



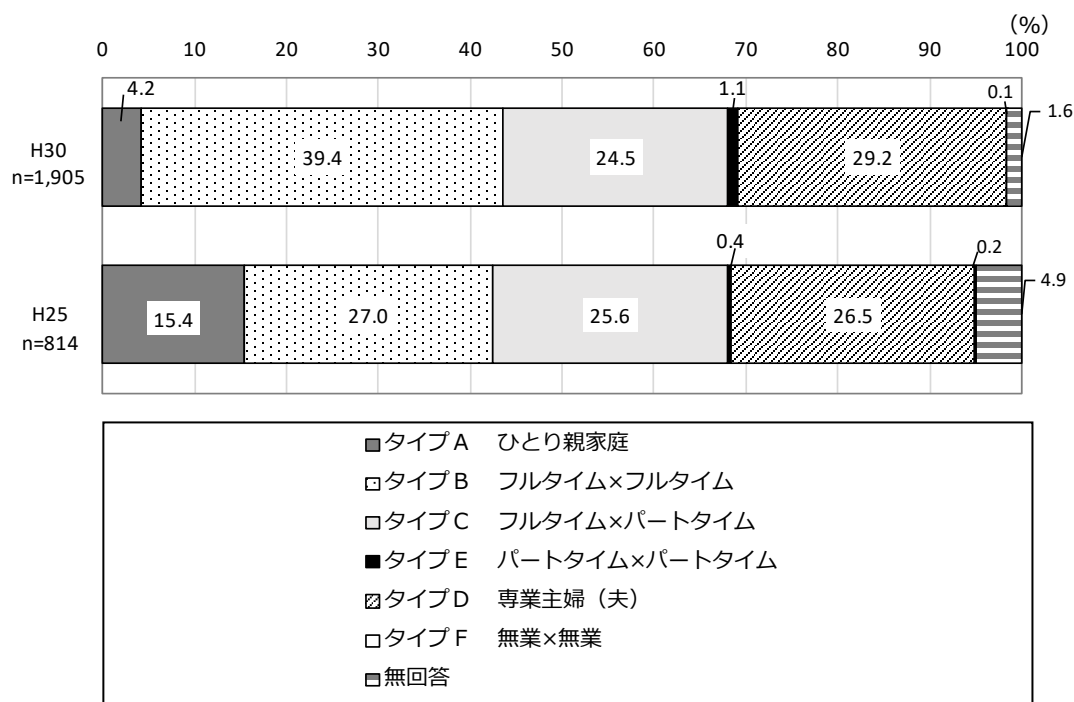
Ⅲ 小学校児童保護者調査

(3) 平成 25 年調査との比較

現在の家庭類型は、共働き家庭（タイプB、C、E）が平成 25 年調査に比べ、53.0%から 65.0%へと 12.0 ポイント増加しています。

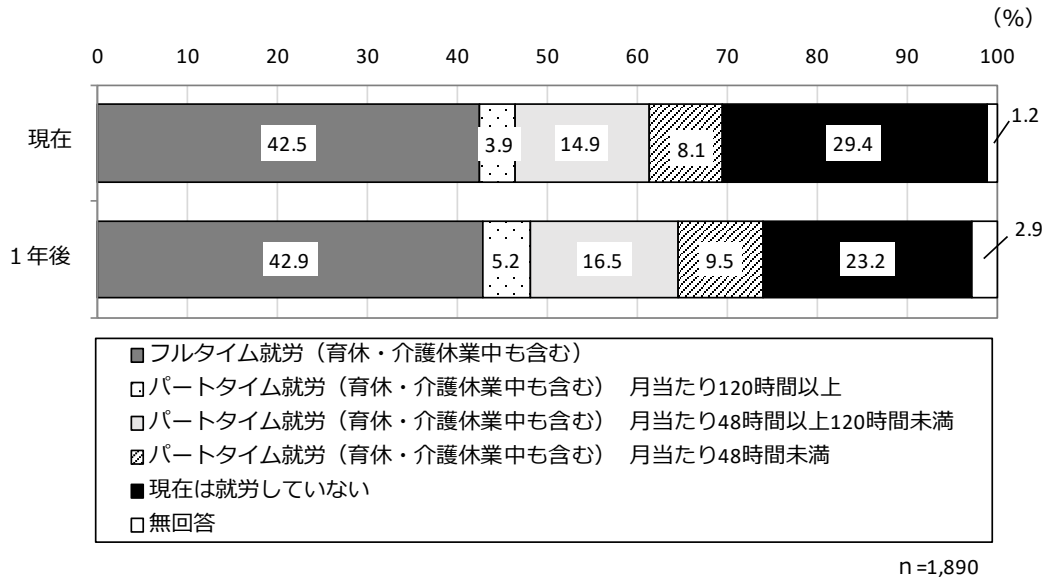
特に、「タイプB」は、5 年間で 27.0%から 39.4%へと 12.4 ポイント増加しています。

家庭類型		平成 30 年調査		平成 25 年調査	
		実数	割合 (%)	実数	割合 (%)
タイプA	ひとり親	80	4.2	132	15.4
タイプB	フルタイム×フルタイム	751	39.4	231	27.0
タイプC	フルタイム×パートタイム	466	24.5	219	25.6
タイプD	専業主婦(夫)	556	29.2	227	26.5
タイプE	パートタイム×パートタイム	21	1.1	3	0.4
タイプF	無業×無業	1	0.1	2	0.2
無回答		30	1.6	—	4.9
全 体		1,905	100.0	814	100.0



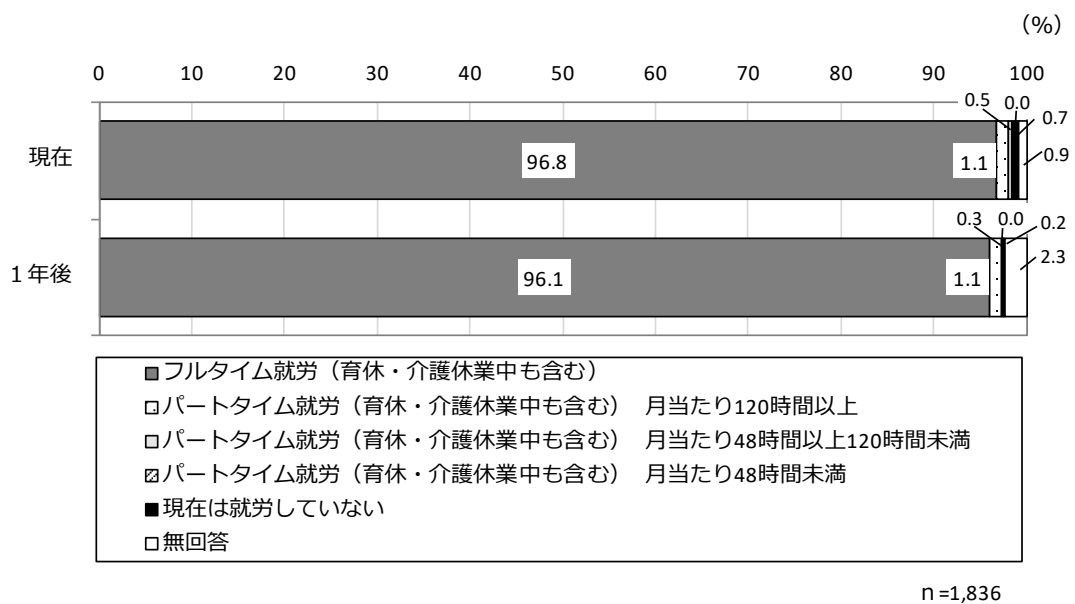
問 11(1) 母親の現在の就労状況と今後の就労予定（単回答）

- ・現在は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 42.5%、1 年後は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 42.9%で最も高くなっています。
- ・就業率は、現在の 69.4%に比べ、1 年後の就業率は 74.1%で 4.7 ポイント増加しています。



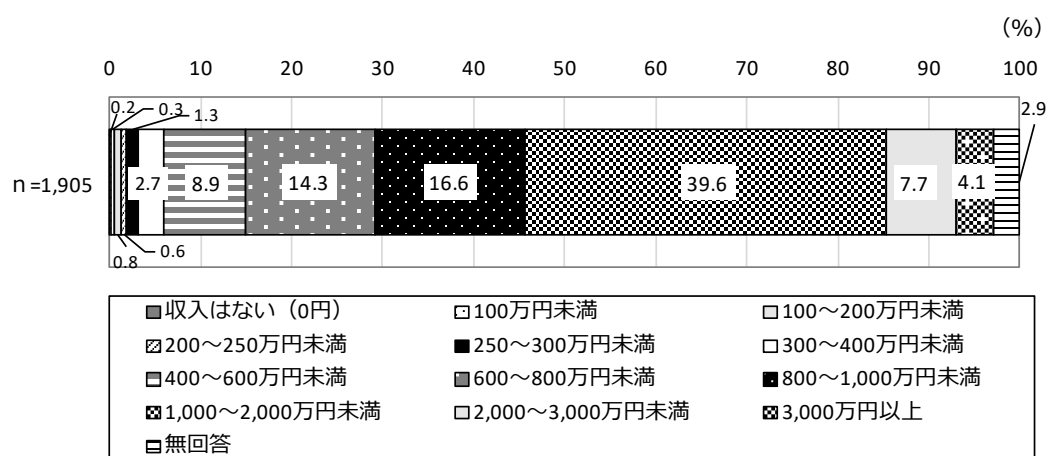
問 11(2) 父親の現在の就労状況と今後の就労予定（単回答）

- ・現在は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 96.8%、1 年後は、「フルタイム就労（育休・介護休暇中も含む）」が 96.1%で最も高くなっています。



問 12 世帯の年間収入（税込）（単回答）

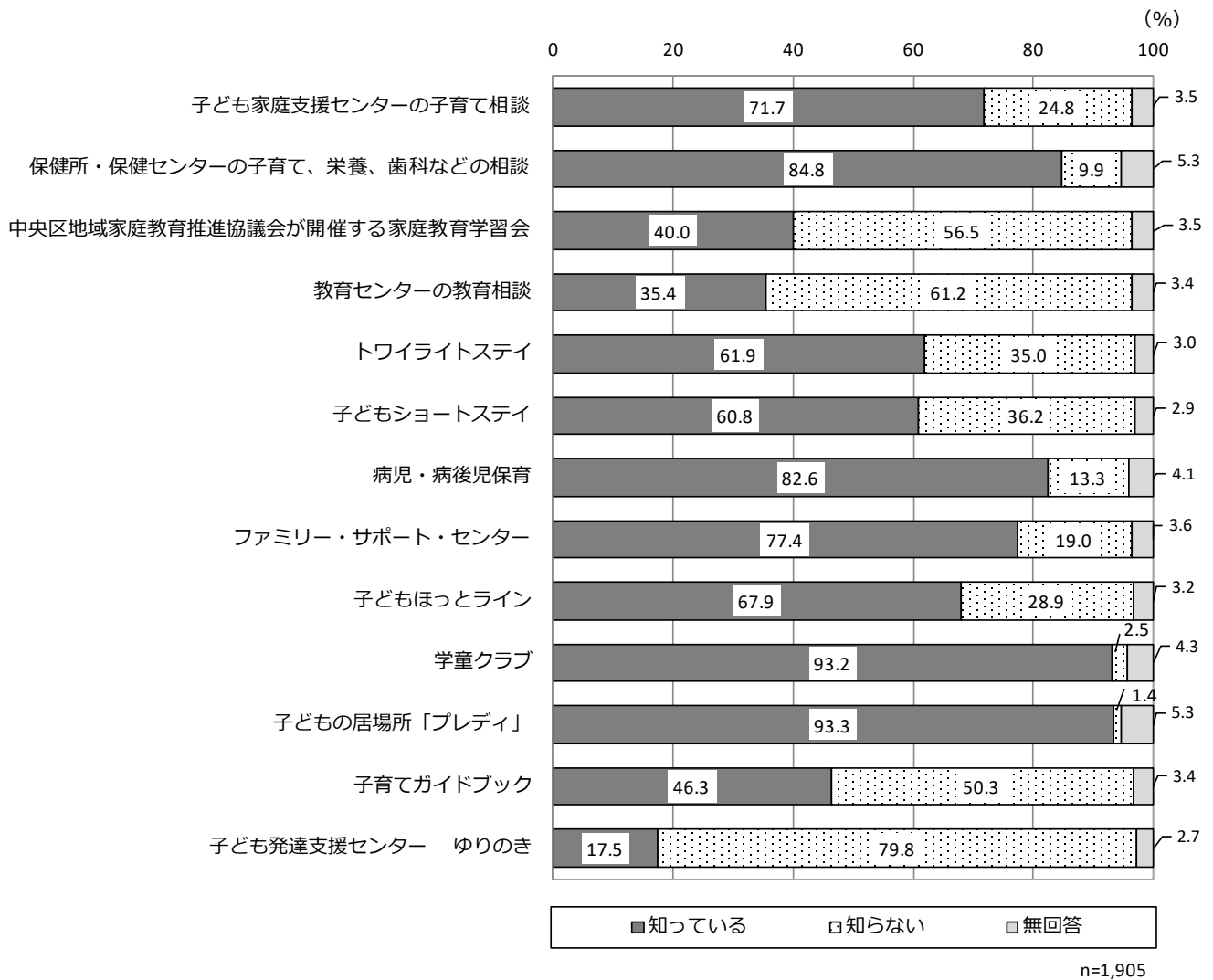
- ・「1,000～2,000万円未満」が39.6%で最も高く、次いで「800～1,000万円未満」が16.6%、「600～800万円未満」が14.3%の順となっています。



3. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 13(1) 地域子育て支援事業の認知度（単回答）

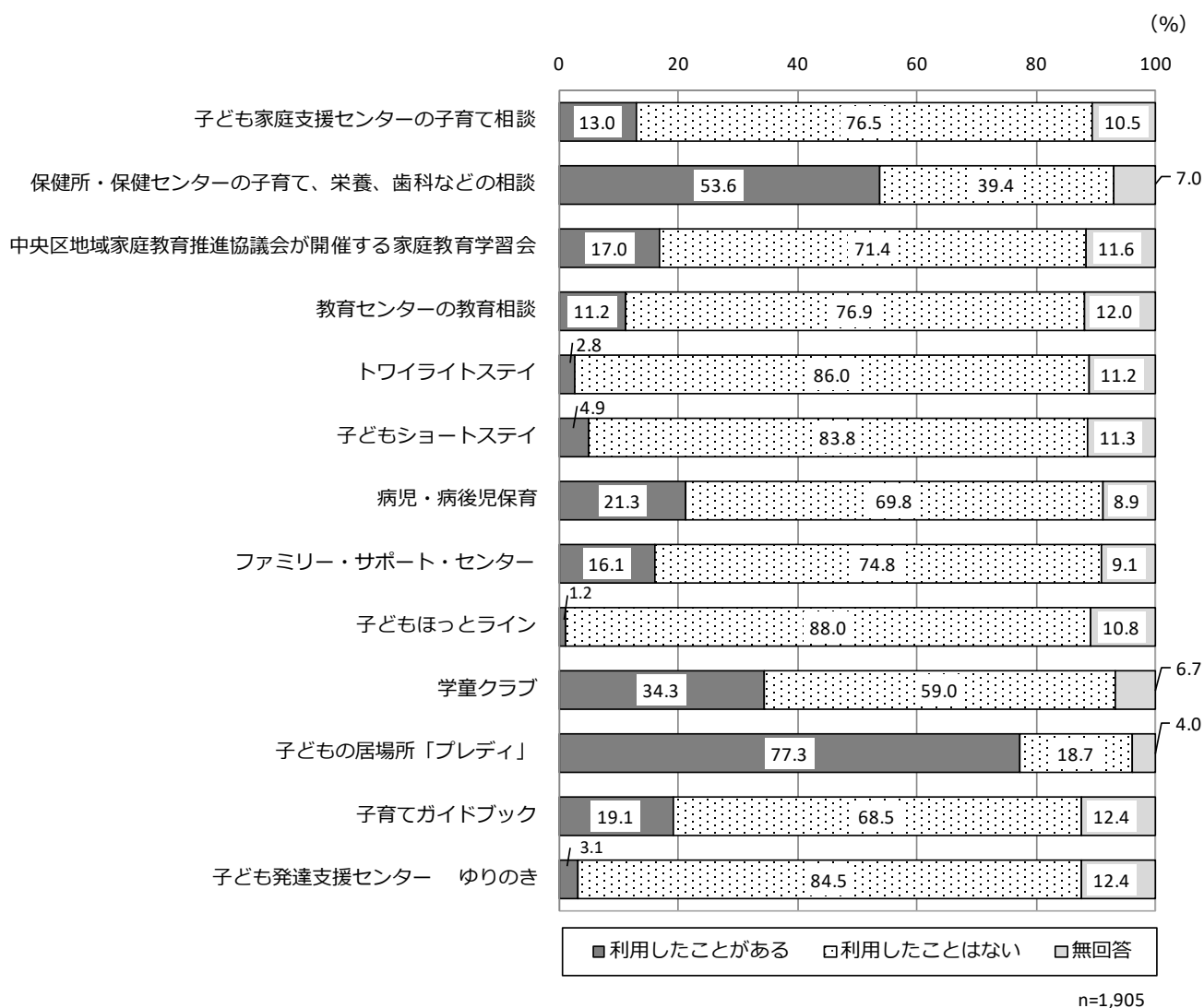
- ・認知度が高い事業は、「子どもの居場所「プレディ」」が93.3%で最も高く、次いで「学童クラブ」が93.2%となっています。



Ⅲ 小学校児童保護者調査

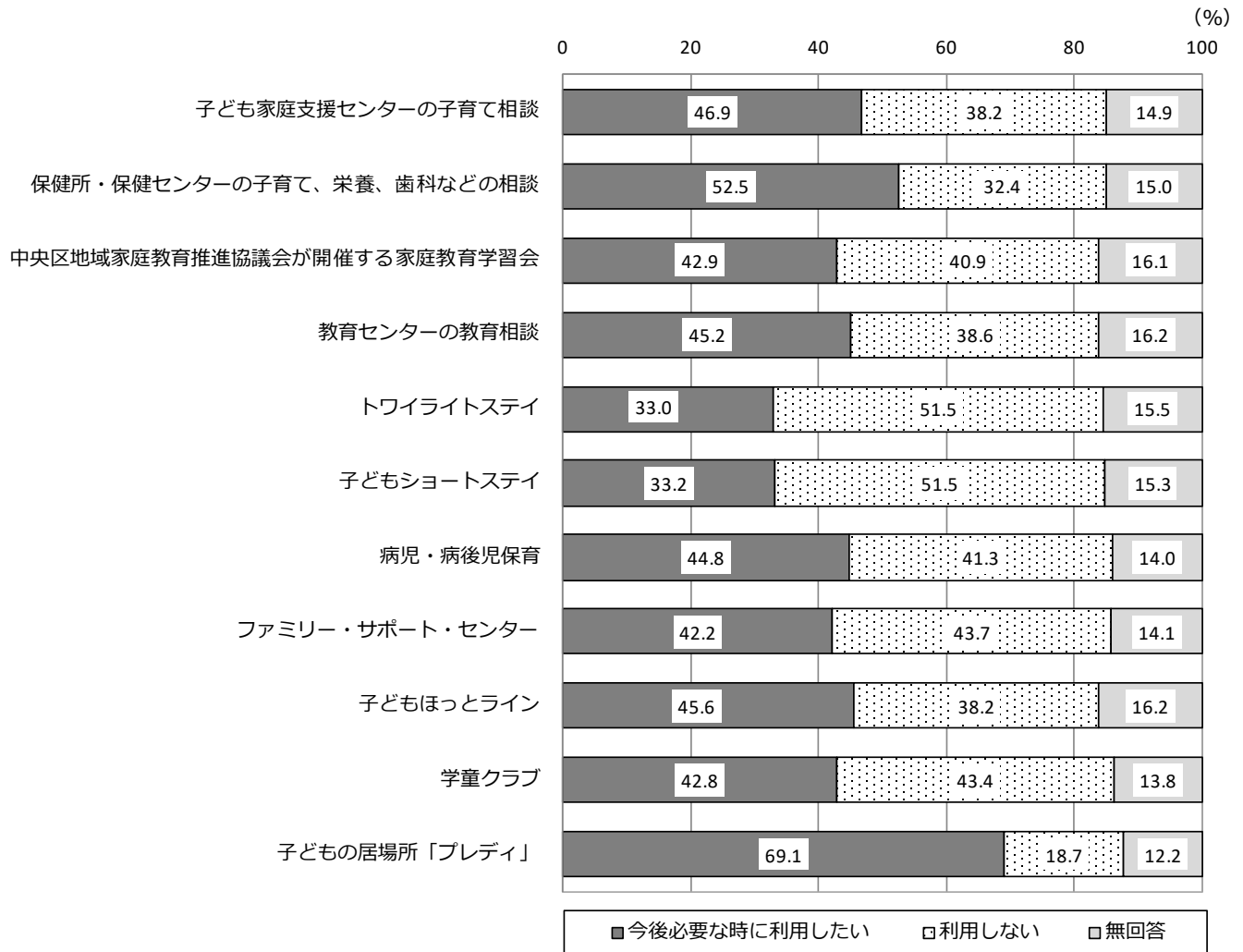
問 13(2) 地域子育て支援事業の利用経験（単回答）

- ・利用経験が高い事業は、「子どもの居場所「プレディ」」が77.3%で最も高く、次いで「保健所・保健センターの子育て、栄養、歯科などの相談」が53.6%となっています。



問 13(3) 地域子育て支援事業の今後の利用意向（単回答）

- ・利用意向が高い事業は、「子どもの居場所「プレディ」」が 69.1%で最も高く、次いで「保健所・保健センターの子育て、栄養、歯科などの相談」が 52.5%となっています。
- ・利用経験と利用意向を比較すると、「子どもほっとライン」は利用経験に比べ 44.4 ポイント高くなっています。

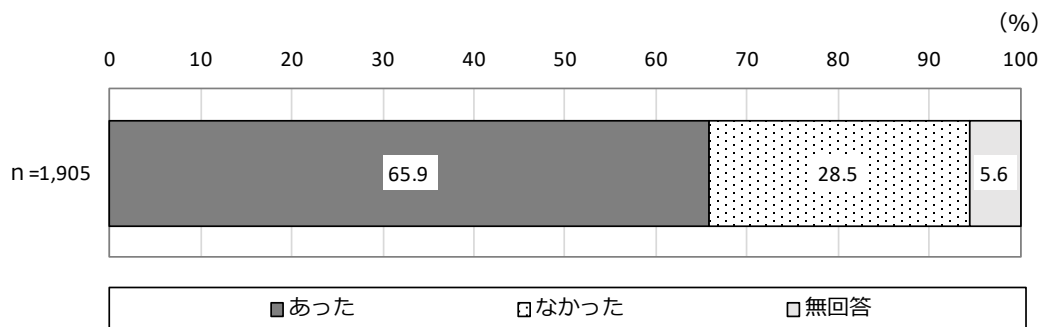


n=1,905

4. 病気やケガの際の対応について

問 14 この1年間の病気やケガの経験の有無（単回答）

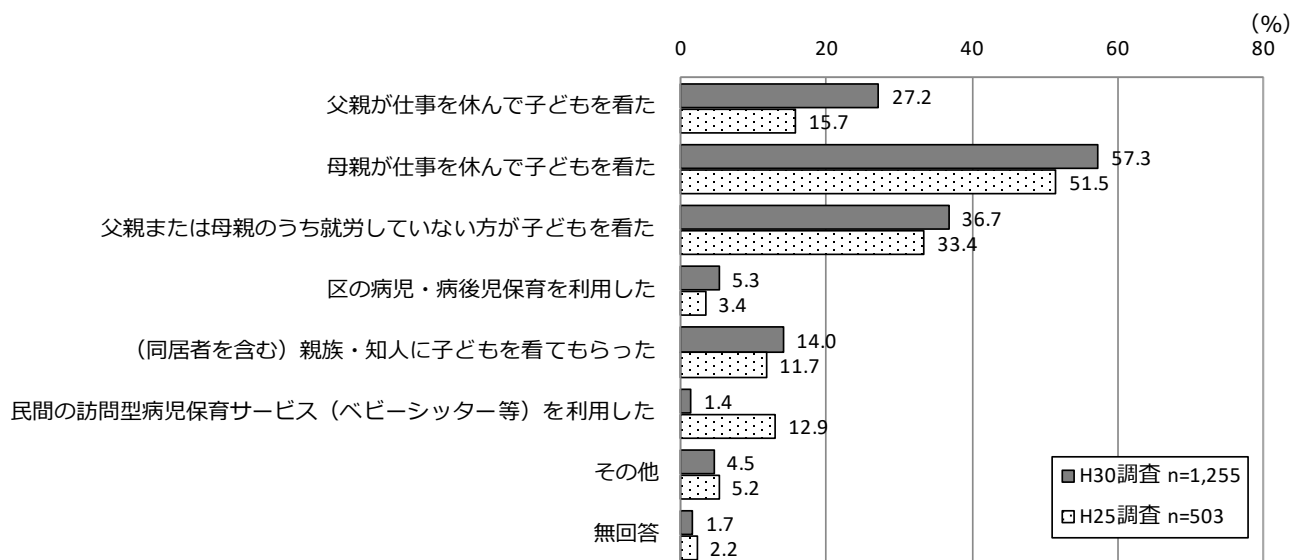
・「あった」が 65.9%となっています。



問 14-1 病気やケガの場合の対処方法と日数（複数回答、数量回答）

【問 14 で「1. あった」と回答した方限定】

- ・「母親が仕事を休んで子どもを看た」が 57.3%で最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」が 36.7%、「父親が仕事を休んで子どもを看た」が 27.2%となっています。
- ・平成 25 年調査と比較すると、「父親が仕事を休んで子どもを看た」は 11.5 ポイント増加しています。
- ・家庭類型別にみると、「父親が仕事を休んで子どもを看た」については、“タイプ B”が 50.1%と他の家庭類型に比べ高くなっています。



		合計	問14-1 病気やケガの場合の対処方法							無回答
			父親が仕事を休んで子どもを看た	母親が仕事を休んで子どもを看た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	区の病児・病後児保育を利用した	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	民間の訪問型病児保育サービス(ベビーシッター等)を利用した	その他	
全体		1,255 100.0	341 27.2	719 57.3	461 36.7	66 5.3	176 14.0	18 1.4	57 4.5	21 1.7
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	44 100.0	5 11.4	28 63.6	5 11.4	3 6.8	5 11.4	2 4.5	4 9.1	2 4.5
	タイプB フルタイム×フルタイム	531 100.0	266 50.1	460 86.6	32 6.0	54 10.2	118 22.2	13 2.4	27 5.1	8 1.5
	タイプC フルタイム×パートタイム	299 100.0	51 17.1	195 65.2	86 28.8	7 2.3	31 10.4	2 0.7	19 6.4	8 2.7
	タイプD 専業主婦(夫)	353 100.0	15 4.2	20 5.7	330 93.5	2 0.6	19 5.4	1 0.3	3 0.8	3 0.8
	タイプE パートタイム×パートタイム	9 100.0	2 22.2	6 66.7	2 22.2	0 0.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0
	タイプF 無業×無業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

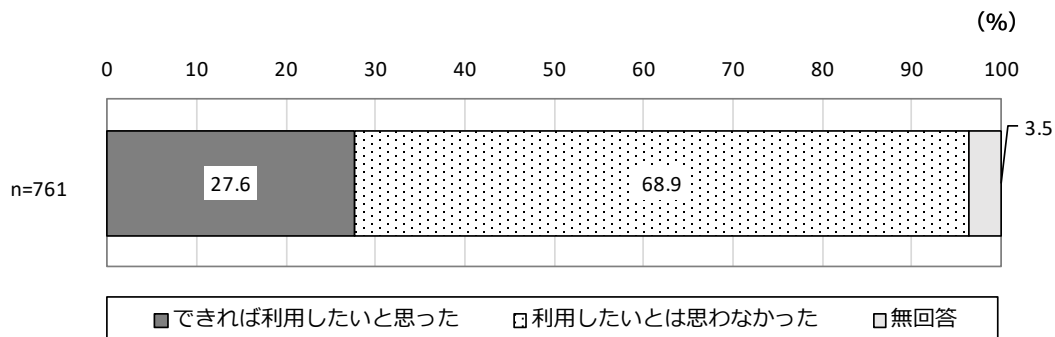
【対処方法別日数】

No.	対処方法	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	父親が仕事を休んで子どもを看た	241	20	0.5	2.8
2	母親が仕事を休んで子どもを看た	712	60	0.5	4.6
3	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	453	80	0.5	7.3
4	区の病児・病後児保育を利用した	66	10	1	3.1
5	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	176	80	1	4.9
6	民間の訪問型病児保育サービス(ベビーシッター等)を利用した	18	10	1	3.2
7	その他	46	20	1	2.1

問 14-2 区の病児・病後児保育の利用希望（単回答、数量回答）

【問 14-1 で「1.」「2.」と回答した方限定】

・「できれば利用したいと思った」が 27.6%で、利用しなかった日数は、平均 3.6 日／年となっています。

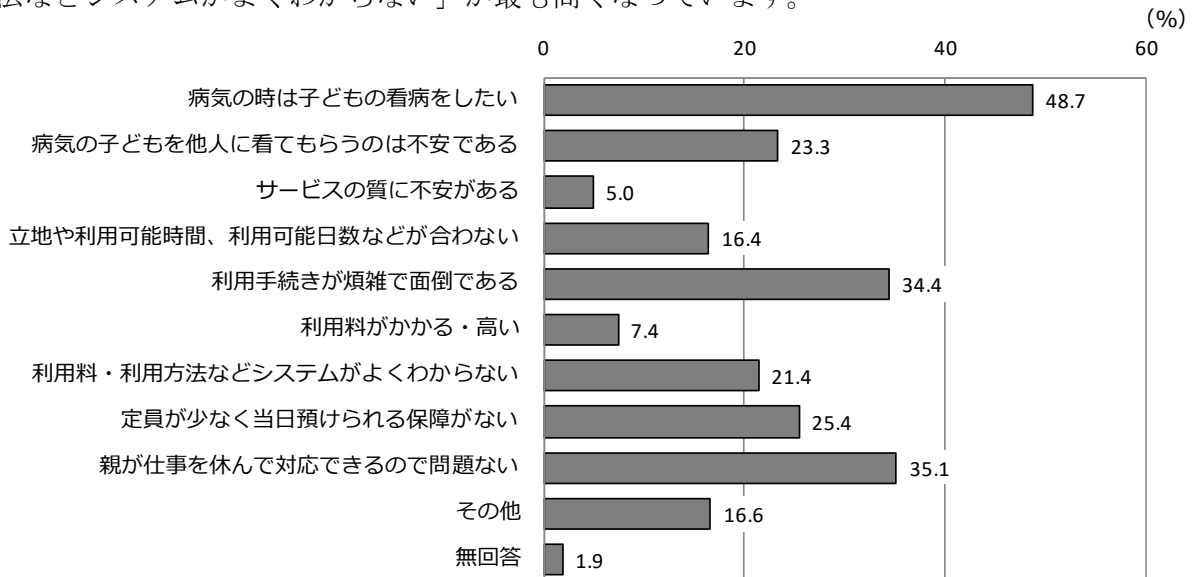


		合計	問14-2 区の病児・病後児 保育の利用希望		
			できれば 利用した いと思っ た	利用した いとは思 わなかつ た	無回答
全体		761 100.0	210 27.6	524 68.9	27 3.5
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	31 100.0	6 19.4	23 74.2	2 6.5
	タイプB フルタイム ×フルタイム	477 100.0	149 31.2	309 64.8	19 4.0
	タイプC フルタイム ×パートタイム	203 100.0	47 23.2	151 74.4	5 2.5
	タイプD 専業主婦 (夫)	33 100.0	5 15.2	27 81.8	1 3.0
	タイプE パートタイ ム×パートタイム	6 100.0	1 16.7	5 83.3	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 14-3 区の病児・病後児保育を利用したいとは思わなかった理由（複数回答）

【問 14-2 で「2. 利用したいとは思わなかった」と回答した方限定】

- ・「病気の時は子どもの看病をしたい」が 48.7% で最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応できるので問題ない」が 35.1% となっています。
- ・家庭類型別にみると、“タイプ D” は、「利用手続きが煩雑で面倒である」と「利用料・利用方法などシステムがよくわからない」が最も高くなっています。



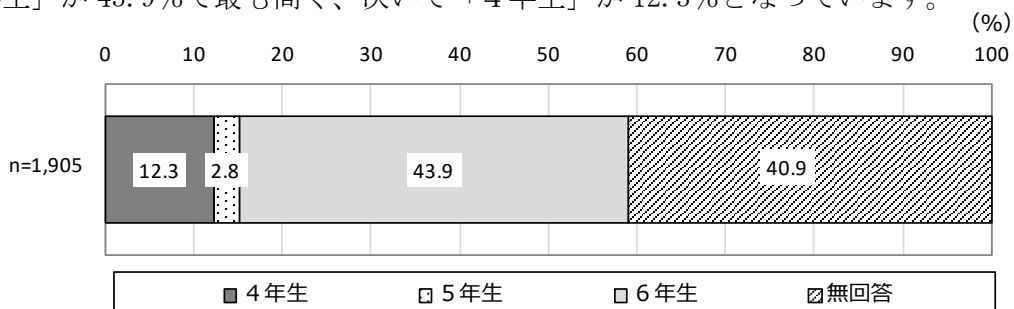
n=524

		合計	問14-3 区の病児・病後児保育を利用したいとは思わなかった理由										
			病気の時は子どもの看病をしたい	病気の子どもを他人に看てもらうのは不安である	サービスの質に不安がある	立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない	利用手続きが煩雑で面倒である	利用料がかかる・高い	利用料・利用方法などシステムがよくわからない	定員が少なく当日預けられる保障がない	親が仕事を休んで対応できるので問題ない	その他	無回答
全体		524 100.0	255 48.7	122 23.3	26 5.0	86 16.4	180 34.4	39 7.4	112 21.4	133 25.4	184 35.1	87 16.6	10 1.9
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	23 100.0	11 47.8	8 34.8	1 4.3	4 17.4	8 34.8	3 13.0	3 13.0	4 17.4	3 13.0	5 21.7	1 4.3
	タイプB フルタイム×フルタイム	309 100.0	149 48.2	60 19.4	14 4.5	65 21.0	113 36.6	17 5.5	57 18.4	89 28.8	108 35.0	53 17.2	6 1.9
	タイプC フルタイム×パートタイム	151 100.0	80 53.0	45 29.8	8 5.3	13 8.6	41 27.2	14 9.3	37 24.5	28 18.5	61 40.4	19 12.6	2 1.3
	タイプD 専業主婦(夫)	27 100.0	10 37.0	5 18.5	3 11.1	2 7.4	13 48.1	4 14.8	13 48.1	9 33.3	7 25.9	9 33.3	0 0.0
	タイプE パートタイム×パートタイム	5 100.0	3 60.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 14-4 病児・病後児保育が高学年まで利用できるなら、何年生まで利用したいか

（単回答）

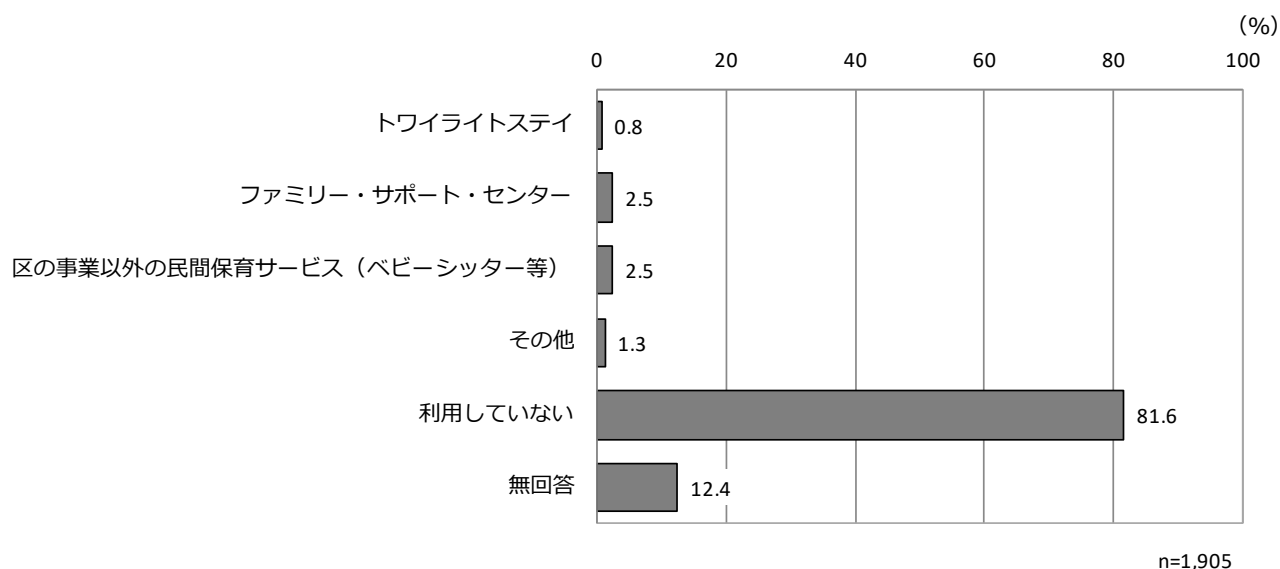
- ・「6 年生」が 43.9% で最も高く、次いで「4 年生」が 12.3% となっています。



5. 不定期の子育て支援事業の利用について

問 15 不定期に利用した事業（複数回答、数量回答）

- ・「利用していない」が81.6%となっています。
- ・利用している事業としては、「ファミリー・サポート・センター」と「区の事業以外の民間保育サービス（ベビーシッター等）」が2.5%となっています。



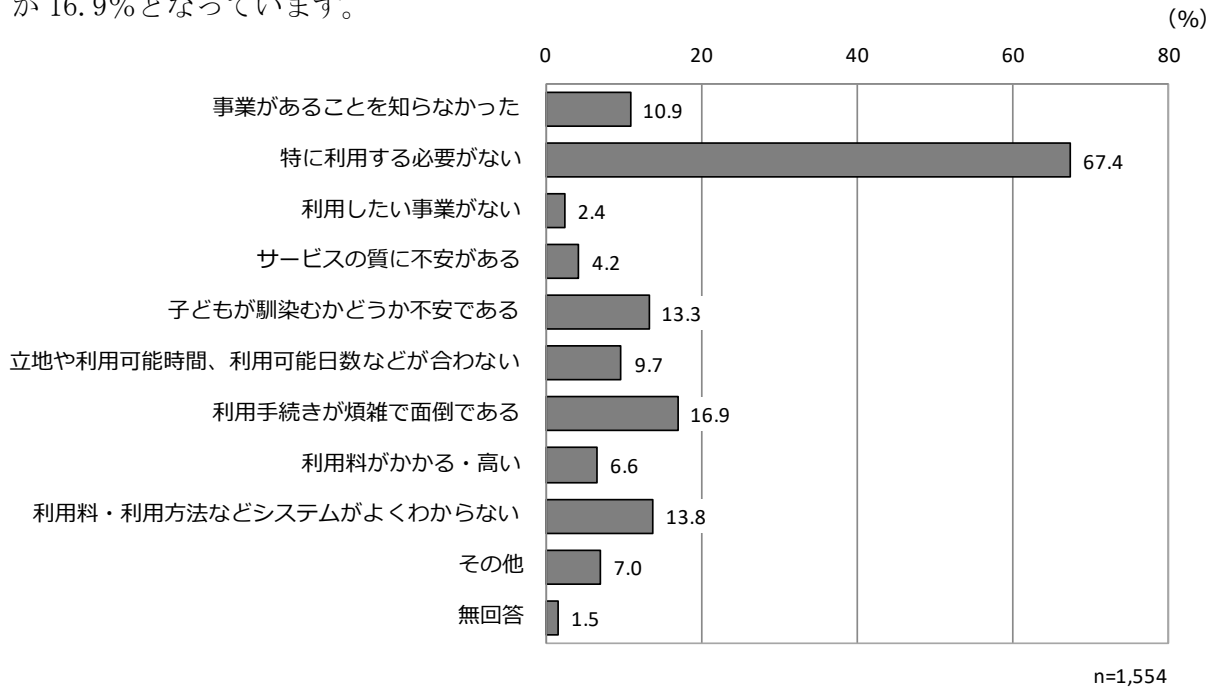
【利用日数】

No.	利用している事業	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	トワイライトステイ	15	12	1	3.5
2	ファミリー・サポート・センター	47	150	1	20.7
3	区の事業以外の民間保育サービス（ベビーシッター等）	46	180	1	19.5
4	その他	23	130	1	26.3

問 16 不定期で事業を利用していない理由（複数回答）

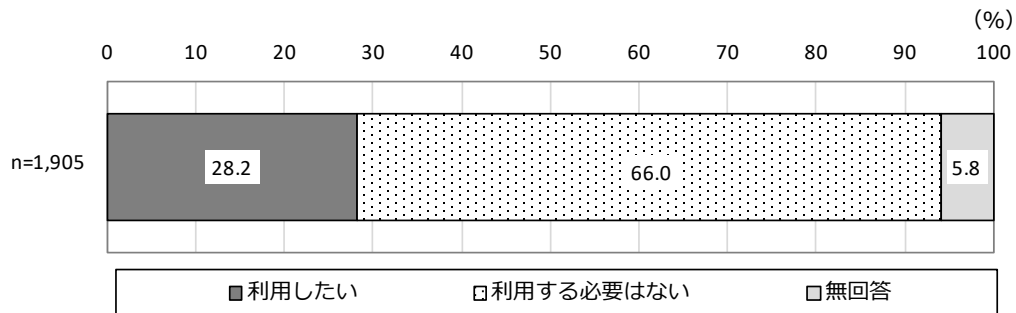
【問 15 で「5. 利用していない」と回答した方限定】

- ・「特に利用する必要がない」が 67.4%で最も高く、次いで「利用手続きが煩雑で面倒である」が 16.9%となっています。



問 17① 一時的な預かり事業の利用希望（単回答）

- ・「利用したい」が 28.2%となっています。
- ・家庭類型別にみると、「タイプD」の「利用したい」が 32.0%で最も高くなっています。

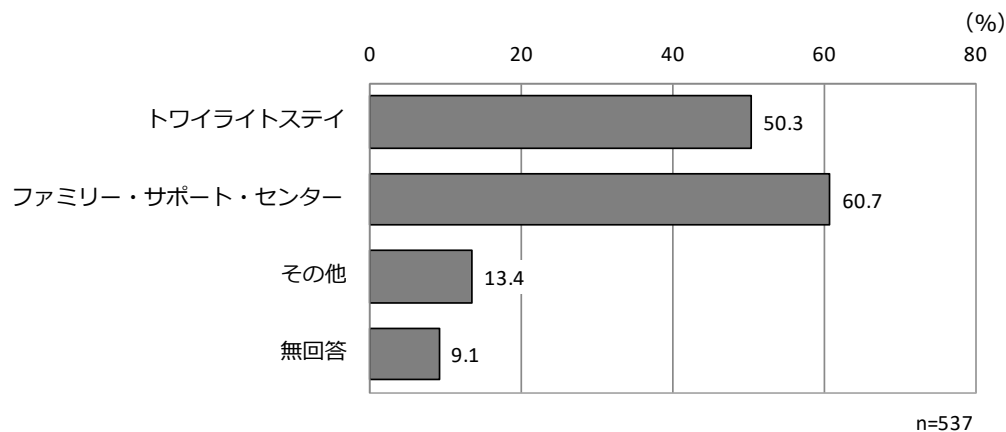


		合計	問17 ①一時的な預かり事業の利用希望		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		1,905 100.0	537 28.2	1,257 66.0	111 5.8
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	80 100.0	23 28.8	49 61.3	8 10.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	751 100.0	226 30.1	486 64.7	39 5.2
	タイプC フルタイム×パートタイム	466 100.0	94 20.2	343 73.6	29 6.2
	タイプD 専業主婦(夫)	556 100.0	178 32.0	348 62.6	30 5.4
	タイプE パートタイム×パートタイム	21 100.0	6 28.6	14 66.7	1 4.8
	タイプF 無業×無業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

問 17② 利用したい一時的な預かり事業（複数回答）

【問 17①で「1. 利用したい」と回答した方限定】

- ・「ファミリー・サポート・センター」が 60.7%で最も高く、次いで「トワイライトステイ」が 50.3%となっています。
- ・家庭類型別にみると、“タイプA”と“タイプE”は「トワイライトステイ」が最も高くなっています。

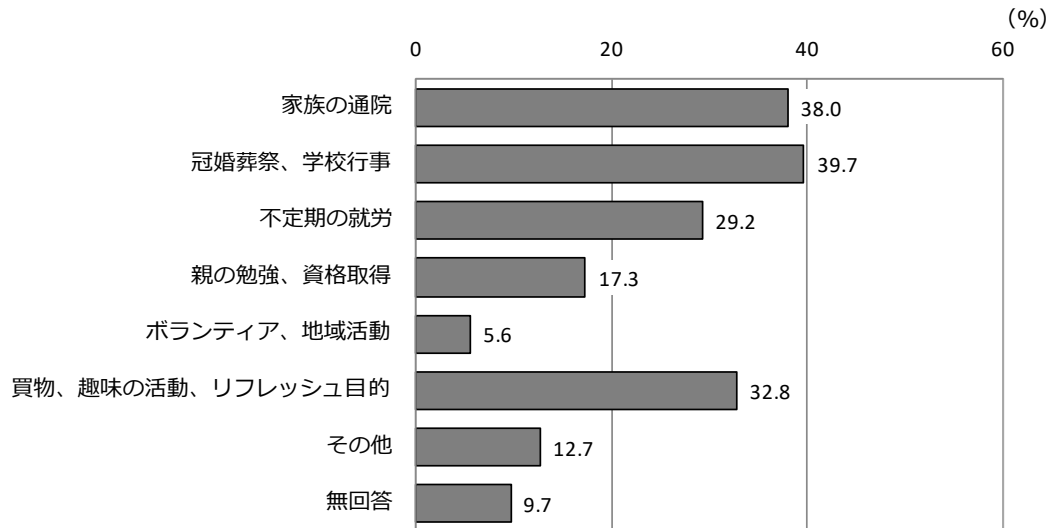


		合計	問17 ②利用したい一時的な預かり事業			
			トワイラ イトステ イ	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	無回答
全体		537 100.0	270 50.3	326 60.7	72 13.4	49 9.1
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	23 100.0	11 47.8	10 43.5	3 13.0	3 13.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	226 100.0	114 50.4	150 66.4	26 11.5	18 8.0
	タイプC フルタイム×パートタイム	94 100.0	44 46.8	59 62.8	15 16.0	8 8.5
	タイプD 専業主婦(夫)	178 100.0	90 50.6	97 54.5	27 15.2	18 10.1
	タイプE パートタイム×パートタイム	6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 17③ 一時的な預かり事業の利用目的（複数回答、数量回答）

【問 17①で「1. 利用したい」と回答した方限定】

- ・「冠婚葬祭、学校行事」が 39.7%で最も高く、次いで「家族の通院」が 38.0%となっています。
- ・家庭類型別にみると、“タイプA”は「親の勉強、資格取得」、「タイプE」は「不定期の就労」が最も高くなっています。



n=537

		合計	問17 ③一時的な預かり事業の利用目的						
			家族の通院	冠婚葬祭、学校行事	不定期の就労	親の勉強、資格取得	ボランティア、地域活動	買物、趣味の活動、リフレッシュ目的	その他
全体		537	204	213	157	93	30	176	68
		100.0	38.0	39.7	29.2	17.3	5.6	32.8	12.7
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	23	7	9	9	10	3	8	6
		100.0	30.4	39.1	39.1	43.5	13.0	34.8	26.1
	タイプB フルタイム×フルタイム	226	75	87	82	40	12	76	34
		100.0	33.2	38.5	36.3	17.7	5.3	33.6	15.0
	タイプC フルタイム×パートタイム	94	40	36	32	11	1	19	5
		100.0	42.6	38.3	34.0	11.7	1.1	20.2	5.3
	タイプD 専業主婦（夫）	178	76	76	25	28	13	68	21
		100.0	42.7	42.7	14.0	15.7	7.3	38.2	11.8
	タイプE パートタイム×パートタイム	6	3	2	6	1	1	3	0
		100.0	50.0	33.3	100.0	16.7	16.7	50.0	0.0
タイプF 無業×無業		0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

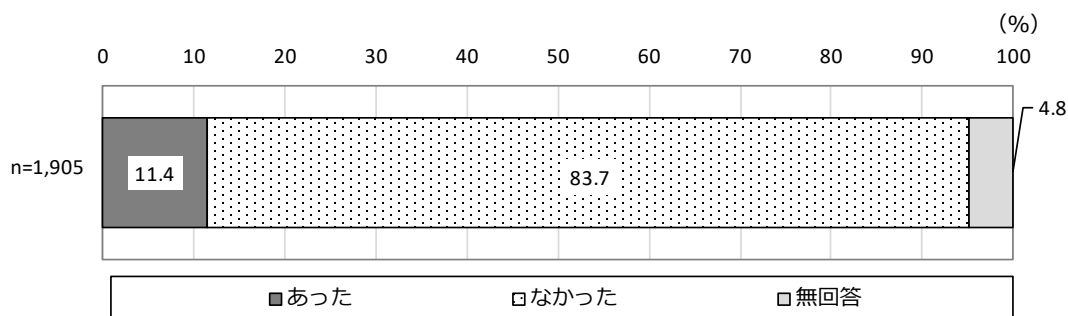
【利用目的別日数】

No.	利用目的	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	家族の通院	187	180	1	7.4
2	冠婚葬祭、学校行事	203	90	0.5	4.3
3	不定期の就労	150	100	1	13.6
4	親の勉強、資格取得	91	100	1	14.4
5	ボランティア、地域活動	29	30	1	7.0
6	買物、趣味の活動、リフレッシュ目的	169	120	1	9.3
7	その他	46	220	0.5	29.3

Ⅲ 小学校児童保護者調査

問 18① 宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無（単回答）

- ・「あった」が 11.4%となっています。
- ・「あった」は、家庭類型別にみると“タイプA”と“タイプE”で、高くなっています。

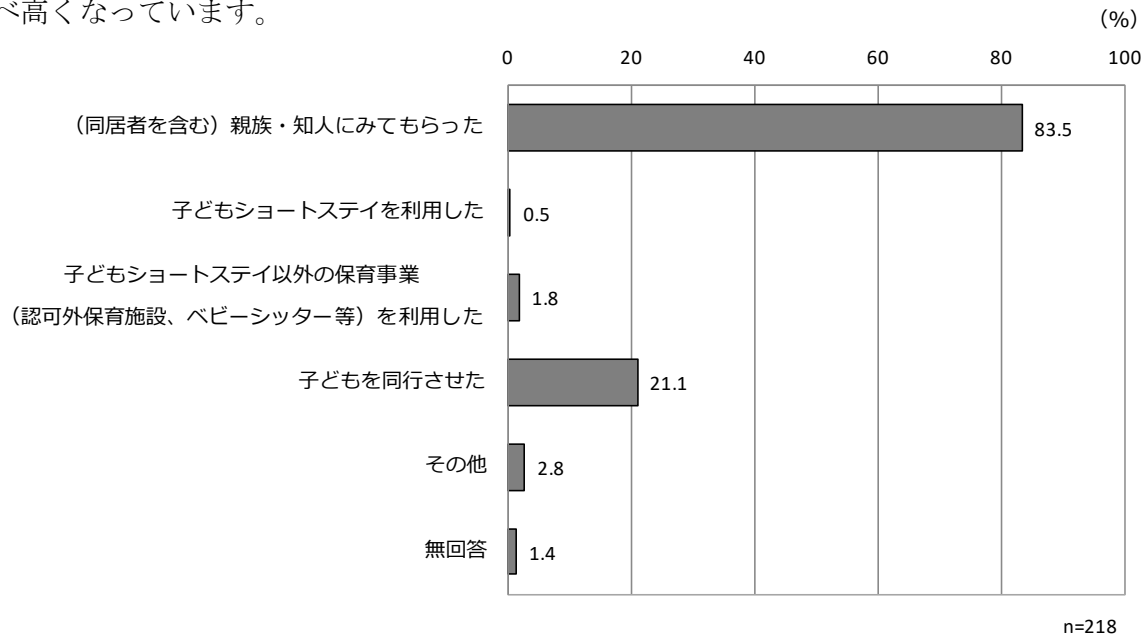


		合計	問18 ①宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無		
			あった	なかった	無回答
全体		1,905 100.0	218 11.4	1,595 83.7	92 4.8
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	80 100.0	18 22.5	58 72.5	4 5.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	751 100.0	103 13.7	621 82.7	27 3.6
	タイプC フルタイム×パートタイム	466 100.0	42 9.0	401 86.1	23 4.9
	タイプD 専業主婦(夫)	556 100.0	45 8.1	476 85.6	35 6.3
	タイプE パートタイム×パートタイム	21 100.0	5 23.8	16 76.2	0 0.0
	タイプF 無業×無業	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

問 18② 宿泊を伴う一時預かりが必要となった場合の対処方法（複数回答、数量回答）

【問 18①で「1. あった」と回答した方限定】

- ・「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 83.5%で最も高く、次いで「子どもを同行させた」が 21.1%となっています。
- ・家庭類型別にみると、「子どもを同行させた」は、「タイプD」が 24.4%で、他の家庭類型に比べ高くなっています。



		合計	問18 ②宿泊を伴う一時預かりが必要となった場合の対処方法					
			(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	子ども ショートステイ	子ども ショートステイ以外の保育事業	子どもを 同行させた	その他	無回答
全体		218 100.0	182 83.5	1 0.5	4 1.8	46 21.1	6 2.8	3 1.4
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	18 100.0	18 100.0	0 0.0	1 5.6	3 16.7	1 5.6	0 0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	103 100.0	83 80.6	1 1.0	2 1.9	22 21.4	3 2.9	2 1.9
	タイプC フルタイム×パートタイム	42 100.0	34 81.0	0 0.0	0 0.0	9 21.4	1 2.4	1 2.4
	タイプD 専業主婦(夫)	45 100.0	38 84.4	0 0.0	0 0.0	11 24.4	1 2.2	0 0.0
	タイプE パートタイム×パートタイム	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

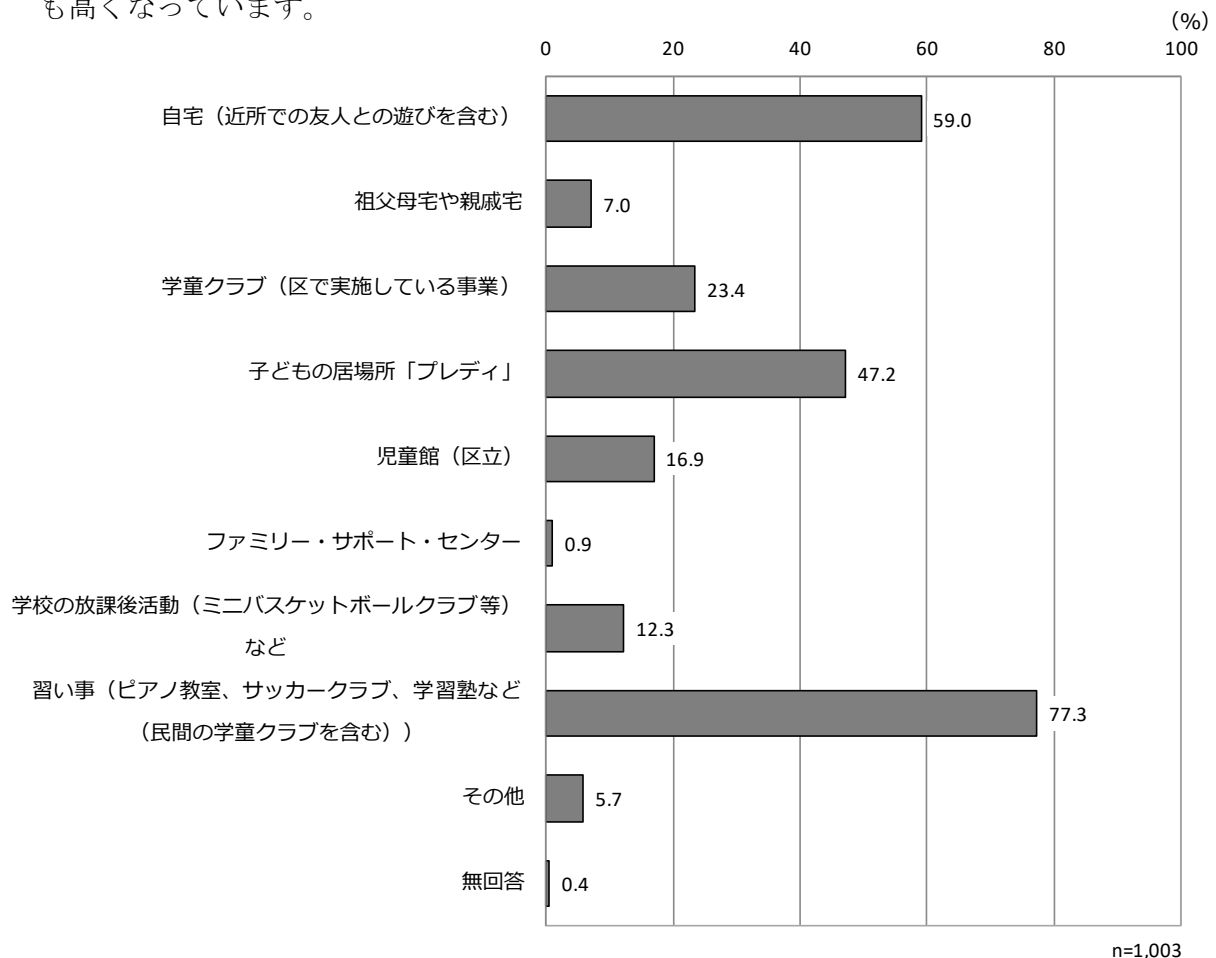
【対処方法別日数】

No.	対処方法	n	1年間の日数		
			最大	最小	平均
1	(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	178	90	1	8.1
2	子どもショートステイを利用した	1	2	2	2.0
3	子どもショートステイ以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	4	10	1	4.3
4	子どもを同行させた	44	10	1	2.6
5	その他	5	50	1	11.4

6. 放課後の過ごし方について

問 19 小学校低学年時の平日の放課後の居場所（複数回答、数量回答）【3年生以下限定】

- ・「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など（民間の学童クラブを含む）」が 77.3% で最も高く、次いで「自宅（近所での友人との遊びを含む）」が 59.0% となっています。
- ・家庭類型別にみると、「子どもの居場所「プレディ」」については、“タイプE” が 70.0% で最も高くなっています。



		合計	問19 小学校低学年時の平日の放課後の居場所									
			自宅（近所での友人との遊びを含む）	祖父母宅や親戚宅	学童クラブ（区で実施している事業）	子どもの居場所「プレディ」	児童館（区立）	ファミリー・サポート・センター	学校の放課後活動（ミニバスケットボールクラブ等）など	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など（民間の学童クラブを含む））	その他	無回答
全体		1,003 100.0	592 59.0	70 7.0	235 23.4	473 47.2	170 16.9	9 0.9	123 12.3	775 77.3	57 5.7	4 0.4
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	35 100.0	18 51.4	6 17.1	7 20.0	16 45.7	3 8.6	0 0.0	1 2.9	25 71.4	1 2.9	0 0.0
	タイプB フルタイム×フルタイム	424 100.0	148 34.9	31 7.3	191 45.0	184 43.4	56 13.2	6 1.4	56 13.2	287 67.7	17 4.0	0 0.0
	タイプC フルタイム×パートタイム	192 100.0	138 71.9	14 7.3	25 13.0	107 55.7	43 22.4	2 1.0	26 13.5	149 77.6	15 7.8	2 1.0
	タイプD 専業主婦（夫）	329 100.0	273 83.0	17 5.2	8 2.4	154 46.8	65 19.8	1 0.3	33 10.0	297 90.3	23 7.0	2 0.6
	タイプE パートタイム×パートタイム	10 100.0	6 60.0	1 10.0	2 20.0	7 70.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0
	タイプF 無業×無業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【利用日数】

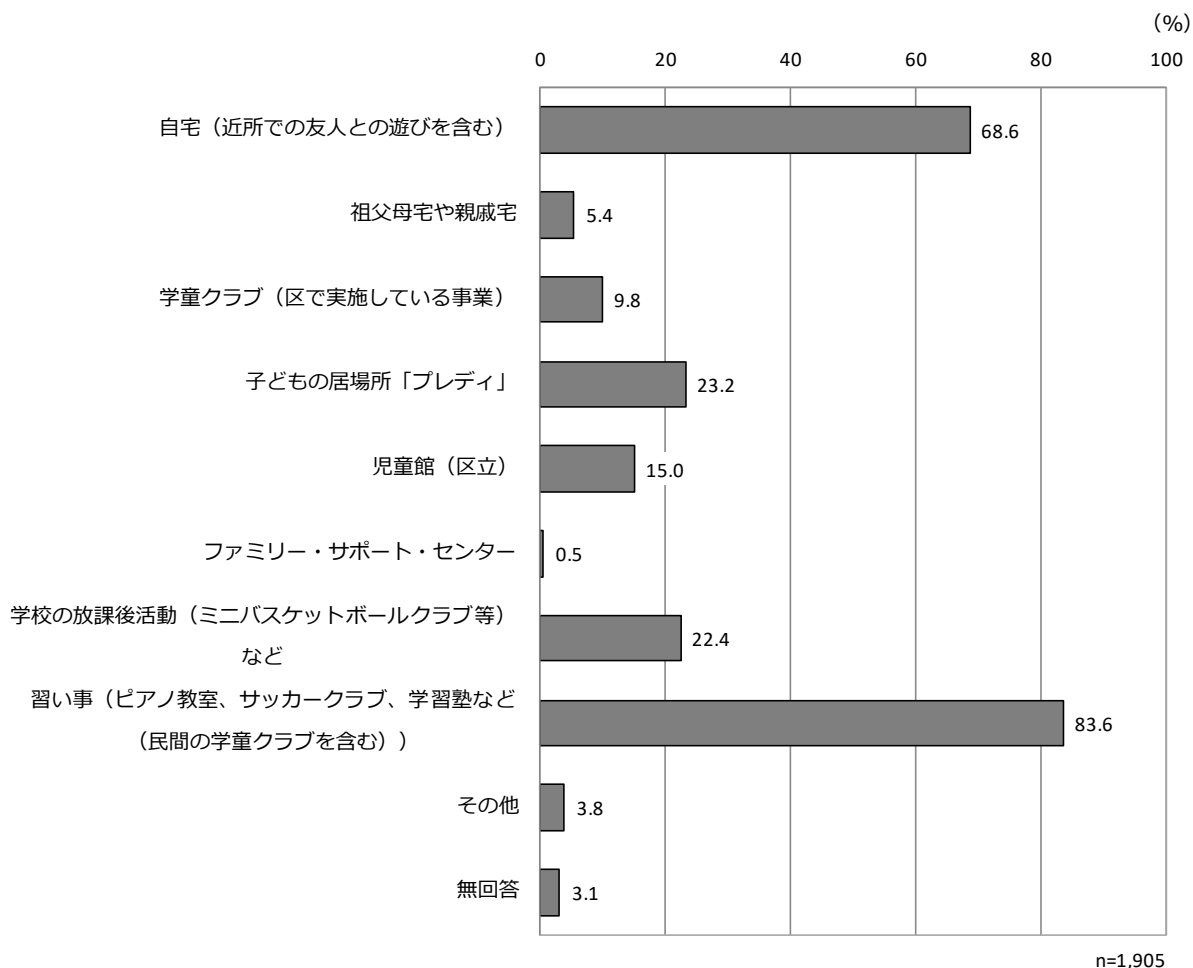
- ・現在より日数を増やしたい場所は、「子どもの居場所「プレディ」」「児童館（区立）」、「ファミリー・サポート・センター」、「学校の放課後活動（ミニバスケットボールクラブ等）など」となっています。

No.	放課後の過ごし方	現在の 週当たりの日数		希望の 週当たりの日数	
		n	平均	n	平均
1	自宅（近所での友人との遊びを含む）	565	2.7	457	2.5
2	祖父母宅や親戚宅	52	1.7	55.0	1.7
3	学童クラブ（区で実施している事業）	176	4.4	211	4.3
4	子どもの居場所「プレディ」	420	2.5	381	2.7
5	児童館（区立）	133	1.9	137	2.0
6	ファミリー・サポート・センター	6	1.8	8	2.4
7	学校の放課後活動（ミニバスケットボールクラブ等）など	39	1.6	110	1.8
8	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など （民間の学童クラブを含む）	735	2.9	648	2.8
9	その他	48	2.9	45	2.8

Ⅲ 小学校児童保護者調査

問 20 小学校高学年時の平日の放課後の居場所（複数回答、数量回答）

- ・「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など（民間の学童クラブを含む）」が 83.6%で最も高く、次いで「自宅（近所での友人との遊びを含む）」が 68.6%となっています。
- ・家庭類型別にみると、「学童クラブ（区で実施している事業）」については、“タイプB”が 18.8%で他の家庭類型に比べ高くなっています。



		問20 小学校高学年時の平日の放課後の居場所									
合計		自宅（近所での友人との遊びを含む）	祖父母宅や親戚宅	学童クラブ（区で実施している事業）	子どもの居場所「プレディ」	児童館（区立）	ファミリー・サポート・センター	学校の放課後活動（ミニバスケットボールクラブ等）など	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など（民間の学童クラブを含む））	その他	無回答
全体		1,905	1,307	102	187	442	286	9	426	1,592	59
		100.0	68.6	5.4	9.8	23.2	15.0	0.5	22.4	83.6	3.1
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	80	53	10	6	23	16	0	21	64	2
		100.0	66.3	12.5	7.5	28.8	20.0	0.0	26.3	80.0	2.5
	タイプB フルタイム×フルタイム	751	418	44	141	196	109	6	169	594	17
		100.0	55.7	5.9	18.8	26.1	14.5	0.8	22.5	79.1	2.3
	タイプC フルタイム×パートタイム	466	354	24	17	101	74	2	115	399	9
		100.0	76.0	5.2	3.6	21.7	15.9	0.4	24.7	85.6	1.9
	タイプD 専業主婦（夫）	556	448	22	18	112	79	1	108	501	24
		100.0	80.6	4.0	3.2	20.1	14.2	0.2	19.4	90.1	4.3
現在の家庭類型	タイプE パートタイム×パートタイム	21	12	1	1	6	7	0	6	14	2
		100.0	57.1	4.8	4.8	28.6	33.3	0.0	28.6	66.7	9.5
現在の家庭類型	タイプF 無業×無業	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

【利用日数】

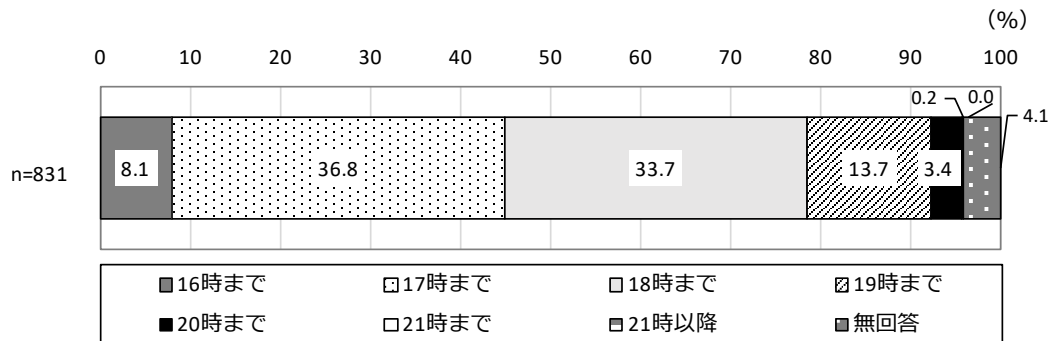
- ・現在より希望が増えている場所は、「祖父母宅や親戚宅」、「学童クラブ（区で実施している事業）」、「子どもの居場所「プレディ」」、「児童館（区立）」、「ファミリー・サポート・センター」となっています。

No.	放課後の過ごし方	現在の 週当たりの日数		希望の 週当たりの日数	
		n	平均	n	平均
1	自宅(近所での友人との遊びを含む)	693	2.8	945	2.5
2	祖父母宅や親戚宅	38	2.5	167	3.6
3	学童クラブ(区で実施している事業)	14	4.0	211	4.3
4	子どもの居場所「プレディ」	90	1.9	383	2.4
5	児童館(区立)	108	1.9	238	2.1
6	ファミリー・サポート・センター	2	1.5	9	2.0
7	学校の放課後活動(ミニバスケットボールクラブ等)など	134	2.3	359	1.9
8	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など (民間の学童クラブを含む))	725	3.1	1,239	3.0
9	その他	28	2.7	54	2.2

問 21 「学童クラブ」や子どもの居場所「プレディ」の利用希望時間（数量回答）

【問 19、問 20 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「プレディ」」と回答した方限定】

- ・「17 時」までが 36.8%で最も高く、次いで「18 時」までが 33.7%となっています。



Ⅲ 小学校児童保護者調査

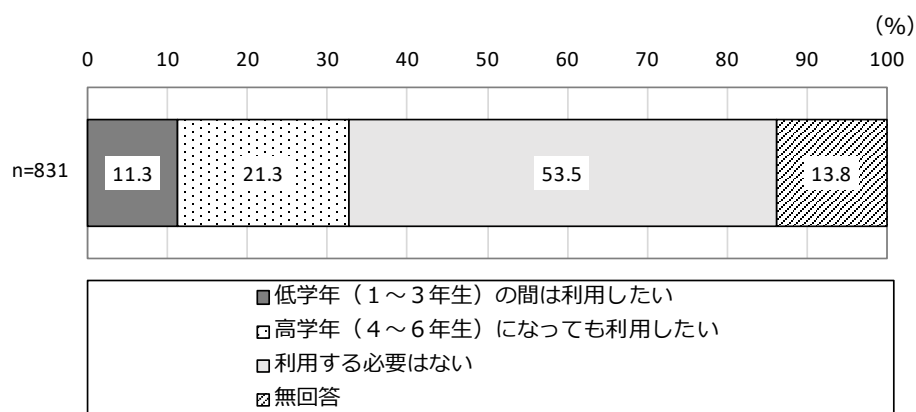
問 22 (1) 土曜日の「学童クラブ」や子どもの居場所「ブレディ」の利用意向

(単回答、数量回答)

【問 19、問 20 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「ブレディ」」と回答した方限定】

【利用意向】

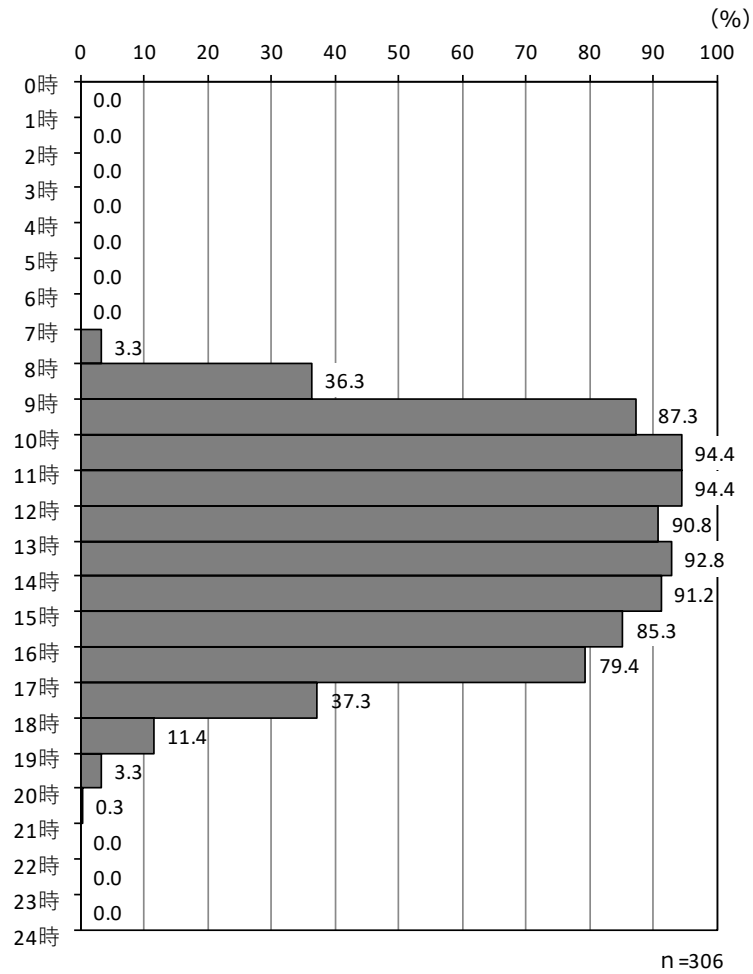
・「低学年（１～３年生）の間は利用したい」は 11.3%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は 21.3%となっています。



		問22 (1) 土曜日の「学童クラブ」や子どもの居場所「ブレディ」の利用意向			
		合計	低学年（１～３年生）の間は利用したい	高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用する必要はない
					無回答
全体		831	94	177	445
		100.0	11.3	21.3	53.5
居場所	学童クラブ（区で実施している事業）	290	30	53	169
		100.0	10.3	18.3	58.3
子	子どもの居場所「ブレディ」	656	78	145	348
		100.0	11.9	22.1	53.0

【利用希望時間帯】

・10 時～15 時に 9 割以上の利用希望がみられます。

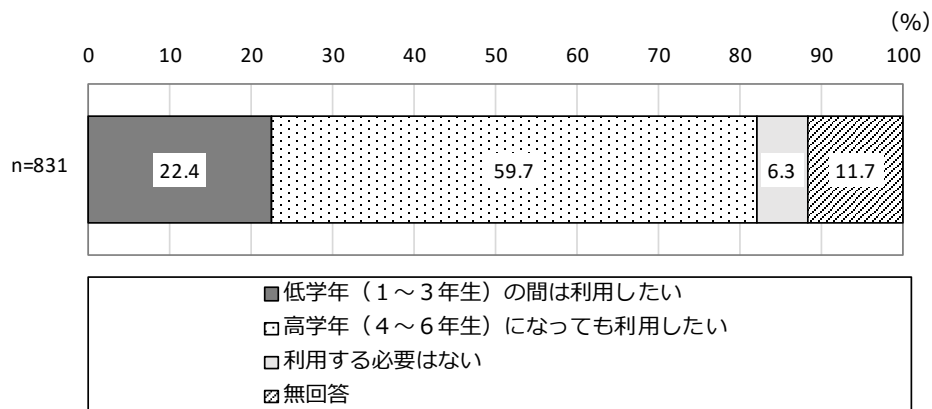


問 22(2) 長期の休業期間中の「学童クラブ」や子どもの居場所「ブレディ」の利用意向
(単回答、数量回答)

【問 19、問 20 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「ブレディ」」と回答した方限定】

【利用意向】

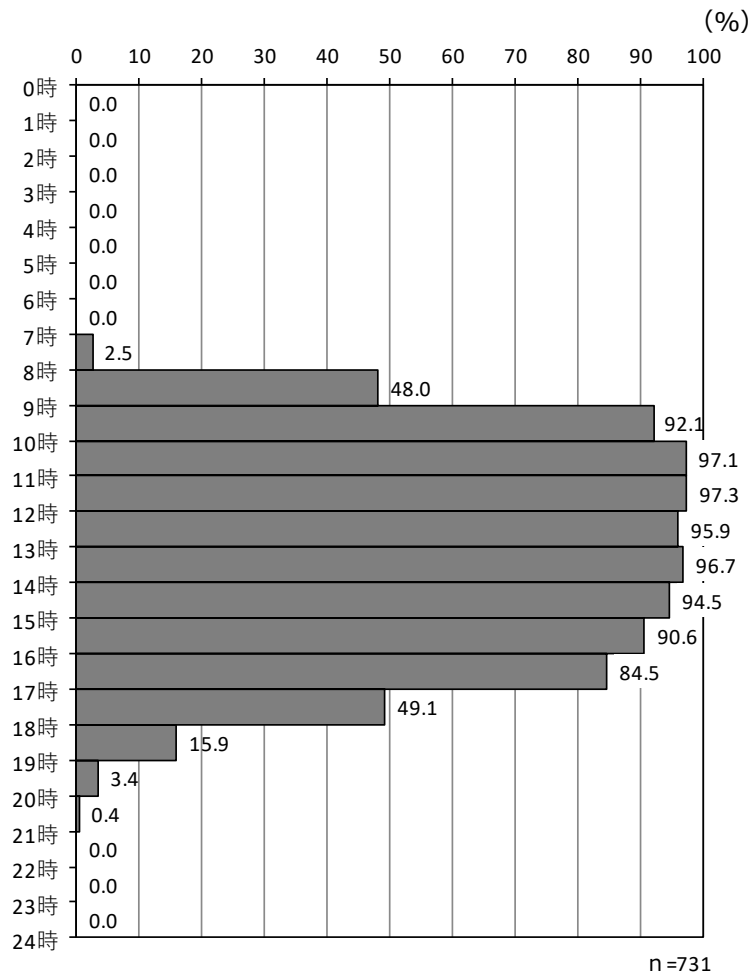
・「低学年（１～３年生）の間は利用したい」は 22.4%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は 59.7%となっています。



		合計	問22（２）長期の休業期間中の「学童クラブ」や子どもの居場所「プレディ」の利用意向			
			低学年（１～３年生）の間は利用したい	高学年（４～６年生）になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		831 100.0	186 22.4	496 59.7	52 6.3	97 11.7
居場所	学童クラブ（区で実施している事業）	290 100.0	59 20.3	191 65.9	3 1.0	37 12.8
	子どもの居場所「プレディ」	656 100.0	152 23.2	380 57.9	51 7.8	73 11.1

【利用希望時間帯】

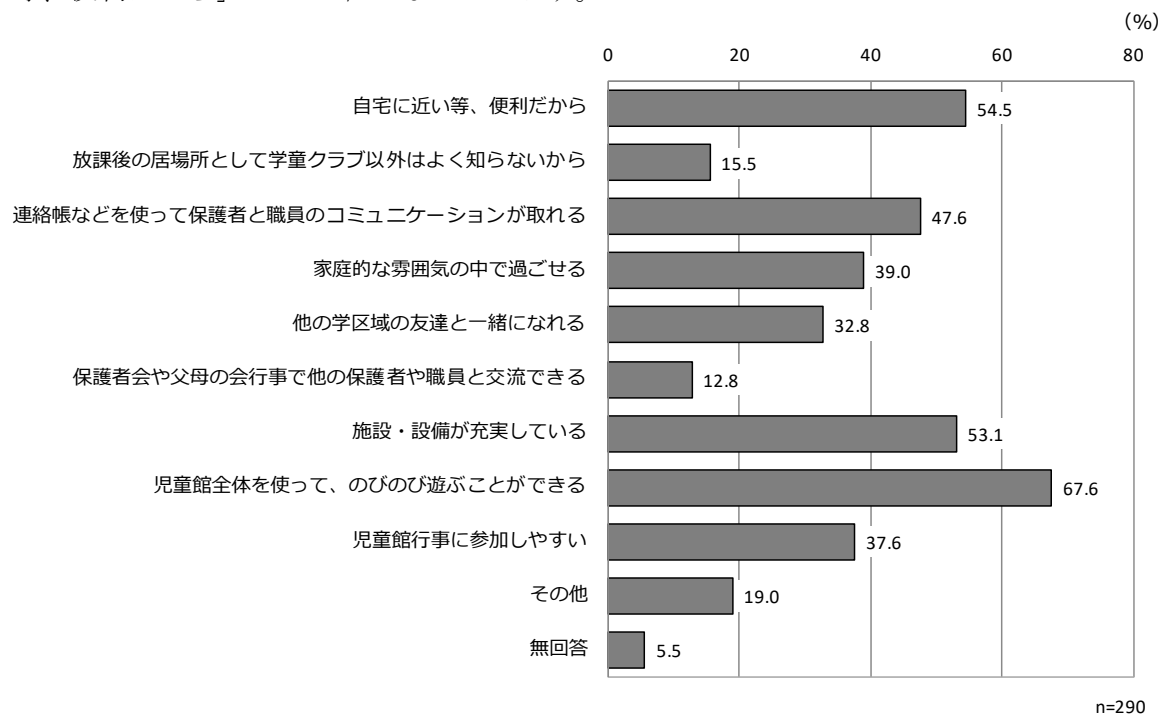
- ・ 9時～16時に9割以上の利用希望がみられます。



問 23 学童クラブを利用したい理由（複数回答）

【問 19、問 20 で「3. 学童クラブ」と回答した方限定】

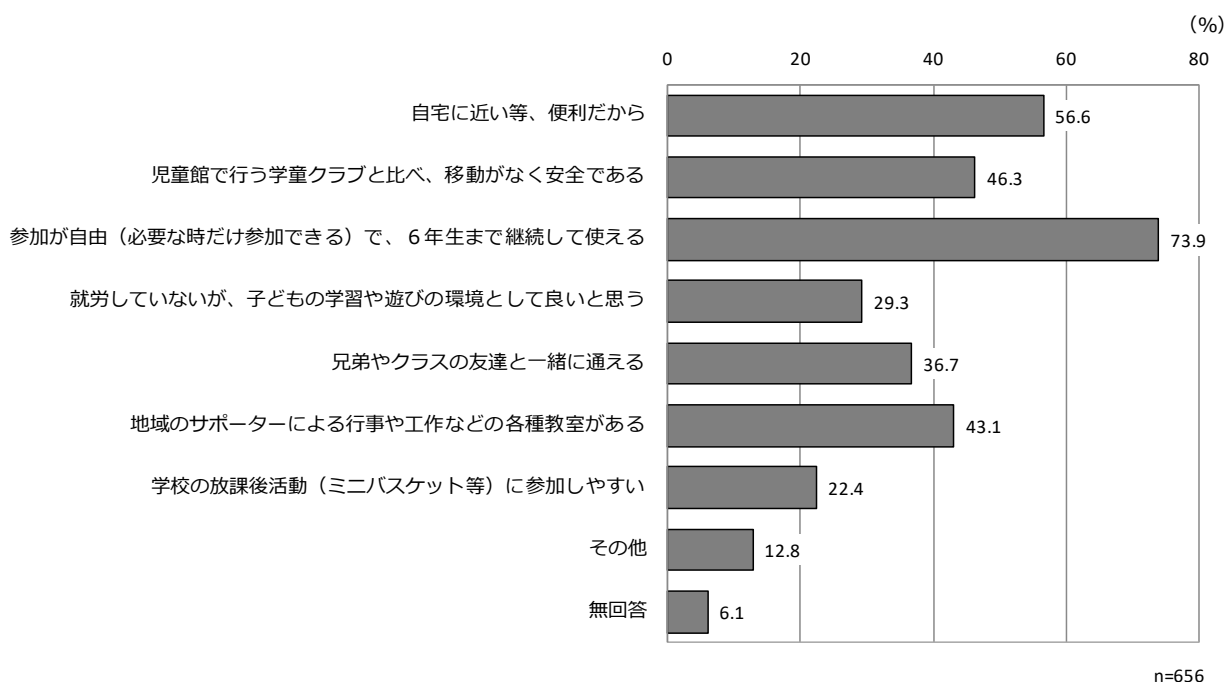
- ・「児童館全体を使って、のびのび遊ぶことができる」が 67.6%で最も高く、次いで「自宅に近い等、便利だから」が 54.5%となっています。



問 24 子どもの居場所「ブレディ」を利用したい理由（複数回答）

【問 19、問 20 で「4. 子どもの居場所「ブレディ」」と回答した方限定】

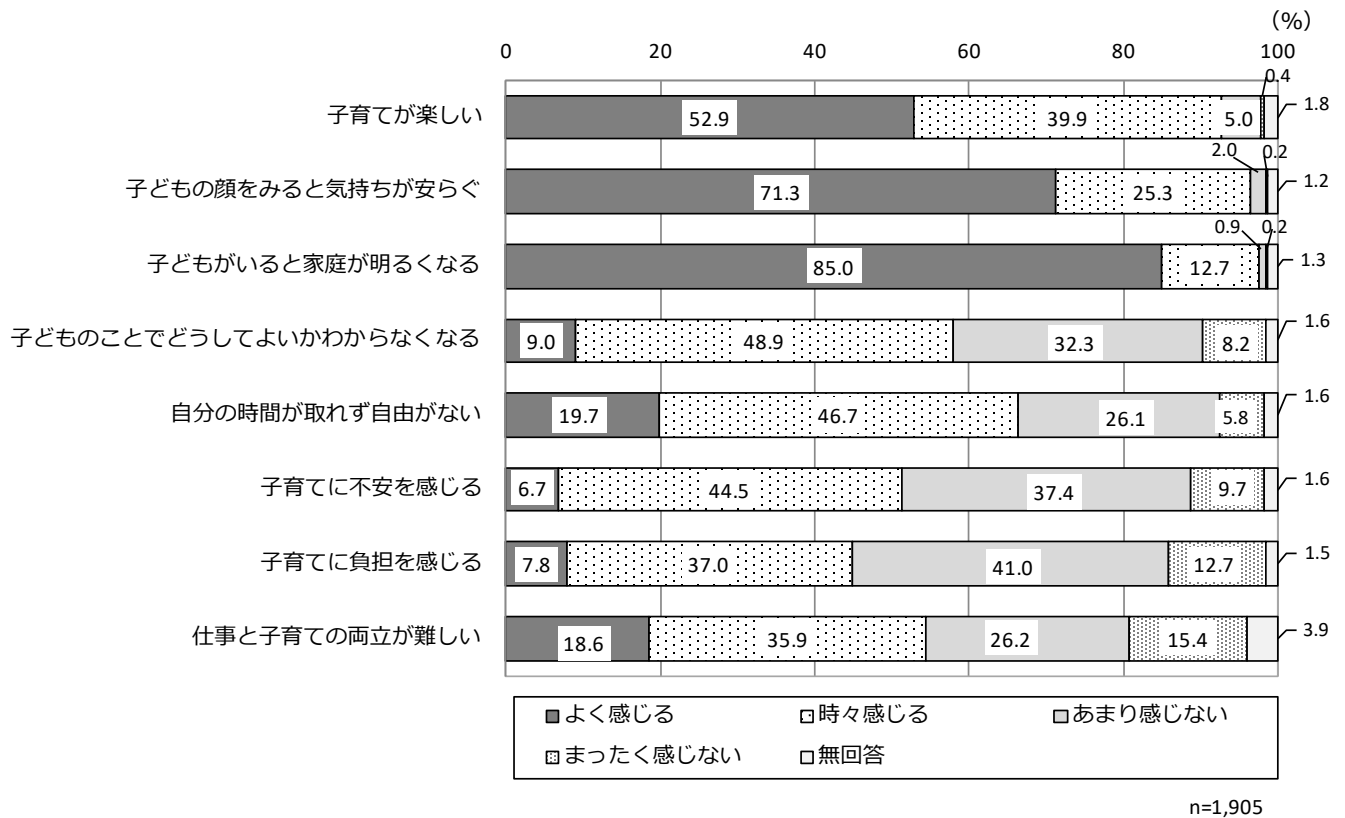
- ・「参加が自由（必要な時だけ参加できる）で、6年生まで継続して使える」が 73.9%で最も高く、次いで「自宅に近い等、便利だから」が 56.6%となっています。



7. 子育てに関する意識について

問 25 子育ての感想（単回答）

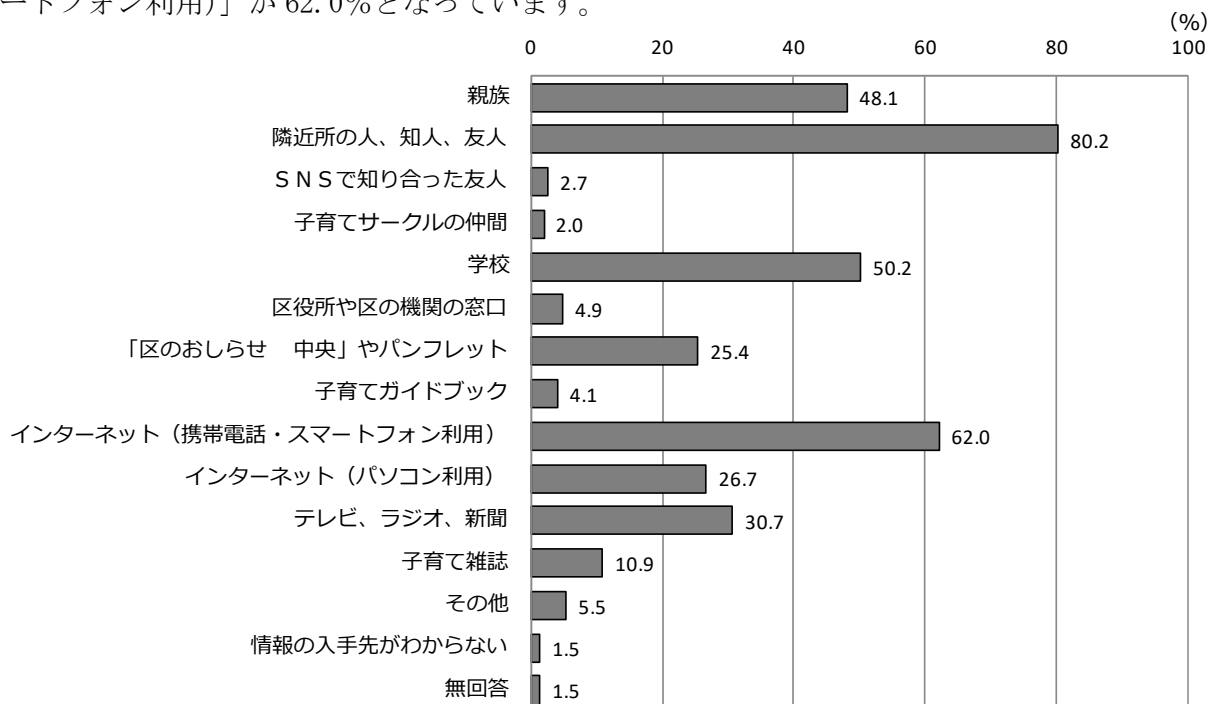
- ・「よく感じる」と「時々感じる」を合わせた割合は、「子どもがいると家庭が明るくなる」が 97.7%、「子どもの顔をみると気持ちが安らぐ」が 96.6%、「子育てが楽しい」が 92.8%となっており、「自分の時間が取れず自由がない」は 66.4%となっています



Ⅲ 小学校児童保護者調査

問 26 子育てに関する情報の入手先（複数回答）

- ・「隣近所の人、知人、友人」が 80.2%で最も高く、次いで「インターネット（携帯電話・スマートフォン利用）」が 62.0%となっています。

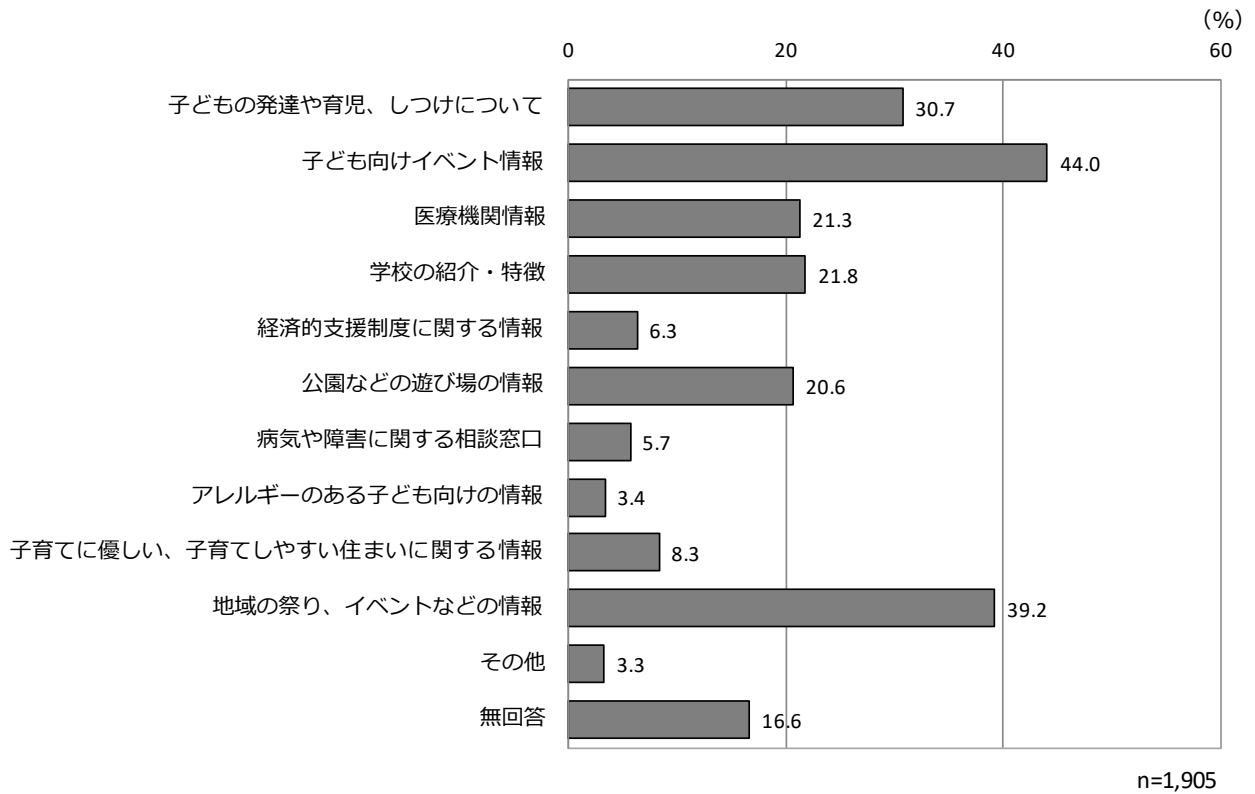


n=1,905

		合計	問26 子育てに関する情報の入手先														
			親族	隣近所の人、知人、友人	SNSで知り合った友人	子育てサークルの仲間	学校	区役所や区の機関の窓口	「区のおしらせ中央」やパンフレット	子育てガイドブック	インターネット（携帯電話・スマートフォン利用）	インターネット（パソコン利用）	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌	その他	情報の入手先がわからない	無回答
全体		1,905 100.0	916 48.1	1,527 80.2	51 2.7	38 2.0	956 50.2	94 4.9	484 25.4	79 4.1	1,182 62.0	508 26.7	585 30.7	208 10.9	104 5.5	28 1.5	28 1.5
子どもの学年	1年生	356 100.0	174 48.9	293 82.3	9 2.5	11 3.1	177 49.7	21 5.9	102 28.7	24 6.7	251 70.5	82 23.0	100 28.1	39 11.0	28 7.9	7 2.0	5 1.4
	2年生	319 100.0	160 50.2	270 84.6	14 4.4	3 0.9	151 47.3	19 6.0	82 25.7	11 3.4	201 63.0	79 24.8	81 25.4	41 12.9	11 3.4	4 0.9	4 1.3
	3年生	328 100.0	151 46.0	270 82.3	7 2.1	10 3.0	163 49.7	18 5.5	87 26.5	14 4.3	209 63.7	89 27.1	89 27.1	32 9.8	17 5.2	5 1.5	5 1.5
	4年生	298 100.0	154 51.7	245 82.2	5 1.7	5 1.7	166 55.7	10 3.4	72 24.2	11 3.7	182 61.1	79 26.5	111 37.2	37 12.4	12 4.0	3 1.0	2 0.7
	5年生	288 100.0	131 45.5	220 76.4	10 3.5	3 1.0	141 49.0	12 4.2	67 23.3	12 4.2	163 56.6	85 29.5	92 31.9	28 9.7	16 5.6	6 2.1	6 2.1
	6年生	305 100.0	143 46.9	220 72.1	5 1.6	6 2.0	153 50.2	13 4.3	71 23.3	7 2.3	169 55.4	89 29.2	108 35.4	28 9.2	18 5.9	4 1.3	6 2.0
現在の家庭類型	タイプA ひとり親家庭	80 100.0	36 45.0	60 75.0	4 5.0	1 1.3	37 46.3	6 7.5	13 16.3	4 5.0	42 52.5	18 22.5	17 21.3	8 10.0	6 7.5	5 6.3	2 2.5
	タイプB フルタイム×フルタイム	751 100.0	338 45.0	584 77.8	27 3.6	12 1.6	367 48.9	40 5.3	188 25.0	29 3.9	483 64.3	201 26.8	186 24.8	75 10.0	45 6.0	12 1.6	9 1.2
	タイプC フルタイム×パートタイム	466 100.0	221 47.4	382 82.0	10 2.1	8 1.7	236 50.6	15 3.2	132 28.3	12 2.6	282 60.5	130 27.9	168 36.1	46 9.9	19 4.1	6 1.3	10 2.1
	タイプD 専業主婦（夫）	556 100.0	300 54.0	464 83.5	10 1.8	16 2.9	291 52.3	30 5.4	140 25.2	32 5.8	359 64.6	145 26.1	197 35.4	71 12.8	30 5.4	4 0.7	4 0.7
	タイプE パートタイム×パートタイム	21 100.0	10 47.6	15 71.4	0 0.0	0 0.0	14 66.7	2 9.5	6 28.6	1 4.8	10 47.6	4 19.0	9 42.9	6 28.6	0 0.0	0 0.0	1 4.8
	タイプF 無業×無業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

問 27 子育てに関して欲しい情報（複数回答）

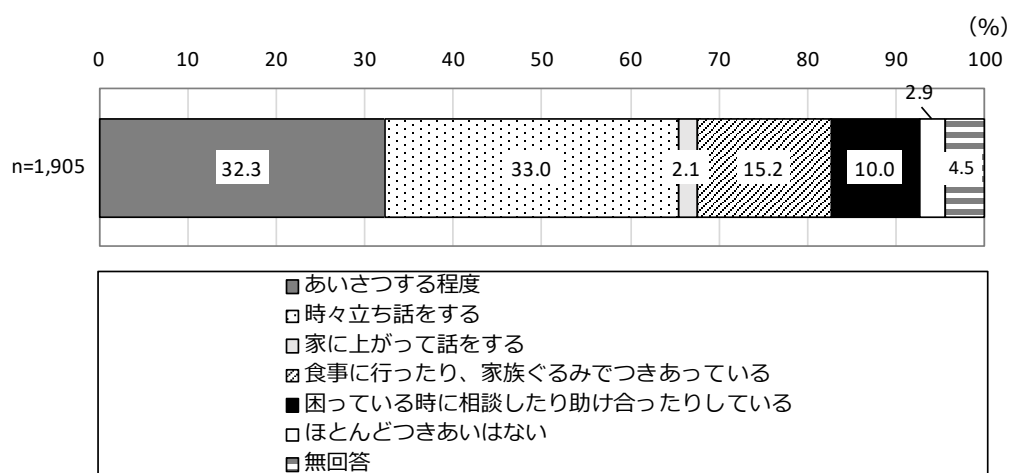
- ・「子ども向けイベント情報」が 44.0%で最も高く、次いで「地域の祭り、イベントなどの情報」が 39.2%となっています。
- ・子どもの学年別にみると、“6 年生”は、「地域の祭り、イベントなどの情報」が最も高くなっています。



		合計	問27 子育てに関して欲しい情報											
			子どもの発達や育児、しつけについて	子ども向けイベント情報	医療機関情報	学校の紹介・特徴	経済的支援制度に関する情報	公園などの遊び場の情報	病気や障害に関する相談窓口	アレルギーのある子ども向けの情報	子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報	地域の祭り、イベントなどの情報	その他	無回答
全体		1,905 100.0	585 30.7	839 44.0	405 21.3	415 21.8	120 6.3	393 20.6	108 5.7	64 3.4	159 8.3	746 39.2	63 3.3	316 16.6
子どもの学年	1年生	356 100.0	143 40.2	191 53.7	50 14.0	52 14.6	11 3.1	87 24.4	17 4.8	5 1.4	27 7.6	158 44.4	9 2.5	74 20.8
		319 100.0	111 34.8	146 45.8	61 19.1	59 18.5	15 4.7	68 21.3	19 6.0	10 3.1	33 10.3	124 38.9	10 3.1	58 18.2
	3年生	328 100.0	115 35.1	156 47.6	63 19.2	75 22.9	16 4.9	75 22.9	16 4.9	6 1.8	21 6.4	142 43.3	15 4.6	44 13.4
		298 100.0	75 25.2	131 44.0	81 27.2	69 23.2	18 6.0	63 21.1	14 4.7	11 3.7	28 9.4	120 40.3	8 2.7	45 15.1
	5年生	288 100.0	68 23.6	111 38.5	54 18.8	78 27.1	24 8.3	50 17.4	16 5.6	14 4.9	31 10.8	93 32.3	8 2.8	50 17.4
		6年生	305 100.0	71 23.3	103 33.8	96 31.5	80 26.2	34 11.1	49 16.1	26 8.5	18 5.9	19 6.2	109 35.7	12 3.9

問 28 近所づきあいの程度（単回答）

・「時々立ち話をする」が 33.0%で最も高く、次いで「あいさつする程度」が 32.3%となっています。

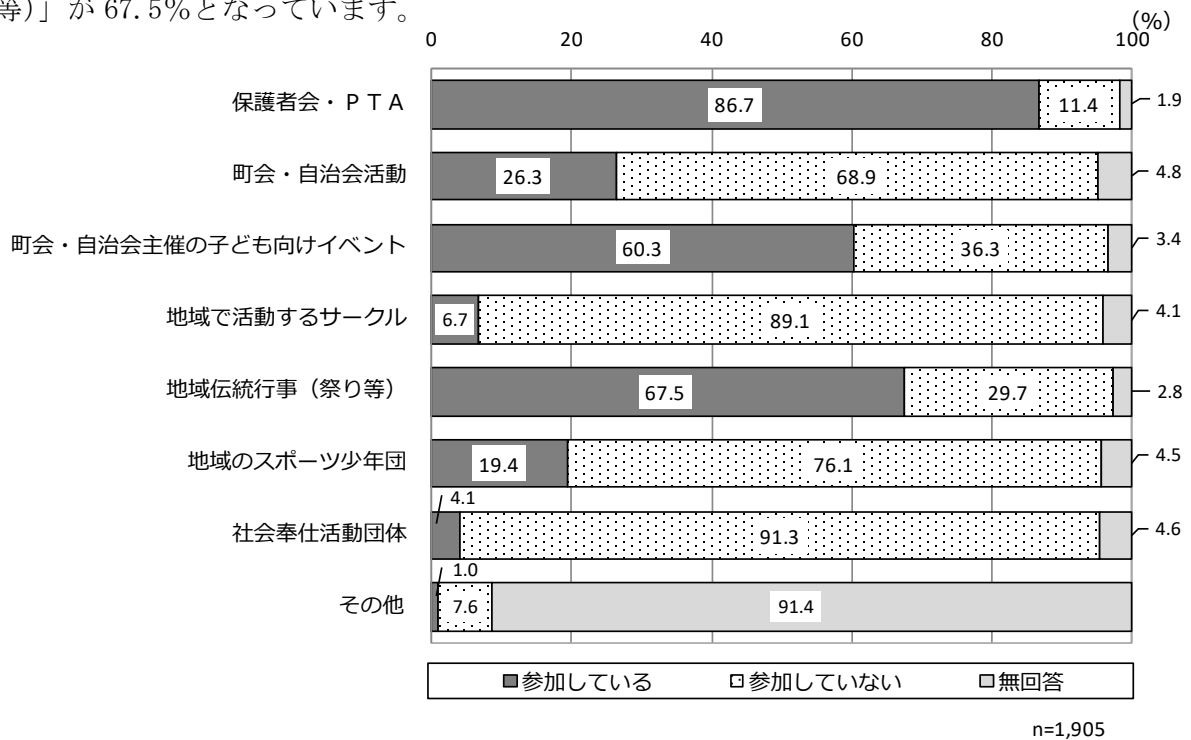


		合計	問28 近所づきあいの程度						
			あいさつ する程度	時々立ち 話をする	家に上 がって話 をする	食事に行 ったり、家 族ぐるみ でつきあ っている	困ってい る時に相 談したり 助け合っ たりして いる	ほとんど つきあい はない	無回答
全体		1,905 100.0	616 32.3	629 33.0	40 2.1	289 15.2	190 10.0	55 2.9	86 4.5
子 ど も の 学 年	1年生	356 100.0	124 34.8	102 28.7	6 1.7	60 16.9	36 10.1	13 3.7	15 4.2
	2年生	319 100.0	97 30.4	97 30.4	5 1.6	60 18.8	36 11.3	10 3.1	14 4.4
	3年生	328 100.0	92 28.0	112 34.1	6 1.8	56 17.1	34 10.4	11 3.4	17 5.2
	4年生	298 100.0	114 38.3	101 33.9	5 1.7	45 15.1	22 7.4	3 1.0	8 2.7
	5年生	288 100.0	93 32.3	102 35.4	11 3.8	29 10.1	27 9.4	10 3.5	16 5.6
	6年生	305 100.0	91 29.8	110 36.1	7 2.3	39 12.8	35 11.5	8 2.6	15 4.9

問 29(1) 親の地域の行事や組織への参加状況と今後の参加意向（単回答）

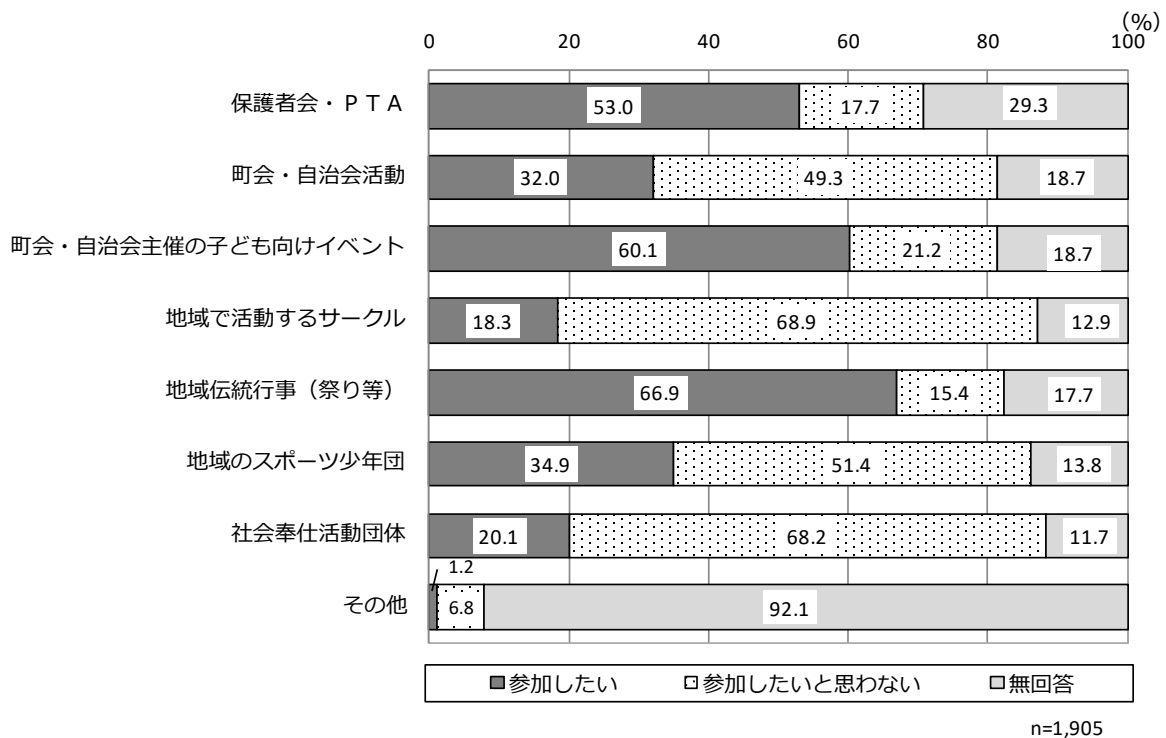
【参加状況】

- ・“参加している”は、「保護者会・PTA」が86.7%で最も高く、次いで「地域伝統行事（祭り等）」が67.5%となっています。



【参加意向】

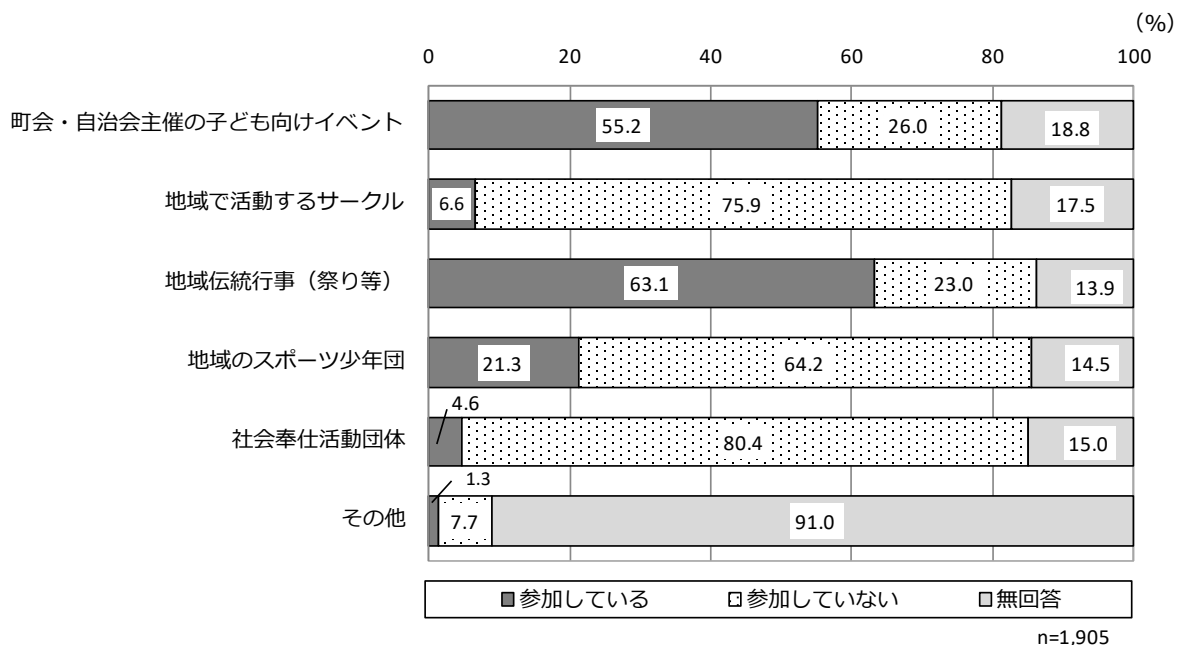
- ・“今後参加したい”は、「地域伝統行事（祭り等）」が66.9%で最も高く、次いで「町会・自治会主催の子ども向けイベント」が60.1%となっています。
- ・参加状況と参加意向を比較すると、「社会奉仕活動団体」が16.0ポイント、参加状況に比べ参加意向が高くなっています。



問 29(2) 子どもの地域の行事や組織への参加状況と今後の参加意向（単回答）

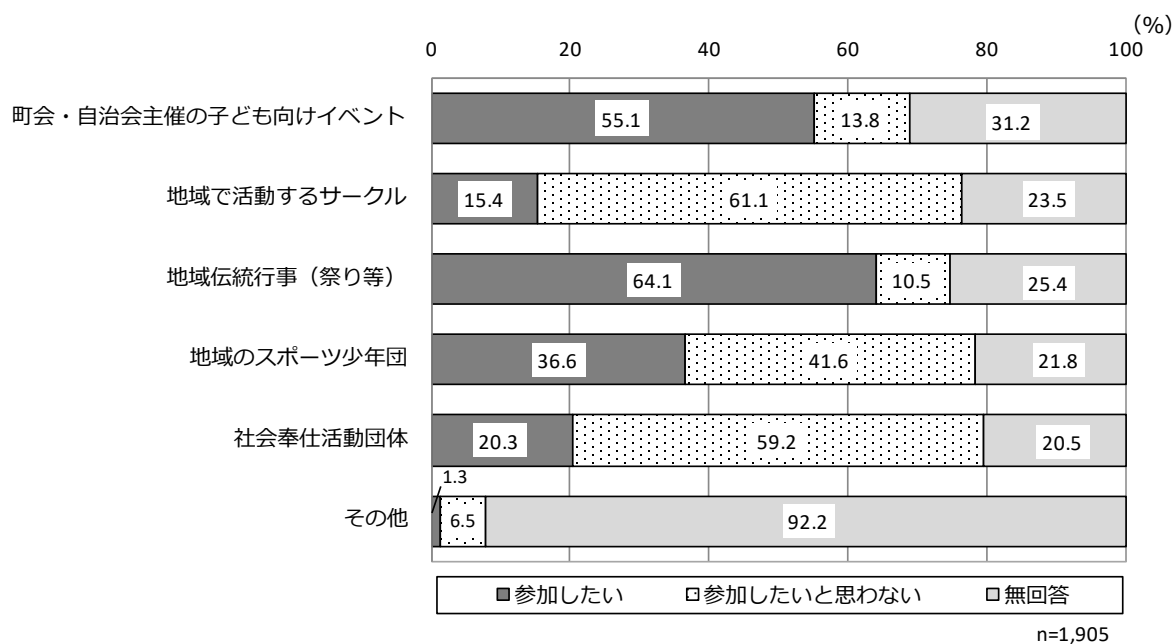
【参加状況】

- ・“参加している”は、「地域伝統行事（祭り等）」が63.1%で最も高く、次いで「町会・自治会主催の子ども向けイベント」が55.2%となっています。



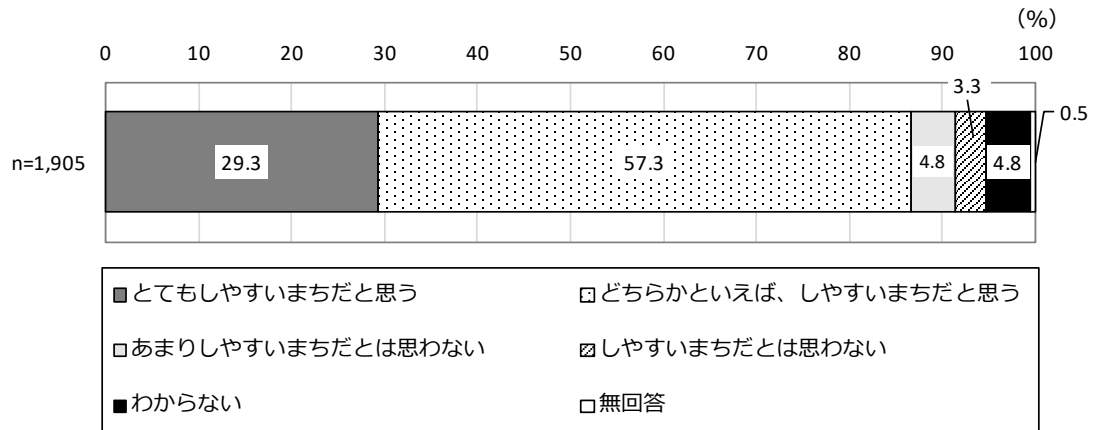
【参加意向】

- ・“今後参加したい”は、「地域伝統行事（祭り等）」が64.1%で最も高く、次いで「町会・自治会主催の子ども向けイベント」が55.1%となっています。
- ・参加状況と参加意向を比較すると、「社会奉仕活動団体」が15.7ポイント、「地域のスポーツ少年団」が15.3ポイント参加状況に比べ参加意向が高くなっています。



問 30 中央区は子育てしやすいまちか（単回答）

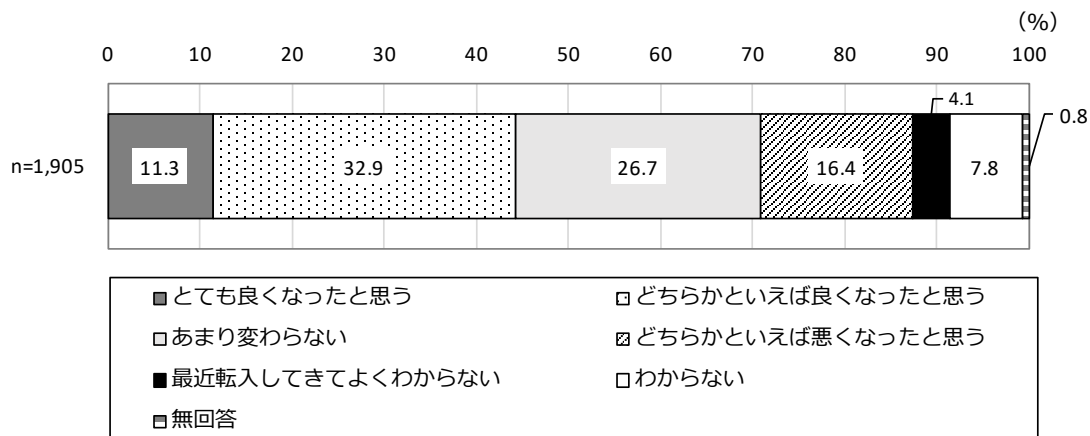
・「どちらかといえば、しやすいまちだと思う」が 57.3%、「とてもしやすいまちだと思う」が 29.3%となっています。また、「あまりしやすいまちだとは思わない」が 4.8%、「しやすいまちだとは思わない」が 3.3%となっています。



		合計	問30 中央区は子育てしやすいまちか					
			とてもし やすいま ちだと思 う	どちらか といえ ば、しや すいまち だと思う	あまりし やすいま ちだとは 思わない	しやすい まちだとは 思わない	わから ない	無回答
全体		1,905 100.0	558 29.3	1,092 57.3	92 4.8	63 3.3	91 4.8	9 0.5
子どもの 学年	1年生	356 100.0	103 28.9	196 55.1	26 7.3	11 3.1	20 5.6	0 0.0
	2年生	319 100.0	93 29.2	187 58.6	10 3.1	9 2.8	19 6.0	1 0.3
	3年生	328 100.0	94 28.7	197 60.1	10 3.0	17 5.2	10 3.0	0 0.0
	4年生	298 100.0	84 28.2	180 60.4	13 4.4	8 2.7	12 4.0	1 0.3
	5年生	288 100.0	75 26.0	167 58.0	18 6.3	12 4.2	13 4.5	3 1.0
	6年生	305 100.0	106 34.8	160 52.5	13 4.3	6 2.0	16 5.2	4 1.3

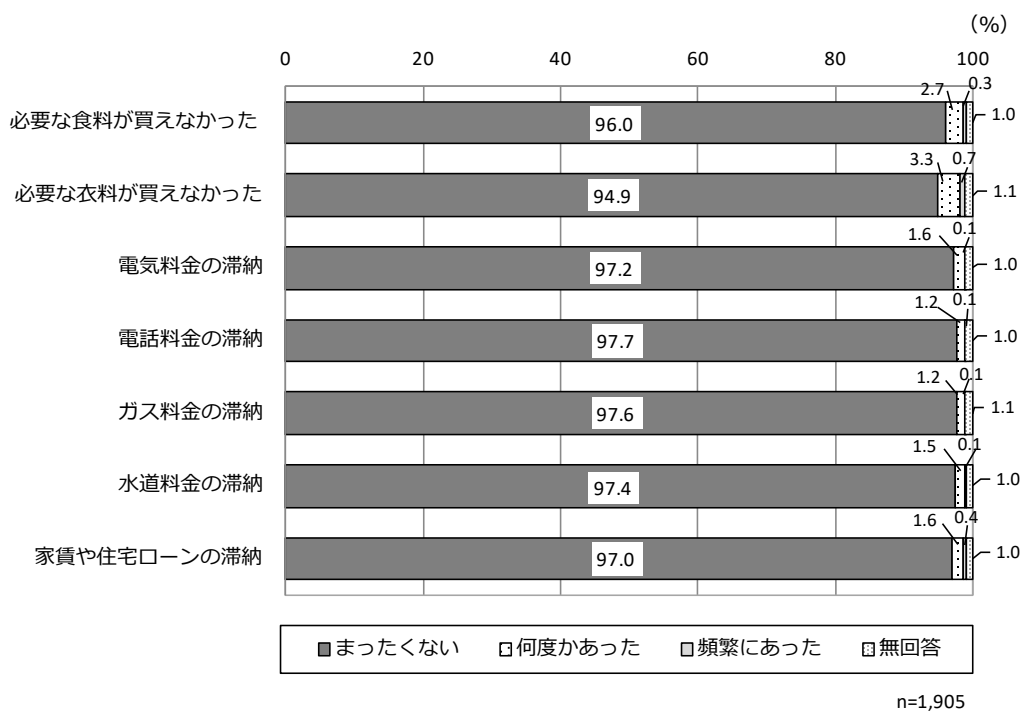
問 31 以前に比べ中央区の子育て環境は良くなったか（単回答）

- ・「どちらかといえば良くなったと思う」が 32.9%で最も高く、「とても良くなったと思う」が 11.3%となっています。
- ・「あまり変わらない」が 26.7%となっています。



問 32 経済的理由による困窮経験（単回答）

- ・「頻繁にあった」と「何度かあった」を合わせた困窮経験は、“必要な衣料が買えなかった”が 4.0%で最も高く、次いで「必要な食料が買えなかった」が 3.0%、「家賃や住宅ローンの滞納」が 2.0%となっており、その他の項目は1%程度となっています。



問 33 区の子育て支援に関する意見（自由記述）

- ・自由記述については、828 人（43.5%）から 1,126 件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

意見内容	件数
子育て環境の整備について ・高学年向けのスポーツが出来る場所がほしい。 ・人口増加に伴い、図書館の使い勝手が悪くなっている。新しい図書館を整備してほしい。 ・様々な年代の子どもたちが一緒に遊べる室内施設を整備してほしい。 ・人口増加に伴い、学校や幼稚園の教室数が足りず、以前より質が落ちている。	306
放課後の過ごし方について（学童クラブ、子どもの居場所「プレディ」） ・学童クラブの利用時間を拡大してほしい。 ・学童クラブは子どもが高学年になっても利用できるようにしてほしい。 ・プレディ独自の特色を持った事業を打ち出してほしい。	170
子育て支援事業について ・ファミリー・サポート・センター事業の提供会員を増やしてほしい。 ・子どもショートステイの利用対象を緩和してほしい。仕事で夜間や出張（3～4 泊）をする場合、預け先がないため仕事を断るしかないため。 ・病児・病後児保育事業は小学校高学年の児童でも利用できると良い。	147
小学校について ・子どもの人数に対して学校が少ない。 ・校庭を広くしてほしい。	103
地域交流や地域における子育て支援・イベントについて ・子どもの数が増えているため、お祭りやイベントが混雑している。 ・子どもは様々な世代（高齢者や乳幼児）との交流があると良い。	57
情報提供や相談について ・メールシステムによる情報発信・共有などネットの活用に取り組むと良い。 ・地域やイベントの情報を分かりやすく随時提供するように情報発信してほしい。	40
経済的支援について ・学校の日用品の購入の助成をしてほしい。 ・予防接種のさらなる助成をしてほしい。	34
安全等の確保について ・通学路の安全確保をお願いしたい。 ・喫煙者のマナーが悪い。	30
その他 ・子育て支援施策は 5 年後、10 年後のみならず、長い目で見据えた計画を策定してほしい。 ・出生率が 23 区で最も高くなったことは特筆すべきことであるが、今後これらの児童へ適切に対応し得る施策を迅速に打ち出す必要がある。 ・ひとり親世帯住宅を充実してほしい。 ・子育て支援に携わる仕事をしている方の処遇の改善を求める。	239
計	1,126

アンケート調査票

中央区 子育て支援に関するニース調査

中央区では「中央区子ども・子育て支援事業計画（中央区こどもすくえがおプラン）」（平成27年度から平成31年度）に基づき、さまざまな子育て支援サービスを実施しています。この調査は、平成31年度に「第2期 中央区子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、子育てをされている皆様、幼稚園や保育所、子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望をおうかがいするものです。また、皆様の子育てに関する意識や、ご意見・ご要望についてもおうかがいいたします。

これからの施設整備や子育て支援サービスを充実するための重要な調査になります。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

平成30年10月 中 央 区

1. 調査について

- ◆ この調査票は、区内にお住まいの就学前のお子さんがいらっしゃるご家庭から、無作為に抽出してお送りしています。
- ◆ この調査は、**無記名方式**で行います。回答者個人が特定されることはありません。
- ◆ 調査結果は、中央区の子育て支援施策推進のために利用され、**それ以外の目的に使用されることはありません。**
- ◆ ここで答えいただいた内容は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、現在利用しているサービスの継続判定にも使用することはありません。
- ◆ この調査票は22ページ、45問あります。

2. ご記入にあたってのお願い

- ◆ 封筒のあて名はお子さんについて、保護者の方がお答えください。
- ◆ ご記入の際には、別紙の「中央区の主な子育て支援施設・事業」を参照してください。
- ◆ 調査票は、**11月15日(木)**までに、同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。（切手は不要です）

【お問い合わせ先】

中央区 福祉保健部 保育計画課 計画調整係

電話：03-3546-5738

（この調査は中央区から株式会社ぎょうせいに委託して実施しております）

1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 現在のお住まいは次のうちどこですか。（1つに○）

- 京橋地域 1. 八重洲二丁目 2. 京橋 3. 銀座 4. 新富 5. 入船
6. 湊 7. 明石町 8. 築地 9. 浜離宮庭園 10. 八丁堀

11. 新川

- 日本橋地域 12. 本石町 13. 室町 14. 本町 15. 小舟町 16. 小伝馬町
17. 大伝馬町 18. 堀留町 19. 富沢町 20. 人形町 21. 小網町
22. 蛸殻町 23. 箱崎町 24. 馬喰町 25. 横山町 26. 東日本橋
27. 久松町 28. 浜町 29. 中洲 30. 八重洲一丁目 31. 日本橋

32. 茅場町

- 月島地域 34. 佃 35. 月島 36. 勝どき 37. 豊海町 38. 晴海

問2 あて名のお子さん（以下、「お子さん」といいます。）の生年月月をご記入ください。

（□内に年・月を記入）

平成 年 月 生まれ 例）平成 年 月 生まれ

問3 あて名のお子さんを含めたお子さんの人数を、ご記入ください。（□内に人数を記入）

お子さんの数 人

問4 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。（1つに○）

1. 子どもと保護者のみ
2. 子どもと保護者と祖父母
3. 子どもと保護者その他の親族等
4. その他

問5 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族（世帯員）は、あなたを含めて全部で何人ですか。人数をご記入ください。（□内に人数を記入）

（あなたを含めた）世帯員の人数 人

問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問7 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。（1つに○）

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問8 お子さんの家庭での子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 主に母親 2. 主に父親 3. 父親・母親とも同じくらい
4. 主に祖父母 5. その他（ ）

2. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 日頃、お子さんを保護者に代わってみてくれる親族・知人はいいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1. 日常的に祖父母・兄弟等の親族にみてもらえる
- 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母・兄弟等の親族にみてもらえる
- 3. 日常的に友人・知人にみてもらえる
- 4. 緊急時もしくは用事の際には友人・知人にみてもらえる
- 5. いずれもない

問10 お子さんの家庭での子育てに関して、気軽に相談できる人または場所は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1. 配偶者
- 2. 祖父母・兄弟等の親族
- 3. 友人や知人
- 4. 近所の人
- 5. 保育所・幼稚園等の他の保護者
- 6. 幼稚園の園長・副園長・担任
- 7. 保育所・認定子ども園の園長または保育士
- 8. 民生・児童委員
- 9. 保健所・保健センター等の保健師
- 10. かかりつけの医師
- 11. 子ども家庭支援センター
- 12. 子ども発達支援センター
- 13. 児童館
- 14. 福祉センター
- 15. 教育センター
- 16. 子育て支援を行うNPO等
- 17. 子どもほっとライン
- 18. その他 ()
- 19. いない (ない)

問11 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

(3つまで選んで○)

- 【子どもの育ちに関すること】
- 1. 病気や発育・発達に関すること
- 2. 食事や栄養に関すること
- 3. 子どもの性格や癖が心配である
- 4. 子どもが病気がちである
- 【子育てに関すること】
- 5. 育児の方法がよくわからないこと
- 6. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
- 7. 子どもとの時間を十分に取れないこと
- 8. 子育てについて話し相手や相談相手がいないこと
- 9. 自分のやりたいことが十分でないこと
- 10. 子どもを叱りすぎているような気がする
- 11. 子育てのストレスがたまってきたり、無視してしまうこと
- 12. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
- 13. 子育てによる身体の疲れが大きい
- 14. 仕事が十分にできない
- 15. 子育てに追われ、社会から孤立するように感じる
- 【保育園・幼稚園などに関すること】
- 16. 子どもの教育に関すること
- 17. 子どもの友達つきあいにに関する
- 18. 登園拒否などの問題について
- 【生活に関すること】
- 19. 子育てに費用がかさむ
- 20. 住居が狭い
- 【配偶者等、周囲の人に関すること】
- 21. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 22. 子育てに関しての配偶者・パートナーと意見が合わないこと
- 23. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周囲の目が気になる
- 24. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 25. 急な時に頼れる人がいない
- 26. その他 ()
- 27. 特になし

3. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 ご両親の現在の就労状況は次の表のどのタイプですか。また、1年後はどのような予定か(変更のない方も)お答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

※ひとり親家庭の場合は、父親または母親の該当する欄についてご記入ください。

(1)母親

就労状況		現在	1年後
パートタイム就労 (育児・介護休業中も含む)	フルタイム就労 (育児・介護休業中も含む)		
	月当たり120時間以上		
	月当たり48時間以上120時間未満		
	月当たり48時間未満		
現在は就労していない			

(2)父親

就労状況		現在	1年後
パートタイム就労 (育児・介護休業中も含む)	フルタイム就労 (育児・介護休業中も含む)		
	月当たり120時間以上		
	月当たり48時間以上120時間未満		
	月当たり48時間未満		
現在は就労していない			

問13 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つに○)

※収入には、勤労収入 (パート、アルバイトを含む)、事業収入 (自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

※複数の収入源がある場合 (父親が勤労収入、母親に事業収入など) は、おおよその合算値 (合計額) を教えてください。

- 1. 収入はない (0円)
- 2. 100万円未満
- 3. 100～200万円未満
- 4. 200～250万円未満
- 5. 250～300万円未満
- 6. 300～400万円未満
- 7. 400～600万円未満
- 8. 600～800万円未満
- 9. 800～1,000万円未満
- 10. 1,000～2,000万円未満
- 11. 2,000～3,000万円未満
- 12. 3,000万円以上

4. お子さんの平日の定期的な施設・事業の利用状況についてうかがいます。

問 14 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの施設・事業を「定期的に」利用されていますか。(1つに○)

※こここでいう「定期的に」とは、月単位で定期的に利用している施設・事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 14-1 に示す施設・事業が含まれます。

1. 利用している ⇒ 問 14-1へ 2. 利用していない ⇒ 問 14-7 (P. 6)へ

問 14-1 お子さんは、平日どのような施設・事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している施設・事業をお答えください。(1つに○)

※別紙【中央区の主な子育て支援施設・事業】の「1. 教育・保育施設」をご覧ください。

- 1. 区立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
- 2. 私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
- 3. 認可保育所
- 4. 認定こども園
- 5. 認証保育所
- 6. 家庭的保育事業 (保育ママ)
- 7. 事業所内保育施設 (区で認可されているもの)
- 8. 小規模保育事業所
- 9. 居宅訪問型保育事業
- 10. 認可外の保育施設
- 11. その他 ()

問 14-2 問 14-1 で回答した施設・事業を、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。それぞれ1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かをご記入ください。

(口内に日数・時間を記入)

※利用したい時間帯は、「17 時」のように 24 時間制でご記入ください。

(1)現在利用している時間	
1 週当たり	日 1 日 当たり 時間 (時～ 時)
(2)希望として利用したい時間	
1 週当たり	日 1 日 当たり 時間 (時～ 時)

問 14-3 問 14-1 で回答した「定期的に利用している施設・事業」に加えて利用している事業はありますか。(1つに○)

- ※「定期的な利用」とは、毎週、週に何度かコスタメントに利用しているような場合をいいます。
- ※一時的な利用については問 28 (P. 14) で別途うかがいます。
- ※別紙【中央区の主な子育て支援施設・事業】の「2. 子育て支援施設・事業」をご覧ください。
- 1. 幼稚園の預かり保育
- 2. 保育所の延長保育
- 3. 子ども家庭支援センターなどの一時預かり保育
- 4. ファミリー・サポート・センター
- 5. 区の事業以外の民間の保育サービス (ベビーシッター等)
- 6. その他 ()
- 7. 特になし ⇒ 問 14-5 (P. 6)へ

問 14-4 問 14-3 で「1. 」から「6. 」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。回答した施設・事業を、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(口内に日数・時間を記入)

※利用したい時間帯は、「17 時」のように 24 時間制でご記入ください。

(1)現在利用している時間	
1 週当たり	日 1 日 当たり 時間 (時～ 時)
(2)希望として利用したい時間	
1 週当たり	日 1 日 当たり 時間 (時～ 時)

問 14-5 現在、平日に定期的に利用している施設・事業の実施場所はどこですか。(「1. 」もしくは「2. 」の①～⑥のいずれか1つに○)

- 1. 中央区
- 2. 他の区、市等 ⇒ ①千代田区 ②港区 ③台東区 ④墨田区 ⑤江東区 ⑥その他 ()

問 14-6 平日に定期的に施設・事業を利用している理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 子どもの教育や発達のため
- 2. 家庭での子育てをしている方が現在就労している
- 3. 家庭での子育てをしている方が就労予定がある／求職中である
- 4. 家庭での子育てをしている方が家族・親族などを介護している
- 5. 家庭での子育てをしている方が病気や障害がある
- 6. 家庭での子育てをしている方が学生である
- 7. その他 ()

問 14-7 問 14 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○、口内に年齢を記入)

- 1. 母親または父親がみている
- 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4. 利用したいが、施設・事業に空きがない
- 5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
- 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7. 利用したいが、質や場所など納得できる施設・事業がない
- 8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
- 9. その他 ()

問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんについて平日「定期的に利用したい」と考える施設・事業を第一希望から第三希望までお答えください。(□内に選択肢の番号を記入)

1. 区立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
2. 私立幼稚園または中央区立以外の公立幼稚園 (通常の教育時間の利用)
3. 認可保育所
4. 認定こども園
5. 認証保育所
6. 家庭的保育事業 (保育ママ)
7. 事業所内保育施設 (区で認可されているもの)
8. 小規模保育事業所
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認可外の保育施設
11. その他 ()

第一希望

第二希望

第三希望

問 15-1 施設・事業を選ぶうえで重視する条件をお答えください。(3つまで選んで○)

1. 幼児期に必要な教育が適正に行われている
2. 教育・保育の特色や方針が希望に合う
3. 教員・保育士の質が高い
4. 施設や設備が充実している
5. 保育時間が利用希望に合う
6. 認可されている施設である
7. 保育料が適切である
8. 親が運営・行事に関わる機会が多い
9. 親が運営・行事に関わる機会が少ない (親の負担が軽い)
10. 自宅からの距離が近いなど立地条件が良い
11. その他 ()

問 15-2 問 15 で選んだもののうち、第一希望の施設・事業の1週当たりの利用希望日数、1日当たりの利用希望時間をご記入ください。(□内に日数・時間を記入)

1週当たりの利用希望日数

日

1日当たりの利用希望時間

時間

問 15-3 問 15 で選んだ施設・事業に加えて、定期的に利用したい事業を第一希望から第三希望までお答えください。また、第一希望の事業の1週当たりの利用希望日数、1日当たりの利用希望時間をご記入ください。(□内に選択肢の番号、日数・時間を記入)

1. 幼稚園の預かり保育
2. 保育所の延長保育
3. 子ども家庭センターなどの一時預かり保育
4. ファミリー・サポート・センター
5. 区の事業以外の民間の保育サービス (ベビーマッサージ等)
6. その他 ()
7. 特になし

第一希望

第二希望

第三希望

⇒ 第一希望事業の1週当たりの利用希望日数

日

第一希望事業の1日当たりの利用希望時間

時間

問 15-4 平日に定期的に利用したい施設・事業の場所をお答えください。(1つに○)

1. 中央区 ⇒ 問 16 ⇐
2. 他の区、市等 ⇒ 問 15-5 ⇐

問 15-5 他の区、市等を利用したい理由は何ですか。(あてはまるものをすべてに○)

1. 他の区、市等にある施設の方が自宅から近いから
2. 定員に空きがあるから
3. 保護者の勤務場所に近い施設を利用したいから
4. 経済的な理由 (利用料、保育料が安い) から
5. 延長・夜間等の時間帯の条件が合う施設・事業があるから
6. 施設・事業の質が良い (納得できる内容で運営しているから)
7. その他 ()

問 16 保育料について「適当だ」と思う最大限の金額はいくらですか。(1つに○)

1. 1万円未満
2. 1万円～2万円未満
3. 2万円～3万円未満
4. 3万円～4万円未満
5. 4万円～5万円未満
6. 5万円～6万円未満
7. 6万円～8万円未満
8. 8万円～10万円未満
9. 10万円～15万円未満
10. 15万円～20万円未満
11. 20万円以上
12. 値段にかかわらず利用しない

問 17 本来、子どもの施設の入所についてはどうあることが望ましいと思いますか。(1つに○)

1. 0歳から就学前まで保育所や認定こども園を利用することが良いと思う
2. 0歳は家庭で、1歳児 (育児休業明け) から保育所や認定こども園を利用することが良いと思う
3. 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用することが良いと思う
4. 2歳までは少人数の保育事業[※]で、3歳からは幼稚園や保育所、認定こども園を利用することが良いと思う
5. その他 ()

[※] 少人数の保育事業：0～2歳児を対象とした少人数で行う保育事業。

【参考：施設の入所パターン】

選択肢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1	保育所や認定こども園					
2	家庭	保育所や認定こども園				
3	家庭		幼稚園や保育所、認定こども園			
4	少人数の保育事業		幼稚園や保育所、認定こども園			

問 18 幼稚園の「預かり保育」は、待機児童対策の受け皿として、国は更なる活用を目指しています。中央区においても区内3園の幼稚園で預かり保育を実施していることを知っていますか。(1つに○)

1. はい
2. いいえ

問 19 保育所を利用している保護者の方にうかがいます。

- ① 幼稚園の預かり保育を利用できたら、お子さんを幼稚園に通わせたいですか。(1つに○)
② ①で「1. 通わせたい」を選んだ方にうかがいます。幼稚園の預かり保育について、希望としては1週当たりどのくらい利用したいですか。(口内に日数を記入)
③ ①で「2. 通わせたいと思わない」を選んだ方にうかがいます。通わせたいと思わない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

①利用意向	
1. 通わせたい	2. 通わせたいと思わない
3. わからない	

②預かり保育利用希望日数
1週当たり 日

③通わせたいと思わない理由
1. 預かり保育の実施時間が短く、都合が合わない
2. 幼稚園はPTA活動や行事への参加など保護者の負担が大きい
3. 預かり保育を毎日利用すると利用料の負担が大きい
4. 保育所で満足している
5. 預かり保育を実施している幼稚園が近くにない
6. その他 ()

問 20 認可保育所に申し込んだにもかかわらず、利用できない(できなかった)方にうかがいます。

- ① 今後、保育所に代えてベビーシッターを利用したいですか。(1つに○)
② ①で「2. 利用したいと思わない」を選んだ方にうかがいます。利用したいと思わない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

※利用料金は区の認可保育料に準じます。

①利用意向
1. 利用したい
2. 利用したいと思わない
3. わからない

②利用したいと思わない理由
1. 安全性が不安
2. シッターとの相性が心配
3. 自宅に入られることに抵抗感がある
4. その他 ()

5. お子さんの平日夜間・土曜・休日などの「定期的」な施設・事業の利用希望についてうかがいます。

問 21 お子さんについて、平日夜間、土曜日、休日(日曜・祝日)、年末年始に、定期的な施設・事業の利用希望(一時的な利用は除く)はありますか。(それぞれ1つに○をし、口内に時間を記入)

※施設・事業は、幼稚園、保育所、認可外保育施設などを指します。なお、これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※利用したい時間帯は、「17時」のように24時間制でご記入ください。

(1)	1. 利用希望はない
平日夜間	2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい
	利用したい時間帯 時から 時まで

(2)	1. 利用希望はない
土曜日	2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい
	利用したい時間帯 時から 時まで

(3)	1. 利用希望はない
休日 (日曜・祝日)	2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい
	利用したい時間帯 時から 時まで

(4)	1. 利用希望はない
年末年始	2. 毎年利用したい 利用したい日にちに○をつけてください
	利用したい時間帯 12月 29日 30日 31日 1月 1日 2日 3日 時から 時まで

問 22 幼稚園を利用している方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の利用を希望しますか。(1つに○をし、口内に時間を記入)

※利用したい時間帯は、「17時」のように24時間制でご記入ください。
※これらの施設・事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用を希望しない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい
4. 休みの期間中、一定期間利用したい
- 利用したい時間帯
時から時まで

6. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、必要な時に利用したいと思うものをお答えください。(①～⑳の事業ごとに、それぞれあてはまるものに○)

事業名		知っている	利用したこと がある	今後必要な時 に利用したい
保健所・保健センター	① 離乳食、子育て支援、食育などの講習会	はい いいえ	はい いいえ	
	② プレママ教室(母親学級)、 パパママ教室(両親学級)	はい いいえ	はい いいえ	
	③ 乳幼児健康相談(フリー乳健)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	④ ママのこころの相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑤ 妊娠・出産、子育て、栄養、歯科などの相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑥ 妊婦健康診査	はい いいえ	はい いいえ	
	⑦ 新生児訪問指導(赤ちゃん天国)	はい いいえ	はい いいえ	
	⑧ 産後ケア(宿泊型)事業 ^{*1}	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑨ 子育て交流サロン「あかちゃん天国」 ^{*2}	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑩ 一時預かり保育 ^{*3}	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子ども家庭支援センター	⑪ 育児支援ヘルパー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑫ 子育て支援講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑬ 子育て相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑭ 子どももジョーティストイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑮ トワイライトステイ ^{*4}	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑯ 病児・病後児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑰ 緊急一時保育援助事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑱ ファミリー・サポート・センター ^{*5}	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑲ 子どもほっとライン	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑳ 中央区地域家庭教育推進協議会が開催する家庭教育学習会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉑ 教育センターの教育相談		はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉒ 赤ちゃん・ふらっと		はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉓ 子育てガイドブック		はい いいえ	はい いいえ	
㉔ 子ども発達支援センター ゆりのき ^{*6}		はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

^{*1} ⑧産後ケア(宿泊型)事業は学校法人聖路加国際大学に委託し、聖路加助産院マタニティークアホームにて実施
^{*2} ⑨子育て交流サロン「あかちゃん天国」は築地児童館、新川児童館、堀留児童館、月島児童館、晴海児童館でも実施
^{*3} ⑩一時預かり保育は晴海こども園、京橋こども園でも実施
^{*4} ⑮トワイライトステイは京橋こども園でも実施
^{*5} ⑯ファミリー・サポート・センターは中央区社会福祉協議会に委託して実施
^{*6} ㉔子ども発達支援センターゆりのきは、発達や育ちに支援が必要な子どもとその家族に対して、適切な相談や支援を行う、地域の療育の拠点で平成30年4月に開設

問 24 産後の母親の身体面、精神面の体調はいかがでしたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 体調は良かった
2. 睡眠が十分に取れなかった
3. 体の疲れが取れなかった
4. 乳房の状態で良くなかった
5. 意味もなく涙が出てきた
6. 気分が落ち込んだ
7. 産後の回復が悪かった
8. 自身が病気をしてしまった
9. 育児を投げ出したくなった
10. その他()

問 25 産後の育児に関して困ったことやつらかったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特になかった
2. 授乳のこと
3. 沐浴のこと
4. 夜泣きのこと
5. 育児に慣れないこと
6. 上の子どものこと
7. 家事のこと
8. 家事・育児の協力者がいないこと
9. 自分の体調が悪く自分の思うような育児ができなかったこと
10. 経済的負担
11. その他()

問 26 お子さんが、平成27年4月2日以降に生まれた方にかがいます。子育て交流サロン「あかちゃん天国」の利用状況をお答えください。(あてはまるものすべてに○をし、口内に回数を記入)

1. 子育て交流サロン「あかちゃん天国」を利用している
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しており、今後利用日数を増やしたい
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度に増やしたい
3. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたいとは思わない
4. 利用していないが、今後利用したい
⇒ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
5. 今も利用していないし、今後も利用したいと思わない



7. お子さんの病氣やケガの際の対応についてうかがいます。

問 27 この1年間に、お子さんが病氣やケガをしたことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ 問 27-1へ 2. なかった ⇒ 問 28 (P. 14)へ

問 27-1 この1年間に、お子さんが病氣やケガをした場合に取った対処方法と、その日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○をし、口内に日数を記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

※父親が半日、母親が半日交替で休んだ場合でも、それぞれ1日とカウントしてください。

1年間の対処方法	日数		
1. 父親が仕事を休んで子どもを看た	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
2. 母親が仕事を休んで子どもを看た	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
4. 区の病児・病後児保育を利用した	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
5. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
6. 民間の訪問型病児保育サービス(ベビーシッター等)を利用した	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
7. その他 ()	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		

⇒問 27-2へ

⇒問 28
(P. 14)へ

問 27-2 問 27-1で「1」「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。できれば区の病児・病後児保育を利用したいと思いますが。(1つに○をし、口内に日数を記入)

※区の病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかります。入室前診断が必要となります。

1. できれば利用したいと思った

	程度
--	----

 ⇒問 28 (P. 14)へ
2. 利用したいとは思わなかった ⇒問 27-3へ

問 27-3 「利用したいとは思わなかった」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気の時は子どもの看病をしたい
2. 病気の子どもを他人に看てもらうのは不安である
3. サービスの質に不安がある
4. 立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない
5. 利用手続きが煩雑で面倒である
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料・利用方法などシステムがよくわからない
8. 定員が少なく当日預けられる保障がない
9. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない
10. その他 ()

8. お子さんの子育て支援事業の不定期な利用についてうかがいます。

問 28 お子さんについて、この1年間で家族の通院、冠婚葬祭、就労などの目的で不定期に利用した事業と、そのおおよその利用日数をお答えください。

(あてはまるものすべてに○をし、口内に日数を記入)

※別紙【中央区の主な子育て支援施設・事業】の「2. 子育て支援事業」をご覧ください。

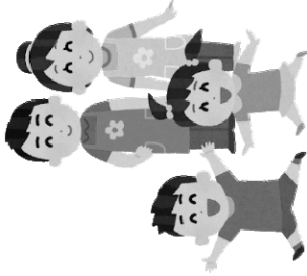
利用している事業	日数(年間)		
1. 幼稚園の預かり保育(不定期に利用する場合のみ)	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
2. 一時預かり保育	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
3. トワイライトステイ	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
4. ファミリー・サポート・センター	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
5. 区の事業以外の民間保育サービス(ベビーシッター等)	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
6. その他 ()	<table><tr><td></td><td>程度</td></tr></table>		程度
	程度		
7. 利用していない			

⇒問 29
(P. 15)へ

⇒問 28-1へ

問 28-1 問 28で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 事業があることを知らなかった
2. 特に利用する必要がある
3. 利用したい事業がない
4. サービスの質に不安がある
5. 子どもが馴染むかどうか不安である
6. 立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない
7. 利用手続きが煩雑で面倒である
8. 利用料がかかる・高い
9. 利用料・利用方法などシステムがよくわからない
10. その他 ()



問 29 お子さんについて、家族の通院、冠婚葬祭、就労などの目的で、一時的な預かり事業の利用希望についてうかがいます。

- ① 今後、利用したいですか。(1に○)
- ② ①で1. 利用したいを選んだ方にうかがいます。利用したい事業を選んでください。
(あてはまるものすべてに○、□内に日数を記入)
- ③ 利用目的別に希望日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○、□内に日数を記入)

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

①利用希望	
1. 利用したい	2. 利用する必要はない
②利用したい事業 1. 幼稚園の預かり保育 2. 一時預かり保育 3. トワライトステイ 4. ファミリー・サポート・センター 5. その他（ ）	
③利用目的	日数（年間）
ア. 家族の通院	日程度
イ. 冠婚葬祭、学校行事	日程度
ウ. 不定期の就労	日程度
エ. 親の勉強、資格取得	日程度
オ. ボランティア、地域活動	日程度
カ. 買物、趣味の活動、リフレッシュ目的	日程度
キ. その他（ ）	日程度

問 30 宿泊を伴う一時預かりについてうかがいます。

- ① この1年間に、冠婚葬祭、家族の病氣などにより、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。預け先が見つからなかった場合も含みます。(1つに○)
- ② ①で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。対応方法とその日数をお答えください。
(あてはまるものすべてに○、□内に日数を記入)

①状況		②対処方法	宿泊日数（年間）
1. あった		1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
2. なかった		2. 子どもショートステイを利用した	泊
		3. 2. 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	泊
		4. 子どもを同行させた	泊
		5. その他（ ）	泊

9. 来年度小学校に就学予定（平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ）のお子さんについて小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 上記以外の方は問 36 (P.18) へ

問 31 お子さんについて、小学校低学年（１～３年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○ □内に日数を記入）

※別紙【中央区の主な子育て支援施設・事業】の「3. 放課後支援事業」をご覧ください。

※児童館で行う学童クラブを利用したい場合は「3.」を選択してください。

放課後の過ごし方	週当たり希望日数
1. 自宅（近所での友人との遊びを含む）	☐ 日程度
2. 祖父母宅や親戚宅	☐ 日程度
3. 学童クラブ（区で実施している事業）⇒ 問32～34 へ	☐ 日程度
4. 子どもの居場所「プレディ」⇒ 問32.33.35 へ	☐ 日程度
5. 児童館（区立）	☐ 日程度
6. ファミリー・サポート・センター	☐ 日程度
7. 学校の放課後活動（ミニバスケットボールクラブ等）など	☐ 日程度
8. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など （民間の学童クラブを含む））	☐ 日程度
9. その他（ ）	☐ 日程度

問32 問31で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「プレディ」」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、平日の下校後から利用したい時間帯をお答えください。(□内に時間を記入)

※利用したい時間帯は、「17時」のように24時間制でご記入ください。

下校時から

問 33 問 31 で「3. 学童クラブ」4. 子どもの居場所「プレディ」に○をつけた方にうかがいます。土曜日やお子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の「学童クラブ」、「プレディ」の利用希望をお答えください。（それぞれ1つに○をし、□内に時間を記入）

※利用したい時間帯は、「17時」のように24時間制でご記入ください。

(1)土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 利用する必要はない

利用したい時間帯

↑

□ □

時から 時まで

(2)夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 利用する必要はない

利用したい時間帯

↑

□ □

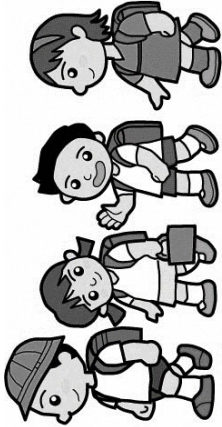
時から 時まで

問 34 問 31 で「3. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。「学童クラブを利用したい」理由は何かですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 自宅に近い等、便利だから
- 2. 放課後の居場所として学童クラブ以外はよく知らないから
- 3. 連絡帳などを使って保護者と職員のコミュニケーションが取れる
- 4. 家庭的な雰囲気の中で過ごせる
- 5. 他の学区の友達と一緒にになれる
- 6. 保護者会や父母の会行事で他の保護者や職員と交流できる
- 7. 施設・設備が充実している
- 8. 児童館全体を使って、のびのび遊ぶことができる
- 9. 児童館行事に参加しやすい
- 10. その他 ()

問 35 問 31 で「4. 子どもの居場所「プレディ」」に○をつけた方にうかがいます。「子どもの居場所「プレディ」を利用したい」理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 自宅に近い等、便利だから
- 2. 児童館で行う学童クラブと比べ、移動がなく安全である
- 3. 参加が自由 (必要な時だけ参加できる) で、6年生まで継続して使える
- 4. 就労していないが、子どもの学習や遊びの環境として良いと思う
- 5. 兄弟やクラスの友達と一緒に通える
- 6. 地域のサポーターによる行事や工作などの各種教室がある
- 7. 学校の放課後活動 (ミニバスケット、わんぱく相撲や羽根つき大会の練習など) に参加しやすい
- 8. その他 ()



10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 36 お子さんが生まれた時の両親の育児休業の取得状況をお答えください。
(取得の有無: 1つに○、取得期間・取得していない理由: 口内に日数・選択肢の番号を記入)

(1) 母親	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) ⇒ 取得期間 日 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください。あてはまるものすべて)
(2) 父親	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) ⇒ 取得期間 日 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください。あてはまるものすべて)

【育児休業を取得していない理由】

- 1. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めなかった)
- 2. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 3. 仕事が忙しかった
- 4. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 5. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 6. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 7. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 8. 保育所などに預けることができた
- 9. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 10. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえするなど、制度を利用する必要がなかった
- 11. 子育てや家事に専念するため退職した
- 12. 子育てや家事以外の理由により退職した
- 13. 雇用形態等のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 14. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 15. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できなかった
- 16. その他 ()

問 36-1～問 36-6 は、問 36 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方になります。
それ以外の方は問 37(P. 21)へ

問 36-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

職場復帰の状況		(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した			
2. 現在も育児休業中である (復職予定)			
3. 育児休業中に退職した			

問 36-2 問 36-1 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1.」「2.」に○をつけた方になります。

育児休業から職場に復帰したタイミングはいつですか。現在も取得中の方は、今後の予定や希望についてお答えください。(それぞれ1つに○)

※年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

職場復帰の時期		(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった (年度初めの入所希望)			
2. それ以外だった (年度初め以外の時期を希望)			

問 36-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月の時に職場復帰しましたか。また、お子さんが3歳になるまで育児休業を取得できると仮定した場合、何歳何ヶ月まで取りたかったですか。現在も取得中の方は、「希望」についてお答えください。(口内に年齢を記入)

(1) 母親		(2) 父親	
実際	□ 歳 □ 月	実際	□ 歳 □ 月
希望	□ 歳 □ 月	希望	□ 歳 □ 月

問 36-4 問 36-3 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で実際の復帰と希望が異なる方になります。希望の時期に職場復帰できなかった理由をお答えください。現在も取得中の方は、「予定」についてお答えください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1)希望より「早く」復帰(復職予定)した方	(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所等に入るため		
2. 配偶者や家族の希望があったため		
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため		
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため		
5. その他 (母親：) (父親：)		

(2)希望より「遅く」復帰(復職予定)した方	(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所等に入らなかったため		
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため		
3. 配偶者や家族の希望があったため		
4. 職場の受け入れ態勢が整っていないかったため		
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため		
6. その他 (母親：) (父親：)		

問 36-5 問 36-1 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方になります。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(利用の有無:それぞれ1つに○、取得しなかった理由:口内に選択肢の番号を記入)

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用した	1. 利用した
2. 利用しなかった	2. 利用しなかった
⇒ 利用しなかった理由 (下から番号を選んでご記入ください。あてはまるものすべて)	⇒ 利用しなかった理由 (下から番号を選んでご記入ください。あてはまるものすべて)

【短時間勤務制度を利用しなかった理由】

1. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
2. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
3. 仕事が忙しかった
4. 短時間勤務にすると給与が減給され、経済的に苦くなる
5. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
6. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
7. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
9. その他 (母親：) (父親：)

問 36-6 問 36-1 で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方で、お子さんが1歳未満の方にうかがいます。お子さんが1歳になった時に必ずお子さんを預けられる施設等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

11. 子育てに関する意識についてうかがいます。

問 37 子育てをしていて、次のように感じることはありませんか。

(①～⑧の専柄に関し、1～4のあてはまるもの1つに○)

	1 よく 感じる	2 時々 感じる	3 あまり 感じない	4 まったく 感じない
① 子育てが楽しい	1	2	3	4
② 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
③ 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
④ 子どものことでどうしてよいかわからなくなる	1	2	3	4
⑤ 自分の時間が取れず自由がない	1	2	3	4
⑥ 子育てに不安を感じる	1	2	3	4
⑦ 子育てに負担を感じる	1	2	3	4
⑧ 仕事と子育ての両立が難しい	1	2	3	4

問 38 あなたは、子育てに関する情報を主としてどこから(または、誰から)入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 親族
2. 隣近所の人、知人、友人
3. SNSで知り合った友人
4. 子育てサークルの仲間
5. 保育所、幼稚園、学校
6. 区役所や区の機関の窓口
7. 「区のおしらせ 中央」やパンフレット
8. 子育てガイドブック
9. インターネット (携帯電話、スマートフォン利用)
10. インターネット (パソコン利用)
11. テレビ、ラジオ、新聞
12. 子育て雑誌
13. その他 ()
14. 情報の入手先がわからない

問 39 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。(3つまで選んで○)

1. 子どもの発達や育児、しつけについて
2. 子ども向けイベント情報
3. 医療機関情報
4. 保育所の紹介・特徴
5. 経済的支援制度に関する情報
6. 公園などの遊び場の情報
7. 病気や障害に関する相談窓口
8. アレレギーのある子ども向けの情報
9. 子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報
10. 地域の祭り、イベントなどの情報
11. その他 ()

問 40 近所や地域の人とおつきあいは、どの程度していますか。(1つに○)

1. あいさつする程度
2. 時々立ち話をする
3. 家に上がって話をする
4. 食事に行ったり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っている時に相談したり助け合ったりしている
6. ほとんどつきあいはない

問 41 地域の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。
(①～⑧の活動ごとに、親・子別にあてはまるものに○)

	(1) 親		(2) 子ども	
	参加している	今後参加したい	参加している	今後参加したい
① 保護者会・PTA	はい いいいえ	はい いいいえ		
② 町会・自治会活動	はい いいいえ	はい いいいえ		
③ 町会・自治会主催の子ども向けイベント	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ
④ 地域で活動するサークル(子育てサークル等)	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ
⑤ 地域伝統行事(祭り等)	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ
⑥ 地域のスポーツ少年団	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ
⑦ 社会奉仕活動団体(ボーイスカウトやライオンズクラブ等)	はい いいいえ	はい いいいえ		
⑧ その他 ()	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ	はい いいいえ

問 42 中央区は子育てがしやすいと思いますか。(1つに○)

1. とてもしやすいと思います
2. どちらかといえば、しやすいと思います
3. あまりしやすいと思いますとは思わない
4. しやすいままだとは思わない
5. わからない

問 43 以前(3～5年前)に比べ、中央区の子育て環境は良くなったと思いますか。(1つに○)

1. とても良くなったと思う
2. どちらかといえば良くなったと思う
3. あまり変わららない
4. どちらかといえは悪くなったと思う
5. 最近転入してきてよくわからない
6. わからない

問 44 あなたの世帯(家庭)では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

(それぞれ1つに○)

項 目	1 まったくない	2 何度かあった	3 頻繁にあった
① 必要な食料が買えなかった	1	2	3
② 必要な衣料が買えなかった	1	2	3
③ 電気料金の滞納	1	2	3
④ 電話料金の滞納	1	2	3
⑤ ガス料金の滞納	1	2	3
⑥ 水道料金の滞納	1	2	3
⑦ 家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3

問 45 最後に区の子育て支援施策に関して意見等がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。**11月15日(木)**までに、投函してください。(切手不要)

中央区 子育て支援に関する二一ス調査

中央区では「中央区子ども・子育て支援事業計画（中央区子ども子育て支援プラン）」（平成27年度から平成31年度）に基づき、さまざまな子育て支援サービスを実施しています。この調査は、平成31年度に「第2期 中央区子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、子育てをされている皆様に、子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望をおうかがいするものです。また、皆様の子育てに関する意識や、ご意見・ご要望についてもおうかがいいたします。これからの施設整備や子育て支援サービスを充実するための重要な調査になります。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけましたら幸いです。

平成30年10月 中央区

1. 調査について

- ◆ この調査票は、区内にお住まいの小学生のお子さんがいらっしゃるご家庭から、無作為に抽出してお送りしています。
- ◆ この調査は、**無記名方式**で行います。回答者個人が特定されることはありません。
- ◆ 調査結果は、中央区の子育て支援施策推進のために利用され、**それ以外の目的に使用されることはありません。**
- ◆ ここでお答えいただいた内容は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、現在利用しているサービスの継続判定にも使用することはありません。
- ◆ この調査票は12ページ、33問あります。

2. ご記入にあたってのお願い

- ◆ 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の方がお答えください。
- ◆ ご記入の際には、別紙の「中央区の主な子育て支援施設・事業」を参照してください。
- ◆ 調査票は、**11月15日(木)**までに、同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。(切手は不要です)

【お問い合わせ先】

中央区 福祉保健部 保育計画課 計画調整係
電話：03-3546-5738

(この調査は中央区から株式会社ぎょうせいに委託して実施しております)

1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 現在のお住まいは次のうちどこですか。(1つに○)

- 京橋地域 1. 八重洲二丁目 2. 京橋 3. 銀座 4. 新富 5. 入船
6. 湊 7. 明石町 8. 築地 9. 浜離宮庭園 10. 八丁堀
11. 新川

- 日本橋地域 12. 本石町 13. 室町 14. 本町 15. 小舟町 16. 小伝馬町
17. 大伝馬町 18. 堀留町 19. 富沢町 20. 人形町 21. 小網町
22. 蛸塚町 23. 箱崎町 24. 馬喰町 25. 横山町 26. 東日本橋
27. 久松町 28. 浜町 29. 中洲 30. 八重洲一丁目 31. 日本橋
32. 茅場町 33. 兜町

- 月島地域 34. 佃 35. 月島 36. 勝どき 37. 豊海町 38. 晴海

問2 あて名のお子さんは小学校の何年生ですか。(1つに○)

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生
4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生

問3 あて名のお子さんを含めたお子さんの人数を、ご記入ください。(口内に人数を記入)

お子さんの数 人

問4 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(1つに○)

1. 子どもと保護者のみ
2. 子どもと保護者と祖父母
3. 子どもと保護者その他の親族等
4. その他

問5 一緒ににお住まいで、生計を共にしているご家族(世帯員)は、あなたを含めて全部で何人ですか。人数をご記入ください。(口内に人数を記入)

(あなたを含めた) 世帯員の人数 人

問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問7 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問8 お子さんの家庭での子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 主に母親 2. 主に父親 3. 父親・母親とも同じくらい
4. 主に祖父母 5. その他 ()

小学生児童保護者用

問9 お子さんの家庭での子育てに関して、気軽に相談できる人または場所は、誰(どこ)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者

2. 祖父母・兄弟等の親族

3. 友人や知人

4. 近所の人

5. 保育所・幼稚園、小学校等の他の保護者

6. 保育所・幼稚園、小学校等の担任等

7. 学童クラブや子どもの居場所「プレイ」の職員等

8. 民生・児童委員

9. 保健所・保健センター等の保健師
10. かかりつけの医師

11. 子ども家庭支援センター きらら

12. 子ども発達支援センター ゆりのき

13. 児童館

14. 福祉センター

15. 教育センター

16. 子育て支援を行うNPO等

17. 子どもぽっとライン

18. その他 ()

19. いない (ない)

問10 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(3つまで選んで○)

- 【子どもの育ちに関すること】

1. 病気や発育・発達に関すること

2. 食事や栄養に関すること

3. 子どもの性格や癖が心配である

4. 子どもが病気がちである

【子育てに関すること】

5. 育児の方法がよくわからないこと

6. 子どもとの接し方に自信がもてないこと

7. 子どもとの時間を十分に取れないこと

8. 子育てについて話し相手や相談相手がいらないこと

9. 自分のやりたいことが十分にできないこと

10. 子どもを叱りすぎているような気がする

11. 子育てのストレスがたまっても手をおぼえたり、無視してしまうこと

12. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと

13. 子育てによる身体の疲れが大きい

14. 仕事が十分にできない

15. 子育てに追われ、社会から孤立するように感じる
- 【学校などに関すること】

16. 子どもの教育に関すること

17. 子どもの友達つきあいに関すること

18. 登校拒否、不登校などの問題について

【生活に関すること】

19. 子育てに費用がかさむ

20. 住居が狭い

【配偶者等、周囲の人に関すること】

21. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと

22. 子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと

23. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周囲の目が気になる

24. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと

25. 急に時に頼れる人がいない

26. その他 ()

27. 特になし

小学生児童保護者用

2. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問11 ご両親の現在の就労状況は次の表のどのタイプですか。また、1年後はどのような予定か(変更のない方も)お答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)
※ひとり親家庭の場合は、父親または母親の該当する欄にご記入ください。

(1)母親		就業状況	現在	1 年後
	パートタイム就労 (育児・介護休業 中も含む)	月当たり 120 時間以上		
		月 当 たり 48 時間以上 120 時間未満		
		月 当 たり 48 時間未満		
	現在は就労していない			

(2)父親		就業状況	現在	1年後
	フルタイム就労 (育児・介護休業中も含む)			
	パートタイム就労 (育児・介護休業 中も含む)	月当たり 120 時間以上		
月 当 たり 48 時間以上 120 時間未満				
		月 当 たり 48 時間未満		
	現在は就労していない			

問12 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。
(1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。
※複数の収入源がある場合(父親が勤労収入、母親に事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1. 収入はない(0円)

2. 100万円未満

3. 100～200万円未満

4. 200～250万円未満

5. 250～300万円未満

6. 300～400万円未満

7. 400～600万円未満

8. 600～800万円未満

9. 800～1,000万円未満

10. 1,000～2,000万円未満

11. 2,000～3,000万円未満

12. 3,000万円以上

3. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 13 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、必要な時に利用したいと思うものをお答えください。(①～⑬の事業ごとに、それぞれあてはまるものに○)

※別紙【中央区の主な子育て支援施設・事業】の「2. 子育て支援事業」をご覧ください。

事業名	知っている	利用したことがある	今後必要な時に利用したい
① 子ども家庭支援センターの子育て相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 保健所・保健センターの子育て、栄養、歯科などの相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 中央区地域家庭教育推進協議会が開催する家庭教育学習会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 教育センターの教育相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ トワイライトステイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 子どもジョイントステイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 病児・病後児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ ファミリー・サポート・センター※1	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ 子どもほっとライン	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ 学童クラブ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ 子どもの居場所「ブレディ」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫ 子育てガイドブック	はい いいえ	はい いいえ	
⑬ 子ども発達支援センター ゆりのき※2	はい いいえ	はい いいえ	

※1⑧ファミリー・サポート・センターは中央区社会福祉協議会に委託して実施

※2⑬子ども発達支援センターゆりのきは、発達や育ちに支援が必要な子どもとその家族に対して、適切な相談や支援を行う、地域の療育の拠点で平成 30 年 4 月に開設

4. お子さんの病氣やケガの際の対応についてうかがいます。

問 14 この1年間に、お子さんが病氣やケガをしたことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ 問 14-1へ 2. なかった ⇒ 問 15 (P.7)へ

問 14-1 この1年間に、お子さんが病氣やケガをした場合に取りった対処方法と、その日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○をし、口内に日数を記入)

※平日程度の場合も1日とカウントしてください。

※父親が半日、母親が半日交替で休んだ場合でも、それぞれ1日とカウントしてください。

1年間の対処方法		日数	
1. 父親が仕事を休んで子どもを見た			日程度 ⇒問 14-2へ
2. 母親が仕事を休んで子どもを見た			日程度
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た			日程度
4. 区の病児・病後児保育を利用した			日程度
5. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった			日程度
6. 民間の訪問型病児保育サービス (ベビーシッター等) を利用した			日程度
7. その他 ()			日程度 ⇒問 14-4へ

問 14-2 問 14-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。できれば区の病児・病後児保育を利用したいと思われましたか。(1つに○をし、口内に日数を記入)

※区の病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、入室前診断が必要となります。

1. できれば利用したいと思った 日/程度 ⇒ 問 14-4へ
2. 利用したいとは思わなかった ⇒ 問 14-3へ

問 14-3 「利用したいとは思わなかった」理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気の時は子どもの看病をしたい
2. 病気の子どもを他人に看てもらうのは不安である
3. サービスの質に不安がある
4. 立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない
5. 利用手続きが煩雑で面倒である
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料・利用方法などシステムがよくわからない
8. 定員が少なく当日預けられる保障がない
9. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない
10. その他 ()

問 14-4 病児・病後児保育が小学校高学年でも利用できるとした場合、何年生まで利用したいですか。(1つに○)

1. 4年生 2. 5年生 3. 6年生

5. お子さんの子育て支援事業の不定期な利用についてうかがいます。

問 15 お子さんについて、この1年間で家族の通院、冠婚葬祭、就労などの目的で不定期に利用した事業と、そのおおよその利用日数をお答えください。

(あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入)
※別紙【中央区の主な子育て支援施設・事業】の「2. 子育て支援事業」をご覧のうえご回答ください。

利用している事業	日数 (年間)	
1. トワイライトステイ		日 程度
2. ファミリー・サポーター・センター		日 程度
3. 区の事業以外の民間保育サービス (ベビーシッター等)		日 程度
4. その他 ()		日 程度
5. 利用していない		

問 16 問 15 で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 事業があることを知らなかった
2. 特に利用する必要がある
3. 利用したい事業がない
4. サービスの質に不安がある
5. 子どもが馴染むかどうか不安である
6. 立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない
7. 利用手続きが煩雑で面倒である
8. 利用料がかかる・高い
9. 利用料・利用方法などシステムがよくわからない
10. その他 ()



問 17 お子さんについて、家族の通院、冠婚葬祭、就労などの目的で、一時的な預かり事業の利用希望についてうかがいます。

- ① 今後、利用したいですか。(1つに○)
- ② ①で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。利用したい事業を選んでください。
(あてはまるものすべてに○)
- ③ 利用目的別に希望日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○、日数を□内に記入)
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

①利用希望	
1. 利用したい	2. 利用する必要はない

②利用したい事業	
1. トワイライトステイ	
2. ファミリー・サポーター・センター	
3. その他 ()	

③利用目的		日数 (年間)	
ア. 家族の通院			日 程度
イ. 冠婚葬祭、学校行事			日 程度
ウ. 不特定の就労			日 程度
エ. 親の勉強、資格取得			日 程度
オ. ボランティア、地域活動			日 程度
カ. 買物、趣味の活動、リフレッシュ目的			日 程度
キ. その他 ()			日 程度

問 18 宿泊を伴う一時預かりについてうかがいます。
① この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などにより、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか。預け先がありましたか。預け先が見つからなかった場合も含みます。(1つに○)
② ①で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。対処方法とその日数をお答えください。
(あてはまるものすべてに○、□内に日数を記入)

①状況	
1. あった	2. なかった

②対処方法		宿泊日数 (年間)
1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった		
2. 子どもショートステイを利用した		
3. 2. 以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した		
4. 子どもを同行させた		
5. その他 ()		

6. 小学校における放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 19 小学校低学年(1～3年生)の方におうかがいます。お子さんについて、低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後の)時間をどのような場所で過ごしていますか。また、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○をし、口内に日数を記入)

※別紙【中央区の主な子育て支援施設・事業】の「3. 放課後支援事業」をご覧ください。
※児童館で行う学童クラブを利用したい場合は「3.」を選択してください。

低学年の放課後の過ごし方	過当たり現在の状況	過当たり希望日数
1. 自宅 (近所での友人との遊びを含む)	日程度	日程度
2. 祖父母宅や親戚宅	日程度	日程度
3. 学童クラブ (区で実施している事業) ⇒ 問 20～23 へ	日程度	日程度
4. 子どもの居場所「ブレイディ」 ⇒ 問 20～22・24 へ	日程度	日程度
5. 児童館 (区立)	日程度	日程度
6. ファミリー・サポート・センター	日程度	日程度
7. 学校の放課後活動 (ミニバスケットボールクラブ等) など	日程度	日程度
8. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など (民間の学童クラブを含む))	日程度	日程度
9. その他 ()	日程度	日程度

問 20 全学年の方におうかがいます。現在、低学年の方は高学年になった時の希望をご回答ください。
お子さんについて、高学年(4～6年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後の)時間をどのような場所で過ごしていますか。また、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○をし、口内に日数を記入)

※児童館で行う学童クラブを利用したい場合は「3.」を選択してください。

高学年の放課後の過ごし方	過当たり現在の状況 (高学年の方のみ)	過当たり希望日数 (全学年の方)
1. 自宅 (近所での友人との遊びを含む)	日程度	日程度
2. 祖父母宅や親戚宅	日程度	日程度
3. 学童クラブ (区で実施している事業) ⇒ 問 21～23 へ	日程度	日程度
4. 子どもの居場所「ブレイディ」 ⇒ 問 21・22・24 へ	日程度	日程度
5. 児童館 (区立)	日程度	日程度
6. ファミリー・サポート・センター	日程度	日程度
7. 学校の放課後活動 (ミニバスケットボールクラブ等) など	日程度	日程度
8. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など (民間の学童クラブを含む))	日程度	日程度
9. その他 ()	日程度	日程度

問 21 問 19 または問 20 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「ブレイディ」」に○をつけた方にかがいます。お子さんについて、平日の下校後から利用したい時間帯をお答えください。(口内に時間を記入)
※利用したい時間帯は、「17時」のように24時間制でご記入ください。

下校時から 時まで

問 22 問 19 または問 20 で「3. 学童クラブ」「4. 子どもの居場所「ブレイディ」」に○をつけた方にかがいます。土曜日やお子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の「学童クラブ」「ブレイディ」の利用希望をお答えください。(それぞれ1つに○をし、口内に時間を記入)

※利用したい時間帯は、「17時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日	1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい	利用したい時間帯
	2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい	時から 時まで
	3. 利用する必要はない	
(2) 夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中	1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい	利用したい時間帯
	2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい	時から 時まで
	3. 利用する必要はない	

問 23 問 19 または問 20 で「3. 学童クラブ」に○をつけた方にかがいます。「学童クラブを利用したい」理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅に近い等、便利だから
2. 放課後の居場所として学童クラブ以外にはよく知らないから
3. 連絡帳などを使って保護者と職員のコミュニケーションが取れる
4. 家庭的な雰囲気の中で過ごせる
5. 他の学区の友達と一緒にになれる
6. 保護者会や父母の会行事で他の保護者や職員と交流できる
7. 施設・設備が充実している
8. 児童館全体を使って、のびのび遊ぶことができる
9. 児童館行事に参加しやすい
10. その他 ()

問 24 問 19 または問 20 で「4. 子どもの居場所「ブレイディ」」に○をつけた方にかがいます。「子どもの居場所「ブレイディ」を利用したい」理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅に近い等、便利だから
2. 児童館で行う学童クラブと比べ、移動がなく安全である
3. 参加が自由 (必要な時だけ参加できる) で、6年生まで継続して使える
4. 就労していないが、子どもの学習や遊びの環境として良いと思う
5. 兄弟やクラスの友達と一緒に通える
6. 地域のサポーターによる行事や工作などの各種教室がある
7. 学校の放課後活動 (ミニバスケット、わんぱく相撲や羽根つき大会の練習など) に参加しやすい
8. その他 ()

問 25 子育てをしていて、次のように感じることはありますか。

	①～⑧の事柄に関し、1～4のあてはまるもの1つに○			
	1 よく感じる	2 時々感じる	3 あまり感じない	4 まったく感じない
① 子育てが楽しい	1	2	3	4
② 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
③ 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
④ 子どものことでどうしてよいかわからなくなる	1	2	3	4
⑤ 自分の時間が取れず自由がない	1	2	3	4
⑥ 子育てに不安を感じる	1	2	3	4
⑦ 子育てに負担を感じる	1	2	3	4
⑧ 仕事と子育ての両立が難しい	1	2	3	4

問 26 あなたは、子育てに関する情報を主としてどこから(または、誰から)入手していますか。

- (あてはまるものすべてに○)
1. 親族

2. 隣近所の人、知人、友人

3. SNSで知り合った友人

4. 子育てサークルの仲間

5. 学校

6. 区役所や区の機関の窓口

7. 「区のおしらせ 中央」やパンフレット

8. 子育てガイドブック

9. インターネット (携帯電話・スマートフォン利用)

10. インターネット (パソコン利用)

11. テレビ、ラジオ、新聞

12. 子育て雑誌

13. その他 ()

14. 情報の入手先がわからない

問 27 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。(3つまで選んで○)

1. 子どもの発達や育児、しつけについて

2. 子ども向けイベント情報

3. 医療機関情報

4. 学校の紹介・特徴

5. 経済的支援制度に関する情報

6. 公園などの遊び場の情報

7. 病気や障害に関する相談窓口

8. アレルギーのある子ども向けの情報

9. 子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報

10. 地域の祭り、イベントなどの情報

11. その他 ()

問 28 近所や地域の人とのつきあいは、どの程度していますか。(1つに○)

1. あいさつする程度

2. 時々立ち話をする

3. 家に上がって話をする

4. 食事に行ったり、家族ぐるみでつきあっている

5. 困っている時に相談したり助け合ったりしている

6. ほとんどつきあいはない

小学生児童保護者用

問 29 地域の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。
(①～⑧の活動ごとに、親・子別にあてはまるものに○)

	(1) 親		(2) 子ども	
	参加している	今後参加したい	参加している	今後参加したい
① 保護者会・PTA	はい いいえ	はい いいえ		
② 町会・自治会活動	はい いいえ	はい いいえ		
③ 町会・自治会主催の子ども向けイベント	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 地域で活動するサークル(子育てサークル等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 地域伝統行事(祭り等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 地域のスポーツ少年団	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 社会奉仕活動団体(ボーイスカウトやライオンズクラブ等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ その他 ()	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 30 中央区は子育てがしやすいまぢだと思えますか。(1つに○)

1. とてもしやすいまぢだと思う

2. どちらかといえば、しやすいまぢだと思う

3. あまりしやすいまぢだとは思わない

4. しやすいまぢだとは思わない

5. わからない

問 31 以前(3～5年前)に比べ、中央区の子育て環境は良くなったと思いますか。(1つに○)

1. とても良くなったと思う

2. どちらかといえば良くなったと思う

3. あまり変わらない

4. どちらかといえば悪くなったと思う

5. 最近転入してきてよくわからない

6. わからない

問 32 あなたの世帯(家庭)では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

項 目	1	2	3
	まったくない	何度かあった	頻繁にあった
① 必要な食料が買えなかった	1	2	3
② 必要な衣料が買えなかった	1	2	3
③ 電気料金の滞納	1	2	3
④ 電話料金の滞納	1	2	3
⑤ ガス料金の滞納	1	2	3
⑥ 水道料金の滞納	1	2	3
⑦ 家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3

問 33 最後に区の子育て支援施策に関して意見等がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。**11月15日(木)**までに、投函してください。(切手不要)

中央区 子育て支援に関するニーズ調査結果 報告書

平成 3 1 （2019）年 3 月 発行

刊行物登録番号
3 0 - 1 0 2

発行 中央区 福祉保健部 保育計画課
〒104-8404 東京都中央区築地一丁目 1 番 1 号
電話：0 3 - 3 5 4 6 - 5 7 3 8 （直通）

実施 株式会社ぎょうせい
〒136-8575 東京都江東区新木場一丁目18番11号
電話：0 3 - 6 8 9 2 - 6 7 5 0 （代表）